

地方独立行政法人
大阪産業技術研究所

令和2年度

業 務 年 報



地方独立行政法人
大阪産業技術研究所

Osaka Research Institute of Industrial Science and Technology

目 次

1. 概要	3
(1) 基本理念・行動指針	3
(2) 設立目的及び事業内容	4
2. 組織と業務	5
(1) 組織	5
(2) 業務	6
(3) 職員の配置	8
3. 研究業務	12
(1) 基盤研究	12
(2) 発展研究	16
(3) プロジェクト研究	16
(4) 特別研究	17
(5) 共同研究	24
(6) 高度受託研究	30
(7) 研究発表	33
(A) 論文発表	33
(B) 口頭発表	40
(C) 著書・総説・解説・その他	51
(D) 講演・講習会・セミナー等	55
(E) 研究発表会	62
(8) 受賞等	64
4. 技術支援業務	65
(1) 公募型共同開発事業	65
(2) 受託研究・簡易受託研究	65
(3) 依頼試験	66
(4) 施設・設備の開放	66
(5) 開放研究室・創業支援研究室	67
5. 指導普及業務	69
(1) 技術指導	69
(A) 指導相談	69
(B) 現地相談等	70
(C) 技術評価	70
(2) 技術普及	71
(A) 実用化支援	71
(B) 包括的技術支援協定	71
(C) 研究発表会	72
(D) セミナー・講演会	73
(E) 技術講習会	76
(F) ラボツアー	76
(3) 人材育成	77
(A) オーダーメイド研修	77
(B) レディメイド研修	78
(C) 学生の技術指導	78
(4) 情報の発信	79
(A) 情報の提供	79
(B) 図書資料の整備	81
(C) 展示会・相談会	81
(D) 新聞掲載・メディア配信等	82
6. 技術交流業務	83
(1) 団体・研究会への支援	83
(2) 職員の派遣	84
(A) 講師等の派遣	84

(B) 役員・委員・指導員等の派遣 対外的技術協力／兼職・受嘱	89
(C) 研究事業への協力	95
(3) 大学との連携	95
(4) 自治体との連携	97
(5) 他機関との連携	97
(6) 産業技術連携推進会議	99
(7) 自主企画研究会	100
(8) コンソーシアム	100
(9) イベント	101
(A) 共催イベント	101
(B) 後援事業等	101
(10) 見学者	102
7. 職員の研修・留学	103
8. 知的財産	105
(1) 令和2年度中に出願・登録・承継等された知的財産	105
(A) 特許出願	105
(B) 特許登録	106
(C) プログラムの著作物承継	108
(2) 保有知的財産一覧（令和2年度末時点）	108
(A) 公開特許出願	108
(B) 特許権	115
(C) 営業秘密	131
(D) 商標登録	131
(E) プログラムの著作物	132
9. 業務運営	133
(1) 理事会	133
(2) 経営会議	133
(3) 運営会議	133
(4) 大阪府市地方独立行政法人評価委員会	133
(5) 経営諮問会議	134
(6) 安全衛生委員会	134
10. 中期目標・年度計画と業務実績の評価結果	136
(1) 第1期中期目標（概要）	136
(2) 令和2年度年度計画（概要）	138
(3) 令和2年度の主な取組	141
(4) 令和2年度の業務実績の評価結果	141
11. 参考	145
(1) 収入・支出	145
(2) 設備	146
(A) 主要新設機器	146
(B) 主要設備機器	147
(3) 沿革	159
(4) 土地及び建物	161

1. 概要

(1) 基本理念・行動指針

【基本理念】

大阪の地で生まれた私たちの研究所は、総合的な技術支援を通じて企業を
支え、地域産業の発展に貢献します。

【行動指針】

- ・幅広い産業分野に対応する中核的な公設試験研究機関として、産業界の将来を見据えた多様な技術シーズを開発するとともに、企業ニーズに即した技術的支援を常に提供します。
- ・高度な技術的支援の提供のために、自らの研究力・技術力・専門性の向上に努めます。
- ・信頼される研究所として、法およびその精神を遵守し、高い倫理観を持って公平公正に業務を行います。
- ・安全で働きやすい職場環境を築くとともに、自らの仕事に誇りを持ち、互いに協力し合う組織をつくります。

(2) 設立目的及び事業内容

地方独立行政法人大阪産業技術研究所（以下「大阪技術研」という。）は、産業技術に関する試験、研究その他の支援を行うとともに、これらの成果の普及及び実用化を促進することにより、産業技術とものづくりを支える知と技術の支援拠点として、中小企業の振興等を図り、大阪経済及び産業の発展並びに住民生活の向上に寄与することを目的とし、次に掲げる業務を行っています。

- ① 産業技術に関する試験、研究、相談その他の支援を行うこと。
- ② 前号の業務に係る成果の普及及び実用化を促進すること。
- ③ 大阪技術研の施設及び設備の提供に関すること。
- ④ 産業技術に関する情報を収集し、及び提供すること。
- ⑤ 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(2) 業務

・経営企画部

経営上の理念・戦略・方針、法人経営の企画・運営、理事会、経営会議及び経営諮問会議の運営、中期計画・年度計画、大阪府市地方独立行政法人大阪産業技術研究所評価委員会、和泉センターの運営会議の運営、規程・規約等の制定・改廃の総合調整、職員の採用計画、職員研修の企画及び総合調整、設立団体及び外部機関との連携及び調整（他部・研究部分掌のものを除く。）、監査対応（監事監査及び内部監査に限る。）、報道対応の統括（経営企画部長が統括する。）、広聴及び情報公開、視察対応（海外及び行政等に関するものに限る。）、外部機関等との連携協定の統括、新規事業開拓、関西広域連合の所内総合調整、設備の共同利用等並びに人材交流、職員表彰に関する事、その他経営企画に関する事。

・総務管理部

総務、公印及び文書の管理、組織・人事、職員の採用事務、給与、福利厚生、労働組合、兼業・兼職事務、総務システムの運用・管理、コンプライアンス、危機管理、調査照会（他部署専管分野のものを除く）、財務運営・資金管理、予算・決算、出納、入札・契約事務、監査対応（他部分掌のものを除く。）、依頼試験手数料等の収入、物品の購入等、労働安全衛生、食堂、財産・物品の管理、契約物品の履行確認、施設・設備の管理・改修、省エネルギー対策、その他他部・研究部、技術サポートセンターに属さない事。

・業務推進部

研究業務、競争的資金研究、共同研究、高度受託研究、研究ノートの管理、公募型共同開発事業、秘密保持契約、無償貸与物品（研究業務に関するもの）、特許出願、特許の維持管理、知的財産会議、発明委員会、海外留学制度、業務実績の把握（他部分掌のものを除く。）、その他業務推進に関する事。

・顧客サービス部

依頼試験・簡易受託研究・装置使用・施設使用（料金設定、報告書発行など。）、総合的な相談窓口、利用者登録ならびに来所受付、設備機器整備計画（購入・修理・保守・廃棄を含む。）、機器の利用促進、インキュベーション施設、マーケティングリサーチ、現地相談、技術移転や実用化、中小企業の支援機関との連携、技術審査、図書室の運用・管理、広報業務の推進、所内システム等の運用・管理（情報セキュリティを含む。）、業務実績の把握（他部分掌のものを除く。）、刊行物の発行、Web等を活用した情報発信、関西広域連合の情報の共有・活用・発信、企業マッチング等の技術コーディネート、技術講習会等技術普及、技術者育成、学生受入、視察対応（他部分掌のものを除く。）、講師派遣、業界団体の登録、その他顧客サービスに関する事。

・加工成形研究部

特殊加工、積層造形、精密加工、塑性加工、プラスチック成形加工、その他加工成形に関する事。

・金属材料研究部

鋳造、金属熱処理、トライボロジー、材料の微細構造評価、金属加工プロセス、その他金属材料に関する事。

・金属表面処理研究部

金属分析、表面改質、めっき、腐食・防食、電池、その他金属表面処理に関する事。

・電子・機械システム研究部

電子デバイス開発、微細加工、センサ・センシング技術、メカトロニクス、電子システム、その他電子・機械システムに関する事。

・製品信頼性研究部

電子計測・EMC、電気計測・静電気・電気絶縁材料、応用光学、生活科学、輸送包装、その他製品信頼性に関する事。

・応用材料化学研究部

環境化学、バイオ、セラミックス、エネルギー、その他応用材料化学に関する事。

・高分子機能材料研究部

機能性有機・高分子材料、生活関連材料、環境関連材料、繊維・皮革製品の評価・分析、その他高分子機能材料に関する事。

・技術サポートセンター

依頼試験・設備機器開放に関すること（他研究部分掌のものを除く。）。人材育成に関すること（他研究部分掌のものを除く。）。

・企画部

森之宮センターの業務に係る計画及び調整並びに推進、森之宮センターの運営会議の運営、研究成果の普及及び特許等の活用、外部研究資金、大学及び他の研究機関との連携、産業技術に係る情報の収集及び調査分析、業務に係る統計及び資料の整備、通信ネットワーク及び端末機器の整備、広報に関すること。

・総務部

職員の人事、給与、福利厚生、安全衛生、森之宮センターの業務の進行管理及び業務改善、組織及び職制、文書及び公印並びに規程の制定改廃、情報公開、予算、決算及び物品、資金管理、現金の出納管理、使用料、手数料等の収納、契約の締結並びに業務委託の入札、所管施設等の管理及び整備、大阪市との連絡調整。他の部の主管に属しないこと。

・有機材料研究部

化成品その他の有機材料、高分子材料及び繊維に関すること。

・生物・生活材料研究部

微生物及び酵素、食品、界面活性剤、化粧品に関すること。

・電子材料研究部

電磁気材料及び光機能材料、ガラス及びセラミックス、めっきその他の表面処理及び薄膜に関すること。

・物質・材料研究部

プラスチック、金属及び複合材料並びにこれらの加工技術、製品の評価技術に関すること。

・環境技術研究部

環境浄化技術、環境調和型材料及び炭素材料、生産工程及び製品の環境への影響に係る計測、分析及び制御に関すること。

3. 研究業務

大阪技術研では府内の中小企業が強みを持つ産業分野において、更なる基盤技術力高度化を目指して研究開発を行うとともに、得られた成果は、研究発表会、各種学会・研究会での発表、各学協会への報文投稿等を行っている。また、国や各種財団等の提案公募型の研究開発事業に積極的に応募し、外部資金の獲得を目指すとともに、研究員のレベルアップを図っている。

研究業務はそのステージを明確にするため、基盤研究、発展研究、プロジェクト研究、特別研究、共同研究、高度受託研究の6種類に分類して以下のとおり実施した。

(1) 基盤研究 (75件)

企業への技術移転及び産業界の話題の解決に繋がる基盤技術力や技術シーズの創出、向上を目的とし、併せて大阪技術研の技術力を向上・維持していくために実施する研究

題目	期間	担当者
自然エネルギー・インフラ産業を支えるスマート熱間鍛造技術に関する研究	31. 4. 1 3. 3.31	加工成形研究部 四宮徳章、坪井瑞記
熱化学反応を利用した焼結ダイヤモンド工具の機上ツルーイング技術の開発	2. 4. 1 3. 3.31	加工成形研究部 渡邊幸司、柳田大祐 金属材料研究部 南 久
高速浸窒用鋼の開発	30. 4. 1 3. 3.31	金属材料研究部 横山雄二郎、武村 守
SCM415 に対する希薄アセチレンガスをを用いた真空浸炭速度	31. 4. 1 3. 3.31	金属材料研究部 星野英光
Mg 合金による Al 合金の铸ぐるみ接合技術の開発	31. 4. 1 4. 3.31	金属材料研究部 柴田顕弘
安価元素を利用したチタン合金の表面熱処理技術の開発	2. 4. 1 3. 3.31	金属材料研究部 道山泰宏
気化性防錆剤を用いた気相不動態化処理の応用研究	30. 4. 1 3. 3.31	金属表面処理研究部 佐谷真那実、左藤眞市
固層樹脂による分離分析手法に関する研究	31. 4. 1 3. 3.31	金属表面処理研究部 塚原秀和
鉄鋼とアルミニウムのろう付に有効なろう材添加元素の検討	31. 4. 1 3. 3.31	金属表面処理研究部 岡本 明 金属材料研究部 武村 守 加工成形研究部 萩野秀樹
Cr-C 合金めっきの厚めっきに適した前処理条件の検討	31. 4. 1 3. 3.31	金属表面処理研究部 林 彰平、長瀧敬行、 中出卓男
モリブデン系シアノ架橋錯体の二次電池材料への応用	2. 4. 1 4. 3.31	金属表面処理研究部 斉藤 誠、西村 崇
電気 Ni-W-P 合金めっき皮膜のクラック低減化	2. 4. 1 4. 3.31	金属表面処理研究部 長瀧敬行、林 彰平、 中出卓男
難分解性炭素材料中の微量金属分析	2. 4. 1 3. 3.31	金属表面処理研究部 森 隆志
La-Ni-O 系酸化物の高温ひずみ抵抗薄膜への応用	2. 4. 1 5. 3.31	電子・機械システム研究部 筧 芳治、佐藤和郎

題目	期間	担当者
磁性薄膜の磁歪・逆磁歪効果の評価手法検討	2. 4. 1 3. 3.31	電子・機械システム研究部 山田義春、中山健吾
電着膜を用いたタッチセンサの骨見え現象の改善方法の検討	2. 4. 1 3. 3.31	電子・機械システム研究部 中山健吾、金岡祐介
車いす上での過ごし方並びに支援項目を考慮した機械学習による活動推定	2. 4. 1 3. 3.31	製品信頼性研究部 袖岡孝好、片桐真子
電気設備異常検知のための劣化時系列解析モデルの開発	2. 4. 1 3. 3.31	製品信頼性研究部 木谷亮太、岩田晋弥
部分放電検出と電流積分電荷法による絶縁劣化診断	31. 4. 1 3. 3.31	製品信頼性研究部 岩田晋弥、木谷亮太
導電性繊維の静電気放電特性に関する評価技術の開発	30. 4. 1 4. 3.31	製品信頼性研究部 平井 学
視点固定型ホログラフィックディスプレイにおける像の拡大	31. 4. 1 3. 3.31	製品信頼性研究部 山東悠介 電子・機械システム研究部 金岡祐介
姿勢推定データに基づく臨床現場での側弯治療方法提案システムの構築	31. 4. 1 3. 3.31	製品信頼性研究部 木谷亮太、山本貴則
正弦半波衝撃による1試料での製品衝撃強さ試験方法の開発	31. 4. 1 4. 3.31	製品信頼性研究部 堀口翔伍、津田和城、 細山 亮
セラミックス接合技術の開発	29. 4. 1 3. 3.31	応用材料化学研究部 園村浩介、尾崎友厚、 長谷川泰則、垣辻 篤 加工成形研究部 片桐一彰、山口拓人 金属材料研究部 田中 努
高分子-無機複合微粒子の開発	31. 4. 1 4. 3.31	応用材料化学研究部 吉岡弥生 高分子機能材料研究部 永廣卓哉
マイクロ構造の制御によるセラミックスの高機能化	31. 4. 1 4. 3.31	応用材料化学研究部 尾崎友厚、陶山 剛、 園村浩介、長谷川泰則
特異な反応場を有するヒドリド系還元触媒の開発	31. 4. 1 4. 3.31	応用材料化学研究部 林 寛一
有機-無機ハイブリッド微粒子のワンポット合成と粒子特性の同時制御	30. 4. 1 3. 3.31	高分子機能材料研究部 道志 智
植物油脂肪酸を側鎖に有するポリマーの合成とネットワーク化による機能性材料の調製	30. 4. 1 3. 3.31	高分子機能材料研究部 井上陽太郎
チタンフィルムを基板に用いたペロブスカイト型太陽電池の開発	30. 4. 1 3. 3.31	高分子機能材料研究部 田中 剛、中川雅美
石油ガス転換触媒の開発	31. 4. 1 3. 3.31	高分子機能材料研究部 永廣卓哉、道志 智
フィチン酸を活用した機能性多孔質材料の合成とプロトン伝導材料への応用	2. 4. 1 3. 3.31	高分子機能材料研究部 前田和紀
色材及び物体表面の光学特性とその評価方法に関する研究	2. 4. 1 5. 3.31	有機材料研究部 吉村由利香、大江 猛
新規ポルフィリノイド系有機半導体の開発	29. 4. 1 3. 3.31	有機材料研究部 高尾優子、森脇和之
炭素ナノ材料の可溶化を指向した新規光化学修飾反応の開発	31. 4. 1 4. 3.31	有機材料研究部 高尾優子、森脇和之、 伊藤貴敏、岩井利之、松元 深 物質・材料研究部 籠 恵太郎

題目	期間	担当者
環境調和型手法によるフラーレンの変換反応	30. 4. 1 3. 3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之、 松元 深、隅野修平
フロー合成によるフラーレン誘導体の合成と精製法の フロー化検討	2. 4. 1 5. 3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之、 松元 深、隅野修平
ヘッドスペース法を用いた放出物質の定量方法の改良 と製品等評価への展開	31. 4. 1 3. 3.31	有機材料研究部 三原正稔、中井猛夫
抗菌・抗バイオフィルム活性を示す機能性脂質の探索	2. 4. 1 4. 3.31	生物・生活材料研究部 永尾寿浩、田中重光
健康に役立つ食品成分の分析法標準化に向けた研究	2. 4. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 畠中芳郎、渡辺 嘉、 山内朝夫、吉井未貴
テラーメード構造油脂を用いたエーテル脂質の消化 吸収動態推定	2. 4. 1 7. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博、渡辺 嘉、 佐藤博文、川野真太郎
生理活性物質の修飾と機能性評価に関する研究	2. 4. 1 5. 3.31	生物・生活材料研究部 木曾太郎、桐生高明
アルドン酸生産効率化のための糖酸化活性の誘導 法の開発	2. 4. 1 5. 3.31	生物・生活材料研究部 桐生高明、木曾太郎
ホスト-ゲスト化学に基づく分子認識架橋を利用した 機能性ソフトマテリアル創製	2. 4. 1 4. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博、佐藤博文、 川野真太郎
高極性溶媒に対する低分子ゲル化・増粘剤の開発と 会合体形成機構の解明	29. 4. 1 4. 3.31	生物・生活材料研究部 懸橋理枝、東海直治、 中川 充
様々な溶液中でゲル化・増粘可能な機能性界面活性 剤の開発	2. 4. 1 5. 3.31	生物・生活材料研究部 懸橋理枝、東海直治、 中川 充
電解析出によるフレキシブル基板用酸化物系薄膜 ダイオードの開発	2. 4. 1 5. 3.31	電子材料研究部 玉井聡行、渡辺 充
センシング機能を組み込んだ高分子ハイブリッド薄膜 材料の創製	29. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 中村優志、御田村紘志、 渡瀬星児
環境負荷の少ないマンガンシリサイド系熱電材料の 開発	2. 4. 1 5. 3.31	電子材料研究部 谷 淳一、石川弘通
水溶液プロセスによるジルコニア構造体機能皮膜の 作製と応用	2. 4. 1 5. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、品川 勉、 池田慎吾 研究管理監 千金正也
柔軟な構造を有するイオン伝導性無機材料の創製	2. 4. 1 5. 3.31	電子材料研究部 高橋雅也、山本真理、 加藤敦隆
磁性半導体ナノ粒子とナノインクの開発	2. 4. 1 6. 3.31	電子材料研究部 玉井聡行、柏木行康、 斉藤大志
2点バルブゲート金型を用いた射出成形品の外観不 良改善	2. 4. 1 5. 3.31	物質・材料研究部 山田浩二、東 青史、 埜 幸作
熱処理によるスチレン系樹脂成形品の耐熱性向上	2. 4. 1 5. 3.31	物質・材料研究部 山田浩二、東 青史、 埜 幸作
エポキシ樹脂の硬化挙動と硬化物の接着性に関する 研究	2. 4. 1 5. 3.31	物質・材料研究部 平野 寛、門多丈治、 岡田哲周
ポリ乳酸系ブレンド材料の高伸長性発現機構の解明	2. 4. 1 4. 3.31	物質・材料研究部 平野 寛、門多丈治、 岡田哲周
光安定剤の分子量がPPフィルムの耐候性に及ぼす 影響	2. 4. 1 3. 3.31	物質・材料研究部 山田浩二、東 青史、 埜 幸作

題目	期間	担当者
ナノカーボン材料が局在化した複合樹脂製造のスケールアップ	2. 4. 1 3. 3.31	物質・材料研究部 籠 恵太郎
粒子配向を制御した高分子複合材料の開発	2. 4. 1 4. 3.31	物質・材料研究部 平野 寛、門多丈治、岡田哲周
フレキシブルな繊維強化プラスチックの特性に及ぼす超弾性合金線材の表面処理の影響	2. 4. 1 4. 3.31	物質・材料研究部 田中基博、山田信司、水内 潔 有機材料研究部 木村 肇
放電プラズマ焼結技術を用いる金属系放熱材料のプロセッシング	2. 4. 1 3. 3.31	物質・材料研究部 山田信司、水内 潔
高度浄水処理用粒状活性炭の新たな性状評価に関する研究	31. 4. 1 5. 3.31	環境技術研究部 福原知子、丸山 純、丸山翔平、岩崎 訓、長谷川貴洋
次世代亜鉛空気電池のための空気極用炭素触媒の開発	28. 4. 1 4. 3.31	環境技術研究部 福原知子、丸山 純、丸山翔平、岩崎 訓、長谷川貴洋
蓄電池の電極における充放電反応分布の解析に関する開発	29. 4. 1 4. 3.31	環境技術研究部 福原知子、丸山 純、丸山翔平、岩崎 訓、長谷川貴洋
化学処理による靱殻活性炭の製造と機能性賦与	2. 4. 1 4. 3.31	環境技術研究部 岩崎 訓、長谷川貴洋、福原知子、丸山 純、丸山翔平
塩類を援用した湿度制御ハイドロゲルの機能向上と実用化に向けた研究	2. 4. 1 4. 3.31	環境技術研究部 岩崎 訓、長谷川貴洋、福原知子、丸山 純、丸山翔平
熱感受性の高いアミラーゼの開発	2. 4. 1 3. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、森芳邦彦、山中勇人、駒 大輔、大橋博之
芳香族化合物の生産における耐熱性酵素の利用	2. 4. 1 5. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、森芳邦彦、山中勇人、駒 大輔、大橋博之
ポリビニルアルコール分解酵素の異種発現技術の開発	2. 4. 1 5. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、森芳邦彦、山中勇人、駒 大輔、大橋博之
芳香族化合物の実生産に向けた基盤技術の構築	2. 4. 1 4. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、森芳邦彦、山中勇人、駒 大輔、大橋博之
バイオプロセスによる高収率配糖体生成技術の開発	2. 4. 1 5. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、森芳邦彦、山中勇人、駒 大輔、大橋博之
環境適応型の新規な耐食性・耐硫化性皮膜の開発	28. 4. 1 4. 3.31	環境技術研究部 野呂美智雄
画像センシングによる人の行動認識に関する研究	29. 4. 1 3. 3.31	環境技術研究部 齋藤 守、北口勝久、西崎陽平
官能評価の自動化に関する研究	29. 4. 1 3. 3.31	環境技術研究部 齋藤 守、北口勝久、西崎陽平
情報フォトニクスにおける撮像技術に関する研究	29. 4. 1 4. 3.31	環境技術研究部 齋藤 守、北口勝久、西崎陽平

(2) 発展研究 (5件)

新材料、新製品の開発に繋がる研究、企業技術の高度化に資する研究又は産業において有用かつ重要と思われる研究

題目	期間	担当者
電着 CFRP を用いた長時間滞空型無人機用モーフイング翼の基礎技術の開発	2. 4. 1 3. 3.31	加工成形研究部 片桐一彰 応用材料化学研究部 山口 真平
酵素を用いる畜肉軟化手法の開発	2. 4. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 畠中芳郎、渡辺 嘉、 山内朝夫、吉井未貴
機能性食品としての GABA を強化した甘酒風飲料の開発	2. 4. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 畠中芳郎、渡辺 嘉、 山内朝夫、吉井未貴
フレキシブルな繊維強化プラスチックの変形挙動の数値解析による評価	2. 4. 1 3. 3.31	物質・材料研究部 山田信司、水内 潔、 田中基博
非接地型力覚呈示デバイスの高性能化を目指した制御系と機構の最適化	2. 4. 1 3. 3.31	物質・材料研究部 武内 孝、長岡 亨、 木元慶久、山田信司

(3) プロジェクト研究 (11件)

府内企業の技術力の高度化や新分野への進出に繋がる研究で、大阪技術研の技術開発力や支援力の高度化にもつながる研究

題目	期間	担当者
AI 人材育成プロジェクト	31. 4. 1 4. 3.31	電子・機械システム研究部 赤井亮太、 喜多俊輔、宮島 健、朴 忠植、金岡祐介、 北川貴弘、佐藤和郎 加工成形研究部 安木誠一 金属材料研究部 濱田真行、横山雄二郎、 平田智丈 総務管理部 木下敏夫
金属積層造形(AM)技術の高度化	2. 4. 1 6. 3.31	加工成形研究部 中本貴之、木村貴広、藤原昂太、 三木隆生、四宮徳章、柳田大祐、渡邊幸司、 萩野秀樹 応用材料化学研究部 尾崎友厚 金属材料研究部 平田智丈、内田壮平、南 久 金属表面処理研究部 岡本 明
電極活物質複合体の膜化・シート化技術の開発	30. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 高橋雅也、山本真理、加藤敦隆
5G移動通信システムの実現に向けた低誘電率樹脂の直接接合技術の開発	31. 4. 1 4. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾、品川 勉 研究管理監 千金正也
実用性と安全性が大幅に改良された無機ナノハイブリッド光触媒塗料の開発	31. 4. 1 4. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾 生物・生活材料研究部 静間基博 研究管理監 千金正也
全固体電池向け積層・バインダー除去装置および量産技術に関する研究開発	2. 4. 1 5. 3.31	電子材料研究部 山本真理、高橋雅也、加藤敦隆
強ひずみ加工を利用したMgおよびTi系水素吸蔵合金の高性能化	31. 4. 1 3. 3.31	物質・材料研究部 武内 孝、長岡 亨、木元慶久、 水内 潔

題目	期間	担当者
発達した規則的細孔を有する黒鉛化炭素垂直配向電極の作製	30. 4. 1 3. 3.31	環境技術研究部 丸山 純 電子材料研究部 品川 勉、渡辺 充
3Dカーボン構造体合成法の拡張および一般化	30. 4. 1 6. 3.31	環境技術研究部 丸山 純
低濃度VOC除去能を有する電子部品製造クリーンルーム用のケミカルフィルタの開発	31. 4. 1 3. 3.31	環境技術研究部 福原知子、岩崎 訓、 長谷川貴洋
海洋生分解性に係る評価手法の確立	2. 8.29 7. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、野呂美智雄、 森芳邦彦、山中勇人、駒 大輔、大橋博之 物質・材料研究部 平野 寛、門多丈治、岡田哲周

(4) 特別研究 (科学研究費助成事業 62 件＋競争的資金研究 58 件)

企業又は大阪技術研の技術力向上に極めて重要であると思われる研究で、国、独立行政法人、特別法により設立された特殊法人、公益法人等の補助事業又は委託事業の指定を受けた研究及び理事長が特に必要と定める研究

日本学術振興会 科学研究費助成事業 (62 件)

題目	期間	担当者
電着樹脂含浸法を用いた CFRP のラティス構造の製造法とその応用基盤技術の開発	2. 4. 1 5. 3.31	加工成形研究部 片桐一彰、奥村俊彦 応用材料化学研究部 陶山 剛、山口真平
革新的な樹脂含浸法による先端複合材料の作製と振動最適化	2. 4. 1 5. 3.31	加工成形研究部 片桐一彰
偏微分方程式による一元的幾何学的特徴評価を基軸とした一気通貫型最適設計製造法	2. 4. 1 4. 3.31	加工成形研究部 三木隆生 製品信頼性研究部 木谷亮太
環境負荷軽減に寄与するプラスチック容器内で実現可能な超高速浸炭技術の確立	2. 4. 1 5. 3.31	金属材料研究部 平田智丈、横山雄二郎、 星野英光 加工成形研究部 山口拓人
はんだ接合部の接合信頼性に及ぼすはんだのクリープ変形機構と累乗則崩壊応力の影響	31. 4. 1 4. 3.31	金属材料研究部 濱田真行
粗大結晶粒金属材料と機械学習を用いた新規アプローチ法による結晶塑性解析の高精度化	2. 4. 1 5. 3.31	金属材料研究部 内田壮平、根津将之、田中 努、 平田智丈
セラミックス複合積層造形物への低温プラズマ処理による S 相の研究	30. 4. 1 4. 3.31	金属表面処理研究部 足立振一郎 加工成形研究部 山口拓人、萩野秀樹 顧客サービス部 柴川元雄 技術サポートセンター 上田順弘
希ガス原子ナノクラスターが分散した微細組織を持つ非晶質合金膜の構造解析と物性評価	31. 4. 1 4. 3.31	金属表面処理研究部 小島淳平
DLC 膜の疲労強度に及ぼす膜内特性分布の影響解明-“超”寿命領域を目指して-	1. 8. 6 3. 3.31	金属表面処理研究部 小島淳平
さび層安定化による鉄筋腐食抑制方法の開発	31. 4. 1 4. 3.31	金属表面処理研究部 左藤真市、佐谷真那実、 岩田孝二
金属空気二次電池用金属酸化物触媒の高活性化および利用率向上	30. 4. 1 3. 3.31	金属表面処理研究部 西村 崇
バイオウルトラサウンド薬学:マイクロダイアフラム開発から覚醒脳への応用展開	30. 6.29 4. 3.31	電子・機械システム研究部 村上修一、佐藤和郎

題目	期間	担当者
非周期・超多層構造によるオールカーボン赤外フィルターの設計指針提示と作製	31. 4. 1 4. 3.31	電子・機械システム研究部 近藤裕佑
歪みエンジニアリングによるフォノンダイナミクス制御とデバイス展開	31. 4. 1 4. 3.31	電子・機械システム研究部 佐藤和郎、村上修一、中山健吾
構造物内部の音源位置推定手法に関する研究	2. 4. 1 4. 3.31	電子・機械システム研究部 喜多俊輔
革新的機械システムの創成を目指したリンク機構のトポロジー最適化法の開発	2. 2.26 3. 3.31	電子・機械システム研究部 宮島 健
メタマテリアル測定空間からなる高周波電磁気特性測定系の実現	2. 4. 1 5. 3.31	製品信頼性研究部 伊藤盛通
実物大立体像の空中浮遊化と超高臨場感を実現するホログラフィック 3D ディスプレイ	2. 4. 1 5. 3.31	製品信頼性研究部 山東悠介 電子・機械システム研究部 佐藤和郎、宮島 健
絶縁劣化現象のマルチスケールでの解明	2. 4. 1 6. 3.31	製品信頼性研究部 岩田晋弥、木谷亮太
実輸送反映高精度試験のための GPS と AI を用いた輸送振動の特徴量自動抽出法の開発	2. 4. 1 5. 3.31	製品信頼性研究部 津田和城、細山 亮、堀口翔伍
概日リズムを取り入れた生活環境下で聞こえるサイン音に対する新評価方法の開発	30. 6.29 4. 3.31	製品信頼性研究部 片桐真子
非ガウス分布をベースとした緩衝設計理論の再構築	30. 4. 1 3. 3.31	製品信頼性研究部 細山 亮、津田和城、堀口翔伍
酸化・還元耐性に優れた固体酸化物形燃料電池の開発	2. 4. 1 6. 3.31	応用材料化学研究部 山口真平、尾崎友厚、陶山 剛
高出力化に対応できる全固体 Li 電池用負極材の開発	30. 4. 1 4. 3.31	応用材料化学研究部 園村浩介
TLP 接合の原理を活用した SiC 系 CMC 向けの拡散接合技術の開発	2. 4. 1 5. 3.31	応用材料化学研究部 尾崎友厚
除染廃棄物仮置場の適正管理に向けたシート状高分子資材の劣化メカニズムの解明	30. 7.18 3. 3.31	高分子機能材料研究部 西村正樹
リサイクルに利用可能な解体性と高耐熱性を併せ持つ易解体性高耐熱粘着技術の開発	30. 4. 1 3. 3.31	高分子機能材料研究部 舘 秀樹
固液界面での高分子重合反応制御による 3 次元微細構造上の均一薄膜の作製	2. 4. 1 5. 3.31	高分子機能材料研究部 二谷真司、前田和紀 統合型研究開発チーム 宇野真由美
高誘電性有機半導体の開発	29. 4. 1 3. 3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之、松元 深、隅野修平
有機薄膜太陽電池の高効率化を指向した新規有機二置換フラーレン誘導体の開発	29. 4. 1 3. 3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之、松元 深、隅野修平
二酸化炭素とバイオマスを利用するカーボネート類の合成	29. 4. 1 3. 3.31	有機材料研究部 三原正稔、中井猛夫
ポリロタキサンを用いた強靱性・高耐熱性ネットワークポリマーの開発	28. 4. 1 3. 3.31	有機材料研究部 大塚恵子、木村 肇、米川盛生、
炭素繊維強化複合材料用新規熱硬化性マトリックス樹脂の創製およびその分子設計	30. 4. 1 3. 3.31	有機材料研究部 木村 肇、米川盛生、大塚恵子
環状オリゴマー構造を基盤とした新規ネットワークポリマーの創製	30. 4. 1 3. 3.31	有機材料研究部 木村 肇、米川盛生、大塚恵子

題目	期間	担当者
低環境負荷型の皮革の加工技術の開発	2. 4. 1 5. 3.31	有機材料研究部 吉村由利香、大江 猛
高度反応制御技術の開発によるフラーレン誘導体の選択的合成	2. 4. 1 5. 3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之、松元 深、隅野修平
有機-無機ハイブリッド化による植物由来超高耐熱材料の創製	31. 4. 1 4. 3.31	有機材料研究部 木村 肇
光ラジカル触媒を用いる位置選択的 C-H 結合の官能基化反応	1. 6.24 4. 3.31	有機材料研究部 隅野修平
増粘効果を有する化学分解性ジェミニ型界面活性剤の開発	29. 4. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博、佐藤博文、川野真太郎 森之宮センター長 小野大助
黄色ブドウ球菌感染時に活性化し皮膚菌叢を健全化する脂質の酵素・微生物生産法の検討	30. 4. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 永尾寿浩、田中重光
分子認識化学を基盤としたキラルマススペクトロメトリーによる定量的キラリティー検出	30. 4. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博、佐藤博文、川野真太郎 森之宮センター長 小野大助
分子鋳型法によるキラルプラズモニック材料の創製	1. 8.30 3. 3.31	生物・生活材料研究部 懸橋理枝、東海直治、中川 充
食油中に発生する有害懸念物質の吸収動態推定	30. 4. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 渡辺 嘉
環境応答性高分子界面活性剤と水系ラテックス間の分子認識架橋によるタフフィルム創製	30. 4. 1 4. 3.31	生物・生活材料研究部 川野真太郎
ヘキソースの C-6 位酸化活性を示す糖酸化菌を用いた新規酸性糖の創製	2. 4. 1 5. 3.31	生物・生活材料研究部 桐生高明
京都御所内の安政期杉戸絵に使用された画材及び制作技法の総合的研究	29. 4. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 木曾太郎、山内朝夫、田中重光
表面改質とビルドアップ表面修飾を経るフレキシブル基板の無電解めっき	31. 4. 1 4. 3.31	電子材料研究部 玉井聡行、渡辺 充、 生物・生活材料研究部 懸橋理枝 金属表面処理研究部 小島淳平
機能分子を活用した機能性ハイブリッド材料の創出	29. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、御田村紘志、中村優志
光を用いた高分子反応の制御による新しい材料設計概念の構築	30. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 御田村紘志、中村優志、渡瀬星児
精密合成プロセスによる層状 Zintl 相半導体の微細組織制御と熱電特性の解明	30. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 谷 淳一、石川弘通
湿式プロセスによる環境型太陽電池の開発	30. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、品川 勉、池田慎吾 研究管理監 千金正也
酸化物系全固体電池に適した微細構造の解明と設計	28. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 高橋雅也、山本真理
電解析出を利用した有機無機ハイブリッドダイオードの開発	29. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡辺 充
シリコンナノ構造制御による全固体電池への応用	31. 4. 1 4. 3.31	電子材料研究部 高橋雅也、山本真理、加藤敦隆
ナノインクから作製した金属電極の仕事関数評価と金属-半導体のコンタクト制御	30. 4. 1 4. 3.31	電子材料研究部 齊藤大志

題目	期間	担当者
遷移金属硫化物の電析およびエネルギーデバイスに向けた構造制御	30. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾、品川 勉 研究管理監 千金正也
金属酸化物ナノ粒子の自己集積による超親水表面の構築と撥水-親水パターンニング	1. 6.13 3. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾 高分子機能材料研究部 道志 智
摩擦攪拌緻密化プロセスによるダイヤモンド分散 Fe 基合金の創製と界面構造の解明	31. 4. 1 3. 3.31	物質・材料研究部 武内 孝、長岡 亨、 木元慶久、水内 潔
精密ブロック共重合法による高伸張ポリ乳酸系プラスチック新素材の開発	2. 4. 1 5. 3.31	物質・材料研究部 平野 寛、門多丈治、 岡田哲周
インテリジェント散乱・揺らぎイメージング	2.11.19 7. 3.31	環境技術研究部 西崎陽平
原子レベルで高分散規則配列した金属を含有する炭素系電極触媒の活性・汎用性向上	30. 4. 1 3. 3.31	環境技術研究部 丸山 純 有機材料研究部 高尾優子
窒素固定能を付与した大腸菌による窒素源添加が不要な発酵生産プロセスの基盤構築	2. 4. 1 5. 3.31	環境技術研究部 駒 大輔

競争的資金研究(58件)

題目	期間	担当者	事業名
モーフィング翼と高効率電力制御技術を用いた長時間飛行可能な小型ソーラー無人機の開発	2.11. 9 4. 3.31	加工成形研究部 片桐一彰 電子・機械システム研究部 朴 忠植 応用材料化学研究部 山口真平	和泉市ものづくり技術・商品開発事業
プレス機自らが考えて動く機械学習を活用した知能化成形技術の構築	2. 9.26 6. 3.31	加工成形研究部 四宮徳章、 坪井瑞記、安木誠一 電子・機械システム研究部 喜多俊輔	天田財団 研究開発助成
高周波およびレーザを用いた部分的な組織制御による強度とプレス成形性の両立	2. 9.26 5. 3.31	加工成形研究部 坪井瑞記、 四宮徳章、山口拓人	天田財団 研究開発助成
金属3Dプリンターにおけるマルエージング鋼の造形条件・熱処理条件の確立と品質保証	2. 8.12 3. 2.18	加工成形研究部 中本貴之、 木村貴広、三木隆生、藤原昂太	わかやま産業振興財団未来企業育成事業
ガラスレンズ成形用 CVD-SiC 金型の高エネルギー研削加工技術の開発	1. 7. 2 3. 3.10	加工成形研究部 渡邊幸司、柳田大祐 金属材料研究部 南 久	経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)
レーザ積層造形法による金属間化合物分散型耐熱アルミニウム合金の創製	1. 8. 1 3. 7.31	加工成形研究部 木村貴広、藤原昂太 中本貴之、三木隆生 応用材料化学研究部 尾崎友厚	軽金属奨学会 課題研究
非モルテンプール型レーザークラディングによる超耐熱玉軸受(ボールベアリング)の開発	30. 8. 7 3. 2.28	加工成形研究部 山口拓人、萩野秀樹	経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)
雰囲気制御を利用した WC-Co 超硬合金のレーザメタルデポジション技術の開発	30. 9.25 4. 3.31	加工成形研究部 山口拓人、萩野秀樹	天田財団 研究開発助成
(参加会議名)20th CIRP CONFERENCE ON ELECTRO PHYSICAL AND CHEMICAL MACHINING (ISEM2020)	2. 2. 7 3. 1.21	加工成形研究部 柳田大祐	天田財団 国際交流助成
金属積層造形のための幾何学形状制約付大規模トポロジー最適化システムの開発	3. 1.19 5. 1.31	加工成形研究部 三木隆生	NEDO 官民による若手研究者発掘支援事業
3次元表面形状制御を利用した革新的マルチマテリアル化技術の構築	1.10. 1 4. 3.31	金属材料研究部 田中 努、平田智丈、 内田壮平、根津将之 加工成形研究部 中本貴之、 木村貴広、四宮徳章、三木隆生	天田財団 研究開発助成

題目	期間	担当者	事業名
輸送機器の軽量化に資する高強度新難燃性マグネシウム合金溶加材を用いたAI制御溶接技術による高速鉄道車両用腰掛フレームの開発	2. 4. 1 3. 3. 5	金属材料研究部 田中 努、平田智丈、濱田真行、根津将之 技術サポートセンター 小栗泰造、森岡亮治郎、川端 敦	経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)
極細糸半田の断線抑制を目指した加工プロセスの開発	2. 9.26 6. 3.31	金属材料研究部 濱田真行、根津将之、内田壮平、田中 努、平田智丈、柴田顕弘、松室光昭、武村 守	天田財団 研究開発助成
船用ディーゼルエンジン向けホワイトメタル軸受の耐久性向上に資する高強度ホワイトメタルの開発	2.11. 2 4. 3.31	金属材料研究部 濱田真行	JST 研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)トライアウト
真空アーク蒸着法による立方晶窒化ホウ素膜の合成技術の開発	30. 9.25 3. 3.31	金属表面处理研究部 上田侑正、小島淳平 応用材料化学研究部 園村浩介 経営企画部 三浦健一	天田財団 研究開発助成
レアメタルフリー透明遮熱・断熱エコシートの開発	1.10. 1 2. 9.30	電子・機械システム研究部 近藤裕佑、寛 芳治、佐藤和郎 高分子機能材料研究部 日置亜也子	JST 研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)シーズ育成タイプ(FS)
レアメタルフリー透明遮熱・断熱エコシートの開発	2.12. 1 4. 3.31	電子・機械システム研究部 近藤裕佑、寛 芳治、佐藤和郎 高分子機能材料研究部 日置亜也子	JST 研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)産学共同[本格型]
ポリアミドを基軸とする新規海洋生分解性材料の開発	1. 7.24 3. 7.31	応用材料化学研究部 増井昭彦、井川 聡、柿倉泰明 物質・材料研究部 平野 寛	NEDO 先導研究プログラム/エネルギー・環境新技術先導研究プログラム
光スイッチ型海洋分解性の可食プラスチックの開発研究	2. 8.24 5. 2.28	応用材料化学研究部 増井昭彦、井川 聡、柿倉泰明	NEDO ムーンショット型研究開発事業
貫通多孔体シートを用いた固体電解質層の自立化・薄層化技術の開発	30. 4.16 3. 3.31	応用材料化学研究部 長谷川泰則、園村浩介 研究管理監 櫻井芳昭 電子・機械システム研究部 佐藤和郎、村上修一、田村智子	NEDO 先進・革新蓄電池材料評価技術開発(第2期)
セラミックス板のレーザ突合せ溶接技術の開発	2. 9.26 5. 3.31	応用材料化学研究部 園村浩介、尾崎友厚、長谷川泰則 加工成形研究部 片桐一彰、山口拓人 金属材料研究部 田中 努 応用材料化学研究部 垣辻 篤	天田財団 研究開発助成
ディーゼル微粒子状物質の高効率な捕集と燃焼を実現する革新的な触媒フィルターの提案	2.11. 2 4. 3.31	高分子機能材料研究部 道志 智	住友電工グループ社会貢献基金学術・研究助成
フレキシブルエレクトロニクスの量産化に向けた耐久試験装置の高度化	2. 4. 1 3. 2.28	高分子機能材料研究部 前田和紀、二谷真司、統合型研究開発チーム 宇野真由美、小森真梨子 電子材料研究部 柏木行康、斉藤大志 物質・材料研究部 山田信司 電子・機械システム研究部 喜多俊輔	経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)

題目	期間	担当者	事業名
PEFC用イオン液体含浸型 Pt/MPC 高活性・高耐久カソード触媒合成技術の研究開発	2. 7.31 4. 6.30	高分子機能材料研究部 井上陽太郎	NEDO 燃料電池等利用の飛躍的拡大に向けた共通課題解決型産学官連携研究開発事業(再委託)
楕円状ポリアミド微粒子の紫外線防御剤への応用	1.12.10 3.12. 9	高分子機能材料研究部 中橋明子	コーセーコスメトロジー 研究財団研究助成
チタン単系ペロブスカイト型太陽電池の研究開発	2.11. 2 3.10.29	高分子機能材料研究部 田中 剛、 中川雅美	JST 研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP)トライアウト
スマートテキスタイルに向けた高屈曲性・高排熱性を有する不織布配線素子の開発	1.11.18 2.11.30	高分子機能材料研究部 二谷真司、 前田和紀 統合型研究開発チーム 宇野真由美、 小森真梨子	JST 研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP)試験研究-2
繊維加工技術を活用した繊維センシング材の新技术開発	2.11.24 3. 2.28	統合型研究開発チーム 宇野真由美、 小森真梨子 電子・機械システム研究部 金岡祐介	石川県産業創出支援機構新たな需要を取り込む新技术・新製品開発支援事業
木質リグニン由来次世代マテリアルの製造・利用技術等の開発	2. 6.15 7. 3.31	有機材料研究部 木村 肇、 米川盛生、大塚恵子	農林水産省農水研究推進
次世代有機半導体製造に向けた高生産性フロー合成プロセスの開発	1.11.18 2.11.30	有機材料研究部 伊藤貴敏、 岩井利之、松元 深、隅野修平	JST 研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP)試験研究-2
給食施設での調理時の小麦アレルギーの混入リスクに関する研究	31. 4. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 山内朝夫	ニッポンハム研究助成
ひまし油誘導体を用いた金属ナノ材料の成形技術	2. 4. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 中川 充	油脂工業会館研究助成
医療・バイオ分野で使用する樹脂製品の表面吸着評価	2.11.18 3. 3.31	生物・生活材料研究部 畠中芳郎、 渡辺 嘉、山内朝夫、吉井未貴	経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)
アトピー性皮膚環境を改善するプロバイオティクスおよび皮膚・腸管環境の創生	1.11.18 3. 3.31	生物・生活材料研究部 永尾寿浩	JST 研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP)試験研究-2
アトピー性皮膚炎や肌荒れを緩和する機能性脂肪酸のスマート酵母を用いた生産・精製法の開発	2. 8.31 3. 3.31	生物・生活材料研究部 永尾寿浩、 田中重光	経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)
新規 AD 治療薬の開発に向けた希少機能性脂肪酸の利用と精製法の確立	2. 4. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 永尾寿浩	AMED 橋渡し研究戦略的推進プログラム/シリーズ A
認知機能維持効果を強化した介護食品素材開発	2.11. 2 3. 3.31	生物・生活材料研究部 渡辺 嘉	JST 研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP)トライアウト
化学的手法に基づくキラルプラズモニックナノ構造体の作製および設計技術	2. 4. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 中川 充	京都大学化学研究所 化学関連分野の深化・連携を基軸とする先端・学際グローバル研究拠点

題目	期間	担当者	事業名
分子認識を活用した質量分析による光学異性分析	2. 4. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博	大阪大学産業科学研究所物質・デバイス領域共同研究
通電塑性加工によりナノ・マイクロ組織制御された高性能 Mg 系熱電材料の創製	2. 9.26 6. 3.31	電子材料研究部 谷 淳一	天田財団 研究開発助成
実用性と安全性が大幅に改良された無機ナノハイブリッド光触媒塗料の開発	2. 4. 1 3. 3. 5	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾 生物・生活材料研究部 静間基博 研究管理監 千金正也	経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)
自発的冷却促進機構を有する高性能車載用冷却器	2. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 池田慎吾	JST 研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP) NexTEP B
バインダフリー全固体 LIB の開発	30. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 高橋雅也、山本真理、加藤敦隆	NEDO 先進・革新蓄電池材料評価技術開発
5G移動通信システムの実現に向けた低誘電率樹脂の直接接合技術の開発	2. 4. 1 3. 3. 5	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾、中谷真大、品川 勉 研究管理監 千金正也	経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)
全固体電池向け積層・バインダー除去装置および量産技術に関する研究開発	2. 8.19 3. 3. 5	電子材料研究部 山本真理、高橋雅也、加藤敦隆	経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)
格子欠陥制御された水素吸蔵合金の量産化技術開発	2. 4. 1 5. 3.31	物質・材料研究部 木元慶久	トヨタモビリティ研究助成
ハードメタル部材の創製に向けた高エントロピー合金の高速超塑性化	30. 9.25 4. 3.31	物質材料研究部 渡辺博行	天田財団 研究開発助成
Unmixed Joint of A1050 and C1020 by Friction Stir Butt Welding	2. 4. 1 4. 3.31	物質・材料研究部 長岡 亨	天田財団 研究開発助成
蓄電デバイスの高性能化に資するアルミ・銅ハイブリッドバスバーの開発	2. 8.31 5. 2.28	物質・材料研究部 長岡 亨	経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)
難接合材料を逆活用した接合/分離統合技術の確立	1.11. 1 4. 3.31	物質・材料研究部 長岡 亨	JST 未来社会創造事業
摩擦攪拌接合と冷間圧延による異種金属接合界面の構造制御	1.11.18 3. 3.31	物質・材料研究部 長岡 亨、武内 孝、木元慶久、山田浩二、平野 寛、門田丈治	JST 研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP)試験研究-2
発達した規則的細孔を有する黒鉛化炭素垂直配向電極の作製	30. 4. 1 3. 3.31	環境技術研究部 丸山 純 電子材料研究部 渡辺 充、品川 勉	日本板硝子研究成果普及
Helical Pore Alignment on Cylindrical Carbon	2. 4. 1 4. 3.31	環境技術研究部 丸山 純	日本板硝子研究成果普及
有機化学・高分子化学を基盤とする構造規則性炭素材料の合成	2. 4. 1 3. 3.31	環境技術研究部 丸山 純	九州大学先端物質化学研究所物質・デバイス領域共同研究拠点
3Dカーボン構造体合成法の拡張および一般化	30.10. 1 6. 2.28	環境技術研究部 丸山 純	JST 戦略的創造研究推進事 CREST
芳香族化合物の高生産プラットフォーム菌株を用いたヒドロキシチロソールの新たな生産方法の開発	1. 9. 2 2. 8.31	環境技術研究部 駒 大輔	JST 研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP) 試験研究

題目	期間	担当者	事業名
海洋生分解性に係る評価手法の確立(生分解性試料の実海域浸漬試験の実施とその生分解及び物性評価試験)	2. 8.24 5. 2.28	環境技術研究部 大本貴士、 野呂美智雄、森芳邦彦、山中勇人、 駒 大輔、大橋博之 物質・材料研究部 平野 寛、 門多丈治、岡田哲周	NEDO 海洋生分解プラスチック事業
低濃度VOC除去能を有する電子部品製造クリーンルーム用のケミカルフィルタの開発	2. 4. 1 3. 3. 5	環境技術研究部 福原知子、 岩崎 訓、長谷川貴洋	経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)

JST: 国立研究開発法人科学技術振興機構

NEDO: 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

AMED: 国立研究開発法人日本医療研究開発機構

(5) 共同研究

大阪技術研の技術シーズ等を含むリソースと研究開発に意欲のある企業又は大学等と、課題を分担して実施する研究

【大学等】(93件)

題目	期間	担当者	共同研究機関
金属積層造形技術の高度化を目指したトポロジー最適化に関する研究	30. 2. 8 3. 3.31	加工成形研究部 三木隆生、中本貴之、 木村貴広 金属材料研究部 南 久、	京都大学
高融点金属の積層造形と液体金属用試料セルの開発	1. 7. 1 3. 3.31	加工成形研究部 中本貴之、木村貴広、 三木隆生	京都大学
チタン粉末の積層造形および組織制御による高性能化	1. 9.11 3. 3.31	加工成形研究部 中本貴之、木村貴広	鳥取大学
レーザ表面処理による高機能化Ni基金属間化合物合金層の作製と特性評価	2. 8. 1 3. 3.31	加工成形研究部 山口拓人、萩野秀樹 金属材料研究部 道山泰宏	大阪府立大学
Ni基金属間化合物合金を用いた熱間鍛造金型の実証試験	2. 8. 1 3. 3.31	加工成形研究部 四宮徳章、坪井瑞記	大阪府立大学
鉄系材料の水素・脱水素化挙動調査と形成メカニズムの解明	1. 9.17 3. 3.31	金属材料研究部 平田智丈、 横山雄二郎	産業技術総合研究所
インプラント用低ヤング率 TiNbSn 合金の摺動特性の研究	2. 5. 1 3. 3.31	金属材料研究部 道山泰宏	東北大学
AIを活用した破断面解析技術の開発	2. 5. 1 4. 3.31	金属材料研究部 濱田真行、平田智丈 電子・機械システム研究部 喜多俊輔、	大阪府立大学
鋳造法による金属基複合材料の開発	2.12. 2 3. 3.31	金属材料研究部 松室光昭	近畿大学
ナノインデントーによる高純度Al合金の力学的特性評価	30. 6. 1 3. 3.31	金属表面処理研究部 小島淳平	大阪府立大学
真空アーク蒸着による新規機能性膜の形成	31. 1. 7 3. 3.31	金属表面処理研究部 上田侑正、 小島淳平 応用材料化学研究部 園村浩介	豊橋技術科学大学
イオンビーム照射による高分子材料表面のDLC化とその物性に関する研究	2. 4. 1 3. 3.31	金属表面処理研究部 小島淳平、 三浦健一、上田侑正	京都工芸繊維大学 同志社大学
革新的二次電池に対する分析技術高度化に関する研究	2. 4. 1 4. 3.31	金属表面処理研究部 芥藤 誠、 西村 崇	産業技術総合研究所

題目	期間	担当者	共同研究機関
第 63 回分析技術共同研究(ベタライトの分析)	2. 6. 5 2.12.28	金属表面処理研究部 塚原秀和、 山内尚彦、森 隆志	産業技術連携推進会議知的基盤部会分析分科会
電析法を用いたパラジウムナノ微粒子の作製の研究	2. 6.29 3. 3.31	金属表面処理研究部 西村 崇、 斉藤 誠	東京電機大学
銅めっきプロセスにおける素材活性化状態の電気化学的検討(2)	2.11.30 3. 3.31	金属表面処理研究部 長瀧敬行	大阪府鍍金工業組合
マルチモーダル耳介個人認証による精度向上に関する検討	2. 5.11 3. 3.31	電子・機械システム研究部 喜多俊輔	関西大学
架橋グラフェン超格子デバイスの作製と評価	30. 7. 1 3. 3.31	電子・機械システム研究部 佐藤和郎、 村上修一、中山健吾	大阪府立大学
ミリ波帯域における電磁波の吸収・透過・反射特性の研究	1.10.21 2. 4.30	製品信頼性研究部 伊藤盛通、 田中健一郎	兵庫県立大学
粒子設計技術によるセラミックス部材の高性能化	2. 7.13 3. 3.31	応用化学材料研究部 陶山 剛	大阪府立大学
短寿命活性種を用いた殺菌技術の開発	2. 9.10 3. 3.31	応用材料化学研究部 井川 聡、 増井昭彦、柿倉泰明 高分子機能材料研究部 中島陽一	大阪大学
循環型社会を目指したスマートインテリジェントマテリアルの探索2	3. 2.15 4. 3.31	応用材料化学研究部 林 寛一 高分子機能材料研究部 舘 秀樹	大阪府立大学
木質ガス化ガスによる固体酸化物形燃料電池の発電技術開発	3. 3.22 4. 3.31	応用材料化学研究部 山口真平	京都大学
梅花皮焼きの器に注いだ飲料の香気分析	30.12. 3 4. 3.31	高分子機能材料研究部 喜多幸司	大阪産業大学
高分子微粒子の形状制御に関する検討	1. 9. 1 3. 3.31	高分子機能材料研究部 中橋明子、 舘 秀樹	神戸大学
特殊環境下における材料分析手法に関する研究	1. 7. 1 4. 3.31	高分子機能材料研究部 道志 智、 前田和紀、永廣卓哉	産業技術総合研究所
高性能 UV ナノインプリント材料の開発・評価および応用	2. 4.10 4. 3.31	高分子機能材料研究部 舘 秀樹、 井上陽太郎、中橋明子、田中 剛	大阪府立大学
イオン液体を用いた宇宙用リチウムイオン電池の低温環境における作動とその解析	2.10.19 3. 3.31	高分子機能材料研究部 井上陽太郎	関西大学
機能性材料の創製に関する研究	2.11.16 3. 3.31	高分子機能材料研究部 道志 智、 前田和紀、青戸義希	大阪府立大学
ヒト嗅覚受容情報と機器分析情報との連携可能性の検討	3. 2. 1 3. 7.21	高分子機能材料研究部 喜多幸司	大阪大学
リアルタイム周波数解析可能なセンサデバイスに関する研究開発	2.12. 1 3. 3.31	統合型研究開発チーム 宇野真由美、 小森真梨子 電子・機械システム研究部 山田義春、 田中恒久、村上修一、	大阪市立大学
有機薄膜太陽電池の高効率化に関する研究	2. 4. 1 3. 3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、森脇和之、 岩井利之、松元 深、隅野修平	龍谷大学
有機薄膜太陽電池材料の合成及び物性評価	2. 6. 1 3. 3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之、 松元 深、隅野修平	大阪工業大学
グリーンケミストリーを指向した有機合成	2. 7. 1 3. 3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、三原正稔、 中井猛夫	近畿大学

題目	期間	担当者	共同研究機関
新規芳香族ジアミンの開発	2. 8. 1 3. 3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、三原正稔 中井猛夫	大阪府立大学
光ラジカル触媒を用いる位置選択的 C-H 結合の官能基化反応	1. 9. 1 4. 3.31	有機材料研究部 隅野修平	大阪府立大学
エポキシ樹脂に関する研究	2. 4. 1 4. 3.31	有機材料研究部 木村 肇、米川盛生	近畿大学
改質リグニン由来熱硬化性樹脂の開発	31. 4. 1 5. 3.31	有機材料研究部 木村 肇、大塚恵子、 米川盛生	森林研究・整備 機構 森林総合 研究所
フローマイクロ法を利用したポリエーテル系天然有機化合物の合成とその構造確認に関する研究	2. 4. 1 3. 3.31	有機材料研究部 岩井利之、 生物・生活材料研究部 静間基博	大阪市立大学
質量分析法による低分子ゲル化剤の構造解析	2. 7. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 懸橋理枝、 東海直治、中川 充	公立鳥取環境大 学
毛髪処理に伴う表面状態変化の観察	2. 1. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 懸橋理枝、 東海直治、中川 充	神戸大学
腐植酸の錯生成に伴う状態変化の観察	2.11. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 懸橋理枝、 東海直治、中川 充	神戸大学
化学的手法に基づくキラルプラズモニックナノ構造体の作製および設計技術	2. 7. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 中川 充	京都大学 東京理科大学
質量分析を利用したキラリティー検出	2. 9. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博	大阪工業大学
超分子相互作用を利用した材料創成	2. 9. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博、 川野真太郎、佐藤博文 森之宮センター長 小野大助	大阪工業大学
質量分析法を活用した有機金属錯体への光学活性物質のエナンチオ選択的錯形成定量評価	2. 9. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博、 佐藤博文	大阪市立大学
光学活性化合物の CPL 挙動	2. 3. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博	近畿大学
分子認識を活用した質量分析による光学異性分析	2. 9. 1 3. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博	大阪大学
金属触媒担持ポリマーの作製と反応性	2. 7. 1 3. 3.31	電子材料研究部 品川 勉	大阪工業大学
室温で固体発光するヒ素含有白金(II)錯体の開発	2. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、 御田村紘志、中村優志	京都工芸繊維大 学
有機 π 電子系と重金属錯体ユニットからなる多元系元素ブロックの創製と機能の開拓	2. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、 御田村紘志、中村優志	広島大学
元素ブロックをハイブリッド化した固体りん光薄膜の光物性評価	2. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、 御田村紘志、中村優志	北海道大学
ハイブリッド型電荷注入発光素子の作製	2. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、 御田村紘志、中村優志	京都大学
ハイブリッド薄膜ダイオードの作製と特性評価	2. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、 御田村紘志、中村優志	東京工業大学

題目	期間	担当者	共同研究機関
半導体ハイブリッド薄膜の作製と特性評価	2. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、 御田村紘志、中村優志	京都工芸繊維大 学
ハイブリッド高分子微粒子の分光学的構造解析	2. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、 御田村紘志、中村優志	大阪工業大学
有機無機ハイブリッド材料の作製と機能発現ならびに物性評価	2. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、 御田村紘志、中村優志	大阪電気通信大 学
発光微粒子流体の発光特性の評価	2. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、 御田村紘志、中村優志	摂南大学
室温で固体りん光発光する遷移金属錯体の発光メカニズムの解明	2. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、 御田村紘志、中村優志	京都工芸繊維大 学
酸化物センサーの開発	2. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、品川 勉	豊橋技術科学大 学
有機無機ハイブリッドの分光分析ならびに構造解析	2. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、 御田村紘志、中村優志	京都工芸繊維大 学
チタニアハイブリッドによる屈折率制御材料の創製	2. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、 御田村紘志、中村優志	早稲田大学
ハイブリッド発光材料の光物理挙動の解析	1.11. 1 5. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、 御田村紘志、中村優志	大阪大学
レーザー光学材料の光物性評価に関する研究	2.12. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、中村優志	大阪大学
含ケイ素化合物ならびにハイブリッド材料の光物性評価	2.12. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、中村優志	倉敷芸術科学大 学
有機無機ハイブリッド型りん光発光材料の作製と物性評価	2. 4. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、渡辺 充、 御田村紘志、中村優志	大阪工業大学
含金属有機機能材料の構造解析および光学的機能評価	2.10. 1 3. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、中村優志 生物・生活材料研究部 静間基博	兵庫県工業技術 センター
高分子電解質多層膜によるポリマーフィルム表面修飾技術の開発	2. 4. 1 4. 3.31	電子材料研究部 玉井聡行、渡辺 充	和歌山大学
金属酸化物の電子物性評価	2. 4. 1 4. 3.31	電子材料研究部 玉井聡行、渡辺 充	大阪府立大学
チタン系歯科材料の開発	2. 9. 1 3. 3.31	電子材料研究部 小林靖之	大阪歯科大学
歯科生体材料の評価	2.10. 1 3. 3.31	電子材料研究部 小林靖之	大阪歯科大学
電子線グラフトによる繊維表面の撥水・撥油化	2. 9. 1 3. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾、 中谷真大	京都工芸繊維大 学
粒子の表面特性制御による材料創生	2.10. 1 3. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾、 中谷真大	奈良工業高等専 門学校
硫酸銅めっき浴の電気化学評価	3. 1. 4 3. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾	大阪府立大学
合金の溶解挙動に関する研究	3. 1. 4 3. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾	関西大学
異種材料の突合せ摩擦攪拌接合における材料流動挙動の解明	2. 4. 1 3. 3.31	物質・材料研究部 長岡 亨	大阪大学

題目	期間	担当者	共同研究機関
摩擦攪拌プロセスによる軽金属材料の改質	2. 4. 1 3. 3.31	物質・材料研究部 木元慶久	大阪大学
高性能触媒による精密共重合体の物性に関する研究	3. 3.23 3. 3.31	物質・材料研究部 平野 寛、門田丈治、岡田哲周	東京都立大学
線虫と芳香族化合物生産菌の相互作用に関する研究	28. 4. 1 3. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、森芳邦彦、山中勇人、駒 大輔	Centre d'Immunologie de Marseille-Luminy
芳香族アミノ酸の生産における培養温度の影響解析とその改善 -代謝改変大腸菌による芳香族化合物の大量生産-	2. 4. 1 3. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、森芳邦彦、山中勇人、駒 大輔、大橋博之	大阪工業大学
有用物質生産やエネルギー創出に関わる微生物の育種とその利用に関する研究	28. 4. 1 3. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、森芳邦彦、山中勇人、駒 大輔、大橋博之	大阪市立大学
生活習慣病を予防する新規機能性米の無機ヒ素およびカドミウム蓄積特性の把握	2. 4. 1 3. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、野呂美智雄、山中勇人、大橋博之	大手前栄養学院専門学校
文化財修復に使用した接着剤の除去方法についての研究	3. 2. 1 8. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、森芳邦彦、山中勇人、駒 大輔、大橋博之	国立文化財機構 東京文化財研究所
海洋生分解性に係る評価手法の確立	3. 3.12 5. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、野呂美智雄、森芳邦彦、山中勇人、駒 大輔、大橋博之 物質・材料研究部 平野 寛、門田丈治、岡田哲周	産業技術総合研究所
産業用酵素の実用化研究	28. 2. 8 5. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、森芳邦彦、山中勇人、駒 大輔、大橋博之	産業技術総合研究所
病原体の生活環を阻害する有用物質の探索と構造調査	3. 2. 1 3. 3.31	環境技術研究部 山内朝夫、大本貴士、駒 大輔、大橋博之	大阪大学
モノリス炭化物に関する研究	2. 4. 1 3. 3.31	環境技術研究部 福原知子、丸山 純、丸山翔平	大阪大学
炭素材料における円二色性に関する研究	2. 6. 1 3. 3.31	環境技術研究部 丸山 純	熊本県産業技術センター
炭素材料における真空紫外光円二色性に関する研究	2. 7. 1 3. 3.31	環境技術研究部 丸山 純、丸山翔平 電子材料研究部 品川 勉	広島大学
高度浄水処理用粒状活性炭に関する研究	2. 4. 1 3. 3.31	環境技術研究部 福原知子	大阪市水道局
高度浄水処理用粒状活性炭に関する研究	2. 4. 1 3. 3.31	環境技術研究部 福原知子	大阪広域水道企業団
熱処理海砂の表面官能基の測定	2.11. 1 3. 3.31	環境技術研究部 福原知子	神戸女学院大学
情報フォトニクスにおける撮像技術に関する研究	31. 4. 1 4. 3.31	環境技術研究部 齋藤 守、西崎陽平	大阪大学

【特別共同研究】（1件）

題目	期間	担当者	共同研究機関	事業名
高効率非鉛圧電薄膜発電システムの実証展開	2. 4. 1 5. 3.31	電子・機械システム研究部 村上修一、佐藤和郎 応用材料化学研究部 尾崎友厚	大阪府立 大学	戦略的創造研究推進事業

【民間企業等】（27件）

題目	期間	担当者
ハイブリッドレーザを用いたレーザ加工技術の高度化(2)	1.12.25 3. 6.30	加工成形研究部 山口拓人、萩野秀樹、柳田大祐
混合粉を用いた LMD 用新規合金の調査研究	2. 8. 1 3. 7.31	加工成形研究部 山口拓人、萩野秀樹 金属材料研究部 武村 守、田中 努、根津将之
インプラント製造に資する純チタンの鍛造と強度向上に関する研究	2. 8.24 2.12.28	加工成形研究部 四宮徳章、坪井瑞記、中本貴之、 木村貴広、藤原昂太、三木隆生 金属材料研究部 道山泰宏、
Al 合金、Cu 合金の DED 方式特性調査	2. 9.14 3. 3.31	加工成形研究部 中本貴之、三木隆生、柳田大祐、 山口拓人、木村貴広、藤原昂太、萩野秀樹 金属材料研究部 内田壮平、辰巳亮太、柴田顕弘、 松室光昭、南 久
オーステナイト系ステンレスの高速温間絞り工法の高度化	2. 9.25 3. 3.31	加工成形研究部 四宮徳章、坪井瑞記
セルロースナノファイバーを複合化した炭素繊維強化樹脂の強度特性	2.10. 1 3. 1.31	加工成形研究部 片桐一彰、奥村俊彦 高分子機能材料研究部 道志 智 応用材料化学研究部 園村浩介、山口真平、陶山 剛
金属 3D 積層造形技術の確立	2.10. 1 3. 3.31	加工成形研究部 木村貴広、中本貴之、藤原昂太、 三木隆生 金属材料研究部 内田壮平
アルミニウム合金粉末の金属積層造形に関する研究	2. 2. 1 3. 1.31	加工成形研究部 木村貴広、中本貴之、三木隆生 応用材料化学研究部 陶山 剛
Cu 合金粉末の造形条件の探索と造形体の特性評価	2. 3.23 2. 5.22	加工成形研究部 中本貴之、木村貴広、三木隆生 金属材料研究部 内田壮平、
高温水中での DLC 膜の摩耗特性評価	2. 4. 1 3. 3.31	金属材料研究部 道山泰宏、柴田顕弘
高温圧縮特性に優れた鉄基 casting 材料の開発	1. 7.17 2. 7.16	金属材料研究部 武村 守、松室光昭、柴田顕弘 金属表面処理研究部 山内尚彦、岡本 明 加工成形研究部 四宮徳章
フェライト相を利用した鉄基耐熱材料の開発	2. 9.28 3. 9.27	金属材料研究部 武村 守、松室光昭、横山雄二郎、 柴田顕弘 金属表面処理研究部 山内尚彦、岡本 明 加工成形研究部 四宮徳章
リチウムイオン電池用無機バインダに関する研究(3)	2. 7. 1 2.10.31	金属表面処理研究部 齊藤 誠、西村 崇
高温用ひずみ抵抗薄膜の耐酸化性向上に係る研究	3. 1.14 3. 3.13	電子・機械システム研究部 箕 芳治、佐藤和郎

題目	期間	担当者
新規殺菌技術の研究開発	31. 4. 1 2. 7.16	応用材料化学研究部 井川 聡、増井昭彦、中島陽一
新規殺菌技術の研究開発	1. 7. 1 4. 6.30	応用材料化学研究部 井川 聡、増井昭彦、柿倉泰明 高分子機能材料研究部 中島陽一
全固体リチウム電池用新規炭素系負極材 料の開発	2. 5.20 3. 3.31	応用材料化学研究部 園村浩介、長谷川泰則 研究管理監 櫻井芳昭
スピネル酸化物再生触媒の実用化研究	2. 5.29 4. 3.31	応用材料化学研究部 山口真平、尾崎友厚、陶山 剛
硫化物系固体電解質を用いたリチウムイ オン二次電池用電極コンポジット製造に関 する研究	2.10. 1 3. 3.31	応用材料化学研究部 長谷川泰則、園村浩介 研究管理監 櫻井芳昭
機能性塗料の開発	2.10. 1 3. 9.30	応用材料化学研究部 陶山 剛 高分子機能材料研究部 舘 秀樹
アモルファス軟磁性材料の微細構造観察	3. 1.22 3. 2.28	応用材料化学研究部 尾崎友厚
小形チャンバーを用いた二酸化塩素発生 量の測定に関する研究	2. 2. 1 2. 6.30	応用材料化学研究部 林 寛一、小河 宏
車用消臭・芳香製品の開発	1. 6.17 2. 6.19	高分子機能材料研究部 喜多幸司
機能性接着剤の開発	1.11.11 3. 5.10	高分子機能材料研究部 舘 秀樹、井上陽太郎、中橋明子、 田中 剛、二谷真司
車用消臭・芳香製品の開発(7)	2. 6.22 3. 6.18	高分子機能材料研究部 喜多幸司
e-テキスタイルを活用した繊維資材の開 発	2. 4.20 2. 9.30	統合型研究開発チーム 宇野真由美、小森真梨子 電子・機械システム研究部 金岡祐介
e-テキスタイルを活用した繊維資材の開 発(2)	2.12. 1 3. 5.31	統合型研究開発チーム 宇野真由美、小森真梨子 電子・機械システム研究部 金岡祐介

(6) 高度受託研究 (32件)

企業等における新技術・製品開発または製造における技術課題の解決、改善またはその方法の研究

題目	期間	担当者
亜鉛の圧延シミュレーション	2.12.17 3. 3.16	加工成形研究部 四宮徳章、坪井瑞記
特殊鋼における窒化品質に及ぼす窒化 条件の影響	2. 2. 1 2. 4.30	金属材料研究部 内田壮平、根津将之
ビッカース硬度に優れる新規ホワイトメタル の開発	2. 9. 1 3. 2.28	金属材料研究部 濱田真行、武村 守、松室光昭、 柴田顕弘、根津将之
医療用高強度極細ステンレスロープの耐 食性向上に関する研究開発2	2. 8. 3 2.10.30	金属表面処理研究部 佐谷真那実、左藤真市、 岩田孝二、長瀧敬行、小島淳平
医療用高強度極細ステンレスロープの耐 食性向上に関する研究開発3	2.12.21 3. 3.31	金属表面処理研究部 佐谷真那実、左藤真市、岩田孝二 金属材料研究部 濱田真行
日本鉄鋼認証標準物質認証値決定分析	3. 2. 1 3. 3.31	金属表面処理研究部 塚原秀和、森 隆志

題目	期間	担当者
MEMS センサの開発	2. 6.20 3. 6.19	電子・機械システム研究部 山田義春、村上修一 統合型研究開発チーム 宇野真由美
小型赤外光源の開発	2. 8. 3 2.11.30	電子・機械システム研究部 村上修一、佐藤和郎、 山田義春、近藤裕佑、中山健吾
コロナウイルス感染症対策用の音声聞き取りやすい新しいパーティションの開発と評価	3. 3.15 3. 7.30	製品信頼性研究部 片桐真子 袖岡孝好
空調機用ドレントラップの減圧試験	2.10.15 3. 2.15	応用材料化学研究部 山口真平
SA チラノヘックスの繊維境界部および内部の透過型電子顕微鏡による解析	2.11. 1 3. 3.31	応用材料化学研究部 尾崎友厚
NIST 粒子を用いた測定原理の異なる粒子径測定装置間の相関性評価	3. 1. 5 3. 3.12	応用材料化学研究部 陶山 剛
ネズミ忌避材(2MT)の放散持続性能評価	3. 1.12 3. 3.26	応用材料化学研究部 小河 宏、柿倉泰明
粘着テープの性能評価および開発に関する研究 (5)	1.10.15 2.10.14	高分子機能材料研究部 舘 秀樹、井上陽太郎、中橋明子、 田中 剛、 応用材料化学研究部 小河 宏
ガラスコーティング液の原料配合比の検討	1.11.15 3. 3.31	高分子機能材料研究部 日置亜也子、陰地威史 応用材料化学研究部 小河 宏、林 寛一 金属表面処理研究部 小島淳平
環境温度を考慮した不織布保護マットの力学的保護性能評価	2. 3. 9 2.10.30	高分子機能材料研究部 西村正樹
ポリ袋の臭気透過性評価	2. 4. 1 2. 4.30	高分子機能材料研究部 喜多幸司
簡易トイレ用凝固剤の消臭性能評価	2. 4. 1 2. 7.17	高分子機能材料研究部 喜多幸司
タイルカーペットおよび長尺シートから放散する2-エチル-1-ヘキサノールの測定(4)	2. 4. 1 3. 3.31	高分子機能材料研究部 喜多幸司
消臭製品の臭気物質に対する性能評価	2. 5. 1 2. 7.31	高分子機能材料研究部 喜多幸司
食品保存袋の臭気バリア性能の評価	2. 7. 1 2. 8.31	高分子機能材料研究部 喜多幸司
昇華精製実験及び昇華精製物の液体クロマトグラフによる純度評価	2. 7. 1 2. 9.30	高分子機能材料研究部 田中 剛 応用材料化学研究部 林 寛一
樹脂フィルムの土壌燻蒸剤成分の透過性評価(2)	2. 8.17 2.10.30	高分子機能材料研究部 喜多幸司
試料の吸着能力調査	2. 9. 1 3. 2.28	高分子機能材料研究部 喜多幸司、道志 智、 前田和紀、青戸義希、日置亜也子、井上陽太郎
樹脂フィルムのアンモニアガス透過性評価	2.10. 1 2.10.30	高分子機能材料研究部 喜多幸司
保護シートの摩擦特性評価	2.10.12 2.11.13	高分子機能材料研究部 西村正樹、堀口結以
昇華精製実験及び昇華精製物の液体クロマトグラフによる純度評価(2)	2.10.28 2.12.31	高分子機能材料研究部 田中 剛 応用材料化学研究部 林 寛一

題目	期間	担当者
粘着テープの性能評価および開発に関する研究 (6)	2.11. 2 3.10.29	高分子機能材料研究部 舘 秀樹、井上陽太郎、中橋明子、 田中 剛、二谷真司 応用材料化学研究部 小河 宏
簡易トイレ用凝固剤処理袋の臭気透過性評価	2.12.14 3. 1.29	高分子機能材料研究部 喜多幸司
おむつ保管袋の模擬排泄臭に対する臭気透過性評価	3. 2. 1 3. 2.28	高分子機能材料研究部 喜多幸司
ナノテクノロジーによる新機能開発	2. 7.13 2.10.30	統合型研究開発チーム 宇野真由美、小森真梨子 高分子機能材料研究部 日置亜也子 応用材料化学研究部 陶山 剛
「高信頼性フレキシブルプリント配線板(FPC)の折り畳み試験方法に関する標準化」における JIS 開発に関わる検証試験	2.12. 8 3. 3. 5	統合型研究開発チーム 宇野真由美、小森真梨子 金属材料研究部 田中 努、根津将之、平田智丈

(7) 研究発表

大阪技術研が行った試験、研究について、その成果を各種学会・研究会等で論文発表、口頭発表等により公表し、普及を図った。(主発表者にアンダーラインを付記した。)

(A) 論文発表(91件)

【研究管理監】(1件)

題目	発表者名	掲載誌名
Preparation of Sword-Type Leaf-Like Zirconium Oxide Films by Electrolysis	<u>千金正也</u>	J. Electrochemical Society, 30 (2020) 102512

【加工成形研究部】(9件)

題目	発表者名	掲載誌名
Vibration characteristics of carbon fiber reinforced composites fabricated by electrodeposition molding method	片桐一彰、 <u>他</u>	Proceedings of the 15th International Conference on Motion and Vibration, (2020) P-10018
Manufacturing method of the heat-storable carbon fiber reinforced plastics with applying trans-1,4-polybutadiene by using cellulose nanofibers and electrodeposition solution	<u>片桐一彰</u> 、山口真平、川北園美、尾崎友厚、園村浩介、他	J. Energy Storage, 31 (2020) 101636
Effects of the Cellulose Nanofiber/Resin Layer Inserted in CFRP on the Charpy Impact and Bending Properties	<u>片桐一彰</u> 、奥村俊彦、陶山 剛、山口真平、他	Proceedings of the 16th Asia-Pacific Conference on Fracture and Strength (2020), P00097
An Efficient Manufacturing method of CFRP Lattice Structures by using the Electrodeposition Resin Impregnation Method	<u>片桐一彰</u> 、奥村俊彦、山口真平、陶山 剛、他	Proceedings of the 16th Asia-Pacific Conference on Fracture and Strength (2020), P00053
Electrical discharge truing of a PCD blade tool on a dicing machine	<u>渡邊幸司</u> 、柳田大祐、南 久、他	Procedia CIRP, 95 (2020) 494 (Proceedings of the 20th CIRP Conference on Electro Physical and Chemical Machining (ISEM2020))
In-process fabrication of carbon-dispersed aluminum matrix composite using selective laser melting	<u>木村貴広</u> 、中本貴之、陶山 剛、三木 隆生	Metals, 10 (2020) 619
レーザ積層造形法により作製した Al-Mg-Sc 合金の組織と時効特性	<u>木村貴広</u> 、中本貴之、尾崎友厚、三木隆生、他	軽金属, 70 (2020) 467
Effects of the ambient oxygen concentration on WC-12Co cermet coatings fabricated by laser cladding	<u>山口拓人</u> 、萩野秀樹	Optics & Laser Technology, 139 (2021) 106922 https://doi.org/10.1016/j.optlastec.2021.106922
Electrical Discharge Machining using Copper Electrode made by Additive Manufacturing	<u>柳田大祐</u> 、中本貴之、南 久、三木隆生、内田壮平、木村貴広、渡邊幸司	Procedia CIRP, 95 (2020) 449 (Proceedings of the 20th CIRP Conference on Electro Physical and Chemical Machining (ISEM2020))

【金属材料研究部】(7件)

題目	発表者名	掲載誌名
Electrical Discharge Machining for Sintered Polycrystalline Diamond using Bi-polar Pulse Generator	南 久、渡邊幸司、他	International Journal of Electrical Machining, 26 (2021) 60
Cu-Zn-Mn-Ni ミディアムエントロピー黄銅鑄造材の作製	柴田顕弘、松室光昭、武村 守、他	銅と銅合金, 59 (2020) 24
鑄鉄溶湯に浸漬した超硬合金の界面形成機構	武村 守、松室光昭、柴田顕弘、他	鑄造工学, 93 (2021) 67
Development of Fe-P-C-Cu Immiscible Amorphous Alloys with Liquid Phase Separation	松室光昭、武村 守、他	ISIJ International, 60 (2020) 2615
AlSi10Mg 合金レーザ積層造形体の疲労特性に及ぼす内部空隙の影響	平田智丈、中本貴之、木村貴広	軽金属, 70 (2020) 128
Surface modification by high-speed laser gas carburization in low-alloy steel	平田智丈、山口拓人、横山雄二郎、星野英光	Materials Letters, 280 (2020) 128586
鉄鋼とアルミニウムの異種金属摩擦攪拌接合における金属間化合物の形成挙動に及ぼすツール形状の影響	田中 努、平田智丈、内田壮平、根津将之	軽金属, 70 (2020) 503

【金属表面処理研究部】(6件)

題目	発表者名	掲載誌名
Low-Temperature Plasma Nitriding for Austenitic Stainless Steel Layers with Various Nickel Contents Fabricated via Direct Laser Metal Deposition	足立振一郎、榮川元雄、山口拓人、上田順弘	Coatings, 10 (2020) 365
Relationships between Raman parameters obtained from cyclic indentation impressions on DLC coatings	小島淳平、三浦健一、他	Surface and Interface Analysis, 52 (2020) 859
鉄筋の腐食環境としてのコンクリート内の湿度挙動とぬれ特性	左藤眞市、他	コンクリート工学年次論文集, 42 (2020) 773
CORROSION MECHANISM OF STEEL IN CONCRETE	左藤眞市、他	Advances in Construction Materials Proceedings of the ConMat'20, (2020) 1691
潮解性塩の存在が乾湿繰返しにより形成した鉄さびの腐食抵抗に与える影響	左藤眞市、他	コンクリート構造物の補修、補強、アップグレード論文報告集, 20 (2020) 135
Capacitors consisting of an Aqueous Electrolyte of the Widest Potential Window	斉藤 誠、他	Electrochemistry, 88 (2020) 99

【電子・機械システム研究部】(3件)

題目	発表者名	掲載誌名
Numerical Analysis of Microcoil-Induced Electric Fields and Evaluation of In vivo Magnetic Stimulation of the Mouse Brain	村上修一、佐藤和郎、他	IEEJ TRANSACTIONS ON ELECTRICAL AND ELECTRONIC ENGINEERING, 15 (2020) 1672

題目	発表者名	掲載誌名
Developing a Frequency-Selective Piezoelectric Acoustic Sensor Sensitive to the Audible Frequency Range of Rodents	村上修一、佐藤和郎、 <u>他</u>	IEEJ TRANSACTIONS ON ELECTRICAL AND ELECTRONIC ENGINEERING, 15 (2020) 1816
Investigation of efficient piezoelectric energy harvesting from impulsive force	村上修一、 <u>他</u>	Japanese J. Applied Physics, 59 (2020) SPPD04

【製品信頼性研究部】(6件)

題目	発表者名	掲載誌名
Fast calculation method for parabolic-mirror-reflection holographic 3D display using wavefront segmentation	<u>山東悠介</u> 、佐藤和郎、他	Applied Optics, 59 (2020) 8211
Energy Level Gradient Under Electric Field Revealed by Molecular Dynamics Simulation of Polyethylene and Antioxidant	岩田晋弥、 <u>他</u>	2020 IEEE Conference on Electrical Insulation and Dielectric Phenomena, (2020) 189
緩衝材の応力-ひずみ曲線の形状変更による包装貨物の共振周波数の調整 ～落下時の最大加速度および加振時の加速度実効値の低減効果～	<u>津田和城</u> 、細山 亮、堀口翔伍	日本包装学会誌, 29 (2020) 281
Q(t)-measurement of electrically deteriorated polymeric materials under environmental testing	<u>木谷亮太</u> 、岩田晋弥	Proceedings of ISEIM, (2020) C-3 2001129
Obtaining mechanical shock fragility statistics for simple stochastic cushioning design	<u>堀口翔伍</u> 、他	J. Applied Packaging Research, 12 (2020) 63
正弦半波による1試料での製品衝撃強さ試験	<u>堀口翔伍</u> 、他	日本包装学会誌, 29 (2020) 437

【応用材料化学研究部】(9件)

題目	発表者名	掲載誌名
High Microbicidal Effect of Peroxynitric Acid on Biofilm-Infected Dentin in a Root Carious Tooth Model and Verification of Tissue Safety	井川 聡、 <u>他</u>	J. Oral Biosciences, 62 (2020) 189
Kinetics of bacterial inactivation by peroxynitric acid in the presence of organic contaminants	井川 聡、 <u>他</u>	Applied and Environmental Microbiology, 87 (2021) e01860-20
Kinetics Analysis of the Reactions Between Peroxynitric acid and Amino Acids	井川 聡、中島 陽一、 <u>他</u>	Chemical Research in Toxicology, 33 (2020) 1633
Synthesis and Photo-degradation of Polyphthalaldehydes with Oxime Ether Terminals	<u>林 寛一</u> 、舘 秀樹、他	J. Photopolymer Science and Technology, 33 (2020) 269
Characteristics of solid oxide fuel cells in gasified gases from biomass	<u>山口真平</u> 、他	J. Power Sources, 488 (2021) 229

題目	発表者名	掲載誌名
Synthesis of Hydrophilic Aromatic Polyesteramide Porous Bodies Having Controlled Structures and Characteristics from Submicron-Sized Particles	<u>吉岡弥生</u>	Chemistry Select, 5 (2020) 7867
Metallization of Al ₂ O ₃ ceramic with Mg by friction stir spot welding	<u>園村浩介</u> 、 <u>尾崎友厚</u> 、 <u>片桐一彰</u> 、 <u>長谷川泰則</u> 、 <u>田中 努</u> 、 <u>垣辻 篤</u>	Ceramics International, 47 (2021) 12789 https://doi.org/10.1016/j.ceramint.2021.01.139
Precipitation of Titanium in Titanium Carbide Particles Dispersed in Titanium Matrix Composites Synthesized from TiCN System Powder Mixtures Using Arc-Melting Method	<u>尾崎友厚</u> 、 <u>他</u>	Materials Transactions, 61 (2020) 1090
Protein adsorption on spark plasma sintered 2d-, 3d- and lamellar type mesoporous silicate compacts	<u>陶山 剛</u> 、 <u>稲村 偉</u> 、 <u>他</u>	IET Nanobiotechnology, 14 (2020) 662

【高分子機能材料研究部】(7.5 件)

題目	発表者名	掲載誌名
保護マット付き遮水シートにおける石材貫入時の変形特性と法面上での受圧傾向	<u>西村正樹</u> 、 <u>他</u>	ジオシンセティックス論文集, 35 (2020) 45
High Toluene Dynamic Adsorption/Desorption Characteristics for Super-Microporous Silica Synthesized by Using Collagen Fibril as a Template	<u>道志 智</u>	Materials Transactions, 61 (2020) 980
Characterization of drug-loaded unmodified and MgO-modified mesoporous silicas	<u>永廣卓哉</u>	Biomedical Engineering International, 2 (2020) 0093
Application of a calcined animal bone to synthesis of graphitic carbon nitride composite	<u>永廣卓哉</u>	Environmental Technology, https://doi.org/10.1080/09593330.2020.1841833
Visible-Light Sensitive Reworkable Resins:A Rheological Study	<u>舘 秀樹</u> 、 <u>他</u>	J. Photopolymer Science and Technology, 33 (2020) 637
リワーク型光硬化樹脂鵜を用いた消去可能なホログラム材料	<u>舘 秀樹</u> 、 <u>他</u>	ネットワークポリマー論文集, 42 (2021) 16
可逆反応部位を有する植物油ベースネットワークポリマーの合成と接着剤への展開	<u>井上陽太郎</u>	ネットワークポリマー論文集, 41 (2020) 237
Crystal structure of bis[μ -N-(η^2 -prop-2-en-1-yl)piperidine-1-carbothioamide- κ^2 S:S] bis[(thiocyanato- κ N)copper(I)]	<u>田中 剛</u> 、 <u>柏木行康*</u> 、 <u>中川雅美</u> *電子材料研究部	Acta Crystallographica, E76 (2020) 1712

【有機材料研究部】(3 件)

題目	発表者名	掲載誌名
Thermal, Mechanical, and Dielectric Characterization of p-tert-Butylcalix[8]arene Glycidyl Ether/Benzoxazine Copolymer	<u>米川盛生</u> 、 <u>木村 肇</u> 、 <u>大塚恵子</u>	Chemistry Letters, 49 (2020) 601

題目	発表者名	掲載誌名
新しいプロセスによる高耐熱性エポキシ樹脂の開発	木村 肇、大塚恵子、米川盛生	ネットワークポリマー論文集, 42 (2021) 42
還元糖による羊毛の着色における糖構造の影響	大江 猛、吉村由利香	Journak of Fiber Science and Technology, 76 (2020) 127

【生物・生活材料研究部】(8 件)

題目	発表者名	掲載誌名
Inter- and intramolecular excimer circularly polarised luminescence of planar chiral paracyclophane-pyrene luminophores	静間基博、 <u>他</u>	RSC Advances, 10 (2020) 11335
Sign control of circularly polarized luminescence by substituent domino effect in binaphthyl-Eu(III) organometallic luminophores	静間基博、 <u>他</u>	J. Photochem. Photobiol., A: Chem., 397 (2020) 112490
Excimer-origin CPL vs. monomer-origin magnetic CPL in photo-excited chiral binaphthyl-ester-pyrenes: critical role of ester direction	静間基博、 <u>他</u>	Phys. Chem. Chem.l Phys., 22 (2020) 13862
Enantioselectivity-Evaluation of Chiral Copper(II) Complexes Coordinated by Novel Chiral Tetradentate Ligands for Free Amino Acids by Mass Spectrometry Coupled With the Isotopically Labeled Enantiomer Method	静間基博、小野大助、佐藤博文、 <u>他</u>	Frontiers in Chemistry, 8 (2020) 1
High-performance, air-stable, n-type thermoelectric films from a water-dispersed nickelthene-tetrathiolate complex and ethylene glycol	河野真太郎、 <u>他</u>	J. Mater. Chem. A, 8 (2020) 12319
Analysis of fatty acid distribution in lipid extracts of infant formulas	渡辺 嘉、 <u>他</u>	Milk Science, 69 (2020) 63
Fatty acid composition and distribution in triacylglycerols of cultured fishes in Japan	渡辺 嘉、 <u>他</u>	Biocatalysis and Agricultural Biotechnology, (2020) 101687
Health Beneficial Food Emulsifier Produced from Fishery Byproducts	永尾寿浩、 <u>他</u>	J. Oleo Science, 69 (2020) 1231

【電子材料研究部】(16.5 件)

題目	発表者名	掲載誌名
Photo- and Redox-active Benzofuran-appended Triphenylamine and Near-infrared Absorption of Its Radical Cation	柏木行康、 <u>他</u>	Chemistry Letters, 49 (2020) 685
Crystal structure of 7,7'-[(pyridin-2-yl)methylene]-bis(5-chloroquinolin-8-ol)	柏木行康、玉井聡行、 <u>他</u>	Acta Crystallographica, E76 (2020) 1271
Crystal structure of tris[4-(naphthalen-1-yl)phenyl]amine	柏木行康、 <u>他</u>	Acta Crystallographica, E76 (2020) 1649
Crystal structure of bis[μ -N-(η -2-prop-2-en-1-yl)piperidine-1-carbothioamide- κ 2S:S bis[(thiocyanato- κ N)copper(I)]	田中 剛*、柏木行康、中川雅美* * 高分子機能材料研究部	Acta Crystallographica, E76 (2020) 1712

題目	発表者名	掲載誌名
Decontamination of Titanium Surface Using Different Methods: An In Vitro Study	小林靖之、 <u>他</u>	Materials, 13 (2020) 2287
Effects of UV Treatment on Ceria-Stabilized Zirconia/Alumina Nanocomposite (NANOZR)	小林靖之、 <u>他</u>	Materials, 13 (2020) 2272
Synthesis of iron-based nanoparticles from ferrocene by femtosecond laser irradiation: Suppression of the particle growth in a mixture of water and hexane	池田慎吾、 <u>他</u>	Chemical Physics Letters, 750 (2020) 117504
Optimization of the electron transport layer in quantum dot light-emitting devices	池田慎吾、 <u>他</u>	NPG Asia Materials, 12 (2020) 57:1
Solution-processed fabrication of copper indium sulfide(CuInS ₂) as optical absorber for superstrate CuInS ₂ /CdS/TiO ₂ solid-state solar cells	高橋雅也、 <u>他</u>	Research on Chemical Intermediates, 47 (2021) 169 DOI 10.1007/s11164-020-04349-8
Effects of volume variations under different compressive pressures on the performance and microstructure of all-solid-state batteries	<u>山本真理</u> 、加藤敦隆、高橋雅也、 <u>他</u>	J. Power Sources, 473 (2020) 228595
Stable Cyclability Caused by Highly Dispersed Nanoporous Si Composite Anodes with Sulfide-based Solid Electrolyte	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也、 <u>他</u>	J. Electrochemical Society, 167 (2020) 140522
Corner- and Side-Opened Cage Silsesquioxanes: Structural Effects on the Materials Properties	中村優志、御田村紘志、渡瀬星児、 <u>他</u>	European J. Inorganic Chemistry, (2020) 737
Glassy Porphyrin/C60 Composites: Morphological Engineering of C60 Fullerene with Liquefied Porphyrins	御田村紘志、 <u>他</u>	Langmuir, 36 (2020) 13583
Dipyrrin Complexes of Borasiloxane Silanols with Adaptive Hydrogen-Bonded Conformations in the Crystal and in Solution States	渡瀬星児、 <u>他</u>	European J. Inorganic Chemistry, (2020) 1885
Thermoelectric properties of Te-doped Mg ₃ Sb ₂ synthesized by spark plasma sintering	<u>谷 淳一</u> 、石川弘通	Physica B, 588 (2020) 412173
Thermoelectric properties of La- and Sc-doped Mg ₃ Sb ₂ synthesized via pulsed electric current sintering	<u>谷 淳一</u> 、石川弘通	J. Mater. Sci. - Mater. Electron., 31 (2020) 7724
Electrochemical Growth of Mg(OH) _x Layered Films Stacked Parallel to the Substrates and Their Thermal Conversion to (111)-Oriented Nanoporous MgO Films	<u>品川 勉</u> 、千金正也	ACS Omega, 6 (2020) 2312

【物質・材料研究部】(5 件)

題目	発表者名	掲載誌名
ポリスチレン成形品の熱処理による動的粘弾性の変化と耐熱性の関係	埜 幸作、山田浩二、東 青史、他	日本材料学会会誌「材料」, 70 (2021) 11
Upon the effect of Zn during friction stir welding of aluminum-copper and aluminum-brass systems	長岡 亨、他	J. Manufacturing Processes, 58 (2020) 259
Unmixed Joint of A1050 and C1020 by Friction Stir Butt Welding	長岡 亨、他	Materials Science Forum, 1016 (2021) 1784
Change in damping capacity arising from twin-boundary segregation in solid-solution magnesium alloys	渡辺博行、他	Philosophical Magazine Letters, 100 (2020) 494
Grain boundary relaxation behavior in meso-grained dilute magnesium alloys	渡辺博行、他	Materialia, 14 (2020) 100947

【環境技術研究部】(10 件)

題目	発表者名	掲載誌名
The inverse square law in metrology considering a finite photosensitive area	北口勝久、他	Lighting Research & Technology, 52 (2020) 407
Synthesis of ordered carbonaceous framework with microporosity from porphyrin with ethynyl groups	丸山 純、他	Chemistry Letters, 49 (2020) 619
Iron porphyrin-derived ordered carbonaceous frameworks	丸山 純、他	Catalysis Today, 364 (2021) 164
Fused sphere carbon monoliths with honeycomb-like porosity from cellulose nanofibers for oil and water separation	丸山 純、他	RSC Advances, 11(2021) 2202
Double Coating of Iron-Containing Carbonaceous Thin Film for Enhanced Bifunctional Catalysis for Use in Air Electrodes	丸山 純、丸山翔平、他	J. Electrochemical Society, 167 (2020) 160520
石炭原料の水処理用粒状活性炭の粒子表面性状	福原知子、畠中芳郎、長岡 亨、丸山翔平	科学と工業, 94 (2020) 249
Chromosome Engineering To Generate Plasmid-Free Phenylalanine- and Tyrosine-Overproducing Escherichia coli Strains That Can Be Applied in the Generation of Aromatic-Compound-Producing Bacteria	駒 大輔、大橋博之、山中勇人、森芳邦彦、大本貴士、他	Appl. Environ. Microbiol., 86 (2020) e00525-20
アニオン性界面活性剤を用いたミセル動電クロマトグラフィーによる還元糖の定量・定性分析法	大橋博之、駒 大輔、山中勇人、森芳邦彦、大本貴士	科学と工業, 94 (2020) 313
Three-dimensional deeply generated holography	西崎陽平、北口勝久、齋藤 守、他	Applied Optics, 60 (2021) A323
Spectral speckle-correlation imaging	西崎陽平、他	Applied Optics, 60 (2021) 2388

(B) 口頭発表(学会、協会、研究会等)(158件)

【役員】(2件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
Amide Types of Chemocleavable Nonionic Surfactants Bearing a 1,3-Dioxolane Ring Derived from Diethyl Tartrate	小野大助、川野真太郎、佐藤博文、静岡基博、他	VIRTUAL 2020 AOCS Annual Meeting & Expo (オンライン開催)	2. 6.29
アミド基を有する酒石酸由来のジェミニ型アニオン界面活性剤の合成と物性	小野大助、他	日本化学会第101春季年会(オンライン開催)	3. 3.20

【加工成形研究部】(20件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
Fabrication of a cylindrical lattice structure by using the electrodeposition resin molding method and its compression properties	片桐一彰、奥村俊彦、山口真平、他	23rd International Conference on Composite Structures & 6th International Conference on Mechanics of Composites (ポルトガル、リスボン、オンライン開催)	2. 9. 1
電着樹脂含浸法により作製した複合材の振動減衰性能の推定と最適化	片桐一彰、他	Dynamics and Design Conference (大阪市、オンライン開催)	2. 9. 4
電着樹脂含浸法による炭素繊維複合材料の作製と力学特性評価	片桐一彰、他	第45回複合材料シンポジウム(札幌市、オンライン開催)	2. 9.25
セルロースナノファイバーで強化したCFRPの静強度と衝撃特性	片桐一彰、奥村俊彦、道志 智、山口真平、陶山 剛、他	第45回複合材料シンポジウム(札幌市、オンライン開催)	2. 9.25
Effects of the Cellulose Nanofiber/Resin Layer Inserted in CFRP on the Charpy Impact and Bending Properties	片桐一彰、奥村俊彦、陶山 剛、山口真平、他	The 16th Asia-Pacific Conference on Fracture and Strength 2020 (済州島+オンライン ハイブリッド開催)	2.11. 3
An Efficient Manufacturing method of CFRP Lattice Structures by using the Electrodeposition Resin Impregnation Method	片桐一彰、奥村俊彦、陶山 剛、山口真平、他	The 16th Asia-Pacific Conference on Fracture and Strength 2020 (済州島+オンライン ハイブリッド開催)	2.11. 3
電着樹脂含浸法を適用したCFRPによるUAV用モーフィング翼構造の製作と変形試験	片桐一彰、朴 忠植、山口真平、他	第58回飛行機シンポジウム(オンライン開催)	2.11.25
電着樹脂含浸法における加熱条件が複合材料の力学特性に及ぼす影響	片桐一彰、他	日本塑性加工学会東北・北海道支部 2020年度若手研究発表会(オンライン開催)	2.12.15
アルミニウム合金造形体の特性制御とトポロジー最適化を活用した構想設計	中本貴之、木村貴広、三木隆生、赤井亮太、北川貴弘、南 久	スマートプロセス学会 2020年度学術講演会(茨木市、オンライン開催)	2.11.27
Electrical discharge truing of a PCD blade tool on a dicing machine	渡邊幸司、柳田大祐、南 久、他	20th CIRP CONFERENCE ON ELECTRO PHYSICAL AND CHEMICAL MACHINING (チューリッヒ、オンライン開催)	3. 1.21

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
Al-Mg-Sc合金のレーザ積層造形体における時効挙動	木村貴広、中本貴之、三木隆生、尾崎友厚、他	軽金属学会第138回春期大会(予稿集による誌上開催)	2.5.24
アルミニウム-遷移金属二元合金のレーザ積層造形体における組織と機械的性質	木村貴広、尾崎友厚、中本貴之、三木隆生	粉体粉末冶金協会2020年度秋季大会(オンライン開催)	2.10.28
積層造形した微量酸化物を含む純Tiの組織および機械的性質	木村貴広、中本貴之、他	第71回塑性加工連合講演会(オンライン開催)	2.11.14
微量酸化物を有するチタン合金の積層造形	木村貴広、中本貴之、他	第71回塑性加工連合講演会(オンライン開催)	2.11.14
Study for Intelligent Laser Heat Treatment Based on Process Temperature Monitoring	山口拓人、萩野秀樹、他	18th International Conference on Precision Engineering(オンライン開催)	2.11.14
レーザー肉盛法によるNbC粒子分散型Ni ₃ (Si,Ti)合金肉盛層の作製と特性評価	山口拓人、萩野秀樹、他	日本金属学会2021年春期第168回講演大会(オンライン開催)	3.3.16
レーザーメタルデポジション法による硬質粒子分散型Ni基金属間化合物合金肉盛層の作製と特性評価	山口拓人、萩野秀樹、他	日本鉄鋼協会2021年春季(第181回)講演大会(オンライン開催)	3.3.17
金属積層造形(AM)電極による放電加工—電極の熱伝導率と放電加工特性の考察—	柳田大祐、南久、渡邊幸司、中本貴之、内田壮平	電気加工学会全国大会(2020)(オンライン開催)	2.11.19
Electrical Discharge Machining using Copper Electrode made by Additive Manufacturing	柳田大祐、中本貴之、南久、三木隆生、木村貴広、内田壮平、渡邊幸司	20th CIRP CONFERENCE ON ELECTRO PHYSICAL AND CHEMICAL MACHINING ISEM2020(チューリッヒ、オンライン開催)	3.1.19
レーザ積層造形法により作製したAl-Cu-TiB ₂ 合金の機械的性質に及ぼす熱処理の影響	藤原昂太、木村貴広、中本貴之、三木隆生	粉体粉末冶金協会2020年度秋季大会(第126回講演大会)(オンライン開催)	2.10.28

【金属材料研究部】(5.5件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
真空雰囲気が必要としないチタン casting 合金の開発	柴田顕弘、武村守、松室光昭、水内潔*、他 *物質・材料研究部	日本 Casting 工学会 第176回全国講演大会(予稿集による誌上開催)	2.9.23
Al-10%Si-0.4%Mg レーザ積層造形体の疲労特性に及ぼす内部空隙率と熱間等方加圧処理の影響	平田智丈、中本貴之、木村貴広	第71回塑性加工連合講演会(オンライン開催)	2.11.14
順送加工に資する帯板状固定抵抗器用材料の摩擦攪拌接合	平田智丈、田中努、他	第71回塑性加工連合講演会(オンライン開催)	2.11.15
破断面二値画像からの直線抽出による破壊起点の推定	濱田真行、喜多俊輔、平田智丈、北川貴弘	第16回フラクトグラフィシンポジウム(オンライン開催)	2.10.15

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
スズの高温引張特性に及ぼすガリウム添加の影響	<u>濱田真行</u>	第 27 回「エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術」シンポジウム (オンライン開催)	3. 2. 2
合金種を考慮した深層学習による金属材料の破面分類	濱田真行、喜多俊輔、平田智丈、 <u>他</u>	情報処理学会第 83 回全国大会 (オンライン開催)	3. 3. 18

【金属表面処理研究部】(9 件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
溶射とレーザーグラッドによるステンレス鋼への低温プラズマ窒化処理	<u>足立振一郎</u> 、 <u>柴川元雄</u> 、 <u>山口拓人</u> 、 <u>上田順弘</u>	日本溶射学会第 112 回全国講演大会 (オンライン開催)	2.10.28
ナノインデンテーション法による高純度 Al 合金の局所力学特性評価	小島淳平、 <u>他</u>	第 6 回材料 WEEK 若手学生研究発表会 (オンライン開催)	2.10.14
超音波振動子を用いたギガサイクル繰返し押付け試験による DLC 膜の損傷評価	小島淳平、 <u>三浦健一</u> 、 <u>他</u>	第 22 回関西表面技術フォーラム (オンライン開催)	2.12. 3
ナノインデンターによる Ar 原子ナノクラスター含有 Ti-Cu 基金属ガラス膜の機械的特性評価	<u>小島淳平</u>	表面技術協会 第 143 回講演大会 (オンライン開催)	3. 3. 5
UBM スパッタ法により作製した Ar ナノクラスターを含む金属ガラス膜の微細組織と機械的特性	<u>小島淳平</u>	日本金属学会 2021 年春期 (第 168 回)講演大会 (オンライン開催)	3. 3. 17
真空アーク蒸着法による c-BN 膜の合成に向けた成膜条件の検討	<u>上田侑正</u> 、 <u>小島淳平</u> 、 <u>園村浩介</u> 、 <u>三浦健一</u>	表面技術協会 第 143 回講演大会 (オンライン開催)	3. 3. 5
電解法による金属空気二次電池用金属酸化触媒の作製	<u>西村 崇</u> 、 <u>斉藤 誠</u> 、 <u>中出卓男</u>	表面技術協会 第 142 回講演大会 (オンライン開催)	2. 9. 11
電気 Ni-W-P 合金めっき皮膜の高性能化	<u>長瀧敬行</u> 、 <u>林 彰平</u> 、 <u>中出卓男</u>	第 22 回関西表面技術フォーラム (オンライン開催)	2.12. 4
気相不働態化処理した低合金鋼の温湿度変化のある環境試験に関する研究	<u>佐谷真那実</u> 、 <u>左藤眞市</u>	第 67 回材料と環境討論会 (オンライン開催)	2.10.28

【電子・機械システム研究部】(10 件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
非鉛 BiFeO ₃ 圧電膜を用いた圧電 MEMS 振動発電素子の非線形特性	<u>村上修一</u> 、 <u>金岡祐介</u> 、 <u>佐藤和郎</u> 、 <u>他</u>	第 81 回応用物理学会秋季学術講演会 (オンライン開催)	2. 9. 8
1 MHz 型空中超音波マイクロアレイセンサの開発	<u>田中恒久</u> 、 <u>村上修一</u> 、 <u>中山健吾</u>	電気学会 E 部門令和 2 年度 E 部門総合研究会マイクロマシン・センサシステム研究会 (オンライン開催)	2. 7. 6
2 層型ひずみ抵抗薄膜 TiC _x O _y /SiC _x O _y の高温安定性の改善	<u>寛 芳治</u> 、 <u>佐藤和郎</u> 、 <u>小栗泰造</u> 、 <u>近藤裕佑</u> 、 <u>山田義春</u>	日本セラミックス協会第 33 回秋季シンポジウム (オンライン開催)	2. 9. 2
PIG-PECVD 法による積層 DLC 膜の残留応力の低減	<u>近藤裕佑</u> 、 <u>寛 芳治</u> 、 <u>佐藤和郎</u> 、 <u>松村直巳</u>	表面技術協会第 143 回講演大会 (オンライン開催)	3. 3. 4

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
熱スイッチ応用を目指した不均一歪みによるグラフェンの熱輸送制御	佐藤和郎、村上修一、 <u>他</u>	2020年度第1回+第2回合同講演会（オンライン開催）	3. 1.27
静電引力で印加した歪みによる多層グラフェンの熱輸送制御	佐藤和郎、村上修一、 <u>他</u>	2021年 第68回応用物理学会春季学術講演会（オンライン開催）	3. 3.16
センサ情報を用いたマルチモーダル耳介個人認証	喜多俊輔、 <u>他</u>	バイオメトリクス研究会(BioX)（オンライン開催）	2. 5.28
耳介伝達関数および耳介画像を用いた個人認証についての検討	喜多俊輔、 <u>他</u>	The Tenth Symposium on Biometrics, Recognition and Authentication (SBRA2020)（オンライン開催）	2.10.15
Multimodal Personal Ear Authentication Using Multiple Sensor Information	喜多俊輔、 <u>他</u>	Asia-Pacific Signal and Information Processing Association Annual Summit and Conference 2020, Auckland, New Zealand（オンライン開催）	2.12. 7
DNNとCAEを用いた構造物内部の音源探査に関する研究 -Autoencoderを用いた実環境のデータ変換の適用-	喜多俊輔、 <u>他</u>	日本音響学会 2021年春季研究発表会（オンライン開催）	3. 3.10

【製品信頼性研究部】(16件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
印刷とめっきで作製した人工磁性体の複素比透磁率測定	<u>伊藤盛通</u> 、 <u>他</u>	2020年電子情報通信学会ソサイエティ大会（オンライン開催）	2. 9.15
右手・左手系混在型メタマテリアルの応用展開	<u>伊藤盛通</u>	令和2年度産業技術連携推進会議近畿地域部会 情報・電子分科会 研究交流会（オンライン開催）	2.11.27
印刷とめっきで作製したメタマテリアル電磁ノイズフィルタ	<u>伊藤盛通</u> 、 <u>他</u>	実装フェスタ関西 2020（オンライン開催）	3. 1.27
広視域を実現するための円錐形ホログラムの検討	<u>山東悠介</u> 、 <u>他</u>	2020年 第81回応用物理学会秋季学術講演会（オンライン開催）	2. 9. 8
時分割方式による固定視点型ホログラフィック 3D ディスプレイの視野拡大	<u>山東悠介</u> 、 <u>他</u>	日本光学会年次学術講演会（オンライン開催）	2.11.17
Ultrawide viewing zone in holographic 3D displays	山東悠介、 <u>他</u>	Photonics West 2021（オンライン開催）	3. 3. 6
Energy Level Gradient Under Electric Field Revealed by Molecular Dynamics Simulation of Polyethylene and Antioxidant	岩田晋弥、 <u>他</u>	2020 IEEE Conference on Electrical Insulation and Dielectric Phenomena（オンライン開催）	2.10.22
高分子材料の絶縁劣化抑制原理の解明～分子動力学計算による界面活性剤の機能検証～	<u>岩田晋弥</u> 、 <u>他</u>	令和2年電気関係学会関西連合大会立命館大学（滋賀県草津市）	2.11.15
高分子材料の絶縁劣化と劣化抑制メカニズムの検討	<u>岩田晋弥</u> 、 <u>他</u>	電気学会全国大会（オンライン開催）	3. 3.11

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
Q(t)測定によるXLPEでの電荷蓄積の計測時間依存性の評価	岩田晋弥、 <u>他</u>	電気学会 誘電・絶縁材料/電線・ケーブル合同研究会 (オンライン開催)	3. 3.12
緩衝と防振に適した緩衝材の補強方法の検討	<u>津田和城</u> 、細山 亮、堀口翔伍	日本包装学会第 29 回年次大会 (予稿集による誌上開催)	2. 7. 2
Kurtosis response spectrum analysis of Gaussian random vibration derived from vehicle vibration	<u>細山 亮</u> 、津田和城、堀口翔伍	22nd IAPRI World Conference 2020 Online conference (オンライン開催)	2. 6.30
一般道走行時に計測された荷台振動の尖度応答スペクトル解析	<u>細山 亮</u> 、津田和城、堀口翔伍	日本包装学会 第 29 回年次大会 (予稿集による誌上開催)	2. 7.15
Q(t)-measurements of electrically deteriorated polymeric materials under environmental testing	<u>木谷亮太</u> 、岩田晋弥	ISEIM2020 (9th International Symposium on Electrical Insulating Materials) (オンライン開催)	2. 9.13
A novel mechanical-shock fragility test of a product for simple stochastic cushioning design	<u>堀口翔伍</u> 、 <u>他</u>	IAPRI2020 22nd World Conference (Monterrey, Mexico オンライン開催)	2. 6.30
正弦半波のみを用いた 1 試料による製品衝撃強さ試験条件決定法の提案	<u>堀口翔伍</u> 、 <u>他</u>	日本包装学会第 29 回年次大会 (予稿集による誌上開催)	2. 7.15

【応用材料化学研究部】(16 件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
アミロイドβタンパク質の凝集に対する過硝酸の影響評価	井川 聡、 <u>他</u>	2020年日本化学会中国四国支部大会 (オンライン開催)	2.11.28
オキシムエーテル末端ポリフタルアルデヒドの合成とその光分解性挙動	<u>林 寛一</u> 、舘 秀樹、 <u>他</u>	第 69 回高分子討論会 (オンライン開催)	2. 9.17
簡便な DNA 抽出法開発に向けたイミダゾリウム修飾担体の構築と吸着溶出性能の基礎評価	<u>柿倉泰明</u>	日本農芸化学会 2021 年度大会 (オンライン開催)	3. 3.19
A Feasibility Study for Electrochemical Toluene Oxidation over Solid Oxide Cells	<u>山口真平</u> 、尾崎友厚、 <u>他</u>	45th International Conference and Expo on Advanced Ceramics and Composites (ICACC2021) (オンライン開催)	3. 2. 8
Solid Oxide Fuel Cells with Red-Ox durable anode containing regenerative spinel oxides	<u>山口真平</u> 、尾崎友厚、 <u>陶山 剛</u>	45th International Conference and Expo on Advanced Ceramics and Composites (ICACC2021) (オンライン開催)	3. 2. 8
架橋型高分子多孔質体の作製および化学修飾	<u>吉岡弥生</u>	第 66 回高分子研究発表会 (神戸) (予稿集による誌上開催)	2. 7.10

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
メソ細孔を有する耐熱性高分子多孔質体の合成および評価	<u>吉岡弥生</u>	第 69 回高分子討論会 (オンライン開催)	2. 9.16
硫化物系固体電解質シートの作製と全固体電池への応用	<u>長谷川泰則</u> 、 <u>櫻井芳昭</u> 、 <u>園村浩介</u> 、 <u>佐藤和郎</u> 、 <u>村上修一</u> 、 <u>田村智子</u>	第 61 回電池討論会 (オンライン開催)	2.11.18
大阪産業技術研究所セラミック工学システム研究室 技術シーズ発表 (技術シーズ I 電池 を担当)	<u>長谷川泰則</u> 、 <u>園村浩介</u> 、 <u>陶山 剛</u> 、 <u>尾崎友厚</u> 、 <u>垣辻 篤</u>	ニューセラミックス懇話会 第 242 回研究会 (大阪市+オンライン、ハイブリッド開催)	2.12.15
第一原理計算による黒鉛と硫化物固体電解質との界面構造の調査	<u>園村浩介</u>	日本セラミックス協会 第 33 回秋季シンポジウム 研究発表 (オンライン開催)	2. 9. 2
炭化ケイ素とマグネシウム合金との摩擦攪拌スポット溶接に関する研究	<u>園村浩介</u> 、 <u>尾崎友厚</u> 、 <u>片桐一彰</u> 、 <u>長谷川泰則</u> 、 <u>田中 努</u> 、 <u>垣辻 篤</u>	第 164 回産業技術連携推進会議近畿地域部会セラミックス分科会総会および第 24 回窯業研究会 (オンライン開催)	2.12.11
大阪産業技術研究所セラミック工学システム研究室 技術シーズ発表(技術シーズ III 接合 を担当)	<u>園村浩介</u> 、 <u>垣辻 篤</u> 、 <u>長谷川泰則</u> 、 <u>陶山 剛</u> 、 <u>尾崎友厚</u>	ニューセラミックス懇話会 第 242 回研究会 (大阪市+オンライン、ハイブリッド開催)	2.12.15
第一原理計算による LiC_6 と $\beta\text{-Li}_3\text{PS}_4$ との界面構造の調査	<u>園村浩介</u>	日本セラミックス協会 2021 年年会 (オンライン開催)	3. 3.23
SiC 繊維結合型セラミックスの金属中間層を用いた接合体界面の TEM 解析	<u>尾崎友厚</u> 、 <u>長谷川泰則</u> 、 <u>他</u>	日本セラミックス協会 第 33 回秋季シンポジウム (オンライン開催)	2. 9. 2
金属中間層を用いた多孔質 SiC セラミックスの液相拡散接合	<u>尾崎友厚</u> 、 <u>他</u>	日本セラミックス協会 2021 年年会 (オンライン開催)	3. 3.23
研究室の技術シーズ紹介 (技術シーズ II 粉体を担当)	<u>陶山 剛</u> 、 <u>長谷川泰則</u> 、 <u>園村浩介</u> 、 <u>垣辻 篤</u> 、 <u>尾崎友厚</u>	ニューセラミックス懇話会 第 242 回研究会 (大阪市+オンライン、ハイブリッド開催)	2.12.15

【高分子機能材料研究部】(17 件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
梅花皮の器に生じるワインの香りの変化の感性分析	<u>喜多幸司</u> 、 <u>他</u>	第 16 回日本感性工学会春季大会(オンライン開催)	3. 3. 8
不織布系フィルター材における濁水中の細粒分捕捉性能	<u>西村正樹</u> 、 <u>他</u>	日本繊維機械学会 第 73 回年次大会 (予稿集による誌上開催)	2. 6. 4
福島県内除去土壌等が封入された耐候性大型土のうの袋体性能試験	<u>西村正樹</u> 、 <u>他</u>	日本繊維機械学会 第 73 回年次大会 (予稿集による誌上開催)	2. 6. 4

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
除去土壌等保管容器の長期保管に伴う特性変化に関する調査研究(第3報)	西村正樹、 <u>他</u>	環境放射能除染学会 第9回研究発表会 (オンライン開催)	2.9.3
石材角に対する保護マット付遮水シートの加圧実験	西村正樹、 <u>他</u>	土木学会令和2年度全国大会第75回年次学術講演会 (オンライン開催)	2.9.9
遮水工保護マットの透水性変化を考慮した選定方法	西村正樹、 <u>他</u>	第31回廃棄物資源循環学会研究発表会 (オンライン開催)	2.9.16
福島県内除去土壌保管に用いる高分子シート材の耐候性に係る調査研究(第3報)	西村正樹、 <u>他</u>	マテリアルライフ学会 第25回春季研究発表会 (オンライン開催)	3.2.22
福島県内仮置場における除去土壌等長期保管時の資材耐久性に関する調査研究(第4報)	西村正樹、 <u>他</u>	化学工学会第86年会 (オンライン開催)	3.3.20
変性コラーゲンを利用した多孔質シリカの合成	<u>道志 智</u> 、 <u>他</u>	第39回無機高分子研究討論会 (オンライン開催)	2.11.6
TiO ₂ の熱誘起触媒活性に及ぼす結晶構造の影響	<u>道志 智</u> 、前田和紀、 <u>青戸義希</u>	日本化学会第101春季年会 (オンライン開催)	3.3.21
Catalytic properties of calcium phosphate under a relatively high-temperature and its application to a promotor for ammonia decomposition	<u>永廣卓哉</u>	2nd International Conference on Materials Science & Engineering (オンライン開催)	2.11.5
タンニン酸とアミノシランを用いた高耐熱性酸化チタン微粒子の調製	<u>青戸義希</u> 、前田和紀、 <u>道志 智</u>	日本化学会第101春季年会 (オンライン開催)	3.3.20
紫外線照射後加熱することにより分解除去できる可視光対応型光硬化樹脂	<u>舘 秀樹</u> 、 <u>他</u>	第69回高分子討論会 (オンライン開催)	2.9.17
可逆反応を活用した易解体-再接着可能なバイオベース材料の開発	<u>井上陽太郎</u>	第9回 JACI/GSC シンポジウム (WEB 予稿集による誌上開催)	2.6.10
ヘテロポリ酸によるエポキシ化油脂誘導体の合成とバイオベースネットワークポリマーの作製	<u>井上陽太郎</u>	日本化学会 第101春季年会 (オンライン開催)	3.3.21
非球状ポリイミド微粒子の調製	<u>中橋明子</u>	日本化学会 第101春季年会 (オンライン開催)	3.3.19
不織布上への真空紫外光を用いた高精細印刷による電気配線の作製	<u>二谷真司</u> 、前田和紀、 <u>小森真梨子</u> 、 <u>宇野真由美</u>	日本繊維機械学会 第73回年次大会 (予稿集による誌上開催)	2.6.5

【有機材料研究部】(12件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
炭素繊維強化複合材料用新規熱硬化性マトリックス樹脂の創製およびその分子設計	<u>木村 肇</u> 、大塚恵子、 <u>米川盛生</u>	第69回高分子学会年次大会 (予稿集による誌上開催)	2.5.28
グリコール改質リグニンを用いた新規ノボラック樹脂成形材料の物性特性(2)	木村 肇、 <u>米川盛生</u> 、 <u>大塚恵子</u> 、 <u>他</u>	第65回リグニン討論会 (オンライン開催)	2.11.6

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
炭素繊維強化複合材料用新規熱硬化性マトリックス樹脂の創製およびその分子設計	木村 肇、大塚恵子、米川盛生	第 29 回ポリマー材料フォーラム (オンライン開催)	2.11.26
グリコール改質リグニンを用いた新規ノボラック樹脂成形材料の物性特性(3)	木村 肇、米川盛生、大塚恵子、他	第 71 回日本木材学会大会 (オンライン開催)	3. 3.19-21
p-tert-ブチルカリックス[n]アレーン/ビスオキサゾリン共重合体の熱物性評価	米川盛生、木村 肇、大塚恵子	第 16 回接着学会関西支部若手の会 (オンライン開催)	2.10.16
p-tert-ブチルカリックスアレーン/ビスオキサゾリン共重合体の合成と物性評価	米川盛生、木村 肇、大塚恵子	日本化学会第 101 春季年会 (オンライン開催)	3. 3.19
ポリロタキサンで変性したビスマレイミド樹脂の硬化物物性	大塚恵子、木村 肇、米川盛生	第 69 回高分子討論会 (オンライン開催)	2. 9.16-18
光源の分光分布と色材の反射率曲線の関係が条件等色に及ぼす影響	吉村由利香、大江 猛	繊維学会秋季研究発表会 (オンライン開催)	2.11. 5
ポリアリルアミンで前処理を行った羊毛のメイラード反応による着色	大江 猛、吉村由利香	2020 年度繊維学会年次大会 (予稿集による誌上開催)	2. 6.12
グルコース酸化物を利用したクロム鞣し革の着色	大江 猛、吉村由利香	日本化学会第 101 春季年会 (オンライン開催)	3. 3.21
高誘電性フラーレン誘導体の設計およびその特性	松元 深、隅野修平、岩井利之、伊藤貴敏	日本化学会第 101 春季年会 (オンライン開催)	3. 3.21
tert-Butyltetramethylguanidine-Promoted Synthesis of Butyl Carbamate from Ammonium Carbamate and Butyl Bromide	三原正稔、中井猛夫、伊藤貴敏、他	日本化学会第 101 春季年会 (オンライン開催)	3. 3.20

【生物・生活材料研究部】(7 件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
アミドアミンオキソ型界面活性剤水溶液の粘度挙動における添加塩の効果	懸橋理枝、東海直治、中川 充	第 71 回コロイドおよび界面化学討論会 (オンライン開催)	2. 9.14-15
アミドアミンオキソ型界面活性剤の粘性挙動に対するアミド基の配置の効果	懸橋理枝、東海直治、中川 充	第 52 回洗浄に関するシンポジウム (オンライン開催)	2.10. 5- 7
分子集合体を鋳型としたキラルな金ナノ構造体の合成および形態制御	中川 充、懸橋理枝、東海直治、他	第 71 回コロイドおよび界面化学討論会 (オンライン開催)	2. 9.14-15
FA Distribution in Infant Formula Lipids Analysed by Joint JOCS/AOCS Official Method Ch 3a-2019	渡辺 嘉、他	Virtual 2020 AOCS Annual Meeting & Expo (オンライン開催)	2. 6.30
Simplification of Lipid Extraction Method and Applicability of New Calb in Fatty Acid Distribution Analysis	渡辺 嘉、他	Virtual 2020 AOCS Annual Meeting & Expo (オンライン開催)	2. 6.30
Pseudogluconobacter saccharoketogenes 休止菌体によるトレハロース酸化反応	桐生高明、木曾太郎、他	2020 年度(第 69 回)日本応用糖質科学会 応用糖質科学シンポジウム (オンライン開催)	2. 9. 9-11
膠の物性に影響する要因の検討	木曾太郎、山内朝夫、田中重光、他	文化財保存修復学会第 42 回大会 (予稿集による誌上開催)	2. 6.20-21

【電子材料研究部】(24 件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
プラズマ処理および UV 照射によるフレキシブル基板の表面改質とその無電解めっきへの応用	玉井聡行、渡辺 充、小林靖之、小島淳平、他	第 69 回高分子学会年次大会 (予稿集による誌上開催)	2. 5.27
フレキシブル基板の無電解めっきにおける高分子/金属界面の構造解明とその制御	玉井聡行、渡辺 充、小林靖之、小島淳平、他	第 69 回高分子討論会 (オンライン開催)	2. 9.18
Pd ナノ粒子の室温融合による多孔性 Pd 構造体の作製と触媒性能の評価	渡辺 充、玉井聡行、他	日本化学会第 101 春季年会 (オンライン開催)	3. 3.21
焼結促進剤によるトリ-n-オクチルホスフィンオキシド修飾 Cu@Ag コア-シェルナノ粒子の室温融合の検討	渡辺 充、玉井聡行、小林靖之、他	日本分析化学会第 69 年会 (オンライン開催)	2. 9.18
TiO ₂ とMoO ₃ の電解析出で作製した積層ダイオードの特性	渡辺 充、玉井聡行、他	日本化学会第 101 春季年会 (オンライン開催)	3. 3.20
セリアナノ粒子とホスホン酸 SAM による透明高撥水処理とその耐久性	小林靖之、中谷真大、池田慎吾	表面技術協会第 143 回講演大会 (オンライン開催)	3. 3. 5
遷移金属硫化物の電析とエネルギーデバイスへの応用	池田慎吾、小林靖之	第 22 回関西表面技術フォーラム (オンライン開催)	2.12. 3
プラズマ表面改質によるフッ素樹脂フィルムと無粗化銅箔の直接接着	池田慎吾、中谷真大、小林靖之、他	表面技術協会第 143 回講演大会 (オンライン開催)	3. 3. 4
金属錯体のハイブリッド化による半導体ポリシルセスキオキサン ² の作製	渡瀬星児、中村優志、御田村紘志、他	第 69 回高分子学会年次大会 (予稿集による誌上開催)	2. 5.29
コアシェル型高分子粒子を前駆体とする窒素含有カーボンカプセルの創出	御田村紘志、渡瀬星児、他	第 66 回高分子研究発表会 (予稿集による誌上開催)	2. 7.10
コアシェル型粒子への近赤外光照射による窒素含有カーボンカプセルの創出	御田村紘志、渡瀬星児、他	第 58 回日本接着学会年次大会 (名古屋市)	2. 6.18
光応答性単粒子層安定化リキッドマーブル	御田村紘志、渡瀬星児、他	第 69 回高分子討論会 (オンライン開催)	2. 9.17
光熱変換能を用いた窒素含有カーボンカプセルの創出	御田村紘志、渡瀬星児、他	第 39 回無機高分子研究討論会 (オンライン開催)	2.11. 6
イリジウム錯体の発光に及ぼすハイブリッド化の影響	中村優志、御田村紘志、渡瀬星児	第 39 回無機高分子研究討論会 (オンライン開催)	2.11. 6
拘束圧下での活物質の体積変化が硫化物系全固体電池の性能と微細構造に及ぼす影響	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也、他	第 61 回電池討論会 (オンライン開催)	2.11.19
Stable Cyclability Caused by Highly Dispersed Nanoporous Si Composite Anodes with Sulfide-based Solid Electrolyte	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也、他	239th ECS MEETING (オンライン開催)	2. 5.30
Li ₃ PS ₄ 固体電解質を出発とした硫化物多量体電解質の合成と評価	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也、他	第 61 回電池討論会 (オンライン開催)	2.11.19
シート型全固体電池のバインダー応用に向けた Li ₂ S-P ₂ S ₅ 系硫化物多量体電解質の開発	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也、他	第3回関西電気化学研究会 (オンライン開催)	2.11.28
Two-Dimensional Characterization of n-GaN Schottky Contacts Printed by Using Ni Nanoink	柏木行康、玉井聡行、他	応用物理学会 SSDM2020 (オンライン開催)	2. 9.29

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
界面顕微光応答法による n-GaN 上に印刷法で形成した Ni,Ag ショットキー接触の二次元評価	柏木行康、玉井聡行、 <u>他</u>	2020 年度半導体エレクトロニクス部門第 2 回研究会（オンライン開催）	2.11.14
Ni ナノインクを用いた印刷法で形成した n-GaN ショットキー接触の二次元評価	柏木行康、玉井聡行、 <u>他</u>	電子情報通信学会 電子デバイス研究会（オンライン開催）	2.11.26
異種材料を積層させたグラフェンのガスセンシング特性	柏木行康、玉井聡行、 <u>他</u>	日本物理学会第 76 回年次大会（オンライン開催）	3. 3.15
Ni ナノインクを用いて印刷法で形成した n-GaN ショットキー接触の二次元評価	柏木行康、玉井聡行、 <u>他</u>	日本物理学会第 76 回年次大会（オンライン開催）	3. 3.16
イオン対型インジウム(III)錯体におけるアニオンセンシング	柏木行康、 <u>他</u>	日本化学会第 101 春季年会（オンライン開催）	3. 3.20

【物質・材料研究部】(11.5 件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
協奏的酸塩基有機触媒を用いたポリ乳酸グラフト化ポリビニルアルコールの精密合成	門多丈治、岡田哲周、平野 寛、 <u>他</u>	第 69 回高分子学会年次大会（予稿集による誌上開催）	2. 5.27
協奏的酸塩基有機触媒を用いたポリ乳酸グラフト化ポリビニルアルコールの精密合成	門多丈治、岡田哲周、平野 寛、 <u>他</u>	第 69 回高分子討論会（オンライン開催）	2. 9.16-18
協奏的酸塩基有機触媒による多分岐ポリ乳酸の精密合成とネットワーク化制御	門多丈治、岡田哲周、平野 寛、 <u>他</u>	第 69 回高分子討論会（オンライン開催）	2. 9.16-18
ゲート開閉制御金型によるメタリック材質のウェルドラインに関する研究	山田浩二、東 青史、埜 幸作、 <u>他</u>	プラスチック成形加工学会第 31 回年次大会（予稿集による誌上開催）	2. 6.25
新規な断熱構造体による射出成形不良現象の抑制効果	山田浩二、 <u>他</u>	プラスチック成形加工学会第 31 回年次大会（予稿集による誌上開催）	2. 6.25
熱処理によるポリスチレン射出成形品の配向状態変化と耐熱性向上	埜 幸作、山田浩二、東 青史	プラスチック成形加工学会第 31 回年次大会（予稿集による誌上開催）	2. 6.25
Physical aging におけるポリスチレン射出成形品の分子配向変化と動的粘弾性の関係	埜 幸作、山田浩二、東 青史、籠 恵太郎、 <u>他</u>	第 68 回レオロジー討論会（オンライン開催）	2.10.22
レーザーラマン分光法を用いたポリスチレン射出成形品の分子配向解析	埜 幸作、山田浩二、東青史、籠恵太郎、 <u>他</u>	第 28 回秋季大会成形加工シンポジウム'20（オンライン開催）	2.12. 2
レーザーラマン分光法によるポリスチレン射出成形品の分子配向解析	埜 幸作、山田浩二、東 青史、籠恵太郎、 <u>他</u>	2020 年度成形加工学会関西支部若手セミナー（オンライン開催）	2.12. 8
樹脂ブレンド中でのカーボンナノチューブの局在化と導電性の関係	籠 恵太郎、東 青史、埜 幸作、山田浩二	第 28 回秋季大会成形加工シンポジウム'20（オンライン開催）	2.12. 2
ポリフェニレンスルフィドとアルミニウム合金の摩擦攪拌重ね接合	長岡 亨、平野 寛、木元慶久、武内 孝、 <u>他</u>	溶接学会 2020 年度秋季全国大会（オンライン開催）	2. 9. 9
真空雰囲気が必要としないチタン casting 合金の開発	柴田顕弘*、武村 守*、松室光昭*、水内 潔、 <u>他</u> *金属材料研究部	日本鑄造工学会第 176 回講演大会（オンライン開催）	2. 9.23

【環境技術研究部】(8件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
DevNet による少数の異常データで学習する自動外観検査システムの検討	北口勝久、西崎陽平、齋藤 守	パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU) (オンライン開催)	2.12.17
自動外観検査に向けた DevNet による少数の異常データによる学習—データ拡張技術との比較—	北口勝久、西崎陽平、齋藤 守	動的画像処理実利用化ワークショップ 2021 (DIA2021) (オンライン開催)	3. 3. 4
鉄と窒素を含み多くのステップエッジを有する炭素薄膜における電気化学的酸素還元・発生反応	丸山 純、丸山翔平、福原知子、他、	第 47 回炭素材料学会年会 (オンライン開催)	2.12.13
ポルフィリンの炭素化により合成される規則性多孔質炭素の比表面積向上と金属種拡張	丸山 純、他	第 20 回蛋白質科学会 (オンライン開催)	2. 7.28
黒鉛へのリチウムイオン挿入脱離挙動に及ぼす電極構造の影響(2)	丸山翔平、丸山 純	電気化学会第 88 回大会 (オンライン開催)	3. 3.22
X-ray crystallographic analysis of acetylxylylan esterase from <i>Caldanaerobacter subterraneus</i>	森芳邦彦、大本貴士、他	第 20 回蛋白質科学会 (オンライン開催)	2. 7.28
天然変性タンパク質としてのアセチルキシランエステラーゼの構造・機能解析	森芳邦彦、大本貴士、他	第 43 回日本分子生物学会年会 (オンライン開催)	2.12. 2- 4
<i>Caldanaerobacter subterraneus</i> 由来 TTE0866 アセチルキシランエステラーゼの構造・機能解析	森芳邦彦、大本貴士、他	日本農芸化学会 2021 年度大会 (オンライン開催)	3. 3.20

(C) 著書・総説・解説・その他(54件)

【加工成形研究部】(12件)

題目	発表者名	掲載誌名
レーザメタルデポジションによるめっき複合炭化物を含有した高硬度肉盛層形成技術の開発	萩野秀樹、山口拓人、 四宮徳章、小栗泰造	天田財団助成研究成果報告書, 33 (2020) 357
PP/PA多層フィルムを用いたCFRTPシートの作製とプレス成形性	奥村俊彦、四宮徳章、 白川信彦	CFRP/CFRTPの界面制御、成形加工 技術と部材応用, 第4章、第2節、95 (技術情報協会)
電着樹脂含浸法により作製した複合材の振動減衰性能の推定と最適化	片桐一彰、他	Dynamics and Design Conference 2020 講演論文集, No.20-11 105 (日本 機械学会 2020.9.1-4, 大阪)
セルロースナノファイバーで強化したCFRPの静強度と衝撃特性	片桐一彰、奥村俊彦、 道志 智、山口真平、 陶山 剛、他	第45回複合材料シンポジウム講演論文集, (2020) A218
電着樹脂含浸法を用いたCFRPの製造技術	片桐一彰、他	日本機械学会 交通・物流部門 ニュー スレター, 60 (2020) 3
刺繍機と電着樹脂含浸法を用いた成形技術	片桐一彰、他	CFRP/CFRTPの界面制御、成形加工 技術と部材応用, 第7章、第5節、230 (技術情報協会)
セルロースナノファイバーシートの複合化によるCFRPの強度向上	片桐一彰、奥村俊彦、 山口真平、川北園美、他	CFRP/CFRTPの界面制御、成形加工 技術と部材応用, 第6章、第2節、171 (技術情報協会)
地方独立行政法人大阪産業技術研究所の紹介-総合的な技術支援を通じて企業を支えます-	四宮徳章、坪井瑞記	ぷらすとす(日本塑性加工学会会報誌), 3 (35) (2020) 671
局所加熱による高周波誘導加熱を利用した高速温間絞り工法の開発	四宮徳章、白川信彦、他	ぷらすとす(日本塑性加工学会会報誌), 3 (36) (2020) 735
高速温間絞り工法の開発-局所加熱の高周波誘導加熱による連続自動高速温間絞り-	四宮徳章、白川信彦、他	月刊素形材, 62 (2021) 12
アルミニウム合金粉末を用いたレーザ積層造形技術の開発	木村貴広	3Dプリンタ用材料開発と造形物の高精度化, 第2章 第4節, 78 (技術情報協会)
焼結ダイヤモンド表面への放電テクスチャリング技術の開発と塑性加工金型への適用	柳田大祐、渡邊幸司、 南 久	天田財団助成研究成果報告書, 33 (2020) 248

【金属材料研究部】(5件)

題目	発表者名	掲載誌名
トライボロジーに視点をおいた熱処理開発とチタン製医療用ドリルの実現	道山泰宏	金属, 90 (2020) 1036
摩擦攪拌接合に供する固定抵抗器用板材の長尺化の試み	平田智丈、田中 努、他	摩擦接合, 19 (2020)16
レーザ照射条件の最適化による高速浸炭処理技術の開発	平田智丈	天田財団助成研究成果報告書, 33 (2020) 315

題目	発表者名	掲載誌名
地方独立行政法人大阪産業技術研究所 ～和泉センター機械金属分野を中心に～	<u>田中 努</u>	mtl ニュース, 16 号 (2020) 2 (大阪府立大学 金属・材料・マテリアル 工学同窓会報)
破断面二値画像からの直線抽出による破壊起 点の推定	<u>濱田真行</u> 、 <u>喜多俊輔</u> 、 <u>平田智丈</u> 、 <u>北川貴弘</u>	第 16 回フラクトグラフィシンポジウム講演 論文集, (2020) 10

【金属表面処理研究部】(1 件)

題目	発表者名	掲載誌名
大阪産業技術研究所における研究紹介	<u>小島淳平</u> 、 <u>道山泰宏</u> 、 <u>横山雄二郎</u>	材料試験技術, 65 (2020) 138

【製品信頼性研究部】(5 件)

題目	発表者名	掲載誌名
メタマテリアルを用いた反射透過制御素子	<u>伊藤盛通</u>	最新 ミリ波吸収、遮蔽、透過材の設計・ 実用化技術, 212 (シーエムシー出版)
X 線 CT による高分子材料の絶縁破壊の解析	<u>岩田晋弥</u>	高分子絶縁材料の絶縁破壊・劣化メカニ ズムとその対策技術, 505 (技術情報協会)
高分子材料の絶縁劣化と劣化抑制メカニズム の検討	<u>岩田晋弥</u> 、他	電気学会全国大会シンポジウム講演論 文, S4 (2021), 21
広視域を実現するための円錐形ホログラムの検 討	<u>山東悠介</u> 、他	フォトニクスニュース, 6 (2020) 74
緩衝設計のための製品衝撃強さ統計値の取得 方法	<u>堀口翔伍</u> 、他	近畿能開大ジャーナル, 28 (2020) 7

【応用材料化学研究部】(2 件)

題目	発表者名	掲載誌名
抗菌の基礎 ～『抗菌』とはなにか? ～	<u>井川 聡</u>	接着の技術誌, 40 (4) (2021) 8
炭化ケイ素セラミックスとアルミニウムを含む金属 との摩擦攪拌スポット溶接に関する研究	<u>園村浩介</u>	ニューセラミックステーター, 71 号

【高分子機能材料研究部】(8 件)

題目	発表者名	掲載誌名
電子供与性助触媒を添加した CoMo 系触媒に よるアンモニア分解反応	<u>永廣卓哉</u>	月刊ファインケミカル, 49 (6) (2020) 17
光分解性架橋剤からなる架橋樹脂の光分解	<u>館 秀樹</u> 、 <u>他</u>	ネットワークポリマー論文集, 41 (2020) 260
研究室紹介 シリーズ@地方独立行政法人大阪 産業技術研究所 本部・和泉センター 高分子 機能材料研究部 生活環境材料研究室	<u>喜多幸司</u>	におい・かおり環境学会誌, J. Japan Association on Odor Environment, 51 (2020) 325

題目	発表者名	掲載誌名
ガス透過性防水シートおよびその接合方法・補修方法の開発	<u>西村正樹</u>	接着の技術, 40 (3) (2020) 8
Thermocompression bonding of conductive polymers for electrical connections in organic electronics	<u>前田和紀</u> 、 <u>二谷真司</u> 、 <u>宇野真由美</u>	高分子, 69 (2020) 513
ポリイミド微粒子の調製とその表面修飾	<u>中橋明子</u>	Colloid & Interface Communication, 45 (3) (2020) 47
化学物質管理あれこれ	<u>中島陽一</u>	繊維機械学会誌, 74 (2021) 131
コラーゲンを鋳型に用いた多孔質シリカの開発	<u>道志 智</u>	コンバーテック, 49 (1) (2020) 110

【有機材料研究部】(3 件)

題目	発表者名	掲載誌名
有機薄膜太陽電池の高効率化を指向した選択的 C60 および C70 フラーレン誘導体 (PCBM) 製造法の開発	<u>岩井利之</u> 、 <u>伊藤貴敏</u>	月刊ファインケミカル, 49 (11) (2020) 21
フローマイクロリアクターを用いた有機薄膜太陽電池用フラーレン誘導体(PCBM)の高選択的合成	<u>岩井利之</u> 、 <u>伊藤貴敏</u>	フロー合成、連続生産のプロセス設計、条件設定と応用事例 (2020) 398
Radical Chemistry in Flow	<u>隅野修平</u> 、他	Science of Synthesis: Free Radicals: Fundamentals and Applications in Organic Synthesis 2 (Thieme), 2 (2021) 459

【生物・生活材料研究部】(4 件)

題目	発表者名	掲載誌名
ソフトテンプレート法による貴金属ナノワイヤーの合成および形態制御	<u>中川 充</u> 、他	日本接着学会誌, 56 (2020) 248
ソフトテンプレート法によるキラルな金ナノ構造体の合成	<u>中川 充</u>	理大科学フォーラム, 419 (2020) 58
水や極性有機溶媒を増粘・ゲル化する界面活性剤	<u>懸橋理枝</u> 、 <u>東海直治</u>	月刊 JETI, 68(8) (2020) 43
皮膚細菌叢を制御する脂肪酸	<u>永尾寿造</u> 、 <u>田中重光</u> 、他	生物工学会誌, 98 (2020) 525

【電子材料研究部】(6 件)

題目	発表者名	掲載誌名
フレキシブル基板の表面修飾技術と無電解めっき技術	<u>玉井聡行</u>	—5G/Beyond 5Gに向けた—高速・高周波対応部材の最新開発動向, 技術情報協会, (2021) 259
防食に欠かせない亜鉛	<u>小林靖之</u>	めっき技術, 33 (2020) 81

題目	発表者名	掲載誌名
分極抵抗法による多孔質金属材料の耐食性評価	<u>池田慎吾</u>	科学と工業, 94 (2020) 147
フッ素樹脂フィルムへの直接めっきを可能にするプラズマ表面改質	<u>池田慎吾</u> 、 <u>小林靖之</u>	表面技術, 71 (2020) 776
導電性高分子 PEDOT:PSS への架橋構造の導入	<u>渡辺 充</u>	ネットワークポリマー論文集, 41 (2020) 215
Mg 系熱電半導体の合成プロセスと高性能化	<u>谷 淳一</u> 、 <u>石川弘通</u>	科学と工業, 94 (2020) 295

【物質・材料研究部】(3 件)

題目	発表者名	掲載誌名
初心者向け技術講座 -射出成形- vol. 1	<u>山田浩二</u>	プラスチックタイムス, 128 (2021) 6
熱分解 GCMS によるシランカップリング剤修飾粒子の反応状態評価	<u>平野 寛</u>	シランカップリング剤の最新技術動向, (2020) 58
ポリプロピレンの大気暴露試験と促進暴露試験との相関	<u>東 青史</u>	科学と工業, 95 (2021) 90

【環境技術研究部】(5 件)

題目	発表者名	掲載誌名
2 編 測光量と光の計測	<u>齋藤 守</u> 、他	「照明ハンドブック」第 3 班, (2020) 63
DevNet を用いた少数の異常データで学習する自動外観検査装置システムの検討	<u>北口勝久</u>	画像ラボ, 31(9) (2020) 6
バイオ系のキャリアデザイン(就職支援 OG・OB インタビュー編)	<u>大橋博之</u>	生物工学会誌, 99 (2021) 99
オープン酵素を利用してバイオジェニック BTX をつくる	<u>駒 大輔</u>	生物工学会誌, 98 (2020) 441
言葉の道しるべ	<u>駒 大輔</u>	生物工学会誌, 99 (2021) 138

(D) 講演・講習会・セミナー等(115件)

【役員】(1件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
大阪産業技術研究所の概要について	小野大助	石けん洗剤技術交流会見学会 (大阪市)	2.10.7

【業務推進部】(1件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
タオルの基礎知識	宮崎克彦	新入社員向けセミナー「タオル製品 に関する基礎技術」(泉佐野市)	3.3.24

【顧客サービス部】(1件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
大阪技術研のITシステム紹介-”DX”ってこ んなの?	中西 隆	(大阪府技術協会特別企画) ZOOM ウェブセミナー参加事始め (オンライン開催)	3.2.18

【企画部】(3件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
オリンピックと知的財産～オリンピック観戦が 更に面白くなります!～	島田雅之	図書館ビジネス講座(大阪市)	2.10.10
大阪産業技術研究所における知的財産に 関する取組事例紹介	島田雅之	経済産業省 中国経済産業局 知 財活用研究会(広島市)	2.10.23
産学官連携における知的財産マネジメント	島田雅之	日本弁理士会 パテントセミナー (大阪市)	3.2.13

【加工成形研究部】(13件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
レーザー焼入れ技術の開発	萩野秀樹	大阪工業大学 INNOVATION DAYS 2020(オンライン開催)	2.9.28
CFRPの成形技術を学ぶ-概論および新し い成形方法-	奥村俊彦	大阪産業創造館テクニカルセミナ ー CFRP成形技術(概論および新 しい成形方法)(大阪市)	2.9.29
電着樹脂含浸法を用いたCFRPの製造方 法とUAV用モーフィング翼の試作	片桐一彰	日本機械学会年次大会2020先 端技術フォーラム(名古屋市)	2.9.15
CFRPの成形技術を学ぶ 第2部-新しい 成形方法-	片桐一彰	大阪産業創造館テクニカルセミナ ー CFRPの成形技術(概論および 新しい成形方法)(大阪市)	2.9.29
Kansai-3D 実用化プロジェクト 大阪産業技 術研究所 3Dものづくり機器紹介	川村 誠、中本貴之	日本初の「3D積層造形によるモノ づくりプロセスのモデル化」成果発 表会(大阪市)	3.3.15

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
AMに関する研究開発事例紹介	<u>中本貴之</u>	日本溶接協会 2020 年度第 2 回 特殊材料溶接研究委員会（東京都千代田区、オンライン開催）	2. 9.29
金属 3D プリンターの現状と展望	<u>中本貴之</u>	鍍秀会 先端技術セミナー（京都市、オンライン開催）	3. 2.24
アルミニウム合金粉末を用いたレーザ積層造形体における組織と機械的性質の制御	<u>木村貴広</u> 、 <u>中本貴之</u> 、 <u>三木隆生</u>	第 71 回塑性加工連合講演会（オンライン開催）	2.11.14
アルミニウム合金粉末を用いたレーザ積層造形技術の開発	<u>木村貴広</u> 、 <u>藤原昂太</u> 、 <u>中本貴之</u> 、 <u>尾崎友厚</u> 、 <u>平田智丈</u>	ORIST 技術セミナー プロジェクト研究報告会（和泉市、ハイブリッド開催）	3. 3.23
レーザ肉盛による金属の表面改質技術	<u>山口拓人</u>	東大阪商工会議所 ORIST 技術シーズ報告会（東大阪市）	2.11.11
レーザを用いた金属の表面改質技術:レーザ焼入れ・レーザ肉盛を中心に	<u>山口拓人</u>	第 21 回『熱処理中堅技術者講習会』（オンライン開催）	2.12. 3
金属積層造形法の製造性を考慮したトポロジー最適化	<u>三木隆生</u>	熱流体を対象としたトポロジー最適化コンソーシアム第六回委員会（京都市、オンライン開催）	2.10.23
金属積層造形の製造性を考慮したトポロジー最適化	<u>三木隆生</u> 、 <u>四宮徳章</u>	ORIST 技術セミナー プロジェクト研究報告会（和泉市、ハイブリッド開催）	3. 3.23

【金属材料研究部】(4 件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
摩擦攪拌を利用した異材接合	<u>田中 努</u> 、 <u>平田智丈</u> 、 <u>内田壮平</u> 、 <u>根津将之</u> 、 <u>園村浩介</u> 、 <u>尾崎友厚</u> 、 <u>片桐一彰</u>	高機能材料 week インテックス大阪（大阪市）	2.10. 7
摩擦攪拌接合	<u>田中 努</u>	東大阪商工会議所 ORIST 技術シーズ報告会（東大阪市）	2.11.11
極細糸半田の歩留まりの向上	<u>濱田真行</u>	大阪工業大学 INNOVATION DAYS 2020（オンライン開催）	2. 9.28
深層学習による画像解析技術の金属破断面解析への応用	<u>濱田真行</u>	ORIST 技術セミナー プロジェクト研究報告会（和泉市、ハイブリッド開催）	3. 3.25

【金属表面処理研究部】(11 件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
銅・ニッケル・クロムめっき、めっきの試験方法	<u>中出卓男</u>	防錆技術学校面接講義（大阪市）	2. 9. 3
めっき皮膜の物性評価	<u>中出卓男</u>	めっき技術中核人材育成講座（福岡市）	2.11. 6
『表面処理技術』～めっきの基礎 1～	<u>中出卓男</u>	大阪府工業技術大学講座『表面処理技術』（大阪市）	3. 2.22

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
『表面処理技術』～めっきの基礎 2～	<u>中出卓男</u>	大阪府工業技術大学講座『表面処理技術』(大阪市)	3. 3. 1
『表面処理技術』～湿式めっき以外の表面処理,腐食の基礎～	<u>中出卓男</u>	大阪府工業技術大学講座『表面処理技術』(大阪市)	3. 3. 8
大阪産業技術研究所における研究紹介	<u>小島淳平</u> 、道山泰宏、 横山雄二郎	第 282 回・第 283 回 材料試験技術シンポジウム (オンライン開催)	2. 8.21
鋼の熱処理 ～組織と特性～	<u>小島淳平</u>	令和 2 年度 金属 中堅人材育成コース実習・講義 (オンライン開催)	2.10. 6
鋼の表面処理～表面硬化処理を中心に～	<u>小島淳平</u>	令和 2 年度金属中堅人材育成コース実習・講義 (オンライン開催)	2.11. 4
鉄鋼および鋳鉄の強度評価と品質管理	<u>小島淳平</u>	今宮工科高校依頼講演 (大阪市)	2.12. 2
ドライコーティング技術の基礎と応用	<u>小島淳平</u>	産創館テクニカルセミナー (大阪市)	3. 2. 5
非常に優れた耐摩耗性および耐食性をもつ Cr-C 合金めっき	<u>林 彰平</u>	東大阪商工会議所 ORIST 技術シリーズ報告会 (東大阪市)	2.11.11

【電子・機械システム研究部】(10 件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
AI(人工知能)・機械学習・深層学習について ～基礎と当所での取り組み～	<u>北川貴弘</u>	ORIST 技術セミナーMobio Cafe (東大阪市)	2.11.16
大阪技術研におけるロボット・AI への取り組み	<u>北川貴弘</u>	西部金属熱処理工業協同組合 令和 2 年度 第 2 回技術講習会 (オンライン開催)	3. 3.18
圧電 MEMS 振動発電素子の非線形特性 ～正弦波振動とランダム振動～	<u>村上修一</u>	令和 2 年度 産業技術連携推進会議 製造プロセス部会 (草津市)	2.11.13
MEMS 技術の基礎から応用 ～センサなど電子デバイスについての大阪技術研の技術支援紹介～	<u>村上修一</u>	ORIST 技術セミナーMobio Cafe (東大阪市)	3. 3.15
薄膜技術を用いたロボットハンド用超小型多軸力覚センサ	<u>筧 芳治</u> 、小栗泰造	大阪工業大学 INNOVATION DAYS 2020 (オンライン開催)	2. 9.28
ROS:ロボット開発を加速するフレームワーク	<u>赤井亮太</u>	「なら AI ラボ」オープンデイ・セミナー「ROS とは？」(奈良市)	3. 2.19
ROS(Robot Operating System)を活用したシミュレーションによるアームロボットの強化学習	<u>赤井亮太</u>	ORIST 技術セミナー プロジェクト研究報告会 (和泉市、ハイブリッド開催)	3. 3.23
CAE (Computer Aided Engineering)と DNN (Deep Neural Network)を用いた構造物内部の騒音源位置推定	<u>喜多俊輔</u>	ORIST 技術セミナー プロジェクト研究報告会 (和泉市、ハイブリッド開催)	3. 3.25
ROS を用いたロボットシステム構築事例の紹介	<u>宮島 健</u>	「なら AI ラボ」オープンデイ・セミナー「ROS とは？」(奈良市)	3. 2.19
モーションキャプチャを用いたアームロボットへの動作教示	<u>宮島 健</u>	ORIST 技術セミナー プロジェクト研究報告会 (和泉市、ハイブリッド開催)	3. 3.23

【製品信頼性研究部】(5件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
EMC測定とノイズ対策の基礎	<u>田中健一郎</u>	ORIST技術セミナー(大阪市)	3.2.12
錠剤カセットにおける静電気対策	<u>平井学</u> 、他	大阪工業大学 INNOVATION DAYS 2020(オンライン開催)	2.9.28
人工材料を用いた遮蔽・透過材の試作事例	<u>伊藤盛通</u>	第26回EMC環境フォーラム(オンライン開催)	2.10.28
メタマテリアルを用いた電磁ノイズフィルタの試作事例	<u>伊藤盛通</u>	ORIST技術セミナー(大阪市)	3.2.12
次世代3次元ディスプレイとしてのホログラフィ	<u>山東悠介</u>	第212回研究例会(堺市)	2.9.4

【応用材料化学研究部】(4件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
熱伝導性に優れたセラミックス製ヒートシンクの開発	<u>垣辻篤</u>	大阪工業大学 INNOVATION DAYS(オンライン開催)	2.9.28
『セラミックス』	<u>垣辻篤</u>	令和2年度東大阪市モノづくり開発研究会 機械材料 初級コース(オンライン開催)	3.2.9
全固体電池用固体電解質シートの開発	<u>長谷川泰則</u>	新機能材料展2021(東京都江東区)	2.12.9
FSSWによるセラミックス/金属接合体の接合界面の調査とその知見を用いたセラミックスの接合技術	<u>園村浩介</u> 、 <u>尾崎友厚</u> 、 <u>片桐一彰</u> 、 <u>山口拓人</u> 、 <u>長谷川泰則</u> 、 <u>田中努</u> 、 <u>垣辻篤</u>	東大阪商工会議所 ORIST技術シリーズ報告会(東大阪市)	2.11.11

【高分子機能材料研究部】(11件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
プラスチックの力学物性評価	<u>西村正樹</u>	ものづくりセミナー八尾商工会議所(八尾市)	2.11.27
不織布系フィルター材における濁水中の細粒分捕捉性能	<u>西村正樹</u> 、他	日本繊維機械学会 テクテキスタイル研究会・不織布研究会 合同研究会(オンライン開催)	3.3.9
福島県内除去土壌等が封入された耐候性大型土のうの袋体性能試験	<u>西村正樹</u> 、 <u>他</u>	日本繊維機械学会 テクテキスタイル研究会・不織布研究会 合同研究会(オンライン開催)	3.3.9
多孔質シリカを基盤とした機能性材料	<u>永廣卓哉</u> 、 <u>道志智</u>	コンバーティングテクノロジー総合展2021(東京都江東区)	2.12.9
様々な外部刺激に応答する解体性材料の開発	<u>舘秀樹</u>	第238回フォトポリマー講演会(オンライン開催)	2.6.25
外部刺激に応答する粘・接着の開発	<u>舘秀樹</u>	接着・接合技術コンソーシアム 第8回企業ワークショップ(オンライン開催)	2.7.14

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
「トフマク®」(刃物用非粘着性コーティングタイプ)の開発	<u>舘 秀樹</u> 、他	大阪工業大学 INNOVATION DAYS 2020 (オンライン開催)	2. 9.28
「トフマク®」(刃物用非粘着性コーティングタイプ)	<u>舘 秀樹</u> 、他	高機能素材 Week (大阪市)	2.10. 7
接着の基礎 -金属との接着を中心に-	<u>舘 秀樹</u>	産業技術セミナー (堺市)	2.11. 5
ペロブスカイト型太陽電池の基礎と大阪技術研での取り組み	<u>田中 剛</u>	大阪府表面処理技術研究会 11 月度研究会 (大阪市)	2.11.27
不織布上への真空紫外光を用いた高精細印刷による電気配線の作製	<u>二谷真司</u> 、 <u>宇野真由美</u> <u>小森真梨子</u> 、 <u>前田和紀</u>	日本繊維機械学会 テクテキスタイル研究会・不織布研究会 合同研究会 (オンライン開催)	3. 3. 9

【有機材料研究部】(11 件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
熱硬化性樹脂の種類と性質	<u>木村 肇</u>	第 69 回プラスチックがわかる基礎講座と成型加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市)	2. 9.29
熱硬化性プラスチックの成形	<u>木村 肇</u>	第 69 回プラスチックがわかる基礎講座と成型加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市)	2. 9.30
熱硬化性樹脂成形概論	<u>木村 肇</u>	FRP 入門講習会 (大阪市)	2. 9.10
複合化技術によるベンゾオキサジン樹脂の高性能化	<u>木村 肇</u>	第 266 回プラスチック技術講演会 (大阪市)	2.12.17
韌性に優れた高耐熱ビスマレイミド樹脂	<u>大塚恵子</u>	第 20 回グリーンナノフォーラム (オンライン開催)	2. 9. 9
韌性に優れた高耐熱ビスマレイミド樹脂	<u>大塚恵子</u>	高機能素材 Week (オンライン開催)	2.10. 7- 9
韌性に優れた高耐熱ビスマレイミド樹脂の材料設計と実装材料への応用	<u>大塚恵子</u>	テクニカルセミナー (大阪市)	2.11. 3
高耐熱、強靱、低誘電ビスマレイミド材料	<u>大塚恵子</u>	新機能性材料展 2021 (東京都江東区)	2.12. 9- 11
分光分析	<u>米川盛生</u>	第 69 回プラスチックがわかる基礎講座と成型加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市)	2.10. 1
圧縮成形/トランスファ成形	<u>米川盛生</u>	第 69 回プラスチックがわかる基礎講座と成型加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市)	2. 9.30
グリーンケミストリーを指向した反応開発	<u>三原正稔</u>	第 9 回若手学識者との異分野交流会 (大阪市)	3. 3.25

【生物・生活材料研究部】(8 件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
アミドアミノキンド型界面活性剤が形成する会合体の構造制御と低分子ゲル化剤への応用	懸橋理枝、東海直治	石けん洗剤技術交流会 7 月例会 (大阪市)	2. 7.22
さまざまな液体をゲル化する界面活性剤型低分子ゲル化剤・増粘剤	東海直治、懸橋理枝	BioJapan2020 (横浜市)	2.10.14-16
洗浄剤・界面活性剤の分析・評価 —大阪産業技術研究所森之宮センターの企業支援—	静間基博	近畿石鹸洗剤工業協同組合技術部会 (大阪市)	2.10.25
皮膚細菌叢を制御する脂質	永尾寿浩	石けん洗剤技術交流会 例会 (大阪市)	2. 7.22
皮膚細菌叢を制御する脂質:公設試における基礎研究と企業支援	永尾寿浩	日本生物工学会 Web シンポジウム 2020 (オンライン開催)	2. 9. 3
スキンプローラをコントロールする技術とその応用、疾病に關与する微生物を選択的に抑制する脂肪酸	永尾寿浩	第 181 回 彩都バイオサイエンスセミナー (オンライン開催)	2. 9.29
分子鑄型法によるらせん状金ナノワイヤーの合成および形態制御	中川 充	ナノテクノロジープラットフォーム利用成果発表会 (オンライン開催)	2. 9. 3
油脂の脂肪酸組成を結合位置別に分析する新しい酵素法	渡辺 嘉	石けん洗剤技術交流会 (大阪市)	2.12. 2

【電子材料研究部】(13 件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
フレキシブルエレクトロニクスのための金属・金属酸化物薄膜形成技術	玉井聡行、渡辺 充	第 20 回グリーンナノフォーラム (オンライン開催)	2. 9. 9
高エネルギー密度化に向けたシート型硫化物系全固体電池の開発	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也	次世代電池に關わる研究会(実践的オープンイノベーション促進事業第4回 技術研究会) (岡山市)	2.11.10
高エネルギー密度化に向けた硫化物系シート型全固体電池の開発	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也	令和2年度グリーンイノベーション研究成果企業化促進フォーラム (岡山市)	3. 1.12
高容量シリコン負極複合体の開発と拘束圧依存性	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也	アドバンスド・バッテリー技術研究会 ポスト電池討論会 (オンライン開催)	3. 2.25
超高速通信社会を迎えるために必要な材料と技術	渡瀬星児	ORIST 技術セミナー (大阪市)	3. 2.12
5G 対応高周波回路基板のためのフッ素樹脂フィルムプラズマ表面改質とめっき・接合技術	小林靖之	次世代接着材料研究会 PartVIII 第1回例会 (オンライン開催)	2.12.17
フッ素樹脂と金属の接合を実現するプラズマ表面改質技術	小林靖之、池田慎吾	第 1 回 RC287「新時代の電子デバイスと電子機器における信頼性設計評価と熱設計に關する研究分科会」実験・計測 WG (オンライン開催)	2. 7.13
5G 向け高速高周波対応プリント基板のためのフッ素樹脂へのめっき技術	小林靖之、池田慎吾	第 20 回グリーンナノフォーラム (オンライン開催)	2. 9. 9

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
高速高周波対応回路基板作製のためのフッ素樹脂へのめっき接合技術	小林靖之, 池田慎吾	5G/IoT 通信展 (千葉市)	2.10.28-30
高周波・高速伝送対応プリント配線板作製のためのフッ素樹脂と金属の接合技術	小林靖之, 池田慎吾, 中谷真大	新機能性材料展 2021 (東京都江東区)	2.12. 9-11
高周波対応プリント配線板製造に向けたフッ素樹脂へのめっき・接着技術	小林靖之, 品川 勉, 池田慎吾, 中谷真大	ORIST 技術セミナー (大阪市)	3. 2.12
ナノスケール表面改質による高分子材料への直接めっき	池田慎吾, 小林靖之	ナノインク懇話会第 33 回例会 (オンライン開催)	3. 1.28
5Gを志向したウェット配線・パターニング技術	玉井聡行, 柏木行康, 齊藤大志	新機能性材料展 2021 (東京都江東区)	2.12. 9-11

【物質・材料研究部】(13 件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
熱可塑性プラスチック I その種類とつくり方(重合法)を中心に	山田浩二	第 69 回プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市)	2. 9.29
熱可塑性プラスチック II その形(高次構造)と複合化を中心に	山田浩二	第 69 回プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市)	2. 9.29
熱可塑性プラスチック III その性質を中心に	山田浩二	第 69 回プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市)	2. 9.29
熱可塑性プラスチックの成形	山田浩二	第 69 回プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市)	2. 9.30
熱可塑性複合材料成形加工	山田浩二	令和2年度「FRP 入門講習会」(大阪市)	2. 9. 9
射出成形技術基礎講座	山田浩二	プラスチック基礎セミナー (東京都中央区)	2.11.20
PP の大気暴露と促進耐候性試験の相関について	東 青史	第 267 回プラスチック技術講演会 (大阪市)	3.3.12
カーボンナノチューブを用いた導電性樹脂	籠 恵太郎	複合材料・カーボンフェア 2020 (大阪市)	2.11.12
AI・IoT・通信等を支える熱マネ材料	岡田哲周, 門多丈治, 平野 寛	熱伝導・制御技術展 2020 (大阪市)	2. 8.21
プラスチック初等講座	平野 寛	プラスチック基礎セミナー (東京都中央区)	2.12. 9
添加剤もしくはフィラー表面処理による熱硬化性樹脂の高機能化	平野 寛, 門多丈治, 岡田哲周	東京都立大学理学部 講演会 (東京都八王子市)	3. 1.21
SDGs に有用なポリ乳酸グラフト化セルロースナノファイバー材料の創製	門多丈治, 岡田哲周, 平野 寛	新機能性材料展 2021 (東京都江東区)	2.12.9-11
大荷重摩擦攪拌プロセスによるマグネシウム合金の組織制御	木元慶久	大阪大学接合科学研究所 令和2年度 共同研究成果発表会 (オンライン開催)	2.11.16

【環境技術研究部】(8件)

発表題目	発表者名	発表会名	発表日
AI・機械学習を活かしたものづくり — 画像センシング技術の産業応用 —	齋藤 守、北口勝久、 西崎陽平	メンテナンス・レジリエンス OSAKA2020 (大阪市)	2. 7.29-31
大阪産業技術研究所で行った測光方法の 改良点	北口勝久	産技連 知的基盤部会 光放射計 測研究会 (オンライン開催)	2.12. 3
UV-LED の測光装置の紹介	北口勝久	次世代光デバイス研究会 令和2 年度講演会 (オンライン開催)	3. 3. 3
機械学習によるリアルタイム波面計測	西崎陽平	2020 年度フォトニクス技術フォーラム 第3回研究会 (オンライン開催)	2.12.14
インテリジェント散乱・揺らぎイメージング	西崎陽平、他	学術変革領域「散乱透視学」 第1 回領域会議 (オンライン開催)	3. 1.29
インテリジェント散乱・揺らぎイメージング	西崎陽平、他	学術変革領域「散乱・揺らぎ場の 包括的理解と透視の科学」 キック オフシンポジウム (オンライン開 催)	3. 2. 1
Synthesis of functional carbon materials by pore development and metal doping	丸山 純	Webinar on Functional Carbon Materials for Electrochemical Energy Devices (オンライン開催)	3. 3. 3
コロナ下における公設研究機関の現状	野呂美智雄	関西金属表面処理若手研究者連 絡会議 第133回例会 (大阪市)	2.12.14

(E) 研究発表会 (37 件)

産業技術支援フェア in KANSAI 2020 -モノづくりで明日の日本を照らそう- (詳細は 5 章p72)

2.11.27~12.18 (オンライン開催) eポスター掲載

環境

番号	発表題目	主発表者
A01	美しい水環境のための廃水・廃棄物処理	環境技術研究部 福原知子
A03	資源循環を指向した高機能材料創製	高分子機能材料研究部 永廣卓哉
A04	バイオマス処理用酵素の高機能化	環境技術研究部 大橋博之
A07	レアメタルフリー薄膜トランジスタの開発	電子・機械システム研究部 佐藤和郎
A08	5G時代の電磁ノイズ対策と高周波用材料	製品信頼性研究部 田中健一郎
A10	摩擦攪拌接合により異種金属接合を高度化	金属材料研究部 田中 努
A11	新発想で射出成形品の外観不良を改善	物質・材料研究部 山田浩二
A13	鉛フリーはんだの耐久性向上を目指して	金属材料研究部 濱田真行
A15	らせん状に配列した細孔を有する炭素材料	環境技術研究部 丸山 純
A17	ハロゲンフリー環境調和型エポキシ樹脂	有機材料研究部 木村 肇
A18	ナノポーラス耐熱性高分子	応用化学材料研究部 吉岡弥生
A19	超硬合金の定量分析技術の確立	金属表面処理研究部 山内尚彦
A20	質量分析を用いた迅速高感度光学異性体分析	生物・生活材料研究部 静間基博
A21	赤外・ラマン分光法で化学反応のその場観測	電子材料研究部 御田村紘志

エネルギー

番号	発表題目	主発表者
B05	電解法による金属空気二次電池用触媒の創製	金属表面処理研究部 西村 崇
B06	断面加工で全固体電池内部を観察	電子材料研究部 加藤敦隆
B10	磁界振動発電による自立型電源	電子・機械システム研究部 村上修一
B11	近赤外光を透過する太陽電池	高分子機能材料研究部 田中 剛
B12	有機薄膜太陽電池の性能向上を実現	有機材料研究部 森脇和之
B15	高強度アルミニウム合金の金属 3D 積層造形	加工成形研究部 藤原昂太
B16	プラスチック容器で超高速浸炭を実現	金属材料研究部 平田智丈
B17	鉄鋼とアルミニウムの炉中ろう付	金属表面処理研究部 岡本 明
B19	セラミックス・金属表面のナノ構造修飾	電子材料研究部 品川 勉
B22	カーボンナノチューブを用いた導電性樹脂	物質・材料研究部 籠 恵太郎
B23	電着樹脂含浸法による CFRP 構造の軽量化	加工成形研究部 片桐一彰
B24	ロボットを協調動作させる模擬生産ライン	電子・機械システム研究部 宮島 健

くらし

番号	発表題目	主発表者
C03	食品由来物質でクロム染料を代替	有機材料研究部 大江 猛
C04	微生物由来バイオフィルム抑制物質の探索	生物・生活材料研究部 田中重光
C05	生体セラミック分散金属基複合材料	物質・材料研究部 渡辺博行
C11	低吸着樹脂で医療・バイオ分析の高度化を実現	生物・生活材料研究部 山内朝夫
C12	過硝酸を用いた新しい殺菌技術	応用化学材料研究部 井川 聡
C13	デジタルヒューマンモデルによる福祉用具評価	製品信頼性研究部 木谷亮太
C14	フィルムに印刷した配線の屈曲疲労特性評価	高分子機能材料研究部 前田和紀
C15	非平面ホログラフィック光学素子	製品信頼性研究部 山東悠介
C16	5軸加工技術の普及に向けた取組み	加工成形研究部 安木誠一
C18	セラミックスと金属を簡便に接合	応用化学材料研究部 園村浩介

連携

番号	発表題目	主発表者
S02	金属チタンを基材とする太陽電池の共同開発	高分子機能材料研究部 田中 剛

(8) 受賞等

優れた研究や実績に対して、12 件の賞を受けた。

受賞名	授与機関	受賞日	受賞者		受賞対象テーマ 内容
第 38 回スガウェザリング財団技術功労賞	公益財団法人スガウェザリング技術振興財団	2. 4.23	金属表面処理研究部	左藤眞市	気化性防錆剤の性能評価に関する研究とその標準化
工業技術賞	一般社団法人大阪工研協会	2. 5.22	生物・生活材料研究部	川野真太郎	界面を利用した両親媒性シクロデキストリンポリマーの集合構造制御によるソフトマテリアル創成
優秀技術活動賞 技術報告賞	一般社団法人電気学会	2. 6. 4	製品信頼性研究部	岩田晋弥	進化するテラーメイドコンポジット絶縁材料～絶縁技術を革新するコンポジット材料創成を目指して～
技術開発賞(中小企業)	一般社団法人日本塑性加工学会	2. 6.12	加工成形研究部	四宮徳章 白川信彦	局所加熱による高周波誘導加熱を利用した高速温間絞り工法の開発
功績賞	一般社団法人日本接着学会	2. 6.18	顧客サービス部	木本正樹	永年にわたり学会の発展に寄与したため
ConMat'20 Best Paper Award	公益社団法人日本コンクリート工学会	2. 8.11	金属表面処理研究部	左藤眞市	Corrosion Mechanism of Steel in Concret (コンクリート中の鉄の腐食メカニズム)
電気学会 センサ・マイクロマシン部門 総合研究会 優秀論文発表賞	一般社団法人電気学会 センサ・マイクロマシン部門	2. 9. 4	電子・機械システム研究部	田中恒久	1 MHz 型空中超音波マイクロアレイセンサの開発
オンライン 優秀講演賞	公益社団法人日本化学会コロイドおよび界面化学部会	2. 9.16	生物・生活材料研究部	中川 充	第71回コロイドおよび界面化学討論会において、きわめて優秀な発表をした
電池技術委員会賞	公益社団法人電気化学会電池技術委員会	2.11.18	金属表面処理研究部	斉藤 誠	無機バインダを用いた高性能 Si 負極の開発と電極構造解析(2) アルカリカチオンの影響調査
電気加工学会論文賞	一般社団法人電気加工学会	2.11.20	金属材料研究部 加工成形研究部	南 久 渡邊幸司	両極性パルスによる焼結ダイヤモンドの放電加工
両極性パルスによる焼結ダイヤモンドの放電加工	一般社団法人スマートプロセス学会	2.11.27	加工成形研究部 電子・機械システム研究部 金属材料研究部	中本貴之 木村貴広 三木隆生 赤井亮太 北川貴弘 南 久	アルミニウム合金造形体の特性制御とトポロジー最適化を活用した構想設計
功労賞	ファイラー研究会	3. 1.25	企画部	松本明博	ファイラーの重要性を世に知らしめ、ファイラー研究会の発展に多大なる功績を残した

4. 技術支援業務

(1) 公募型共同開発事業

府内の企業等からテーマを公募し、相互に開発課題と経費を分担して、技術開発や製品開発を行う共同開発事業を下記のとおり実施した。

題 目	期 間	共同開発事業者
呼吸機能測定技術並びに訓練支援技術の開発	1. 12. 25 4. 3. 31	近畿電機株式会社 甲子化学工業株式会社

(2) 受託研究・簡易受託研究

通常の依頼試験では対応できない場合などに、受託研究または簡易受託研究制度により対応し、企業の技術課題解決を支援した。

受託研究

担当部	大阪技術研研究員 だけで行った件数	受託研究員を伴った件数		合計
		件数	受託研究員数	
有機材料研究部	58	15	17	73
生物・生活材料研究部	61	24	24	85
電子材料研究部	74	35	53	109
物質・材料研究部	153	36	50	189
環境技術研究部	79	6	10	85
合計	425	116	154	541

簡易受託研究

担当部	件数
加工成形研究部	50
金属材料研究部	48
金属表面処理研究部	24
電子・機械システム研究部	4
製品信頼性研究部	19
応用材料科学研究部	43
高分子機能材料研究部	148
技術サポートセンター	9
統合型研究チーム	6
合計	351

(3) 依頼試験

企業からの依頼により、材料、部品などの各種試験、分析、測定等を行うほか、特殊加工にも応じた。令和2年度の実績は次のとおりである。

担当部	依頼企業の所在地		合計
	管内 (府内)	管外 (他府県)	
顧客サービス部	4	1	5
加工成形研究部	187	31	218
金属材料研究部	500	176	676
金属表面処理研究部	911	227	1,138
電子・機械システム研究部	109	215	324
製品信頼性研究部	45	70	115
応用材料化学研究部	266	96	362
高分子機能材料研究部	479	172	651
技術サポートセンター	540	146	686
有機材料研究部	674	478	1,152
生物・生活材料研究部	524	525	1,049
電子材料研究部	739	128	867
物質・材料研究部	2,168	2,277	4,445
環境技術研究部	2,578	699	3,277
合計	9,724	5,242	14,965

(4) 施設・設備の開放

試験設備や機器等の整備が不十分な中小企業のために、大阪技術研の業務に支障のない範囲内で設備・機器を開放するとともに、試験・研修施設についても機器と同様、可能な限り企業に開放している。令和2年度の実績は次のとおりである。

	依頼企業所在地		装置利用 合計 (件)
	管内(件)	管外(件)	
加工成形研究部	505	266	771
金属材料研究部	213	112	325
金属表面処理研究部	154	85	239
電子・機械システム研究部	194	108	302
製品信頼性研究部	2852	1,111	3,963
応用材料化学研究部	271	86	357
高分子機能材料研究部	739	196	935
技術サポートセンター	858	204	1,062
有機材料研究部	180	34	214
生物・生活材料研究部	132	289	421
電子材料研究部	160	106	266
物質・材料研究部	249	94	343
環境技術研究部	372	13	385
総計	6,879	2,704	9,583

和泉センター 施設

室名	定員 (名)	外部使用件数
ORIST ホール	250	1
研修室 1~2	各 90	5
研修室 3~4	各 48	12
談話室 1~2	各 34	1

森之宮センター 施設

室名	定員 (名)	外部使用件数
大講堂	120	10
小講堂	72	9
会議室	20	13

(5) 開放研究室・創業支援研究室

研究所の諸機能を利用して、研究開発を目指す創業者や新製品開発を目指す研究開発型中小企業を対象とした支援を行っている。また、公募型共同開発事業や連携協定に基づいた研究開発や企業支援の拠点として活用している。

和泉センター

室名 (開放研究室)	利用期間	室面積(m ²)	利用企業分野
F-102	2. 4. 1~3. 3. 1	46.2	包括連携協定
F-103	2. 4. 1~3. 3.31	46.2	塗料・建材
F-104	2. 4. 1~3. 3.31	46.2	二次電池
F-105	2. 4. 1~3. 3.31	46.2	二次電池
F-201	2. 4. 1~3. 3.31	46.2	防食塗料
F-202	2. 4. 1~3. 1.29	46.2	産業機械
F-203	2. 4. 1~3. 3.31	46.2	皮革素材
F-204	(空室)	46.2	—
F-205	2. 4. 1~3. 3.31	46.2	歯科用材料
F-206	2. 4. 1~3. 3.31	85.6	建築土木用複合材
F-301	2. 4. 1~3. 3.31	46.2	精密化学機器
F-302	2. 4. 1~3. 3.31	46.2	歯科用材料
F-303	2. 4. 1~3. 3.31	46.2	コーティング剤
F-304	(空室)	46.2	—
F-305	2. 4. 1~3. 3.31	46.2	塗料
F-306	2. 4. 1~3. 3.31	85.6	めっき

森之宮センター

室名	場所	室面積(m ²)	使用企業数
第1 開放研究室	研究本棟 2階	65.25	0
第2 開放研究室	研究本棟 6階	43.50	1
第3 開放研究室	研究別棟(2)(中間工業研究棟)	35.00	1
第4 開放研究室	研究別棟(2)(中間工業研究棟)	35.00	1
第1 創業支援研究室	研究本棟 6階	22.80	1
第2 創業支援研究室	研究本棟 5階	22.80	1
第3 創業支援研究室	研究本棟 4階	22.80	1
第4 創業支援研究室	研究本棟 1階	22.80	1
第5 創業支援研究室	研究本棟 2階	48.80	1
第6 創業支援研究室	研究本棟地階	48.80	1

5. 指導普及業務

研究や技術支援等の業務で得た成果・ノウハウをもとに技術相談を行った。また技術フォーラム及び講習会を通じ、技術普及を行うとともに、企業からの要請により、特定技術の習得を目的とした研修生を受け入れて人材育成を行っている。

(1) 技術指導

(A) 指導相談

企業の技術開発や生産性向上を積極的に支援するため、企業から持ち込まれる技術課題に最適な専門家を選定し、迅速・的確な課題解決を図っている。距離的・時間的制約から電話・メール・web会議による相談も受け付けている。総合窓口又は技術相談窓口やホームページ等で受け付けて対応可能な職員につなぐ場合と、職員への直接の電話、電子メールによる場合がある。令和2年度の件数は、次のとおりである。

担当部	来所相談(件数)		電話 (件数)	Eメール (件数)	オンライ ン相談 (件数)
	管内(府内)	管外(他府県)			
役員・管理監・経営企画本部	118	36	2,718	546	2
加工成形研究部	981	305	2,455	3,219	13
金属材料研究部	742	211	1,404	1,967	8
金属表面処理研究部	1,053	216	3,386	3,151	0
電子・機械システム研究部	283	172	1,017	1,266	12
製品信頼性研究部	1,266	605	3,847	1,835	5
応用材料化学研究部	574	133	2,749	4,343	24
高分子機能材料研究部	1,363	342	4,049	5,569	21
技術サポートセンター	1,324	236	3,757	1,988	0
統合型研究開発チーム	7	7	205	342	22
企画部・総務部	49	22	20	49	0
有機材料研究部	696	213	1,003	1,801	45
生物・生活材料研究部	486	140	480	2,276	79
電子材料研究部	928	351	575	1,207	44
物質・材料研究部	955	130	1,863	1,529	4
環境技術研究部	538	93	1,093	1,937	28
小計	11,363	3,212	30,621	33,025	307
	14,575				
合計	78,528				

(B) 現地相談等

企業からの要請に基づき、研究員が生産現場等、大阪技術研から出向いて技術指導を行う現地相談、所外で行う一般相談のほか、企業の課題を研究員につなぐ企業訪問を実施した。

担当部	
加工成形研究部	3
金属材料研究部	1
金属表面処理研究部	11
電子・機械システム研究部	4
製品信頼性研究部	3
応用材料化学研究部	1
高分子機能材料研究部	4
技術サポートセンター	1
統合型研究開発チーム	0
企画部・総務部	0
有機材料研究部	26
生物・生活材料研究部	5
電子材料研究部	1
物質・材料研究部	0
環境技術研究部	2
総計	62

(C) 技術評価

府内中小企業の振興・育成のために、大阪府商工労働部等が実施する優秀企業や優秀技術並びに優秀技術者等の顕彰事業において、主に技術面での評価を行っている。令和2年度は、以下の顕彰事業に協力した。

評価項目	件数	評価担当部(件数)
文部科学大臣表彰(創意工夫功労者賞)	15	顧客サービス部(15)
大阪府発明実施功労者表彰	3	顧客サービス部(1)、応用材料化学研究部(1)、研究管理主幹(1)
大阪府発明功績者表彰	6	経営企画監(1)、経営企画部(1)、業務推進部(1)、電子・機械システム研究部(2)、技術サポートセンター(1)
大阪府新技術開発功労者表彰	3	研究管理監(1)、加工成形研究部(1)、金属材料研究部(1)
大阪府技術改善功労者表彰	19	経営企画監(1)、研究管理監(1)、経営企画部(1)、顧客サービス部(2)、業務推進部(1)、加工成形研究部(3)、金属表面処理研究部(3)、応用材料化学研究部(1)、高分子機能材料研究部(3)、技術サポートセンター(1)、研究管理主幹(2)
合計	46	

(2) 技術普及

大阪技術研で得られた研究成果や技術ノウハウの積極的な普及・技術移転を図るため、企業ニーズに即した実用化指導をはじめ、研究発表会、セミナー、各種講習会の実施などにより普及に努めた。

(A) 実用化支援 (和泉センター)

新商品開発や新規市場開拓を目指す中小企業に対して、大阪技術研の持つノウハウや研究成果を積極的に技術移転し、これら技術シーズの実用化や商品化による中小企業の経営革新を図るため、開発から製造工程の立ち上げまで継続して技術支援を行っている。また、必要に応じて種々な契約を締結して技術支援を実施している。令和2年度の登録企業は、通常指導1社でその内訳は次のとおりである。

業種	期間	担当者
機械	1.10.1~3.3.31	製品信頼性研究部:細山 亮

(B) 包括的技術支援協定 (森之宮センター)

(a) 大阪府鍍金工業組合

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全ての事業が中止となった。

(b) 一般財団法人化学研究評価機構 (JCII)

JCII と大阪市立工業研究所は、平成25年11月に業務連携に関する協定を締結した。法人統合した大阪技術研においてもこれを継承し、産業技術に関する研究開発、外部への技術支援、人材育成等において相互に連携し、地域の産業振興に貢献することを目的として、6月29日に協定の蒔き直しを行い、連携した技術相談や相互の技術交流等に取り組んだ。

実施事業等	実施日等
業務連携定例会*1	2.10.19
試験評価の相互紹介	通年
JCII の試験強化開発・標準化に関する研究などの事業への参加	
高分子材料の耐久性評価技術に関する調査分科会への参画*2	2.10.29
成形指導	なし*3
技術交流会-JCII 大阪事業所見学会と異物分析に関わる意見交換会*4	なし

*1 新型コロナウイルス感染拡大防止のためリモートにて開催した。

*2 通例年2回開催するが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため6月開催予定分は中止、10月にリモートにて開催した。

*3 令和2年度の成形指導の成果の一環として、JCII は4件の成形依頼試験を受託した。

*4 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催しなかった。

(C) 研究発表会

産業技術支援フェア in KANSAI 2020 -モノづくりで明日の日本を照らそう-

様々な企業の方に、関西圏の公的研究機関のネットワークを知っていただく機会として、産総研、大阪技術研をはじめとする関西圏の公設試が一堂に会する研究発表・講演会をオンラインにより開催した。環境、エネルギー、くらしに関わるモノづくりにおいて、技術支援の視点から、「持続可能な開発目標-SDGs-」に示されている様々な社会課題の解決に展開できる技術について、参加者と共に考える場とした。

日時:eポスター展示期間 令和2年11月27日～12月18日、講演会ライブ配信 令和2年12月4日
場所:オンライン展示および配信

主催:(国研)産業技術総合研究所、(地独)大阪産業技術研究所、関西広域連合、(公財)大阪産業局、
(公社)関西経済連合会、大阪商工会議所、(一社)関西経済同友会
後援: 経済産業省 近畿経済産業局、(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構 関西支部、
(国研)科学技術振興機構、(独法)製品評価技術基盤機構、(独法)中小企業基盤整備機構 近畿本部、
(独法)工業所有権情報・研修館 近畿統括本部、(独法)日本貿易振興機構 大阪本部、(一財)日本規格協会、
(公財)関西文化学術研究都市推進機構、(一財)大阪科学技術センター、関西SDGs プラットフォーム、
(株)りそな銀行、(株)池田泉州銀行、大阪信用金庫 (順不同)

〈講演会ライブ配信〉 令和2年12月4日

「大阪・関西の魅力と万博から未来へ ～ポストコロナの世界経済を踏まえて」	(株)日本総合研究所	石川智久 氏
「異次元の高熱伝導複合素材で新産業革命に挑む」	(株)サーモグラフィティクス	竹馬克洋 氏
「海水でも生分解性をもつ生分解性プラスチック用可塑剤について」	大八化学工業(株)	徳安範昭 氏
「大阪・関西万博から生まれるイノベーションについて」	(公社)2025年日本国際博覧会協会	森 清 氏
「陸(おか)に上がった日立造船 ～生き残る者は変化し続ける者、アフターコロナを見据えて～」	日立造船(株)	古川 実 氏
「ものづくり中小企業がチャレンジする産学官連携 ～ N95マスクの共同開発がもたらした3つの成果 ～」	(株)クロスエフェクト	竹田正俊 氏
「健康寿命延伸に向けて何をすべきか? 産学官連携に期待すること」	国立大学法人大阪大学	神出 計 氏

〈eポスター出展〉

研究開発・連携・支援等の紹介 76件、機関紹介 12件、
(国研)産業技術総合研究所、(地独)大阪産業技術研究所、福井県工業技術センター、
滋賀県工業技術総合センター、滋賀県東北部工業技術センター、京都府中小企業技術センター、
(地独)京都市産業技術研究所、兵庫県立工業技術センター、奈良県産業振興総合センター、
和歌山県工業技術センター、(地独)鳥取県産業技術センター、徳島県立工業技術センター

(大阪技術研のeポスター掲載 37件) 詳細は3章 P62

(D) セミナー・講演会

大阪技術研で行われている各種事業を通じて得られる技術情報や、蓄積された基礎技術、ノウハウなどをセミナーとして技術普及するとともに、各種支援機関からの要請を受けた技術者養成のための講習会を企画するなど、企画協力も含めて無料若しくは有料の講習会やセミナーを開催した。

令和2年度は、和泉センター 開催件数 9 件、延べ日数 9 日、参加者は 292 名、森之宮センター 開催件数 3 件、延べ日数 3 日、参加者は 164 名、両センター共同 開催件数 2 件、延べ 2 日、参加者は 767 名であった。

セミナー等の名称	開催場所	講師	開催日	参加人数(人)	共催・連携・協力機関
MOBIO-Forum 「ものづくり人材育成セミナー」 ～公的機関を活用し、ものづくり人材を育成しよう！！～	クリエイション・コア東大阪 (東大阪市)	各支援機関 人材育成担当者	2. 8.21	13	MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)、 大阪人材確保推進会議 共催:(公財)東大阪市産業創造勤労者支援機構
第 20 回グリーンナノフォーラム	オンライン開催	古田貴之 (千葉工業大学) 平田勝則 (コネクテックジャパン(株))	2. 9. 9	115	—
産創館テクニカルセミナー 「CFRP 成形技術(概論および新しい成形方法)」	大阪産業創造館 (大阪市)	奥村俊彦 (加工成形研究部) 片桐一彰 (加工成形研究部)	2. 9.29	30	大阪産業創造館((公財)大阪産業局)
図書館ビジネス講座 元気塾	大阪市中央図書館 (大阪市)	島田雅之 (企画部)	2.10.10	20	大阪市中央図書館
MOBIO-Café 「分光分析によるプラスチックの評価」 ～品質管理を中心に～	クリエイション・コア東大阪 (東大阪市)	日置亜也子 (高分子機能材料研究部)	2.10.19	12	MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)
テクニカルセミナー	大阪産業創造館 (大阪市)	大塚恵子 (有機材料研究部)	2.11.13	29	大阪産業創造館
MOBIO-Café 「AI(人工知能)・機械学習・深層学習について」 ～基礎と当所での取り組み～	クリエイション・コア東大阪(東大阪市)	北川貴弘 (電子・機械システム研究部)	2.11.16	25	MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)
産業技術支援フェア in KANSAI 2020 -モノづくりで明日の日本をてらそう！-	オンライン開催(12/4) eポスターはオンライン展示(11/27～12/1)	石川智久 (株)日本総合研究所 竹馬克洋 (株)サーモグラフィティクス 徳安範昭 (大八化学工業(株)) 森 清 (公社)2025年日本博覧会協会 古川 実 (日立造船(株)) 竹田正俊 ((株)クロスエフェクト) 神出 計 ((国大)大阪大学)	2.12. 4 (2.11.27 ～ 2.12.18)	593	(国研)産業技術総合研究所、関西広域連合、(公財)大阪産業局、(公財)関西経済連合会、大阪商工会議所、(一社)関西経済同友会

セミナー等の名称	開催場所	講師	開催日	参加人数(人)	共催・連携・協力機関
ORIST 技術セミナー 大阪府域におけるファインセラミックス分野に対する連携支援事業「セラミックス製造の基盤技術」	大阪産業創造館(大阪市)およびオンライン開催	椿 昌人 (有)クリスタルベース) 長谷川泰則 (応用材料化学研究部) 園村浩介 (応用材料化学研究部) 陶山 剛 (応用材料化学研究部)	2.12.15	15 (会場) 9 (オンライン)	ニューセラミックス懇話会 後援:大阪府立大学、大阪信用金庫、大阪府
産創館テクニカルセミナー「ドライコーティング技術の基礎と応用」	大阪産業創造館(大阪市)	小島淳平 (金属表面処理研究部)	3. 2. 5	52	大阪産業創造館((公財)大阪産業局)
ORIST 技術セミナー「超高速通信社会の実現に向けたものづくりを支える ORIST の取り組み」～材料作製・プロセス技術、電磁両立性(EMC)設計・対策技術に係る紹介～	大阪産業創造館(大阪市)およびオンライン開催	渡瀬星児(電子材料研究部) 小林靖之(電子材料研究部) 田中健一郎(製品信頼性研究部) 伊藤盛通(製品信頼性研究部)	3. 2.12	49 (会場) 125 (オンライン)	大阪産業創造館((公財)大阪産業局)
MOBIO-Café MEMS 技術の基礎から応用～センサなど電子デバイスについての大阪技術研の技術支援紹介～	クリエイション・コア東大阪(東大阪市)	村上修一 (電子・機械システム研究部)	3. 3.15	13	MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)
ORIST 技術セミナー プロジェクト研究報告会「ものづくりの現場を支えるロボット・AI 技術と金属積層造形技術」	和泉センター(和泉市)およびオンライン開催	赤井亮太 (電子・機械システム研究部) 宮島 健 (電子・機械システム研究部) 木村貴広(加工成形研究部) 三木隆生(加工成形研究部)	3. 3.23	14 (会場) 49 (オンライン)	
ORIST 技術セミナー プロジェクト研究報告会「ものづくりの現場での AI 技術活用の取り組み」	和泉センター(和泉市)およびオンライン開催	甲野正道(大阪工業大学) 濱田真行(金属材料研究部) 喜多俊輔 (電子・機械システム研究部)	3. 3.25	7 (会場) 53 (オンライン)	

計 14 件 1,223

その他、下記のセミナー、講演会の企画に協力し、講師の派遣等を行った。

東大阪市ものづくり開発研究会 <協力>
(主催:東大阪市ものづくり開発研究会、東大阪市立産業技術支援センター)
会場: 東大阪市立産業技術支援センター

テーマ	講師	開催日	参加者(名)
金属中堅人材育成コース			
鋼の熱処理～組織と特性～	小島淳平(金属表面処理研究部)	2.10. 6	5
鋼の表面処理 ～表面硬化処理を中心に～	小島淳平(金属表面処理研究部)	2.11. 4	5
軽金属	柴田顕弘(金属材料研究部)	2.12. 1	5
溶接技術	山口拓人(加工成形研究部)	3. 1.22	4
金属材料の破壊と破面解析 I	平田智丈(金属材料研究部)	3. 3. 8	5
金属材料の破壊と破面解析 II	平田智丈(金属材料研究部)	3. 3.10	5
機械材料 初級コース			
セラミックス	垣辻 篤(応用材料化学研究部)	3. 2. 9	6
合計	7件	7日	35

よくわかる技術セミナー<協力> (主催:東大阪市立産業技術支援センター)
会場: オンライン(東大阪市立産業技術支援センター)

テーマ	講師	開催日	参加者 (名)
「鋳鉄・鋳鋼品の製造とトラブル事例」	武村 守 (金属材料研究部)	3. 2.26	28
合 計			-

堺市産業技術セミナー <企画協力>(主催:公益財団法人堺市産業振興センター)
会場: オンライン開催 (堺市産業振興センター)

テーマ	講師	開催日	参加者 (名)
「金属加工技術の基礎」	萩野秀樹 (加工成形研究部)	2.10. 6	16
「接着の基礎～金属との接着を中心に～」	舘 秀樹 (高分子機能材料研究部)	2.11. 5	29
「めっきの基礎 ～身の回りを見渡せばそこにある「めっき」～」	長瀧敬行 (金属表面処理技術研究部)	2.11.16	34
合 計	3 件	3 日	79

八尾商工会議所ものづくりセミナー<企画協力>(主催:八尾商工会議所)
会場: 八尾商工会議所

テーマ	講師	開催日	参加者 (名)
第 1 回 「緩衝設計と包装試験」	津田和城、細山 亮、堀口翔伍 (製品信頼性研究部)	2.11.11	31
第 2 回 「プラスチックの力学物性評価」	西村正樹(高分子機能材料研究部)	2.11.27	23
第 3 回 「鋳物・ダイカストの製造とトラブル事例」	武村 守 (金属材料研究部)	2.12. 6	27
合 計	3 件	3 日	81

東大阪商工会議所 ORIST技術シーズ報告会 (主催:東大阪商工会議所)

日時:令和 2 年 11 月 11 日 14:00～16:00

会場:東大阪商工会議所 本所本館 4階大会議室1

参加者:25 名

1. ものづくり支援メニューの紹介

2. 技術シーズの解説

- (1) 「非常に優れた耐摩耗性および耐食性をもつ Cr-C 合金めっき」 林 彰平 (金属表面処理研究部)
- (2) 「レーザ肉盛による金属の表面改質技術」 山口拓人 (加工成形研究部)
- (3) 「摩擦攪拌接合技術」 田中 努 (金属材料研究部)
- (4) 「FSSW によるセラミックス/金属接合体の接合界面の調査とその知見を用いたセラミックスの接合技術」
園村浩介 (応用材料化学研究部)

(E) 技術講習会

企業の新技術・新製品の開発あるいは生産管理、品質管理、環境保全に役立てるために、新規導入機器を中心に技術講習会を行った。令和2年度は下記のとおり11件36回の講習会を開催し、延べ受講者66名に対して機器の利用技術について講習と操作法について実習を行った。

技術講習会 開催状況

テーマ	講師（所属）	開催回数	延べ受講者数(名)
製品の製造から流通過程で発生する微生物異物の解析・同定	柿倉泰明、井川 聡、増井昭彦 (応用材料化学研究部)	2	11
波長分散型蛍光 X 線分析装置	山内尚彦 (金属表面処理研究部)	1	1
低真空走査電子顕微鏡	道志 智、前田和紀、青戸義希 (高分子機能材料研究部)	11	14
磁性材料入門 ～磁性の基礎と評価技術～	山田義春 (電子・機械システム研究部)	2	2
傾斜型 X 線透視・CT 装置	本田索郎、足立和俊 (加工成形研究部)	2	4
ものづくり工房3D プリンタ装置	朴 忠植、喜多俊輔 (電子・機械システム研究部)	2	2
消臭・脱臭・芳香性能試験	喜多幸司 (高分子機能材料研究部)	7	10
におい識別装置	喜多幸司 (高分子機能材料研究部)	5	7
耐水度試験機	堀口結以 (高分子機能材料研究部)	2	3
品質管理のための異物分析 ～分析機器の基礎と実演～	山内尚彦 (金属表面処理研究部) 日置亜也子 (高分子機能材料研究部)	1	8
ろう付技術入門 ～ろう付の基礎から評価まで～	岡本 明 (金属表面処理研究部)	1	4
		36	66

(F) ラボツアー

大阪技術研が保有する様々な分析装置や試験機を一同に紹介し、これらの機器の特徴をよく理解していただくため、専門分野に特化したラボツアーを行った。令和2年度は下記のとおり1件1回のラボツアーを開催し、機器の利用技術等について実演と見学を行った。

ラボツアー開催状況

テーマ	講師（所属）	開催回数 (開催日)	延べ受講者数(名)
有機高分子材料コース	田中 剛 (高分子機能材料研究部) 舘 秀樹 (高分子機能材料研究部) 井上陽太郎 (高分子機能材料研究部) 中橋明子 (高分子機能材料研究部) 二谷真司 (高分子機能材料研究部)	1 (2.12.15)	4

(3) 人材育成

(A) オーダーメイド研修

企業や団体からの技術者育成の要望に応じてオーダーメイドの内容で実施する技術者研修である（和泉センター11件、205名、森之宮センター3件、70名、合計14件、275名）。

研修名	業種 実施場所	担当部	研修期間	延べ受講 者数(名)
CMSを活用したポータルサイトの運用	団体 現地ほか	顧客サービス部	2. 4. 1～ 3. 3.31	24
建築物石綿含有建材調査者講習(実地研修)	団体 和泉センター	総務管理部	2. 7.29～ 2. 7.31	67
人工知能・機械学習の基礎知識とpython コーディング入門	化学 和泉センター、 オンライン	電子・機械システム研究部	2. 9. 1～ 2.12.28	23
Cr-C 合金めっき液の建浴	表面処理 和泉センター	金属表面処理研究部	2. 9.25～ 2.10.16	3
第 69 回プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会	団体 森之宮センター	有機材料研究部 電子材料研究部 物質・材料研究部	2. 9.29～2.10. 1	30
初心者のための無機材料分析・評価技術実習セミナー - 製品開発や品質管理に役立つ基礎的知識の習得 -	団体 森之宮センター	電子材料研究部 物質・材料研究部 環境技術研究部	2.10.21～2.10.22	20
SLAM を中心とした ROS 実践研修	商社 現地	電子・機械システム研究部	2.10.26～3. 2.26	12
2020 年度 実習	団体 和泉センター	加工成形研究部、 応用材料化学研究部、 高分子機能材料研究部	2.10.27	6
バイオ実習セミナー - 微生物・細胞取扱いと検査・試験の基本操作 -	団体 森之宮センター	生物・生活材料研究部 環境技術研究部	2.10.29～2.10.30 2.11.2	20
建築物石綿含有建材調査者講習(実地研修)	団体 和泉センター	総務管理部	2.11.18～2.11.20	50
2020 年度 実習	団体 和泉センター	加工成形研究部	2.11.26	9
PLC を用いた制御システム構築の基礎	金属製品 和泉センター	電子・機械システム研究部	2.12. 7～3. 1.29	3
2020 年度 金属熱処理 1 級技能士フォローアップ講習	団体 和泉センター	金属材料研究部	3. 2.25	3
2020 年度 実習	団体 和泉センター	加工成形研究部、 応用材料化学研究部、 高分子機能材料研究部	3. 3.16	5
合計				275

他 1 件については、新型コロナウイルスによる感染防止のため、依頼者の申し出により中止となった。

(B) レディメード研修

中小企業の技術力向上や技術者の養成を支援するために、研究員が講師を務め、実習や実技による体験学習を取り入れた少人数対象の技術研修の受講生を募集し、実施している（森之宮センター5件）

研修名	担当	実施日	受講者数 (人)
工業製品の光沢と色彩管理 －色の表示方法と表面反射光(透過光)の評価方法－	有機材料研究部 吉村由利香、大江 猛	2. 9.16	4
－高信頼性製品の設計に役立つ評価技術－ 材料・製品の強度試験と金属材料の引張試験・硬さ試験実習	物質・材料研究部 田中基博、木元康久	2.11.11	4
吸着剤の製造と応用 －活性炭の製造と細孔特性評価ならびに水質浄化への適用－	環境技術研究部 福原知子、岩崎 訓、 長谷川貴洋	2.11.25	5
低分子化合物の単結晶X線構造解析	電子材料研究部 柏木行康	2.12.16	1
リアルタイムPCR法を用いる食品微生物の迅速検出法	生物・生活材料研究部 永尾寿浩、田中重光	3. 2.18	4
合 計			18

(C) 学生の技術指導

実用的な研究開発手法を身につけた技術者の養成を目的として、推薦のあった学生に対する研究等の指導を行っている。

和泉センター

新型コロナウイルスによる感染防止のため、今年度は実施しなかった。

森之宮センター

研修生(大学)

大学	担当部	担当学生数
大阪工業大学	生物・生活材料研究部	5
	電子材料研究部	2
	環境技術研究部	2
大阪電気通信大学	電子材料研究部	2
近畿大学	有機材料研究部	1
神戸女学院大学	環境技術研究部	2
摂南大学	電子材料研究部	2
合計		16

研修生(大学院)

大学院	担当研究部	担当学生数
大阪工業大学大学院	生物・生活材料研究部	3
	電子材料研究部	2
大阪市立大学大学院	環境技術研究部	1
大阪大学大学院	環境技術研究部	1
京都工芸繊維大学大学院	電子材料研究部	1
神戸大学大学院	生物・生活材料研究部	2
摂南大学大学院	電子材料研究部	1
奈良先端科学技術大学院大学	電子材料研究部	5
	物質・材料研究部	1
合計		16

インターンシップ

大学・大学院	担当研究部	担当学生数
摂南大学	環境技術研究部	2
合計		2

龍谷大学2名、和歌山大学4名の申込があったが、中止。

(4) 情報の発信

(A) 情報の提供

(a) 刊行物

大阪技術研の研究あるいは試験の成果を広く一般に公開して、府内産業技術水準の向上を図るほか、業務内容、活動状況等を紹介して利用の手引きとするため、次の刊行物を発刊し、業界、関係機関等に配布した。

刊行物発行状況 (8件)

刊行物名	内容	発行回数
令和元年度(平成31年度)業務年報	令和元年度に実施した業務全般の報告	1回/年
Technical Sheet(テクニカルシート)	継続活用できる技術・データのシート(下記参照)	随時
大阪技術研 テクノレポート	(地独)大阪産業技術研究所における令和元年度の研究成果等の紹介	1回/年
大阪技術研 企業支援成果事例集	(地独)大阪産業技術研究所における令和元年度の企業支援成果の紹介	1回/年
和泉センター 利用のご案内	和泉センターの業務内容、利用案内、手数料・使用料一覧表	随時
森之宮センター 利用のご案内	森之宮センターの業務内容、利用案内、手数料・使用料一覧表	随時
パンフレット	大阪技術研の概要紹介、研究部紹介、等	随時
リーフレット	セミナー、講習会開催、等	随時

Technical Sheet (24件)

タイトル	執筆者	Sheet No.
Bluetooth LE モジュールを用いた無線通信システムの開発	金岡祐介 (電子・機械システム研究部)	20-01
はんだぬれ性試験機	濱田真行 (金属材料研究部)	20-02
テラヘルツ分光システム	日置亜也子 (高分子機能材料研究部)	20-03
有機元素分析装置	井上陽太郎 (高分子機能材料研究部)	20-04
固体 NMR を用いたポリエチレンの化学構造解析	井上陽太郎 (高分子機能材料研究部)	20-05
ダイヤモンドワイヤーソー切断機	田中 努、根津将之、内田壮平、濱田真行、平田智丈(金属材料研究部)	20-06
部分放電測定試験	岩田晋弥 (製品信頼性研究部)	20-07
りん銅ろうを用いた鉄鋼材料へのろう付技術	岡本 明 (金属表面処理研究部)	20-08
金属/金属間化合物積層材料のSPS 成形	水内 潔、田中基博、山田信司 (物質・材料研究部)	20-09
バブルプレッシャー法(最大泡圧法)による液体の動的表面張力測定	懸橋理枝 (生物・生活材料研究部)	20-10
プラズマエッチング装置	籠 恵太郎 (物質・材料研究部)	20-11
蛍光 X 線分析を用いた元素マッピング	斉藤大志 (電子材料研究部)	20-12

タイトル	執筆者	Sheet No.
ROS を用いたアームロボット制御 1 ツール・ライブ ラリとその活用事例	赤井亮太、宮島 健 (電子・機械システム研究部)	20-13
透湿カップ法による樹脂フィルムの臭気ガス透過性 評価	喜多幸司 (高分子機能材料研究部)	20-14
二酸化硫黄ガス腐食試験機(連続フロー式)	岩田孝二 (金属表面処理研究部)	20-15
固体・液体試料測定用核磁気共鳴(NMR)システム —400 MHz NMR—	岩井利之、隅野修平、三原正稔 (有機材料研究部) 静間基博 (生物・生活材料研究部)	20-16
網羅的分析を可能にする質量分析システム	大橋博之 (環境技術研究部) 佐藤博文 (生物・生活材料研究部) 隅野修平 (有機材料研究部)	20-17
表面形状・粗さを測定する3つの装置	渡辺充、中村優志、品川 勉 (電子材料研究部)	20-18
反応追跡シリーズ(3) ~レーザーラマン分光法に よる溶液反応モニター~	御田村紘志 (電子材料研究部)	20-19
発光材料を評価する分光蛍光光度計	中村優志、渡瀬星児、玉井聡行 (電子材料研究部)	20-20
電子回路プリンタ	柏木行康 (電子材料研究部)	20-21
有機化合物や金属錯体の単結晶構造解析	柏木行康、渡瀬星児 (電子材料研究部)	20-22
シャルピー衝撃強度測定システム	奥村俊彦 (加工成形研究部)	20-23
ナノインデンターによる微小領域の機械的特性評 価例	小島淳平、上田侑正 (金属表面処理研究部)	20-24

(b) インターネットの活用

大阪技術研の利用の向上を図るため、研究、依頼試験、設備機器、所蔵図書情報、催事について、情報提供を行うとともに、電子メール、オンラインによる指導相談・技術相談への対応も実施した。

【提供情報および利用状況】

概要	沿革、組織、施設・設備、業務案内、定款・規程
利用案内	支援サービス紹介、利用手続案内、インターネット技術相談窓口
研究情報	研究部・研究室、主な試験項目・機器装置、研究事例
広報資料	パンフレット、報道発表、テクニカルシート、テクノレポート
催事情報	ORIST 技術セミナー、機器利用講習会、ラボツアー、その他関連団体の研究会、イベントカレンダー、グリーンナノフォーラム、レディメイド研修、講演会、講習会、その他の発表会、展示会
利用状況	ページビュー総数 10,804,467 ページ
メールマガジン	希望者に対し、最新の情報を電子メールで配信 (ダイレクトメールニュース、ORIST EXPRESS)
その他	他機関へのリンク情報

【メールマガジン】 和泉センター

メールマガジン(ORIST EXPRESS) 発信回数	48 回
メールマガジン(ORIST EXPRESS) 登録数	(年度末):11,340 件 (前年度末:12,758 件)

【メールマガジン】 森之宮センター

メールマガジン(ORIST EXPRESS) 配信回数	12 回 (月 1 回)
メールマガジン(ORIST EXPRESS) 登録数	3,277 件(前年度末:2,920 件)

(B) 図書資料の整備

府内企業の技術向上に役立つ技術資料を内外から広く収集し、技術指導・相談、依頼試験、研究業務に活用したほか、一般企業に対しても公開し、企業の技術情報収集の支援を行った。

【図書整備状況】

令和2年度購入	冊数	項目	冊数
購入洋雑誌	3種	所蔵単行本	10,732冊
購入和雑誌	10種	所蔵逐次刊行物	2,671種

(C) 展示会・相談会

国、大阪府、各種団体等が開催する技術展示会、マッチング商談会に大阪技術研の研究並びに指導等の成果を出展し、成果普及を行うとともに、業務のPRを図った。令和2年度の実績は次のとおりである。

展示会名	開催期間	場所	主催
メンテナンス・レジリエンス OSAKA2020	2. 7.29～31	インテックス大阪 (大阪市)	一般社団法人日本能率協会
第7回[関西]高機能素材 Week2020 (高機能 金属展)	2.10. 7～9	インテックス大阪 (大阪市)	リードエグジビションジャパン株式会社
Bio Japan 2020	2.10.14～16	東京ビッグサイト	BioJapan 組織委員会 (株)JTBコミュニケーションデザイン
15th けいはんなビジネスメッセ 2020 Virtual	2.10.27～28	オンライン	(公財)関西文化学術研究都市推進機構
第3回 5G/IoT 通信展	2.10.28～30	幕張メッセ (千葉県浦安市)	リードエグジビションジャパン株式会社
複合材料・カーボンフェア 2020	2.11.12	大阪産業創造館 (大阪市)	大阪産業創造館
新価値創造展 2020 オンライン	2.12. 1～18	オンライン	独立行政法人中小企業基盤整備機構
新機能性材料展 2021	2.12. 9～11	東京ビッグサイト (オンラインとのハイブリッド開催) (東京都江東区)	株式会社加工技術研究会
課題解決型マッチングフェア	3. 1.28	堺商工会議所(オンラインとのハイブリッド開催)(堺市)	堺商工会議所, 大阪信用金庫
メディカルジャパン 2021	3. 2.24～26	インテックス大阪 (大阪市)	リードエグジビションジャパン株式会社

その他、新型コロナウイルスの蔓延等による開催中止または延期(次年度以降) 7件

(D) 新聞掲載・メディア配信等

新聞掲載

日付	掲載新聞名	見出し
2. 4.16	日刊工業新聞	飽和過塩素水系キャパシター／優れた充放電性能確認 クオルテック
2. 5.25	日刊工業新聞	スガウエザリング財団が功労者表彰 財団賞 5 件・研究助成 2 件決定
2. 6.29	日刊工業新聞	高強度と低抵抗を両立 小径ソリッドエンドミル 丸一切削工具が発売
2. 6. 3	日刊工業新聞	酸化鉄ナノ粒子 簡便な合成法 大阪市大など
2. 6. 9	日刊工業新聞	情報フラッシュ ◆納付期限半年延長 大阪産業技術研究所
2. 7.22	日刊工業新聞	情報フラッシュ ◆利用料金 50%減額 大阪産業技術研究所
2. 7.30	日刊工業新聞	純銅粉末を高密度造形 メック、汎用出力レーザーで実現 金属皮膜の技術活用
2. 8. 3	日刊工業新聞	塗布製膜容易で高効率 大阪工大など 熱電変換素子フィルム
2. 9. 1	日刊工業新聞	IoT 機器向け加飾シート 山本印刷 平面印刷で立体感
2. 9. 4	日経産業新聞	メック、3D 成形向け銅粉 溶けやすく加工、技術提供へ
2.10. 6	日刊工業新聞	助成テーマに 92 件 天田財団・今年度前期④
2.10. 9	日刊工業新聞	助成テーマに 92 件 天田財団・今年度前期⑤
2.10.15	日刊工業新聞	全固体電池に応用 厚さ 1/10 固体電解質シート 大阪技術研
2.11. 5	日刊工業新聞	ウイルス対策事業拡大 トリニティ 無光触媒塗布 急増
2.11.16	朝日新聞 夕刊	電線そばに置くだけ 振動発電
2.11.24	溶接ニュース	ORIST 技術シーズ報告会 FSSW による異材接合など
2.12.10	日本経済新聞 朝刊	国の出先 8 機関が「共創の森」 中小育成へ知恵結集
2.12.17	日刊工業新聞	「におい」15 分で数値化 阪大・香味醗酵 嗅覚受容体の反応測定
2.12.23	日刊工業新聞	大阪工業大学 鼎談特集 大阪地域エコシステムサミット
3. 1.16	大阪日日新聞 朝刊	ものづくり支援へ 産業技術研究所和泉センター プラザオープン
3. 3.18	電波新聞	ロボット開発のハードル下げる 奈良県産業振興総合センターがセミナー

6. 技術交流業務

(1) 団体・研究会への支援

大阪技術研では、産官学や異分野・業種の技術交流を推進するため、公益的な目的で設立された様々な技術分野の団体・研究会等の行う講習会、講演会、見学会等の活動支援を行っている。

交流団体及び担当者

【共催団体：9 団体】大阪技術研が主体となって企画運営する団体

団体名	所 属	担当者
(一社)大阪府技術協会	経営企画部 顧客サービス部 加工成形研究部 電子・機械システム研究部	松永 崇、竹田裕紀 久米秀樹、渡辺義人、木下俊行 足立和俊、本田索郎 朴 忠植
大阪府鍛圧熱処理技術センター協会	経営企画監 金属材料研究部	白川信彦 星野英光、横山雄二郎
生産技術研究会	加工成形研究部 金属表面処理研究部	萩野秀樹、山口拓人 岡本 明
センシング技術応用研究会	電子・機械システム研究部 研究管理主幹	田中恒久、村上修一 宇野真由美
大阪技術開発協会	金属表面処理研究部	山内尚彦、足立振一郎
金型総合技術研究会	加工成形研究部 金属材料研究部	吉川忠作、奥村俊彦、渡邊幸司 南 久
繊維応用技術研究会	高分子機能材料研究部	陰地威史
大阪府電磁波利用技術研究会	製品信頼性研究部	松本元一、田中健一郎、伊藤盛通
ニューセラミックス懇話会	応用材料化学研究部 顧客サービス部	垣辻 篤、長谷川泰則、園村浩介、陶山 剛、尾崎友厚 久米秀樹、渡辺義人

【協力団体：31 団体】大阪技術研が運営に協力している団体

団体名	所 属	担当者
(一社)日本熱処理技術協会 西部支部	理事 経営企画部 金属材料研究部	水越朋之 三浦健一 道山泰宏
(一社)日本防錆技術協会 関西支部	金属表面処理研究部	中出卓男、左藤真市、西村 崇、佐谷真那実、岩田孝二
大阪府表面処理技術研究会	高分子機能材料研究部	中島陽一、日置亜也子、舘 秀樹、 井上陽太郎、中橋明子
近畿歯車懇話会	経営企画監 加工成形研究部	白川信彦 安木誠一
電気鍍金研究会	金属表面処理研究部 電子材料研究部	中出卓男、長瀧敬行、林 彰平 小林靖之
泉州織物構造改善工業組合	業務推進部	宮崎克彦
大阪タオル技術研究会	業務推進部	宮崎克彦
大阪タオル振興協議会	業務推進部	宮崎克彦
(公社)日本表面真空学会	経営企画部 電子・機械システム研究部	松永 崇 山田義春
(公社)低温工学・超伝導学会 関西支部	電子・機械システム研究部	佐藤和郎、笥 芳治
(一社)表面技術協会 関西支部	金属表面処理研究部 経営企画部 電子材料研究部	中出卓男、長瀧敬行 三浦健一 千金正也、小林靖之、池田慎吾、品川 勉
大阪府鍍金工業組合	金属表面処理研究部 電子材料研究部	中出卓男、長瀧敬行 小林靖之
ジオシンセティック技術研究会	高分子機能材料研究部	西村正樹

団体名	所属	担当者
日本カーペット工業組合	高分子機能材料研究部 製品信頼性研究部	喜多幸司、山下怜子 山本貴則
(一社)日本接着学会	高分子機能材料研究部 顧客サービス部	舘 秀樹、井上陽太郎 木本正樹
(一社)日本溶射学会	金属表面処理研究部	足立振一郎
(一社)電気加工学会	加工成形研究部 金属材料研究部	渡邊幸司、柳田大祐 南 久
関西コンバーティングものづくり研究会	加工成形研究部	吉川忠作
(公社)日本包装技術協会	製品信頼性研究部	津田和城、細山 亮
(一社)日本タンナーズ協会	高分子機能材料研究部	陰地威史
(一社)KEC 関西電子工業振興センター	研究管理監 電子・機械システム研究部	櫻井芳昭 佐藤和郎
(一社)西日本プラスチック製品 工業協会	加工成形研究部	吉川忠作、奥村俊彦
(一社)日本皮革産業連合会	高分子機能材料研究部	陰地威史
日本包装学会	業務推進部 製品信頼性研究部	中嶋隆勝 津田和城、細山 亮
日本塑性加工学会 関西支部	加工成形研究部	四宮徳章
(一社)日本溶融亜鉛鍍金協会 西日本支部	金属表面処理研究部	左藤眞市
関西分析研究会	金属表面処理研究部	塚原秀和
プラズマ分光分析研究会	金属表面処理研究部	塚原秀和
(一社)日本鉄鋼連盟	金属表面処理研究部	塚原秀和
(一社)表面技術協会	金属表面処理研究部	中出卓男
(一社)医療健康機器開発協会	経営企画部	竹田裕紀

(2) 職員の派遣

(A) 講師等の派遣

【経営企画監 (和泉センター)】

(1 事業、5 人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員
第 60 期大阪府工業技術大学 講座	「塑性加工技術について」	(公社)大阪府工業 協会	2.12.11	白川信彦
			2.12.18	
			2.12.25	
			3. 1. 8	
			3. 1.15	

【経営企画部】

(1 事業、1 人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員
DIY スマート農業交流会	DIY スマート農業交流会	大阪府環境農林水 産部農政室	3. 2.26	松永 崇

【業務推進部】

(1 事業、1 人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員
タオル製品に関する基礎技術	「タオルの基礎知識」	大阪タオル振興協議会	3. 3.24	宮崎克彦

【技術サポートセンター】

(1 事業、1 人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員
窯業技術セミナー	「冷間等方圧加圧法(CIP)および熱間等方圧加圧法(HIP)の基礎と活用事例について」	京都セラミックフォーラム	2.10.15	稲村 偉

【加工成形研究部】

(13 事業、15 人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員
日本機械学会 2020 年度年次大会先端技術フォーラム	「多機能・モーフィング・再構成システムの未来」	日本機械学会 2020 年度年次大会	2. 9.15	片桐一彰
2020 年度第 2 回特殊材料溶接研究委員会	「AMに関する研究開発事例紹介について」	(一社)日本溶接協会 特殊材料溶接研究委員会	2. 9.29	中本貴之
2019 年度プラスチックスクール(3 学期第 2 回目)	「品質管理について」	(一社)西日本プラスチック製品工業協会	2.10. 5	奥村俊彦
産業技術セミナー	金属加工技術の基礎と大阪技術研和泉センターにおける金属加工技術の紹介	(公財)堺市産業振興センター	2.10. 6	萩野秀樹
機械工学科 3 年生対象講義	公設試の技術支援について ～プラスチック成形加工、デジタルものづくり～	大阪電気通信大学	2.10. 7	吉川忠作
熱流体を対象としたトポロジー最適化研究コンソーシアム第 6 回委員会	「金属粉末積層造形法の概論と研究開発について」	熱流体を対象としたトポロジー最適化研究コンソーシアム	2.10.23	三木隆生
ORIST 技術シーズ報告会	「レーザ肉盛による金属の表面改質技術」	東大阪商工会議所	2.11.11	山口拓人
熱処理中堅技術者講習会(W EB開催)	レーザを用いた金属の表面改質技術 ーレーザ焼入れ・レーザ肉盛を中心にー	(一社)日本熱処理技術協会西部支部	2.12. 3	山口拓人
金属中堅人材育成コース	講義「溶接技術」	東大阪市モノづくり開発研究会	3. 1.22	山口拓人
2020 年度プラスチックスクール(3 学期第 1 回目)	「射出成形金型について」	(一社)西日本プラスチック製品工業協会	3. 2. 1	吉川忠作
鑄造工学会関西支部 YFE 勉強会	「いまさら聞けない加工の基本ー放電加工」	(公社)日本鑄造工学会関西支部	3. 2.10	柳田大祐
	「いまさら聞けない加工の基本ーレーザ加工」			山口拓人
	「いまさら聞けない加工の基本ー切削加工」			川村 誠
鍍秀会 先端技術セミナー	「金属 3D プリンターの現状と展望について」	京都府鍍金工業組合 青年部鍍秀会	3. 2.24	中本貴之
2020 年度プラスチックスクール(3 学期第 2 回目)	「品質管理について」	(一社)西日本プラスチック製品工業協会	3. 3. 2	奥村俊彦

【金属材料研究部】

(4事業、6人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員
ORIST技術シーズ報告会	「摩擦攪拌接合技術」	東大阪商工会議所	2.11.11	田中 努
金属中堅人材育成コース	講義「軽金属」	東大阪市モノづくり開発研究会	2.12.1	柴田顕弘
	講義「金属の破壊とその対策①」		3.3.8	平田智丈
	講義「金属の破壊とその対策②」		3.3.10	平田智丈
ものづくりセミナー	「鋳物・ダイカストの製造とトラブル事例」	八尾商工会議所	2.12.8	武村 守
よく分かる技術セミナー	「鋳鉄・鋳鋼品の製造とトラブル事例」	東大阪市立産業技術支援センター	3.2.26	武村 守

【金属表面処理研究部】

(10事業、24人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員
第55期「包装管理士講座」	「防錆・防湿技法」	(公社)日本包装技術協会	2.7.1	左藤眞市
第60回防錆技術学校面接講義	「防湿包装」	(一社)日本防錆技術協会	2.9.3	左藤眞市 中出卓男
金属中堅人材育成コース	講義「鋼の熱処理 ～組織と特性～」	東大阪市モノづくり開発研究会	2.10.6	小島淳平
	講義「鋼の表面処理～表面硬化処理を中心～」		2.11.4	
ものづくり生産性向上中核人材育成事業「めっき技術中核人材育成講座」	「めっき皮膜の物性評価」	(公財)飯塚研究開発機構	2.11.6	中出卓男
グリーン・イノベーション研究成果企業化促進フォーラム	発表者への事前ヒアリング	関西広域連合広域産業振興局	2.11.6	西村 崇 斉藤 誠
			2.11.9	西村 崇
			2.11.12	斉藤 誠
			2.11.24	西村 崇
			2.11.25	斉藤 誠
			2.11.27	斉藤 誠
			2.12.4	西村 崇
	フォーラム当日のファシリテーター		3.1.12	西村 崇 斉藤 誠
ORIST技術シーズ報告会	「非常に優れた耐摩耗性および耐食性をもつCr-C合金めっき」	東大阪商工会議所	2.11.11	林 彰平
産業技術セミナー	「めっきの基礎～身の回りを見渡せばそこにある「めっき」～」	(公財)堺市産業振興センター	2.11.16	長瀧敬行
モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム	「金属・材料工学」	(公社)関西経済連合会	2.11.20	左藤眞市
			2.11.27	
講演	「品質管理から学ぶ大切なこと」	大阪府立今宮工科高等学校	2.12.2	小島淳平
第60期大阪府工業技術大学講座	「表面処理技術について」	(公社)大阪府工業協会	3.2.22	中出卓男
			3.3.1	
			3.3.8	

【電子・機械システム研究部】

(6事業、27人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員
近畿大学生物理工学部医工学部 3年次必修専門科目	「システム工学実習」での指導	近畿大学生物理工学部	2.4.24	朴 忠植
			2.5.1	
			2.5.8	
			2.5.15	
			2.5.22	
			2.5.29	
			2.6.5	
			2.6.12	
			2.6.19	
			2.6.26	
近畿大学生物理工学部医工学部 3年次必修専門科目	「システム工学実習」での指導	近畿大学生物理工学部	2.7.17	朴 忠植
			2.7.31	
第60期大阪府工業技術大学講座	「機械要素設計について」	(公社)大阪府工業協会	2.12.14	赤井亮太
			2.12.21	
			3.1.18	
			3.1.25	
			3.2.1	
			3.2.8	
令和2年度 職業セミナー	講義「私の職業と進路選択 ～研究開発の仕事～」	大阪府立泉陽高等学校	3.1.29	村上修一
「ならAIラボ」オープンデー・セミナー	「ROS:ロボット開発を加速するフレームワーク」	奈良県産業振興総合センター	3.2.19	赤井亮太
	「ROSを用いたロボットシステム構築事例の紹介」			宮島 健
DIY スマート農業交流会	DIY スマート農業交流会	大阪府環境農林水産部農政室	3.2.26	村上修一 赤井亮太
令和2年度 第1回技術講習会	「大阪技術研におけるロボット・AIへの取り組み」	大阪府鍛冶熱処理技術センター協力会	3.3.18	北川貴弘

【製品信頼性研究部】

(6事業、9人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員
研究例会	「次世代3次元ディスプレイとしてのホログラフィ」	センシング技術応用研究会	2.9.4	山東悠介
輸送包装懇話会	「ISO 4180 改定について」	(公社)日本包装技術協会	2.9.18	細山 亮
第14回「緩衝包装设计実践コース」	講義および演習指導	(公社)日本包装技術協会 関西支部	2.10.16	津田和城
EMC環境フォーラム	「人工材料を用いた遮蔽・透過材の試作事例」	EMC環境フォーラム事務局	2.10.28	伊藤盛通
会員フォーラム	コーディネータ	(公社)日本包装技術協会 関西支部	2.10.28	津田和城
	「ISO 4180 改定のポイント」			細山 亮
ものづくりセミナー	「緩衝設計と包装試験」	八尾商工会議所	2.11.11	津田和城
				細山 亮
				堀口翔伍

【応用材料化学研究部】

(2事業、2人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員
ORIST技術シーズ報告会	「FSSW によるセラミックス/金属接合体の接合界面の調査とその知見を用いたセラミックスの接合技術」	東大阪商工会議所	2.11.11	園村浩介
機械材料初級コース	講義「セラミックス」	東大阪市モノづくり開発研究会	3.2.9	垣辻 篤

【高分子機能材料研究部】

(7事業、9人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員
第238回フォトポリマー懇話会講演会「フォトポリマーの新材料、新技術」	「様々な外部刺激に応答する解体性材料の開発」	フォトポリマー懇話会	2.6.25	舘 秀樹
接着・接合技術コンソーシアム「第8回企業ワークショップ」	「外部刺激に応答する粘・接着材料の開発」	(国研)産業技術研究所 粘着・接合技術コンソーシアム	2.7.14	舘 秀樹
産業技術セミナー	接着の基礎から金属材料の接着や複合化についての紹介	(公財)堺市産業振興センター	2.11.5	舘 秀樹
ものづくりセミナー	「プラスチックの力学物性評価」	八尾商工会議所	2.11.27	西村正樹
大阪府表面処理技術研究会11月度研究会	「ペロブスカイト型太陽電池の基礎と大阪技術研での取り組み」	大阪府表面処理技術研究会	2.11.27	田中 剛
テクテキスタイル研究会・不織布研究会 合同研究会	「不織布上への真空紫外光を用いた高精細印刷による電気配線の作製」	(一社)日本繊維機械学会	3.3.9	二谷真司
	「不織布系フィルター材における濁水中の細粒分捕捉性能」			西村正樹
タオル製品に関する基礎技術	「試験法実習」	大阪タオル振興協議会	3.3.24	陰地威史 宮崎逸代

【有機材料研究部】

(1事業 1人日)

依頼者	派遣日	派遣職員
関西 FRP フォーラム	2.9.10	木村 肇

【生物・生活材料研究部】

(2事業 4人日)

依頼者	派遣日	派遣職員
石けん洗剤技術交流会	2.7.22	永尾寿浩
石けん洗剤技術交流会	2.7.22	懸橋理枝
石けん洗剤技術交流会	2.12.2	佐藤博文
石けん洗剤技術交流会	2.12.2	渡辺 嘉

【電子材料研究部】

(1事業 1人日)

依頼者	派遣日	派遣職員
岡山県庁	2.11.10	山本真理

【物質・材料研究部】

(1事業 1人日)

依頼者	派遣日	派遣職員
関西FRPフォーラム	2.9.10	山田浩二

(B) 役員・委員・指導員等の派遣 対外的技術協力／兼職・受嘱
役員

依頼団体	従事職名	従事職員	
(国大)大阪大学	招へい教授	理事長	中許昌美
(国大)大阪大学産業科学研究所	招へい教授	理事長	中許昌美
	運営協議会第6号委員	理事長	中許昌美
(公財)大阪産業局	評議員	理事長	中許昌美
(公財)新産業総合研究機構	アドバイザー一会議委員	理事長	中許昌美
(独)製品評価技術基盤機構	事故原因技術解析ワーキンググループ委員	理事	水越朋之
東大阪市	東大阪市立産業技術支援センター運営審議会委員	理事	水越朋之
(公財)堺市産業振興センター	理事	理事	水越朋之
(公社)日本包装技術協会	関西支部理事	理事	水越朋之
(一財)大阪科学技術センター	評議員	理事長	中許昌美
	地球環境技術推進懇談会委員	理事	水越朋之
	技術開発委員会委員	理事	水越朋之
(一社)大阪発明協会	参与	理事長	中許昌美
	参与	理事	水越朋之
(一社)大阪府技術協会	顧問	理事長	中許昌美
	理事	理事	水越朋之
(一社)大阪工研協会	理事(副会長)	理事長	中許昌美
	理事	理事	小野大助
	ニューフロンティア材料部会 副部会長	理事長	中許昌美
(一社)近畿化学協会	監事	理事	小野大助
(一社)日本熱処理技術協会	理事	理事	水越朋之
	西部支部 常任幹事	理事	水越朋之
	講習会開催運営補助員	理事	水越朋之
大阪商工会議所	参与	理事長	中許昌美
	産業・技術振興委員会委員	理事長	中許昌美
泉佐野市商工会議所	参与	副理事長	馬場広由己
関西原子力懇談会	参与	理事長	中許昌美
大阪府鍛圧熱処理技術センター 協力会	顧問	理事長	中許昌美
	顧問	理事	水越朋之
生産技術研究会	顧問	理事長	中許昌美
石けん技術開発協会	幹事	理事	小野大助
石けん洗剤技術交流会	幹事	理事	小野大助
センシング技術応用研究会	副会長	理事長	中許昌美
ニューセラミックス懇話会	副会長	理事長	中許昌美
ナノインク懇話会	会長	理事長	中許昌美
ファインケミカルズ研究会	顧問	理事長	中許昌美

職員

依頼団体	従事職名	従事職員 所属・氏名	
(国研)産業技術総合研究所	産総研イノベーションコーディネータ	経営企画監	白川信彦
		企画部	内村英一郎
		環境技術研究部	齋藤 守
(国研)科学技術振興機構	専門委員	企画部	内村英一郎
(独)日本学術振興会	特別研究員等審査会委員	研究管理主幹	宇野真由美
	産学協力研究事業アモルファス・ナノ材料第147委員会 第7期光電機能材料(第4分科会)委員	電子・機械システム研究部	村上修一
	繊維・高分子機能加工第120委員会 賛助委員	有機材料研究部	大江 猛
(独)製品評価技術基盤機構	事故原因技術解析ワーキンググループ委員	製品信頼性研究部	岩田晋弥
		金属材料研究部	平田智丈
(国大)大阪大学	招へい教授	金属材料研究部	南 久
	招へい准教授	加工成形研究部	中本貴之
(国大)京都大学	大学院工学研究科講師	加工成形研究部	中本貴之
(国大)豊橋技術科学大学	客員准教授	電子材料研究部	品川 勉
(国大)奈良先端科学技術大学院大学	客員教授	電子材料研究部	高橋雅也
	客員准教授	電子材料研究部	山本真理
		物質・材料研究部	門多丈治
連携研究員	電子材料研究部	加藤敦隆	
(国大)和歌山大学	客員教授	電子材料研究部	玉井聡行
大阪府研究開発型企業振興会	大阪府研究開発型企業振興会(ORD)アドバイザー	経営企画部	三浦健一
大阪市経済戦略局 (大阪産業創造館)	大阪市新事業分野開拓事業者認定事業 有識者会議委員	物質・材料研究部	山田浩二
(公大)大阪 大阪府立大学	戦略的基盤技術高度化支援事業アドバイザー	加工成形研究部	四宮徳章
		金属材料研究部	武村 守
		金属表面処理研究部	林 彰平
	客員研究員	有機材料研究部	隅野修平
(公大)大阪 大阪市立大学	客員教授	有機材料研究部	岩井利之
		生物・生活材料研究部	静間基博
		生物・生活材料研究部	佐藤博文
		環境技術研究部	大本貴士
堺商工会議所	堺ブランド推進会議委員	技術サポートセンター	岩崎和弥
(公社)大阪府工業協会	新技術研究会コーディネータ	経営企画部	三浦健一
(公社)応用物理学会	2020年国際固体素子・材料コンファレンス 論文委員	電子材料研究部	柏木行康
(公社)化学工学会	関西支部 副支部長 支部常任幹事	環境技術研究部	福原知子
(公社)高分子学会	広報委員会 委員	電子材料研究部	渡瀬星児
	第68回高分子学会年次大会運営委員	有機材料研究部	大塚恵子
	第30回ポリマー材料フォーラム 運営委員		
	関西支部 常任幹事	電子材料研究部	大塚恵子
関西支部 地区幹事	応用材料化学研究部	吉岡弥生	
(公社)低温工学・超電導学会	関西支部 幹事	電子・機械システム研究部	佐藤和郎
	関西支部 幹事	電子・機械システム研究部	笥 芳治
(公社)電気化学会	関西支部 幹事	研究管理監	櫻井芳昭

依頼団体	従事職名	従事職員 所属・氏名	
(公社) 日本金属学会	会報編集委員会 委員	物質・材料研究部	長岡 亨
(公社) 日本生物工学会	関西支部 委員	生物・生活材料研究部	永尾寿浩
(公社) 日本包装技術協会	関西支部運営委員	製品信頼性研究部	津田和城
	ISO/TC122 国内対策委員会委員	製品信頼性研究部	細山 亮
	「JIS Z 0200 包装—包装貨物—総合性能試験の一般通則 改正案」作成準備分科会委員		
(公社) 日本油化学会	洗浄・洗剤部会 幹事(副部会長)	生物・生活材料研究部	懸橋理枝
	関西支部 幹事	生物・生活材料研究部	渡辺 嘉
	規格試験法委員会 英文試験法小委員会 委員		
	規格試験法委員会 委員		
	国際交流委員会 委員		
	オレオマテリアル部会 部会長		
	日本油化学会創立70周年記念事業準備委員会 広報委員会 委員長		
(公社) 日本化学会	代議員	電子材料研究部	渡瀬星児
	会員委員会 代表正会員	生物・生活材料研究部	懸橋理枝
	近畿支部 幹事		
	コロイドおよび界面化学部会 役員会 幹事		
	同 広報委員会 委員		
	同 将来構想委員会幹事		
同 関西支部委員			
(公社) 有機合成化学協会	代議員	有機材料研究部	三原正稔
	関西支部 幹事		
(公財) 関西文化学術研究都市 推進機構	「けいはんなイノベーション推進会議」幹事	経営企画部	竹田裕紀
(一社) 医療健康機器開発協会	理事	経営企画部	竹田裕紀
(一社) エレクトロニクス実装学 会	MES2020 組織委員会 論文委員	研究管理主幹	宇野真由美
	関西支部幹事	電子材料研究部	小林靖之
	MES2020 組織委員会 財務委員長	電子材料研究部	柏木行康
	MES2020 組織委員会 論文委員		
(一社) 大阪工研協会	参与	経営企画監	中村優三
		研究管理監	千金正也
		企画部	島田雅之
		総務部	桑原真一
		有機材料研究部	伊藤貴敏
		生物・生活材料研究部	畠中芳朗
		電子材料研究部	玉井聡行
		物質・材料研究部	山田信司
環境技術研究部	大本貴士		
(一社) 大阪ニュークリアサイエ ンス協会	参与	応用材料化学研究部	垣辻 篤
(一社) 強化プラスチック協会	65th FRP CON-EX2020 実行委員会 委員	物質・材料研究部	田中基博
(一社) 近畿化学協会	エレクトロニクス部会運営幹事	高分子機能材料研究部	二谷真司
	機関誌編集委員会委員		
	フロー・マイクロ合成研究会 運営幹事	有機材料研究部	岩井利之
	エレクトロニクス部会 運営幹事	電子材料研究部	斉藤大志
	ヘテロ原子部会 運営幹事	有機材料研究部	三原正稔
(一社) 軽金属学会	編集委員会 委員	物質・材料研究部	渡辺博行
(一社) 軽金属溶接協会	FSW 技術委員会 委員	物質・材料研究部	長岡 亨

依頼団体	従事職名	従事職員 所属・氏名	
(一社)KEC 関西電子工業振興センター	アドバイザー委員	研究管理監	櫻井芳昭
	研究専門委員会 委員	電子・機械システム研究部	佐藤和郎
	KEC セミナー企画ワーキンググループ 主査		
	KEC セミナー企画ワーキンググループ 委員	環境技術研究部	北口勝久
(一社)照明学会	光源・照明システム分科会 幹事	環境技術研究部	北口勝久
(一社)繊維学会	関西支部 幹事	有機材料研究部	吉村由利香
	繊維学会誌編集委員	有機材料研究部	大江 猛
(一社)静電気学会	静電気・高電圧・プラズマ若手研究委員	製品信頼性研究部	平井 学
(一社)電気加工学会	理事 本部理事 会長	金属材料研究部	南 久
	西日本支部 幹事	加工成形研究部	渡邊幸司
(一社)電気学会	「テーラーメイドによるコンポジット絶縁材料開発の進展と応用技術調査専門委員会」委員	製品信頼性研究部	岩田晋弥
	電気電子・絶縁材料分野における量子化学計算の適用調査専門委員会 委員	製品信頼性研究部	岩田晋弥
	電気規格調査会 IEC TC 112 国内委員会委員	製品信頼性研究部	岩田晋弥
	パワーモジュールの電気絶縁信頼性に関する調査専門委員会 委員	製品信頼性研究部	木谷亮太
(一社)西日本プラスチック製品工業協会	技術面指導及びアドバイザー	加工成形研究部	吉川忠作
		加工成形研究部	奥村俊彦
(一社)日本規格協会	「高信頼性フレキシブルプリント配線板(FPC)の折り畳み試験方法に関する標準化」における JIS 原案作成委員会、分科会及び準備委員会 委員	研究管理主幹	宇野真由美
(一社)日本ゴム協会	関西支部 常任幹事	高分子機能材料研究部	日置亜也子
	第31回エラストマー討論会運営委員	物質・材料研究部	平野 寛
	関西支部 幹事		
(一社)日本表面真空学会	関西支部 講習会運営委員	経営企画部	松永 崇
		電子・機械システム研究部	山田義春
(一社)日本接着学会	関西支部 監事	顧客サービス部	木本正樹
	関西支部 副支部長	高分子機能材料研究部	舘 秀樹
	「接着の技術」誌 編集副委員長		
	次世代接着材料研究会 運営委員	有機材料研究部	大塚恵子
	「接着の技術」誌 編集委員		
	日本接着学会誌 編集委員	電子材料研究部	玉井聡行
	第29期評議員	物質・材料研究部	平野 寛
	事業委員		
第29期評議員	物質・材料研究部	門多丈治	
関西支部 幹事			
(一社)日本繊維機械学会	理事	製品信頼性研究部	山本貴則
	ジャーナル編集委員		
	学会誌編集委員	高分子機能材料研究部	西村正樹
(一社)日本鉄鋼連盟	標準化センター 鉄鋼標準物質委員会委員	金属表面処理研究部	塚原秀和
(一社)日本熱処理技術協会	西部支部 幹事	経営企画部	三浦健一
		金属材料研究部	道山泰宏

依頼団体	従事職名	従事職員 所属・氏名	
(一社)日本防錆技術協会	防錆防食材料部会 顧問	金属表面処理研究部	左藤真市
	関西支部 幹事		
	関西支部 幹事	金属表面処理研究部	中出卓男 佐谷真那実
(一社)日本二酸化塩素工業会	JIS原案作成委員会のオブザーバー	応用材料化学研究部	小河 宏
	JIS原案作成委員会の「中立者」委員	応用材料化学研究部	林 寛一
(一社)日本溶射学会	理事 西日本支部長	金属表面処理研究部	足立振一郎
(一社)日本溶接協会	表面改質技術研究委員会幹事	顧客サービス部	榮川元雄
(一社)表面技術協会	評議員	電子材料研究部	品川 勉
	関西支部 幹事		
	評議員	電子材料研究部	池田慎吾
	会誌編集委員会 委員(兼 編集幹事)	電子材料研究部	小林靖之
	関西支部 幹事		
	関西支部 常任幹事	研究管理監	千金正也
関西支部 幹事	金属表面処理研究部	中出卓男	
(一社)プラスチック成形加工学会	関西支部 支部長	加工成形研究部	奥村俊彦
	編集委員	物質・材料研究部	山田浩二
(一社)粉体粉末冶金協会	代議員 参事	加工成形研究部	中本貴之
(一財)大阪科学技術センター	フォトニクス技術フォーラム 学識委員	製品信頼性研究部	山東 悠介
		環境技術研究部	齋藤 守
(一財)機械振興協会	技術研究所 機械振興賞 現地調査委員	環境技術研究部	齋藤 守
大阪タオル振興協議会	幹事	業務推進部	宮崎克彦
大阪府鍍金工業組合	技術委員会	金属表面処理研究部	中出卓男
大阪府鍛冶熱処理技術センター 協力会	理事	経営企画監	白川信彦
	幹事	金属材料研究部	星野英光
関西ゴム技術研修所	運営委員	高分子機能材料研究部	日置亜也子
		物質・材料研究部	平野 寛
近畿歯車懇話会	常任幹事	加工成形研究部	安木誠一
	幹事	経営企画監	白川信彦
合成樹脂工業協会	ネットワークポリマー 論文集編集委員	企画部	松本明博
ジオシンセティックス技術研究会	理事	高分子機能材料研究部	西村正樹
石けん洗剤技術交流会	幹事	生物・生活材料研究部	静間基博
		生物・生活材料研究部	懸橋理枝
		生物・生活材料研究部	東海直治
		生物・生活材料研究部	佐藤博文
		生物・生活材料研究部	川野真太郎
		生物・生活材料研究部	中川 充
繊維加工技術研究会	幹事	有機材料研究部	吉村由利香
			大江 猛

依頼団体	従事職名	従事職員	所属・氏名
炭素材料学会	常任運営委員 CARBON2020 拡大実行委員	環境技術研究部	丸山 純
	CARBON2020 拡大実行委員	環境技術研究部	丸山翔平
電気鍍金研究会	運営委員長	金属表面処理研究部	中出卓男
	編集委員	金属表面処理研究部	長瀧敬行
	研究委員	金属表面処理研究部	林 彰平
	運営委員、編集副委員長、研究委員、理事	電子材料研究部	小林靖之
ナノインク懇話会	幹事	電子材料研究部	柏木行康
	幹事補	電子材料研究部	斉藤大志
日本カーペット工業組合	JIS関係委員 JIS改正原案作成に関する委員会委員	製品信頼性研究部	平井 学
	インテリアファブリックス性能評価委員会 オブザー バー委員 技術委員	高分子機能材料研究部	喜多幸司
	インテリアファブリックス性能評価委員会 オブザー バー委員	高分子機能材料研究部	山下怜子
	技術委員	製品信頼性研究部	山本貴則
日本セラミックス協会	代議員	電子材料研究部	山本真理
	関西支部 企画委員		
日本プラスチック工業連盟	令和2年度高速引張法国際標準化国内分科会 (TC61/SC2/WG1) 委員	高分子機能材料研究部	西村正樹
日本弁理士会	関西会 知財普及・支援委員会委員	企画部	島田雅之
日本包装学会	副会長	業務推進部	中嶋隆勝
	国際交流委員	製品信頼性研究部	津田和城
	編集委員	製品信頼性研究部	細山 亮
ニューセラミックス懇話会	理事	応用材料化学研究部	垣辻 篤
	行事・会誌企画委員		
	バイオ関連セラミックス分科会委員		
	理事 行事・会誌企画委員	電子材料研究部	谷 淳一
ファインケミカルズ研究会	代表幹事	有機材料研究部	伊藤貴敏
	幹事	有機材料研究部	岩井利之
			森脇和之
			三原正稔
特別会員	有機材料研究部	松元 深	
		中井猛夫	
		隅野修平	
フィルター研究会	顧問(特別運営委員)	企画部	松本明博
	運営委員	有機材料研究部	木村 肇
プラスチック技術協会	運営幹事長	物質・材料研究部	山田浩二
	運営副幹事長	物質・材料研究部	平野 寛
	運営幹事	有機材料研究部	米川盛生
		物質・材料研究部	籠 恵太郎

(C) 研究事業への協力

大阪府 ものづくりイノベーション支援プロジェクト

事業テーマ	役職	期間	担当職員
安全性・高温特性に優れた次世代リチウムイオン電池の開発	支援機関	2. 4. 4～3. 3.31	齊藤 誠 西村 崇

(3) 大学との連携

大学における教育活動の一層の充実を図るとともに、大阪技術研の研究活動の推進及びその成果の普及を促進することにより、産業及び科学技術の発展に寄与することを目的として、各大学と連携協定を締結している。

○連携協定を締結している大学等（連携順）

大阪電気通信大学、大阪府立大学、桃山学院大学、大阪市立大学、大阪大学、和歌山大学、奈良先端科学技術大学院大学、大阪工業大学

(a) 大阪大学との研究連携協定

国立大学法人大阪大学大学院工学研究科と大阪府立産業技術総合研究所は、平成 27 年 3 月に研究連携協定を締結し、法人統合した大阪技術研においても本連携協定を継承している。

更に、令和元年 8 月 27 日に大阪大学産業科学研究所と人工知能（AI）を活用した香り・におい解析技術の確立を目指す協定を締結した。この協定に基づき、令和 2 年度は以下の連携事業を実施した。

	実施事業	実施日
連携事業	○「香り・におい・ガスセンサー研究会」の発足	2. 4. 1

(b) 大阪府立大学との包括連携協定

公立大学法人大阪府立大学と大阪府立産業技術総合研究所は、大阪の産業振興と地域社会の発展に貢献することを目的として平成 22 年 1 月に包括連携協定を締結した。その後、平成 24 年 4 月に地方独立行政法人に移行したため、包括連携協定の再締結を行い、更に大阪技術研の法人統合と大阪府立大学の法人統合を受けて、平成 31 年 4 月 1 日付けで「大阪府立大学及び大阪府立大学工業高等専門学校と地方独立行政法人大阪産業技術研究所包括連携に関する協定書」として再締結した。

	実施事業等	実施日
協議会等	○包括連携推進協議会の開催 ○同産学官連携部会開催	2. 7.28 2. 7.28
共同事業	○外部資金による共同研究 7 件、共同研究 8 件 実施 ○テクノイノベーションプラザにおいて府大リソース等を展示 ○2020年度大阪府立大学産学官共同研究会総会（書面議決）への参加(R2.7.20 決議)	
その他	○仕事理解ワークショップ ○「医療健康分野参入研究」へ府大シーズ活用の可能性の検証 ○産学連携コーディネータを通じた ORIST 見学会 ○産学連携コーディネータを通じた技術相談 ○ORIST 見学会（学生）	2.3.17 2.11.27, 2.12.18, 3. 2.12 2. 8.19, 2.10.14 2.12.16, 3. 2. 3 2. 7.31

(c) 大阪市立大学との包括連携協定

公立大学法人大阪市立大学と大阪市立工業研究所は、双方が行う研究や技術移転、人材育成等において相互に連携し地域の産業振興に貢献することを目的として、平成 23 年 3 月に包括連携協定を締結した。主な連携項目は、(1)産学官連携及び企業支援の推進に関する事、(2)人材育成・キャリア強化に関する事、(3)その他双方が必要と認めるものである。法人統合した大阪技術研においても本包括連携協定を継承し、森之宮センターでは人材育成、共同研究、企業支援に関する連携事業の取り組みを進めた。

	実施事業等	実施日等
人材育成	○森之宮センターの実習学生に対する、大阪市大の大学院入試制度の紹介	通年
共同研究	○共同研究の推進及び進捗管理	通年
	○共同研究 3件	通年
	○共著論文の受賞 1件 Best Paper Award 2020 (Bioprocess and Biosystems Engineering 43 323-332 2020)	3. 2.12
	○森之宮センターの共同研究担当者の大阪市大客員教授への就任 4件	通年
企業支援	○企業への情報提供及び両機関の研究者への橋渡しによる企業支援の実施	通年
	○文科省先端研究基盤共用促進事業(研究機器相互利用ネットワーク導入実証プログラム(SHARE))へ大阪市立大学の関連機関として参画機関登録。事業紹介を行った。	通年
	○大阪府立大学・大阪市立大学ニューテクフェア 2020(オンライン)に対して、大阪技術研が協力団体として実施した。	2.12.10

(d) 奈良先端科学技術大学院大学との連携協定

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学と大阪市立工業研究所は、平成 24 年 4 月に学生の教育研究に関する連携協定を締結した。法人統合した大阪技術研においても本連携協定を継承し、森之宮センターに同大学の連携研究室を設置し、教育研究活動を推進した。

	実施事業等	実施日等
	○連携研究室担当研究員の同大学客員教授への新規就任 1件	2. 4. 1
	○連携研究室において同大学大学院生の研究指導及び人材育成の実施 5名	2. 4. 1～ 通年
	○論文発表 1件	2.12
	○学会発表 5件	2.5.10、2.5.27 2.9.16、2.10.4、 2.11.28
	○学生が申請した競争的資金獲得 2件	

(e) 大阪工業大学との包括連携協定

大阪工業大学と大阪技術研は、関西唯一の理工系総合大学の特徴を活かした共同研究や産学官連携をより一層強化するため、平成 29 年 6 月に包括連携協定を締結した。令和 2 年度も引き続き研究・教育活動について推進した。

	実施事業等	実施日等
	○共同研究 7件	
	○大阪工業大学『INNOVATION DAYS 2020 智と技術の見本市』web 開催 シーズ 14 件出展	2. 9. 28～3. 1.31
	○大阪工業大学 鼎談特集「大阪地域エコシステムサミット」 大阪工業大学 益山学長、大阪産業技術研究所 中許理事長、大阪商工会議所 尾崎会頭	2.12. 2

(4) 自治体等との連携

大阪技術研が実施する中小企業支援において、産業の振興及び地域社会のさらなる発展に貢献することを目的として、個別の自治体と包括連携協定を締結し、職員による企業訪問や自治体の補助金事業に関する技術的なサポート、ビジネスマッチングを目的とした交流会等の事業を実施している。

○包括連携協定締結の自治体等

東大阪市	平成 25 年 2 月 13 日締結
堺市	平成 25 年 3 月 21 日締結
和泉市・和泉商工会議所	平成 25 年 5 月 22 日締結
関西広域連合	平成 26 年 4 月 1 日締結

自治体等と合同で実施した主催事業

	実施事業	実施日
主催事業 (和泉商工会議所と合同)	第 10 回和泉ビジネス交流会(オンライン開催)	3. 1.18
主催事業 (共催:和泉市、東大阪市ほか)	医療健康分野参入研究会	2. 8. 7, 9.11, 10.19, 11.27, 12.18, 3. 1.22, 2.12, 3.19
主催事業 (共催:関西広域連合ほか)	産業技術支援フェア in KANASAI 2020(オンライン開催)	【e ポスター展示】 2.11.27~2.12.18 【Web 講演会ライブ配信】 2.12. 4

また、大阪技術研主催、和泉市、東大阪市等が共催の医療健康分野参入研究会では、10 社に対して連続講習会を 8 回開催した。

その他、産業人材育成連携会議の構成団体として、南大阪高等職業技術専門校等と連携し、地域の産業人材の育成に向けて情報共有および広報周知協力を実施した。

(5) 他機関との連携

(a) 公益社団法人産業安全技術協会 (TIIS) との連携

公益社団法人産業安全技術協会は、平成 26 年 和泉センター内に大阪事務所を開設し、機械器具の安全衛生にかかる適合性評価の事業等を大阪技術研と連携して行ってきたが、令和 3 年 3 月をもって退去され、連携を解消した。

(b) フラウンホーファー IPA (生産技術・オートメーション研究所) との連携協定

欧州最大の応用研究機関、ドイツ連邦共和国フラウンホーファー研究機構の研究部門の一つであるフラウンホーファー IPA (生産技術・オートメーション研究所) と大阪技術研は、平成 30 年 11 月 28 日に「協力に関する協定」を締結した。本協定は、両機関ともナノテクノロジー、特にプリンテッド・エレクトロニクスの技術領域において世界に先駆けた材料、プロセス、各種応用技術を有しており、協力・連携し、さらに企業も含めた研究開発、実用化を進めることで、先端研究開発の加速化、地域産業の振興、関連分野の中小企業の海外展開支援に資することを目的としている。

2 月 25 日、オンラインミーティングを実施し、連携強化に向けて意見交換をおこなった。

(c) 産業技術総合研究所との包括連携協定

国立研究開発法人産業技術総合研究所と大阪市立工業研究所は、両機関の研究開発能力および人材を活かして総合力を発揮し、大阪地域・近畿圏周辺の中小・中堅企業に対して、共同研究などの研究協力や人材交流・人材育成及び研究施設・設備の相互利用を推進することにより産業技術を核とした地方創生に貢献することを目的として、平成27年11月に包括連携協定を締結した。法人統合した大阪技術研においても本包括連携協定を継承し、令和2年3月に協定書の有効期間の延長に関する合意書を取り交わし、協定の有効期間を令和3年3月末までに改めた。この協定に基づき、共同研究や企業支援事業における連携強化に取り組んだ

	実施事業等	実施日等
共同研究	共同研究 5件	通年
	学会発表 1件	3.3.29
企業支援	平成30年度戦略的基盤技術高度化支援事業(通称サポイン事業)へ申請する中小企業事業者に対して、両機関は協力・支援し、採択され、継続して研究推進のアドバイザーとして参画していただいている。	通年
	共同主催により「産業技術支援フェア in KANASAI 2020」を開催。	【eポスター展示】 2.11.27～2.12.18 【Web講演会ライブ配信】 2.12.4

(d) 池田泉州銀行との包括連携協定

株式会社池田泉州銀行は、大阪地域・関西広域の中小・中堅企業のものづくり全般にわたる支援を行うことにより、地域創生に貢献することを目的として、平成28年6月に大阪市立工業研究所と、また、同年8月に大阪府立産業技術総合研究所と、それぞれ包括連携協定を締結した。法人統合した大阪技術研においてもこれらを継承し、平成29年4月1日に包括連携協定のまき直しを行い、企業支援に向けた連携事業に取り組んだ。

	実施事業等	実施日等
企業への連携支援事業	R2年度、大阪産業技術研究所×池田泉州銀行 先進技術スタートアッププログラム 3件採択	2.12.2
池田泉州銀行主催事業への大阪技術研の連携協力	H30年度より本格始動した産学官金による中小企業支援事業「イノベーション推進協議会」に協力、協議会参加	2.8.7 3.2.24
大阪技術研主催事業への池田泉州銀行の連携協力	グリーンナフォーラムにおける池田泉州銀行事業の紹介	2.9.9

(e) 大阪信用金庫との包括連携協定

大阪信用金庫と大阪府立産業技術総合研究所は、大阪のものづくり中小企業支援および地域社会の発展に貢献することを目的として、平成27年11月に包括連携協定を締結した。統合した大阪技術研においても本連携協定を継承し、企業支援に向けた連携事業に取り組んだ。

	実施事業等	実施日等
企業への連携支援事業	産学連携コーディネータ(大阪府立大学派遣)の和泉センターへの訪問	週1回程度 通年
広報における相互協力	企業見学会の開催(大阪技術研および主要機器の紹介)	2.8.19, 2.10.14 2.12.16, 3.2.3

(6) 産業技術連携推進会議

産業技術連携推進会議は、全国の公設試験研究機関、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国が相互に連携し、企業等への技術開発支援を通じて我が国の産業の発展およびイノベーションの創出に貢献することを目的としている。産業技術連携推進会議の組織には、技術分野別の部会、分科会、研究会があり、技術情報の交換、共同研究の計画推進、現地研修、研究発表会等の活動が行われている。令和2年度の参加実績等は以下のとおりである。

日程	名称	会場
2. 4	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 近畿地域連絡会議	書面開催
2. 4	知的基盤部会 分析分科会 第1回運営委員会	書面開催
2. 6	産業技術連携推進会議 臨時総会	書面開催
2. 6	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 総会	書面開催
2. 6. 5～ 2. 8. 24	知的基盤部会 分析分科会 第63回分析技術共同研究	参加公設試による実施・参画
2. 7. 22	醸造過程のIoT 管理・計測・分析WG	オンライン開催
2. 8. 28	情報通信・エレクトロニクス部会 電子技術分科会 Web 会議	オンライン開催
2. 9. 24	近畿地域部会 情報電子分科会 総会	オンライン開催
2. 9. 24	近畿地域部会 情報電子分科会 近畿EMC 研究会 総会	オンライン開催
2. 9. 24～ 2. 11. 27	ナノテクノロジー・材料部会 高分子分科会 共同研究事業	参加公設試による実施・参画
2. 10. 12	知的基盤部会 分析分科会 第2回運営委員会	オンライン開催
2. 10. 15	ナノテクノロジー・材料部会 セラミックス分科会 第67回総会	書面開催
2. 10. 28	近畿地域部会 食品・バイオ分科会 総会	オンライン開催
2. 10. 28	近畿地域部会 食品・バイオ分科会 近畿日本酒研究会 総会	オンライン開催
2. 11	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 繊維技術研究会	書面開催
2. 11. 11	ナノテクノロジー・材料部会 素形材分科会	オンライン開催
2. 11. 12～ 2. 11. 13	製造プロセス部会 精密微細加工分科会&精密加工分科会 第1回積層造形研究会	草津市民交流プラザ
2. 11. 27	近畿地域部会 情報電子分科会 研究交流会	オンライン開催
2. 11. 27	ナノテクノロジー・材料部会 高分子分科会 Web 会議	オンライン開催
2. 12	知的基盤部会 分析分科会 年会	書面開催
2. 12. 3	知的基盤部会 総会	オンライン開催
2. 12. 3	知的基盤部会 総会 計測分科会 第5回光放射計測研究会	オンライン開催
2. 12. 4	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 近畿地域担当者会議	京都府織物・機械金属振興センター
2. 12. 4	環境・エネルギー部会 環境・エネルギー分科会 エネルギー技術シンポジウム2020	オンライン開催
2. 12. 24	近畿地域部会 第164回セラミックス分科会 総会 および 第24回窯業研究会	書面開催
3. 1	ナノテクノロジー・材料部会 高分子分科会 会議	書面開催
3. 1	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 幹事会	書面開催
3. 1. 27	製造プロセス部会 表面技術分科会 DLC 技術研究会 運営委員会	オンライン開催
3. 2	近畿地域産業技術連携 推進会議 企画委員会(ワーキング・グループ)	書面開催
3. 3	近畿地域部会総会	書面開催
3. 3. 3	第61回産業技術連携推進会議 総会	オンライン開催

(7) 自主企画研究会

技術力及び技術開発力の向上に積極的な中小企業の技術者とともに自主企画研究会を設立し、企業ニーズに的確に対応した研究開発、製品開発、技術情報の交換の推進を実施している。

研究会名	対象産業分野	設立年月	会員数	実施事業等	実施日等
バイオ産業研究会	バイオ産業関連分野	21.3	69名	研究会・講演会 (講演2件を予定したが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止)	2.6.1 (中止)
次世代光デバイス研究会	次世代光デバイス関連分野	23.3	101名	講演会(講演3件)	3.3.3
食品ユニバーサルデザイン研究会	介護食等の新しい食品産業分野	26.1	38機関	研究会(講演3件を予定したが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止)	中止

(8) コンソーシアム

平成22年に設立した「おおさかグリーンナノコンソーシアム」は、大阪技術研の技術シーズを基に大阪地域のグリーン分野、ナノテクノロジー分野、さらにこれらをベースに次の新成長産業分野も見据え、ものづくり中小企業の支援、産業振興を図ることを目的としている。フォーラムや展示会などのイベント、情報提供、産学官連携、企業間連携、さらに金融連携も含め研究グループ形成、プロジェクト創生、各種企業支援などの活動を行い、当該分野において関西を代表する産学官金連携プラットフォームとなっている。会員は、大阪技術研研究員を中核に、参加企業126社、大学等9機関が参画している。本コンソーシアムにおけるプロジェクト創生は、本年度の新規5テーマを含めてそれぞれ研究開発のステージを進めている(累積53テーマ、進行中37テーマ)。

	事業名称	開催場所	事業内容	参加者数又は 出展ブース 来場者数(人)	実施日等
主催事業	第20回グリーンナノフォーラム	WEB開催	テーマ「AI・ロボット、IoT・センサー、5G Doors to the Future」 政策紹介1件、特別講演2件、技術紹介(eポスター)15件	115	2.9.9
参画事業	Bio Japan 2020	パシフィコ横浜	創薬、個別化医療、再生医療、診断・医療機器、ヘルスケア、環境・エネルギー、機能性食品、研究用機器・試薬等の分野の国際展示会における情報提供、意見交換、連携探索及び関連情報収集。出展ブースにおけるポスター展示2件	142	2.10.14 ～ 2.10.16
	通信・放送 Week 5G/IoT 通信展	幕張メッセ	5G/IoT 通信展は光通信、4K・8K 映像技術、映像伝送などの最新技術が一堂に出展され、特に5G・無線通信システムやデバイス部品などが対象となる展示会。情報提供、意見交換、連携探索及び関連情報収集。出展ブースにおけるポスター展示4件	368	2.10.28 ～ 2.10.30
	新価値創造展 2020	WEB開催	新しいアイデアや技術を求める大企業・中堅企業等の研究開発、事業企画、マーケティング部門をはじめ、新製品やサービスの取り扱いを目指す企業等との連携構築、共創、ビジネスマッチングを目指す展示会。本年はWEB開催のみにて機関紹介情報掲載のみ。	-	2.12.1 ～ 2.12.18
	新機能性材料展 2021	東京ビッグサイト	各種機能性材料分野における情報提供、意見交換、連携探索。 出展ブースにおけるポスター展示12件及び関連情報収集。	920	2.12.9 ～ 2.12.11

(9) イベント

(A) 共催イベント

和泉市文化芸術科学ふれあい体験事業

和泉市教育委員会が主催する、和泉市内の小学生に文化芸術・歴史・科学技術に対する興味や関心を持たせることを目的とした事業であり、例年共催機関として体験・見学会を実施してきたが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、実施を中止した。

(B) 後援事業等

開催日	事業名	主催機関	名義使用の種類	開催場所
2. 4～ 3. 3.31	次世代医療システム産業化フォーラム 2020	大阪商工会議所	後援	大阪商工会議所 (大阪市) 他
2.10. 7～ 2.10. 9	第8回 [関西] 高機能素材 Week	リード エグジビション ジャパン(株)	協賛	インテックス大阪 (大阪市)
2. 6.26～	ホームページへの本法人リンク先掲載 (ロゴマーク使用)	(一財)化学研究評価機構	ロゴマーク使用	ホームページ上
2. 8～ 3.3.31	令和2年度東大阪市モノづくり開発研究会	東大阪市モノづくり開発研究会	後援	東大阪市立産業技術支援センター (東大阪市)
2. 8.27	(一社)大阪府臨床工学技士会 医産連携委員 第4回未来戦略セミナー	(一社)大阪府臨床工学技士会 医産連携委員	後援	オンライン開催
2.10.15	センシング技術応用セミナー 「～いよいよ実用段階！～AIを用いた 応用技術の動向と展望」	センシング技術応用研究会	後援	大阪産業創造館 (大阪市) およびオンライン開催
2.12. 8	(一社)大阪府臨床工学技士会 医産連携委員 第5回未来戦略セミナー	(一社)大阪府臨床工学技士会 医産連携委員	後援	オンライン開催
2.12.10	大阪府立大学・大阪市立大学 ニューテックフェア 2020	大阪府立大学(研究推進本部)、 大阪市立大学(学術・研究推進本部)、 大阪イノベーションハブ(大阪市)	後援	大阪イノベーションハブ (大阪市) およびオンライン開催
2.12.22	2020年度JCII 標準化調査事業研究発表会	(一財)化学研究評価機構	後援	オンラインセミナー
3. 3. 9	(一社)大阪府臨床工学技士会 医産連携委員 2020年度医工連携基礎セミナー	(一社)大阪府臨床工学技士会 医産連携委員	後援	オンライン開催

他に3件、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止(または延期)

(10) 見学者

和泉センター

	件数	人数
製造業/企業組合等	1	3
商工団体等	2	39
金融機関等	4	22
公設試、行政関係	4	13
その他	3	16
総計	14	93

他に2件、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

森之宮センター

	件数	人数
教員・学生等学校関係者	0	0
商工団体・組合等	1	23
公設試・行政関係等	2	14
その他(監事)	1	1
総計	4	38

7. 職員の研修・留学

大阪技術研業務の遂行に必要な能力開発を支援するため、各種研修を実施している。

【所内研修】

開催日	研修名称	主催	備考
2. 4. 2～13	新規採用職員研修	経営企画部 (和泉センター)	
2. 4. 2～9	新採研修	担当研究部長 (森之宮センター)	
2. 4. 20	2020 年度 競争的資金等の取扱いに関する説明会	企画部 (森之宮センター)	
2. 5. 29～2. 9. 30	研究倫理研修	業務推進部 (和泉センター)	eラーニング
①2. 6. 15～19 ②2. 12. 7～11	コンプライアンス研修・倫理研修	総務管理部 (和泉センター)	セルフチェックシート
2. 6 月～8 月	令和2 年度 研究倫理研修	企画部 (森之宮センター)	eラーニング
2. 6. 30	エックス線装置取扱者に対するエックス線障害防止のための教育	エックス線障害防止委員会 (森之宮センター)	コロナ禍のため、資料配布
①2. 7. 17～2. 8. 21 ②2. 11. 9～2. 11. 20	役員面談研修	総務管理部 (和泉センター)	
2. 7. 26	新主査・主任研究員研修	経営企画部 (和泉センター)	
2. 8. 3 以降	令和2年度防災研修	防災管理委員会 (森之宮センター)	内閣府配信動画の閲覧
2. 8. 4	X 線業務従事者研修	X 線安全委員会 (和泉センター)	オンライン研修 (欠席者は DVD 視聴)
2. 8. 7～31	公的研究費の執行に関する研修	業務推進部(和泉センター)	自習形式
2. 8. 25	科研費研修	業務推進部(和泉センター) 企画部(森之宮センター)	和泉 C から森之宮 C へ WEB 中継
2. 8. 26	令和2年度科学研究費助成事業にかかる研修 —技術研修—	大阪府立環境農林水産総合 研究所	大阪府立環境農林水産 総合研究所から web 会議 システムで配信
2. 9. 15, 17	令和3(2021) 年度科学研究費助成事業応募説明 会	企画部 (森之宮センター)	
2. 10. 20	企業支援強化研修	顧客サービス部 (和泉センター)	和泉 C から森之宮 C へ WEB 中継
2. 11. 5	機器整備業務研修①	顧客サービス部 (和泉センター)	
2. 11. 6	安全保障貿易管理に関する講演会	経営企画部(和泉センター)	安全保障輸出管理コンサ ルタントからTV中継
2. 11. 12	人事評価者制度研修	総務管理部(両センター)	オンライン研修
2. 11. 17	知財研修	業務推進部(和泉センター)	和泉 C から森之宮 C へ WEB 中継
2. 11. 19	英語論文ライティング研修	研究管理監・研究管理主幹 (和泉センター)	和泉 C から森之宮 C へ WEB 中継
2. 11. 20～3. 3. 31	心肺蘇生法講習会	総務管理部(和泉センター)	eラーニング
2. 12. 1～ 3. 3. 31	安全衛生研修	総務管理部(和泉センター)	eラーニング

開催日	研修名称	主催	備考
2.12.8	BCP 研修	経営企画部・総務管理部 (和泉センター)	
2.12.11	計量法関連業務および報告書の作成/発行に関する研修	大阪産業技術研究所 (森之宮センター)	資料公開
2.1.5~29	コンプライアンス研修	総務部(森之宮センター)	eラーニング
3.1.25	ミドルマネージメント研修 (三法人合同管理職研修)	経営企画部 (和泉センター)	3 研究機関合同 オンライン研修
3.1.27	顧客サービス部研修 情報セキュリティ研修	顧客サービス部 (和泉センター)	
3.2.9	部長補佐・主幹研究員研修	経営企画部(和泉センター)	
3.3.5	セルフケア研修	総務管理部(和泉センター)	オンライン研修
3.3.10	コミュニケーション研修	総務管理部(和泉センター)	オンライン研修
2.3.15~22	個人情報保護研修	総務管理部(和泉センター)	eラーニング
3.3.24	機器整備業務研修②	顧客サービス部・総務管理部 (和泉センター)	

【海外留学】

職員名(所属)	期間	派遣先	内容
斉藤大志 (電子材料研究部)	3.1.25~4.1.24	マインツ大学 (ドイツ)	Prof. Dr. Andreas Walther の指導の下、「機能性フィルターの導入によるスマートな生体適合性材料の開発」を目的に研究を実施

8. 知的財産

大阪技術研の令和2年度における知的財産の状況は次のとおりである。

(1) 令和2年度中に出願・登録・承継等された知的財産

(A) 特許出願

(i)国内(42件)

出願番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共同出願人
2017-190408 (権利承継)	光学素子成形用型材の製造方法	本田索郎	学校法人芝浦工業大学、株式会社東海エンジニアリングサービス
2019-564611	フレキシブル基板、電子デバイス、電子デバイスの製造方法	宇野真由美、前田和紀、二谷真司	パイクリスタル株式会社
2020-160918	電子部材およびその製造方法	伊藤盛通	株式会社太洋工作所、奥野製薬工業株式会社
2020-217948	脂肪酸組成物およびその製造方法、ならびに該脂肪酸組成物を含有する皮膚外用剤、医薬部外品および化粧品	永尾寿浩、田中重光	国立研究開発法人産業技術総合研究所、ヤエガキ醸酵技研株式会社
2020-510702	増粘安定剤、及びそれを用いた電子デバイス製造用溶剤組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社ダイセル
2020-512236	熱伝導性複合フィラーとこれを含む放熱性樹脂組成物、該放熱性樹脂組成物からなる放熱性グリース及び放熱部材	上利泰幸、平野 寛、門多丈治、岡田哲周	JNC 株式会社
2020-512284	放熱部材用組成物、可視光反射性放熱部材、発光デバイス、発光装置	上利泰幸、平野 寛、門多丈治、岡田哲周	JNC 株式会社

他、未公開特許出願 35 件

(ii)外国(14件)

国名	出願番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共同出願人
CN/中国	201880086560.X	フレキシブル基板、電子デバイス、電子デバイスの製造方法	宇野真由美、前田和紀、二谷真司	パイクリスタル株式会社
CN/中国	201980023728.7	増粘安定剤、及びそれを用いた電子デバイス製造用溶剤組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社ダイセル
CN/中国	202010750978.5	塗布ノズル及び塗布装置	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也	タソモ株式会社
EP/EP	18899044.4	フレキシブル基板、電子デバイス、電子デバイスの製造方法	宇野真由美、前田和紀、二谷真司	パイクリスタル株式会社
EP/EP	19777518.2	増粘安定剤、及びそれを用いた電子デバイス製造用溶剤組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社ダイセル
KR/韓国	10-2020-7023327	フレキシブル基板、電子デバイス、電子デバイスの製造方法	宇野真由美、前田和紀、二谷真司	パイクリスタル株式会社
KR/韓国	10-2020-7030628	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
KR/韓国	10-2020-7030928	増粘安定剤、及びそれを用いた電子デバイス製造用溶剤組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社ダイセル

国名	出願番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共同出願人
US/アメリカ	16/962171	フレキシブル基板、電子デバイス、電子デバイスの製造方法	宇野真由美、前田和紀、二谷真司	パイクリスタル株式会社
US/アメリカ	17/043416	増粘安定剤、及びそれを用いた電子デバイス製造用溶剤組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社ダイセル
WO/WIPO	PCT/JP2020/027911	化合物及びそれを含む電池	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也	出光興産株式会社

他、未公開特許出願 3 件

(B) 特許登録

(i)国内(22 件)

特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
6685068	熱伝導性複合フィラー、熱伝導性複合フィラーの製造方法、熱伝導性樹脂および熱伝導性樹脂の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、平野 寛、門多丈治	株式会社大豊化成
6690817	糊抜きデニム製品の製造方法	大本貴士、山中勇人、森芳邦彦、駒 大輔	豊和株式会社
6716410	銅合金粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
6721934	積層造形用銅粉末、積層造形用銅粉末の製造方法、積層造形物の製造方法及び積層造形物	菅原貴広、中本貴之、三木隆生、内田壮平	メック株式会社
6722933	熱硬化性樹脂組成物及び熱硬化性樹脂	大塚恵子、木村 肇、松本明博	堺化学工業株式会社
6735497	金属間化合物合金、金属部材及びクラッド層の製造方法	山口拓人、萩野秀樹	公立大学法人大阪
6737618	活性炭の製造方法	岩崎 訓、長谷川貴洋、丸山 純	昭和産業株式会社
6746121	ステンレス鋼の溶接スケール除去用電解研磨液	左藤真市、西村 崇、佐谷真那実	株式会社日本科学エンジニアリング
6763521	2-DHA-リゾホスファチジルコリン含有脂質組成物及びその製造方法	永尾寿浩、田中重光	フィットファーマ株式会社、国立大学法人北海道大学、学校法人関西大学
6767026	光学素子成形用型材の製造方法	本田索郎	学校法人芝浦工業大学、株式会社東海エンジニアリングサービス
6775232	電子部材およびその製造方法	伊藤盛通	株式会社太洋工作所、奥野製薬工業株式会社
6778429	イオンプレーティング用ターゲット材料および該イオンプレーティング用ターゲット材料の製造方法	三浦健一、園村浩介、小島淳平、垣辻 篤、渡辺義人、山東悠介	(大阪技術研単独)
6792270	美白用組成物	村上 洋、木曾太郎、桐生高明	ブランドゥシー・メディカル株式会社
6803021	積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、内田壮平、武村 守、四宮徳章	株式会社ダイヘン

特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
6810410	有機絶縁性薄膜、有機トランジスタ、キャパシタおよび有機絶縁性薄膜の製造方法	金岡祐介、中山健吾、宇野真由美、櫻井芳昭	ハニー化成株式会社
6815006	アクネ菌株選択的抗菌剤	永尾寿浩、田中重光	株式会社桃谷順天館
6819961	新規なジエポキシ化合物	水野卓巳、伊藤貴敏、三原正稔、岩井利之、中井猛夫	本州化学工業株式会社
6831501	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材の製造方法	上利泰幸、平野 寛、門多丈治、岡田哲周	JNC 株式会社
6837628	環状ジペプチドを含む抗菌周病原細菌剤	井川 聡	株式会社エイ・エル・エイ、学校法人総持学園鶴見大学、国立大学法人大阪大学
6840317	歪抵抗薄膜および当該歪抵抗薄膜を用いたセンサ	笈 芳治、佐藤和郎、小栗泰造	日本リニアックス株式会社
6845508	樹脂表面粗化用組成物	松川公洋、柏木行康、斉藤大志	住友精化株式会社
6856213	紫外線硬化性樹脂組成物	松川公洋、渡辺 充	荒川化学工業株式会社

(ii)外国(22件)

国名	特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
AT/オーストリア	3401365	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、松川公洋	住友精化株式会社
CN/中国	ZL201680077897.5	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、松川公洋	住友精化株式会社
CN/中国	ZL201580024274.7	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器	岡田哲周、上利泰幸、平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
CN/中国	ZL201780075454.7	金属部品の製造方法および金属部品の製造装置	四宮徳章、白川信彦	石崎プレス工業株式会社
DE/ドイツ	602015055918.5	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
DE/ドイツ	602016052876.2	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、松川公洋	住友精化株式会社
EP/EP	3211018	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
EP/EP	3401365	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、松川公洋	住友精化株式会社
ES/スペイン	3401365	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、松川公洋	住友精化株式会社
FR/フランス	3401365	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、松川公洋	住友精化株式会社
GB/イギリス	3401365	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、松川公洋	住友精化株式会社
KR/韓国	10-2138638	金属酸化物分散体、金属酸化物分散体含有重合性組成物およびその重合物	松川公洋、渡瀬星児	大八化学工業株式会社

国名	特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
KR/韓国	10-2203423	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
KR/韓国	10-2233206	金属部品の製造方法および金属部品の製造装置	四宮徳章、白川信彦	石崎プレス工業株式会社
NL/オランダ	500318553	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、 松川公洋	住友精化株式会社
TW/台湾	I689542	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、 平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
TW/台湾	I702313	クロムめっき液、電気めっき方法及びクロムめっき液の製造方法	林 彰平、中出卓男、 長瀧敬行、森河 務	帝国イオン株式会社
TW/台湾	I714694	樹脂表面粗化用組成物	松川公洋、斉藤大志、 柏木行康	住友精化株式会社
US/アメリカ	10679922	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材用組成物の製造方法、放熱部材の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、 平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
US/アメリカ	10752755	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、 平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
US/アメリカ	10756383	全固体二次電池用の添加剤、全固体二次電池及びその製造方法	高橋雅也、山本真理、 小林靖之、池田慎吾、 柏木行康、斉藤大志	住友精化株式会社
US/アメリカ	10843260	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン

(C) プログラムの著作物承継 (3件)

著作物の名称	著作者 (大阪技術研)	共有権利者	承継日
簡易ビームプロファイラ	山東悠介	(大阪技術研単独)	2020/5/11
異物検出ソフト Viewer	山東悠介	(大阪技術研単独)	2020/5/11
重心計算と無線通信システム	山東悠介、朴 忠植、 金岡祐介	(大阪技術研単独)	2020/5/11

(2) 保有知的財産一覧 (令和2年度末時点)

(A) 公開特許出願

(i)国内(72件)

公開番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共同出願人
2017-103146	固体電解質シート及びその製造方法、全固体電池、並びに全固体電池の製造方法	長谷川泰則、園村浩介、 佐藤和郎、村上修一、 櫻井芳昭	(大阪技術研単独)
2017-210597	無機充填剤の表面処理方法	松川公洋、渡瀬星児、 御田村紘志	関東電化工業株式会社

公開番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共同出願人
2018-047518	機上ツルーイング装置および工作機械	南 久、渡邊幸司、 柳田大祐	株式会社新日本テック
2018-076502	炭素繊維強化プラスチックの製造方法	片桐一彰、山口真平、 園村浩介、尾崎友厚、 垣辻 篤	(大阪技術研単独)
2018-090861	溶融亜鉛めっき用フラックスおよびそれを用いた溶融亜鉛めっき材の製造方法	左藤真市、濱田真行、 堀 明子、佐谷真那実	南海亜鉛鍍金株式会社
2018-103356	ブレード加工装置及びブレード加工方法	南 久、渡邊幸司、 柳田大祐	株式会社新日本テック、 株式会社東京精密
2018-119938	抵抗変化型温度センサおよびその製造方法	中山健吾、宇野真由美	パイクリスタル株式会社
2018-135585	金属部材及びクラッド層の製造方法	山口拓人、萩野秀樹	公立大学法人大阪
2018-140940	脂肪酸組成物およびその製造方法、ならびに該脂肪酸組成物を含有する皮膚外用剤、医薬部外品および化粧品	永尾寿浩、田中重光	国立研究開発法人 産業 技術総合研究所、ヤエガ キ醗酵技術株式会社
2018-145026	多孔質シリカおよびその製造方法	道志 智	新田ゼラチン株式会社
2018-145391	フルオレン化合物を含有する発光体	渡瀬星児、御田村紘志、 中村優志	大阪ガスケミカル株式会 社
2018-145482	耐摩耗性皮膜及びその形成方法、並びに耐摩耗性部材	道山泰宏、中出卓男	帝国イオン株式会社
2018-147997	ヒートシンク	四宮徳章、中本貴之、 菅原貴広、片桐一彰、 山口真平	(大阪技術研単独)
2018-156009	立体像表示装置	山東悠介、佐藤和郎、 北川貴弘、川村 誠	(大阪技術研単独)
2018-183743	触媒の製造方法	丸山 純、福原知子、 丸山翔平	シャープ株式会社
2018-193430	ポリ乳酸グラフト化セルロースナノファイバー及びその製造方法	門多丈治、上利泰幸、 平野 寛、岡田哲周	大王製紙株式会社
2018-197591	建物用の調湿機能付き断熱材及びその製造方法	長谷川貴洋、岩崎 訓	城東テクノ株式会社、金 山化成株式会社、株式会 社 JSP
2019-011281	油増粘剤	東海直治、懸橋理枝	株式会社コスモステクニ カルセンター、日光ケミカ ルズ株式会社、日本サー ファクタント工業株式会社
2019-022366	発電装置、送信装置及び発電方法	村上修一	株式会社ダイヘン、公立 大学法人大阪
2019-077768	蓄熱性炭素繊維強化プラスチック	片桐一彰、山口真平、 永廣卓哉、尾崎友厚、 園村浩介、武村 守、 吉岡弥生、垣辻 篤、 川北園美	国立大学法人北海道大 学
2019-081133	遮水構造	西村正樹	東洋建設株式会社、東洋 紡株式会社、太陽工業株 式会社

公開番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共同出願人
2019-098339	摺動部材、工具および焼結ダイヤモンドで構成された摺動面の製造方法	柳田大祐、渡邊幸司、南 久	(大阪技術研単独)
2019-099759	焼成型の蛍光材の製造方法	日置亜也子	国立大学法人大阪大学、太平洋セメント株式会社
2019-119907	ステンレス鋼の溶接スケール除去用電解研磨液	左藤眞市、西村 崇、佐谷真那実	株式会社日本科学エンジニアリング
2019-119908	ステンレス鋼用電解研磨液	左藤眞市、西村 崇、佐谷真那実	株式会社日本科学エンジニアリング
2019-119909	ステンレス鋼用電解研磨液	左藤眞市、西村 崇、佐谷真那実	株式会社日本科学エンジニアリング
2019-128314	打撃装置および固有周波数測定装置	西村正樹	株式会社島津製作所、名古屋市、秋田県、日鉄テクノロジー株式会社
2019-136753	コバルト-ニッケル合金材料、それを用いた連続铸造用鋳型およびその製造方法	長瀧敬行、中出卓男	株式会社野村鍍金
2019-137574	ガラス被覆蛍光骨材およびその製造方法	日置亜也子	国立大学法人大阪大学、太平洋セメント株式会社
2019-172951	紫外光発光材料及びその用途	渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	大阪ガスケミカル株式会社
2019-172952	増感剤及びその用途	渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	大阪ガスケミカル株式会社
2019-211555	偏光膜用二色性アゾ色素、および該二色性アゾ色素で染色された偏光膜	井上陽太郎、西村正樹	株式会社日本化学工業所
2020-005614	脂質および脂肪酸組成物の製造方法、ならびに脂肪酸組成物	永尾寿浩	ヤエガキ酵酵技術株式会社、国立研究開発法人産業技術総合研究所
2020-007625	β 型チタン合金及びその製造方法	道山泰宏、安木誠一、辰巳亮太	株式会社オー・ケー・シー
2020-018253	ショウガ乳酸菌発酵物の製造方法	村上 洋、木曾太郎、桐生高明	西村青果株式会社、株式会社LIKE TODO JAPAN 製菓
2020-030448	静電容量式タッチセンサおよびその製造方法	中山健吾、金岡祐介、櫻井芳昭	ハニー化成株式会社
2020-059874	鉄系部材の製造方法	佐谷真那実、左藤眞市	キレスト株式会社、中部キレスト株式会社
2020-060519	歪センサ、およびその製造方法	箕 芳治、小栗泰造、佐藤和郎	日本リニアックス株式会社
2020-061271	全固体リチウム電池用シリコンシート及びその製造方法、並びに全固体リチウム電池	園村浩介、長谷川泰則、櫻井芳昭	(大阪技術研単独)
2020-062609	Ni/ γ -Al ₂ O ₃ 系材料の再生方法	山口真平、尾崎友厚、陶山 剛	(大阪技術研単独)
2020-063930	基準ビーム出射装置	山東悠介、佐藤和郎、萩野秀樹、山口拓人	LBコア株式会社
2020-075961	電子部品保護膜用アリルフェノール-マレイミド共重合体を生成するための樹脂組成物、およびその共重合体からなる電子部品保護膜	大塚恵子、米川盛生、木村 肇	KOA 株式会社
2020-085868	過硝酸の濃度検出方法および装置、並びに殺菌用過硝酸の生成装置	中島陽一、井川 聡	国立大学法人大阪大学

公開番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共同出願人
2020-114136	発電装置、送信装置及び発電方法	村上修一	株式会社ダイヘン、公立 大学法人大阪府立大学
2020-137162	発電装置及び送信装置	村上修一	株式会社ダイヘン、公立 大学法人大阪
2020-138203	異種金属接合体の製造方法	長岡 亨	富士端子工業株式会社
2020-145978	パイナップル残渣の処理方法	村上 洋、木曾太郎、 桐生高明	ブランドゥシー・メディカ ル株式会社
2020-156285	発電装置及び送信装置	村上修一	株式会社ダイヘン、公立 大学法人大阪
2020-156967	測定用装置、姿勢推定システム、体幹装具の設計方法、お よび体幹装具の製造方法	木谷亮太、山本貴則	社会福祉法人愛徳福祉 会、国立研究開発法人 産業技術総合研究所
2020-158624	蓄光微粒子粉末およびその製造方法	日置亜也子	太平洋セメント株式会社、 国立大学法人大阪大学
2020-158697	ケイ酸塩で被覆された蓄光材、およびその製造方法	日置亜也子	太平洋セメント株式会社、 国立大学法人大阪大学
2020-164518	フルオレン化合物およびその製造方法	渡瀬星児、御田村紘志、 中村優志	大阪ガスケミカル株式会 社
2020-164756	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材の製 造方法	上利泰幸、平野 寛、 門多丈治、岡田哲周	JNC 株式会社
2020-171884	遮水構造及び護岸の施工方法	西村正樹	東洋建設株式会社、東洋 紡株式会社、太陽工業株 式会社
2020-193354	水性防錆剤	左藤眞市、佐谷真那実	センカ株式会社
2020-200289	エステル化合物、ゲル化剤、および組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社日本触媒
2021-007238	電子部材およびその製造方法	伊藤盛通	株式会社太洋工作所、奥 野製薬工業株式会社
2021-023837	塗布ノズル及び塗布装置	山本真理、加藤敦隆、 高橋雅也	タツモ株式会社
2021-046451	脂肪酸組成物およびその製造方法、ならびに該脂肪酸組 成物を含有する皮膚外用剤、医薬部外品および化粧品	永尾寿浩、田中重光	国立研究開発法人 産業 技術総合研究所、ヤエガ キ醸造技術株式会社
WO2017/030127	全固体二次電池用の添加剤、全固体二次電池及びその製 造方法	高橋雅也、山本真理、 小林靖之、池田慎吾、 柏木行康、斉藤大志	住友精化株式会社
WO2017/150586	積層体、電子機器、積層体の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、 平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
WO2017/150587	低熱膨張部材用組成物、低熱膨張部材、電子機器、低熱 膨張部材の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、 平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
WO2017/150588	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材用組 成物の製造方法、放熱部材の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、 平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
WO2017/150589	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材の製 造方法	岡田哲周、上利泰幸、 平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社

公開番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共同出願人
WO2017/187783	熱硬化性樹脂組成物、硬化物、成形材料、及び、成形体	大塚恵子、木村 肇、 松本明博	住友精化株式会社、アド バンスト・ソフトマテリアル ズ株式会社
WO2018/052008	ポリロタキサン含有組成物及びその硬化物	松川公洋、御田村紘志	住友精化株式会社、アド バンスト・ソフトマテリアル ズ株式会社
WO2018/190171	摩擦材	木村 肇、大塚恵子、 松本明博	ハリマ化成株式会社
WO2019/030808	芳香族化合物を産生する微生物	駒 大輔、大本貴士、 山中勇人、森芳邦彦	(大阪技術研単独)
WO2019/138855	フレキシブル基板、電子デバイス、電子デバイスの製造方法	宇野真由美、前田和紀、 二谷真司	パイクリスタル株式会社
WO2019/188508	増粘安定剤、及びそれを用いた電子デバイス製造用溶剤組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社ダイセル
WO2019/194131	熱伝導性複合フィラーとこれを含む放熱性樹脂組成物、該放熱性樹脂組成物からなる放熱性グリース及び放熱部材	上利泰幸、平野 寛、 門多丈治、岡田哲周	JNC 株式会社
WO2019/194221	放熱部材用組成物、可視光反射性放熱部材、発光デバイス、発光装置	上利泰幸、平野 寛、 門多丈治、岡田哲周	JNC 株式会社

(ii)外国(59件)

国名	公開番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共同出願人
CA/カナダ	WO2018/207848	ポリ乳酸グラフト化セルロースナノファイバー及びその製造方法	門多丈治、上利泰幸、 平野 寛、岡田哲周	大王製紙株式会社
CN/中国	104271617	金属酸化物分散体、金属酸化物分散体含有重合性組成物およびその重合物	松川公洋、渡瀬星児	大八化学工業株式会社
CN/中国	107925126	全固体二次電池用の添加剤、全固体二次電池及びその製造方法	高橋雅也、山本真理、 小林靖之、池田慎吾、 柏木行康、斉藤大志	住友精化株式会社
CN/中国	107971489	銅合金粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
CN/中国	108713042	低熱膨張部材用組成物、低熱膨張部材、電子機器、低熱膨張部材の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、 平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
CN/中国	109890380	アクネ菌株選択的抗菌剤	永尾寿浩、田中重光	株式会社桃谷順天館
CN/中国	110082199	打撃装置および固有周波数測定装置	西村正樹	株式会社島津製作所、名 古屋市、秋田県
CN/中国	110730792	ポリ乳酸グラフト化セルロースナノファイバー及びその製造方法	門多丈治、上利泰幸、 平野 寛、岡田哲周	大王製紙株式会社
CN/中国	111602473	フレキシブル基板、電子デバイス、電子デバイスの製造方法	宇野真由美、前田和紀、 二谷真司	パイクリスタル株式会社
CN/中国	111936462	増粘安定剤、及びそれを用いた電子デバイス製造用溶剤組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社ダイセル

国名	公開番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共同出願人
CN/中国	112295757	塗布ノズル及び塗布装置	山本真理、加藤敦隆、 高橋雅也	タツモ株式会社
DE/ドイツ	112017005649	金属部品の製造方法および金属部品の製造装置	四宮徳章、白川信彦	石崎プレス工業株式会社
EP/EP	3343686	全固体二次電池用の添加剤、全固体二次電池及びその製造方法	高橋雅也、山本真理、 小林靖之、池田慎吾、 柏木行康、斉藤大志	住友精化株式会社
EP/EP	3517928	打撃装置および固有周波数測定装置	西村正樹	株式会社島津製作所、名古屋 市、秋田県
EP/EP	3623408	ポリ乳酸グラフト化セルロースナノファイバー及びその製造方法	門多丈治、上利泰幸、 平野 寛、岡田哲周	大王製紙株式会社
EP/EP	3742870	フレキシブル基板、電子デバイス、電子デバイスの製造方法	宇野真由美、前田和紀、 二谷真司	パイクリスタル株式会社
EP/EP	3778564	増粘安定剤、及びそれを用いた電子デバイス製造用溶剤組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社ダイセル
EP/EP	3241635	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
IN/インド	37/2020	銅合金粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
IN/インド	52/2017	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
KR/韓国	10-2015-0083560	新規なビス(ヒドロキシフェニル)ベンゾオキサゾール化合物	水野卓巳、伊藤貴敏、 三原正稔、岩井利之、 中井猛夫	本州化学工業株式会社
KR/韓国	10-2016-0074467	高屈折率透明性薄膜の製造方法及びその方法により製造された薄膜	松川公洋、渡瀬星児、 御田村紘志	大八化学工業株式会社
KR/韓国	10-2018-0036781	全固体二次電池用の添加剤、全固体二次電池及びその製造方法	高橋雅也、山本真理、 小林靖之、池田慎吾、 柏木行康、斉藤大志	住友精化株式会社
KR/韓国	10-2018-0100328	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、 松川公洋	住友精化株式会社
KR/韓国	10-2018-0113625	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材用組成物の製造方法、放熱部材の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、 平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
KR/韓国	10-2018-0118739	積層体、電子機器、積層体の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、 平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
KR/韓国	10-2018-0118740	低熱膨張部材用組成物、低熱膨張部材、電子機器、低熱膨張部材の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、 平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
KR/韓国	10-2018-0120218	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、 平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
KR/韓国	10-2019-0075987	銅合金粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
KR/韓国	10-2020-0123292	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン

国名	公開番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共同出願人
KR/韓国	10-2020-0007852	ポリ乳酸グラフト化セルロースナノファイバー及びその製造方法	門多丈治、上利泰幸、平野 寛、岡田哲周	大王製紙株式会社
KR/韓国	10-2020-0108879	フレキシブル基板、電子デバイス、電子デバイスの製造方法	宇野真由美、前田和紀、二谷真司	パイクリスタル株式会社
KR/韓国	10-2020-0138315	増粘安定剤、及びそれを用いた電子デバイス製造用溶剤組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社ダイセル
SG/シンガポール	11201903358T	銅合金粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、内田壮平、武村 守、四宮徳章	株式会社ダイヘン
TH/タイ	TH160525	ポリ乳酸系樹脂フィルムの製造方法	上利泰幸、平野 寛、門多丈治、岡田哲周	北村化学産業株式会社、大八化学工業株式会社
TW/台湾	201809065	全固体二次電池用の添加剤、全固体二次電池及びその製造方法	高橋雅也、山本真理、小林靖之、池田慎吾、柏木行康、斉藤大志	住友精化株式会社
TW/台湾	201907016	積層造形物の製造方法	中本貴之、菅原貴広、内田壮平、武村 守、四宮徳章	株式会社ダイヘン
TW/台湾	201907017	積層造形物	中本貴之、菅原貴広、内田壮平、武村 守、四宮徳章	株式会社ダイヘン
TW/台湾	201907018	銅合金粉末	中本貴之、菅原貴広、内田壮平、武村 守、四宮徳章	株式会社ダイヘン
TW/台湾	201942311	増粘安定剤、及びそれを用いた電子デバイス製造用溶剤組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社ダイセル
TW/台湾	201945512	放熱部材用組成物、可視光反射性放熱部材、発光デバイス、発光装置	上利泰幸、平野 寛、門多丈治、岡田哲周	JNC 株式会社
TW/台湾	202028353	電子部品保護膜用アリルフェノールマレイミド共重合を生成するための樹脂組成物、およびその共重合体の電子部品保護膜	大塚恵子、米川盛生、木村 肇	KOA 株式会社
TW/台湾	202031905	積層造形用銅粉末、積層造形用銅粉末の製造方法、積層造形物の製造方法及び積層造形物	菅原貴広、中本貴之、三木隆生、内田壮平	メック株式会社
TW/台湾	202037785	パターン付繊維基材	二谷真司、宇野真由美、前田和紀	株式会社クラレ
US/アメリカ	2012-0031249	鉄鋼材の組織微細化方法および微細組織を有する鉄鋼材	森貞好昭、福角真男、長岡 亨	株式会社 AMC、国立大学法人大阪大学
US/アメリカ	2015-0152448	D-グルカル酸生産菌および D-グルカル酸の製造方法	村上 洋、木曾太郎、桐生高明	塩水港精糖株式会社
US/アメリカ	2017-0320134	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
US/アメリカ	2018-0111199	銅合金粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、内田壮平、武村 守、四宮徳章	株式会社ダイヘン
US/アメリカ	2018-0371197	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、松川公洋	住友精化株式会社

国名	公開番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共同出願人
US/アメリカ	2019-0234846	打撃装置および固有周波数測定装置	西村正樹	株式会社島津製作所、名古屋市、秋田県
US/アメリカ	2020/0123275	ポリ乳酸グラフト化セルロースナノファイバー及びその製造方法	門多丈治、上利泰幸、平野 寛、岡田哲周	大王製紙株式会社
US/アメリカ	2020/0206796	金属部品の製造方法および金属部品の製造装置	四宮徳章、白川信彦	石崎プレス工業株式会社
US/アメリカ	2021/0017124	増粘安定剤、及びそれを用いた電子デバイス製造用溶剤組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社ダイセル
US/アメリカ	2020/0344880	フレキシブル基板、電子デバイス、電子デバイスの製造方法	宇野真由美、前田和紀、二谷真司	パイクリスタル株式会社
WO/WIPO	WO2020/095882	電子部品保護膜用アリルフェノールマレイミド共重合を生成するための樹脂組成物、およびその共重合体の電子部品保護膜	大塚恵子、米川盛生、木村 肇	KOA 株式会社
WO/WIPO	WO2020/116349	積層造形用銅粉末、積層造形用銅粉末の製造方法、積層造形物の製造方法及び積層造形物	菅原貴広、中本貴之、三木隆生、内田壮平	メック株式会社
WO/WIPO	WO2020/137742	パターン付繊維基材	二谷真司、宇野真由美、前田和紀	株式会社クラレ
WO/WIPO	WO2020/148916	発電装置、送信装置及び発電方法	村上修一	株式会社ダイヘン、公立大学法人大阪府立大学
WO/WIPO	WO2021/010479	化合物及びそれを含む電池	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也	出光興産株式会社

(B) 特許権

(i)国内(226件)

特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
3504930	皮膜の形成方法および皮膜被付与物	三浦健一、石神逸男、星野英光、榮川元雄	株式会社東研サーモテック
3710053	ステンレス球状炭化物鋳鉄材料	武村 守、松室光昭、橋堂 忠	西内滋典、地方独立行政法人京都市産業技術研究所、株式会社岡本、株式会社三共合金鋳造所、山本 悟、川野周子
3737803	球状バナジウム炭化物含有高マンガン鋳鉄材料及びその製造方法	武村 守、松室光昭、橋堂 忠	株式会社岡本、株式会社三共合金鋳造所
3754653	皮膚外用剤	北畑寿美雄、中野博文、木曾太郎	株式会社ナリス化粧品
3785422	温風加熱器	広畑 健	株式会社万雄
3829640	抗菌剤および防カビ剤ならびに抗菌または防カビ方法	大江達彦、高橋雅也	株式会社 YOO コーポレーション
3853181	ステリルエステルの分離方法	富永嘉男、杉原耿雄、島田裕司、永尾寿浩	株式会社八代

特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
3915095	履物底用静電気除去具及び静電気除去履物底	木村裕和、豊田佳与	モリト株式会社
3926794	高熱伝導性樹脂組成物及びその製造方法	上利泰幸、島田雅之	NTN 株式会社
3928013	めっき用不溶性陽極	中出卓男、左藤眞市、 横井昌幸、森河 務	株式会社大阪ノーダ
4081659	遮水板、遮水板の連結構造及び遮水壁の施工方法	赤井智幸、松本 哲	株式会社奥村組、嘉門雅史、 錦城護謨株式会社、五洋建設株式会社、 株式会社大林組、東亜建設工業株式会社、 東洋建設株式会社、株式会社不動産トラ
4278060	耐摩耗性に優れた球状バナジウム炭化物含有低熱膨張材料及びこの製造方法	出水 敬、武村 守、 松室光昭、橘堂 忠	株式会社岡本、株式会社三共合金鑄造所
4284508	受圧管一体型圧力センサ	寛 芳治、野坂俊紀	日本リニアックス株式会社
4304434	ポリアミド微粒子及びその製造方法	吉岡弥生、館 秀樹、 山元和彦、浅尾勝哉	住友ベークライト株式会社
4335196	共役脂肪酸含有モノグリセリドおよびその製造方法	永尾寿浩、富永嘉男、 杉原耿雄、島田裕司、 渡辺 嘉	日清オイリオグループ株式会社
4336853	屈折率パターン形成方法	松川公洋、松浦幸仁	大阪ガス株式会社
4383837	金属基複合材料の製造方法及びその方法で製造された複合材料	水内 潔、杉岡正美、 伊丹正郎	富士電波工機株式会社
4418899	緩み止めナット	角谷秀夫	株式会社富士製作所
4418921	転倒防止装置およびこれを備えた自動販売機	中嶋隆勝	東洋ベンディング株式会社
4419013	機能性ポリアミド微粒子及びその製造方法	吉岡弥生、館 秀樹、 山元和彦、浅尾勝哉	住友ベークライト株式会社
4436064	サーミスタ用材料及びその製造方法	岡本昭夫	株式会社岡野製作所、小川倉一、美馬宏司
4510045	共役リノール酸異性体の精製方法およびその用途	杉原耿雄、島田裕司、 永尾寿浩、渡辺 嘉	日清オイリオグループ株式会社
4579706	耐亜鉛侵食性が改善された物品	中出卓男、西村 崇、 森河 務	株式会社野村鍍金
4587737	ポリ乳酸組成物	酒井清文、上利泰幸	大八化学工業株式会社
4621852	ポリアミド多孔体及び微粒子の製造方法	吉岡弥生、館 秀樹、 山元和彦、浅尾勝哉	住友ベークライト株式会社
4640548	摩擦攪拌接合方法及び装置	杉井春夫、谷口正志、 大川裕蔵	アイセル株式会社
4646926	球状バナジウム炭化物含有高硬度合金鑄鉄材料及びその製造方法	出水 敬、武村 守、 岡本 明、松室光昭、 道山泰宏、橘堂 忠	株式会社岡本、株式会社三共合金鑄造所
4662699	金属皮膜を有するポリマー微粒子及びその製造方法	吉岡弥生、館 秀樹、 山元和彦、浅尾勝哉	住友ベークライト株式会社

特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
4669996	中性子検出装置及び中性子イメージングセンサ	佐藤和郎、四谷 任	国立研究開発法人科学技術振興機構、公立大学法人大阪
4678496	廃棄物処分場の遮水構造	赤井智幸	嘉門雅史、太陽工業株式会社、東洋建設株式会社
4723272	光重合性樹脂組成物およびその硬化物	松川公洋、松浦幸仁	大阪ガス株式会社
4740528	ニッケル-モリブデン合金めっき液とそのめっき皮膜及びめっき物品	中出卓男、横井昌幸、森河 務、北村浩司	株式会社野村鍍金
4744019	チタン金属の表面処理方法	出水 敬、角谷秀夫、佐藤幸弘、曾根 匠	株式会社田中、エスディーシー株式会社
4749794	温度測定方法及びその装置	木戸博康、谷 淳一	川惣電機工業株式会社
4756977	重合性組成物およびその硬化物	松川公洋、松浦幸仁	大阪ガス株式会社
4757057	10-ハロゲノ-10H-9-オキサ-10-ホスファフェナントレン化合物の製造方法	石野義夫、大野敏信、伊藤貴敏、三原正稔	丸菱油化工業株式会社
4764220	熱伝導性シート	上利泰幸	ニッタ株式会社
4765801	金属酸化物粒子の製造方法	中許昌美、山本真理、柏木行康	株式会社デンソー
4776367	シート同士の結合方法	赤井智幸	太陽工業株式会社、錦城護謨株式会社、タキロンシーアイ株式会社、横浜ゴム株式会社
4803548	酸化物薄膜太陽電池	品川 勉、伊崎昌伸	奥野製薬工業株式会社
4803549	亜酸化銅膜に金属銅層を形成する方法	藤原 裕、品川 勉、伊崎昌伸、小林靖之	奥野製薬工業株式会社
4803550	銀酸化物膜電解形成用組成物	伊崎昌伸、渡瀬星児、渡辺 充、品川 勉	奥野製薬工業株式会社
4811552	超伝導素子を用いた中性子検出装置	佐藤和郎、四谷 任	国立研究開発法人科学技術振興機構、国立研究開発法人情報通信研究機構
4820124	温度分布測定装置	木戸博康、谷 淳一	川惣電機工業株式会社
4847050	膜形成用組成物及び膜の形成方法	松川公洋、松浦幸仁	扶桑化学工業株式会社
4854205	摩擦攪拌装置、そのプローブの制御方法、制御プログラム及び接合体の製造方法	杉井春夫	アイセル株式会社
4854586	光学素子のプレス成形シミュレーション方法及びプログラム	木下俊行	ミツエ・モールド・エンジニアリング株式会社、相澤龍彦
4873404	金属材の加工方法および構造物	福角真男、森貞好昭	国立大学法人大阪大学、株式会社総合車両製作所
4905702	触媒構造体およびこれを用いたカーボンナノ構造体の製造方法	水越朋之	住友電気工業株式会社

特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
4938293	膜形成用組成物、その硬化物からなる硬化膜及びその製造方法	松川公洋	扶桑化学工業株式会社
4974584	シート敷設用台船及び遮水シートの敷設施工方法	赤井智幸、西村正樹	東洋建設株式会社、東亜建設工業株式会社、五洋建設株式会社、株式会社大林組、株式会社奥村組、株式会社不動テトラ、太陽工業株式会社、錦城護謨株式会社、タキロンシーアイ株式会社、嘉門雅史
4979266	保護板の連結方法	赤井智幸	東洋建設株式会社、東亜建設工業株式会社、五洋建設株式会社、株式会社大林組、株式会社奥村組、株式会社不動テトラ、太陽工業株式会社、錦城護謨株式会社、タキロンシーアイ株式会社、嘉門雅史
4994860	多孔質成形体およびその製造方法ならびにその用途	広畑 健	日本バルカー工業株式会社、未来電池株式会社
4999345	ポリアミド絡合体及びその製造方法	吉岡弥生、館 秀樹、山元和彦、浅尾勝哉	住友ベークライト株式会社
5026096	発泡体、及びその製造方法	松川公洋、玉井聡行、渡辺 充	株式会社シグマックス
5030435	ポリ乳酸系樹脂積層フィルム、その製造方法、及びその易分解化処理方法	上利泰幸、酒井清文	大八化学工業株式会社
5055528	衝撃強さ評価方法	中嶋隆勝	全国農業協同組合連合会
5097173	熱伝導性エラストマー組成物	上利泰幸	アロン化成株式会社
5100987	アルドン酸の製造方法	中野博文、村上 洋、木曾太郎、桐生高明	株式会社ダイセル
5103598	機能性ポリイミド微粒子の製造方法	吉岡弥生、館 秀樹、山元和彦、浅尾勝哉	住友ベークライト株式会社
5105375	転倒防止装置およびこれを備えた自動販売機	中嶋隆勝	東洋バンディング株式会社
5116082	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業株式会社
5131826	切削時のびびり振動を抑制する減衰用部材、減衰装置及び切削工具	杉岡正美、水内 潔、武内 孝、山田信司、森貞好昭	住友電工ハードメタル株式会社
5147439	廃棄物被覆用のキャッピングシート	西村正樹、赤井智幸	東洋紡株式会社
5154804	熱硬化性樹脂組成物、当該硬化物、およびこれらから誘導される各種物品	松川公洋	荒川化学工業株式会社
5229934	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業株式会社

特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
5231710	金属微粒子と無機微粒子とを含む組成物およびその製造方法	松川公洋、松浦幸仁	大阪ガス株式会社、扶桑化学工業株式会社
5259041	樹脂組成物および水性電着塗料	吉岡弥生、舘 秀樹、山元和彦、浅尾勝哉	株式会社シミズ
5261678	球状ポリマー微粒子被覆板状粉体およびそれを含有する化粧品	木本正樹、日置亜也子	大東化成工業株式会社
5263749	ポリアミド複合粒子、ポリアミド酸複合粒子及びポライミド複合粒子並びにこれらの製造方法	吉岡弥生、舘 秀樹、山元和彦、浅尾勝哉	住友パークライト株式会社
5274700	還元末端にアルドシ酸残基を有し α 1 \rightarrow 6グルコシド結合または β 1 \rightarrow 6グルコシド結合を有するオリゴ糖の製造方法	桐生高明、木曾太郎、中野博文、村上 洋	株式会社ダイセル
5283348	ポリ乳酸系樹脂フィルム及びその製造方法	上利泰幸、酒井清文、森芳邦彦	新生紙化学工業株式会社、大八化学工業株式会社
5288511	触媒構造体およびこれを用いたカーボンナノ構造体の製造方法	水越朋之	住友電気工業株式会社
5297079	フルオレン骨格を有するケイ素化合物およびその重合性組成物	松川公洋	大阪ガス株式会社
5299952	歯科用診療装置及び歯科用流体管路殺菌装置	井川 聡	国立大学法人大阪大学、株式会社吉田製作所
5311744	紫外線硬化性樹脂組成物、当該硬化物、およびこれらから誘導される各種物品	松川公洋	荒川化学工業株式会社
5311789	酸化チタンの特性制御方法	高橋雅也	国立大学法人大阪大学、奥野製薬工業株式会社、学校法人近畿大学、公益財団法人レーザー技術総合研究所
5340595	絶縁性熱伝導性樹脂組成物及び成形品並びにその製造方法	上利泰幸	NTN 株式会社
5366071	プライマー組成物	中許昌美、山本真理、柏木行康	奥野製薬工業株式会社
5366081	振動生成方法および振動生成装置	細山 亮、中嶋隆勝	(大阪技術研単独)
5371102	超硬合金の改質方法および該方法によって改質された超硬合金	森貞好昭、長岡 亨、福角真男	株式会社 AMC、国立大学法人大阪大学
5371139	摩擦攪拌加工用ツール	平田智丈	公立大学法人大阪、アイセル株式会社
5380662	機能性ポリアミド酸複合粒子及び機能性ポライミド複合粒子の製造方法	吉岡弥生、舘 秀樹、山元和彦、浅尾勝哉	住友パークライト株式会社
5392598	ガス精製装置	岩崎和弥、井本泰造、宮内修平、大山将央	株式会社モリプラント
5419046	鉄鋼材の組織微細化方法、微細組織を有する鉄鋼材および刃物	森貞好昭、長岡 亨、福角真男	国立大学法人大阪大学、株式会社 AMC
5419137	貯留水場、およびその形成方法	西村正樹、赤井智幸	太陽工業株式会社、株式会社大林組、株式会社奥村組、錦城護謨株式会社、タキロンシーアイ株式会社、東洋紡株式会社、五洋建設株式会社、東亜建設工業株式会社、東洋

特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
			建設株式会社、株式会社 不動テトラ
5420153	乳酸菌によるアルドン酸の製造方法	中野博文、村上 洋、 木曾太郎、桐生高明	株式会社ダイセル
5421971	非ガウス特性振動制御装置	細山 亮	IMV 株式会社
5429669	野球又はソフトボール用プロテクターの緩衝構造	細山 亮	ゼット株式会社
5429751	カーボンナノチューブ撚糸およびその製造方法	喜多幸司、西村正樹、 赤井智幸	東洋紡株式会社
5431257	固体電解質薄膜の作製方法	高橋雅也	ラサ工業株式会社、公立 大学法人大阪府立大学
5441066	歯科用診療装置及び歯科用プラズマジェット照射装置	井川 聡	国立大学法人大阪大学、 株式会社吉田製作所
5455009	工具鋼の表面処理方法および該方法によって表面処理された 工具鋼	森貞好昭、福角真男、 長岡 亨	株式会社 AMC、国立大 学法人大阪大学
5466862	金属超微粒子分散インキおよびその製造方法	松本明博、大塚恵子、 木村 肇	福田金属箔粉工業株式 会社
5480666	感光性樹脂組成物とその薄膜及びパターン形成方法	松川公洋	大阪ガス株式会社
5487376	レーザクラディング方法及び工具材	萩野秀樹、中本貴之、 山口拓人	富士高周波工業株式会 社
5489389	紫外線硬化性樹脂組成物、当該硬化物、およびこれらから誘 導される各種物品	松川公洋	荒川化学工業株式会社
5499253	超砥粒ホイールおよび超砥粒ホイールの放電ツルーイング方 法またはツルーイング・ドレッシング方法	渡邊幸司、南 久	株式会社アライドマテリア ル
5505886	金属材料およびその製造方法、並びに該金属材料を使用したダイ	森貞好昭、長岡 亨、 福角真男	株式会社AMC
5511250	メタノフラーレン誘導体及びそれを用いた光電変換素子	大野敏信、高尾優子、 森脇和之、松元 深	JX 日鉱日石エネルギー 株式会社
5527696	衝撃強さ評価装置、方法およびプログラム	中嶋隆勝	神栄テストマシナリー株 式会社
5545985	ポリ乳酸系接着剤及びその製造方法	門多丈治、上利泰幸、 平野 寛	コニシ株式会社
5552145	銀粒子分散液、導電性膜および銀粒子分散液の製造方法	中許昌美、大野敏信、 山本真理、柏木行康、 斉藤大志	尾池工業株式会社
5558161	発熱体と、冷却部品との間のスペーサーとして使用される熱伝 導性エラストマー組成物	上利泰幸	アロン化成株式会社
5571979	新規フルオレン化合物およびその金属酸化物複合体	松川公洋、渡瀬星児	大阪ガスケミカル株式会 社
5577149	新規フルオレン化合物及びその製造方法、並びにその金属酸 化物複合体	松川公洋、渡瀬星児	大阪ガスケミカル株式会 社
5580562	銀-銅系混合粉末及びそれを用いた接合方法	森貞好昭、長岡 亨、 福角真男、柏木行康、 山本真理、中許昌美	株式会社SSテクノ
5613898	摩擦加工装置及び摩擦加工方法	平田智丈	アイセル株式会社

特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
5616586	カラムリアクター	松川公洋、玉井聡行	株式会社エマオス京都
5617074	金属ナノ構造体およびその製造方法	藤原 裕、高橋雅也、 小林靖之	奥野製薬工業株式会社、 国立大学法人京都工芸 繊維大学
5620122	接合用材料及び接合方法	森貞好昭、長岡 亨、 福角真男、柏木行康、 山本真理、中許昌美	株式会社 SS テクノ
5629868	カーボンナノ構造体成長用触媒層形成方法、触媒層形成用液 及びカーボンナノ構造体製造方法	渡辺義人	太陽日酸株式会社
5629869	ロープ状炭素構造体及びその製法	渡辺義人	太陽日酸株式会社
5629918	カーボンナノチューブ集合体、その製造方法及びカーボンナ ノチューブ燃糸	喜多幸司、西村正樹、 赤井智幸	日新電機株式会社
5633006	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	平田智丈	アイセル株式会社
5645422	銅-亜鉛合金電気めっき液	藤原 裕、小林靖之	株式会社三栄商会
5671430	変性リグニンおよびそれを含有するフェノール樹脂成形材料	木村 肇、大塚恵子、 松本明博	ハリマ化成株式会社
5699387	カーボンナノチューブ燃糸およびその製造方法	喜多幸司、西村正樹、 赤井智幸	日新電機株式会社
5703203	水不溶性リグニンおよびそれを含有する熱硬化性樹脂成形材 料	木村 肇、大塚恵子、 松本明博	ハリマ化成株式会社
5707133	複合ナノ粒子の製造方法	中許昌美、山本真理、 柏木行康	株式会社 SS テクノ
5707134	銅系ナノ粒子の製造方法	中許昌美、山本真理、 柏木行康	株式会社 SS テクノ
5724090	二次電池用電極材料及びそれを用いた二次電池	中許昌美、山本真理、 柏木行康	奥野製薬工業株式会社、 公立大学法人大阪
5730031	フラーレン誘導体及びそれを用いた光電変換素子	大野敏信、高尾優子、 森脇和之、松元 深、 伊藤貴敏、岩井利之	JX 日鉱日石エネルギー 株式会社、国立大学法人 京都大学
5737862	キャッピングシートの接合方法及び接合構造	西村正樹、赤井智幸	ユニチカ株式会社、東洋 紡株式会社、錦城護謨株 式会社、太陽工業株式会 社、株式会社大林組、株 式会社鴻池組、株式会社 浅沼組、株式会社奥村 組、株式会社田中、大和 紡績株式会社
5749963	熱可塑性樹脂およびその製造方法	松川公洋、渡瀬星児	大阪ガスケミカル株式会 社
5760199	赤外線遮蔽性透明フィルム	中許昌美、大野敏信、 松川公洋、高橋雅也、 玉井聡行、山本真理、 柏木行康、斉藤大志	(大阪技術研単独)

特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
5760222	金属ガラス成形体の製造方法	中本貴之、白川信彦、 四宮徳章	(大阪技術研単独)
5802992	湿式触媒を用いた配向CNT製造方法	渡辺義人	大陽日酸株式会社
5819084	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	平田智丈	アイセル株式会社
5824689	輻射ヒーター	井本泰造	原田 齋
5857386	無電解めっきの前処理皮膜形成用組成物	藤原 裕、松川公洋、 玉井聡行、渡瀬星児、 小林靖之、渡辺 充	奥野製薬工業株式会社
5860639	低抵抗金属固定抵抗器の製造方法	平田智丈、田中 努、 森重大樹	KOA株式会社、株式会社 特殊金属エクセル
5879027	リグニン添加熱硬化性樹脂	木村 肇、大塚恵子、 松本明博	ハリマ化成株式会社
5884110	歪抵抗素子およびそれを用いた歪検出装置	武村 守	株式会社アサヒ電子研究 所、小川倉一、日本リニア ックス株式会社
5887591	三次元構造を有する薄膜トランジスタ及びその製造方法	宇野真由美	パイクリスタル株式会社
5891478	文化財からポリビニルアルコールを除去する方法	酒井清文、山中勇人	独立行政法人国立文化 財機構東京文化財研究 所
5908274	マイクロ構造体の製造方法	櫻井芳昭、山村昌大	ハニー化成株式会社
5922341	フルオレン化合物および金属酸化物を含む組成物	松川公洋、渡瀬星児	大阪ガスケミカル株式会 社
5928863	歪抵抗薄膜および当該歪抵抗薄膜を用いたセンサ	寛 芳治、岡本昭夫、 佐藤和郎、松永 崇	日本リニアックス株式会社
5931719	透明性放熱コーティング組成物	上利泰幸	合同インキ株式会社
5945854	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	平田智丈	アイセル株式会社、学校 法人近畿大学、公立大学 法人大阪
5947401	銅メタライズ配線セラミック基板及びその製造方法	品川 勉	ニッコー株式会社
5973960	ハイドロキシアパタイトシート及びその製造方法	松川公洋、渡辺 充	尾池工業株式会社、学校 法人近畿大学
5994055	金属部品の製造方法および金属部品の製造装置	四宮徳章、白川信彦、 中本貴之	石崎プレス工業株式会社
5997479	酵素法による糖脂肪酸エステル合成方法	永尾寿浩、中野博文、 静間基博、渡辺 嘉	日澱化学株式会社
5998325	摩擦攪拌加工用ツール及びこれを用いた摩擦攪拌加工方法	平田智丈	アイセル株式会社
6000771	金属ペースト組成物	中許昌美、大野敏信、 高橋雅也、山本真理、 柏木行康、斉藤大志	住友精化株式会社

特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
6014835	CMPパッドコンディショナおよび当該CMPパッドコンディショナの製造方法	中出卓男、森河 務	帝国イオン株式会社、株式会社ノリタケカンパニーリミテド
6030186	銅合金粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
6039004	回転ソール	森貞好昭	国立大学法人大阪大学、住友電気工業株式会社
6040352	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	平田智丈	アイセル株式会社
6042624	接合体の製造方法及び製造装置	平田智丈、田中 努、森重大樹	(大阪技術研単独)
6058320	金属多孔体の製造方法	松川公洋、渡瀬星児、御田村紘志	株式会社エマオス京都
6083888	新規カップリング剤およびそれを用いた無機充填剤の改質処理方法、この無機充填剤を用いた複合材料	松川公洋、渡瀬星児、御田村紘志	株式会社大阪ソーダ
6084053	ポリプロピレン樹脂組成物	東 青史、笹尾茂広、籠 恵太郎	上野製薬株式会社
6097647	無機結晶膜積層体の製造方法	松川公洋、渡辺 充	尾池工業株式会社
6097900	焼結ダイヤモンドの放電加工方法および放電加工機	南 久、渡邊幸司	株式会社新日本テック
6134093	導電性微粉末および導電性微粉末分散液	中許昌美、大野敏信、山本真理、柏木行康、斉藤大志	尾池工業株式会社
6152306	炭素同素体の製造方法	上利泰幸	株式会社アイテック
6163021	複合微粒子の製造方法	中許昌美、大野敏信、高橋雅也、山本真理、柏木行康、斉藤大志	株式会社SSテクノ
6190256	新規なビス(ヒドロキシフェニル)ベンゾオキサゾール化合物	水野卓巳、伊藤貴敏、三原正稔、岩井利之、中井猛夫	本州化学工業株式会社
6195718	マグネシウム系複合微粒子の製造方法	中許昌美、大野敏信、山本真理、柏木行康、斉藤大志	新日本理化株式会社
6195719	複合樹脂組成物	中許昌美、大野敏信、山本真理、柏木行康、斉藤大志	新日本理化株式会社
6201135	プラスチック成形品のサンドイッチ成形方法	泊 清隆、山田浩二	株式会社岩本金属製作所
6245597	表面保護コーティング用組成物および表面保護層が形成された基材	松川公洋、渡瀬星児、御田村紘志	荒川化学工業株式会社
6253206	ブレード加工装置及びブレード加工方法	南 久、渡邊幸司、柳田大祐	株式会社新日本テック、株式会社東京精密
6259967	歪抵抗薄膜およびこれを用いた歪センサ素子	箕 芳治、佐藤和郎、小栗泰造、松永 崇、山田義春	日本リニアックス株式会社

特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
6259978	Ni基金属間化合物焼結体およびその製造方法	垣辻 篤	公立大学法人大阪
6273108	有機無機ハイブリッド薄膜の製造方法	松川公洋	大八化学工業株式会社、 凸版印刷株式会社
6294063	2-(ヒドロキシフェニル)ベンゾキサゾール類の製造方法	水野卓巳、伊藤貴敏、 三原正稔、岩井利之、 中井猛夫	本州化学工業株式会社
6296234	β 型チタン合金及びその製造方法	道山泰宏	(大阪技術研単独)
6307681	食用及び/又は工業用油脂組成物及び着色剤	渡辺 嘉	エガオプラス株式会社
6321971	電子機器の遮熱構造	上利泰幸、平野 寛、 門多丈治、岡田哲周	ビッグテクノス株式会社
6336635	金属ペースト組成物	中許昌美、大野敏信、 山本真理、柏木行康	住友精化株式会社
6342326	D-グルカル酸生産菌およびD-グルカル酸の製造方法	村上 洋、木曾太郎、 桐生高明	塩水港精糖株式会社
6344004	単結晶の製造方法	中本貴之、菅原貴広、 白川信彦、山口勝己	国立大学法人大阪大学
6347373	透明導電性基材及びこれを製造するための積層体	松川公洋、渡辺 充	尾池工業株式会社、中沼 アートスクリーン株式会 社、京都エレックス株式会 社
6368240	金属酸化物分散体、金属酸化物分散体含有重合性組成物、およびその重合物	松川公洋、渡瀬星児	大八化学工業株式会社
6389557	銅合金粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
6390056	表面改質基材の製造方法	山口拓人、萩野秀樹	(大阪技術研単独)
6401952	多層膜材接着方法	西村正樹、赤井智幸	太陽工業株式会社
6406667	粉体離型剤、金型重力 casting 方法、及び casting システム	松室光昭、武村 守	株式会社 MORESCO
6434113	ワーク加工装置及びワーク加工方法	南 久、渡邊幸司、 柳田大祐	株式会社新日本テック、 株式会社東京精密
6450316	高屈折率透明性薄膜の製造方法及びその方法により製造された薄膜	松川公洋、渡瀬星児、 御田村紘志	大八化学工業株式会社
6493911	無電解めっきの地下皮膜形成用組成物	松川公洋、渡瀬星児、 御田村紘志	奥野製薬工業株式会社
6494206	ヒドロゲル化剤	東海直治、懸橋理枝	シーシーアイ株式会社
6496109	電気絶縁性熱伝導樹脂組成物の製造方法	上利泰幸、平野 寛、 岡田哲周、門多丈治	スターライト工業株式会社
6501280	クロムめっき液、電気めっき方法及びクロムめっき液の製造方法	林 彰平、中出卓男、 長瀧敬行、森河 務	帝国イオン株式会社
6518631	非ガウス性振動制御装置	細山 亮	IMV 株式会社

特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
6519049	評価方法および評価装置	片桐真子、櫻井芳昭	(大阪技術研単独)
6522720	抗菌性の被覆層を有する食品容器成型用シート、食品容器または食品包装フィルム、およびその応用	大本貴士、山中勇人	ニッポー株式会社
6526939	熱伝導性樹脂成形品	上利泰幸、平野 寛、 門多丈治、岡田哲周	スターライト工業株式会社
6531265	金属部品の製造方法および金属部品の製造装置	四宮徳章、白川信彦	石崎プレス工業株式会社
6531266	金属部品の製造方法および金属部品の製造装置	四宮徳章、白川信彦	石崎プレス工業株式会社
6546461	透明断熱材料及びその製造方法	寛 芳治、近藤裕佑	小川倉一、株式会社イー・エム・ディー
6569178	複合硬質被膜を有する物品及びその製造方法	小島淳平、三浦健一、 四宮徳章、森河 務	オテック株式会社
6576870	アルカリ亜鉛蓄電池	斉藤 誠、西村 崇、 左藤真市	積水化成品工業株式会社
6607384	無電解めっきの前処理方法	玉井聡行、渡辺 充	奥野製薬工業株式会社
6624424	固化材料はくし装置	中嶋隆勝	平野整機工業株式会社
6653793	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器	岡田哲周、上利泰幸、 平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
6653795	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材の製造方法	上利泰幸、平野 寛、 門多丈治、岡田哲周	JNC 株式会社
6656327	ワーク加工装置	南 久、渡邊幸司、 柳田大祐	株式会社新日本テック、 株式会社東京精密
6662682	コーティング組成物とその前駆体組成物及び薄膜並びにこれらの製造方法	松川公洋、渡瀬星児、 御田村紘志	大阪ガスケミカル株式会社
6664732	炭素繊維強化プラスチック強化材料及びプラスチック強化材料	片桐一彰、奥村俊彦、 山口真平、永廣卓哉、 川北園美	美津濃株式会社
6685068	熱伝導性複合フィラー、熱伝導性複合フィラーの製造方法、熱伝導性樹脂および熱伝導性樹脂の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、 平野 寛、門多丈治	株式会社大豊化成
6690817	糊抜きデニム製品の製造方法	大本貴士、山中勇人、 森芳邦彦、駒 大輔	豊和株式会社
6716410	銅合金粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
6721934	積層造形用銅粉末、積層造形用銅粉末の製造方法、積層造形物の製造方法及び積層造形物	菅原貴広、中本貴之、 三木隆生、内田壮平	メック株式会社
6722933	熱硬化性樹脂組成物及び熱硬化性樹脂	大塚恵子、木村 肇、 松本明博	堺化学工業株式会社
6735497	金属間化合物合金、金属部材及びクラッド層の製造方法	山口拓人、萩野秀樹	公立大学法人大阪
6737618	活性炭の製造方法	岩崎 訓、長谷川貴洋、 丸山 純	昭和産業株式会社
6746121	ステンレス鋼の溶接スケール除去用電解研磨液	左藤真市、西村 崇、 佐谷真那実	株式会社日本科学エンジニアリング

特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
6763521	2-DHA-リゾホスファチジルコリン含有脂質組成物及びその製造方法	永尾寿浩、田中重光	フィットファーマ株式会社、 国立大学法人北海道大学、 学校法人関西大学
6767026	光学素子成形用型材の製造方法	本田素郎	学校法人芝浦工業大学、 株式会社東海エンジニア リングサービス
6775232	電子部材およびその製造方法	伊藤盛通	株式会社太洋工作所、奥 野製薬工業株式会社
6778429	イオンプレーティング用ターゲット材料および該イオンプレーティング用ターゲット材料の製造方法	三浦健一、園村浩介、 小島淳平、垣辻 篤、 渡辺義人、山東悠介	(大阪技術研単独)
6792270	美白用組成物	村上 洋、木曾太郎、 桐生高明	ブランドゥシー・メディカ ル株式会社
6803021	積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
6810410	有機絶縁性薄膜、有機トランジスタ、キャパシタおよび有機絶縁性薄膜の製造方法	金岡祐介、中山健吾、 宇野真由美、櫻井芳昭	ハニー化成株式会社
6815006	アクネ菌株選択的抗菌剤	永尾寿浩、田中重光	株式会社桃谷順天館
6819961	新規なジエポキシ化合物	水野卓巳、伊藤貴敏、 三原正稔、岩井利之、 中井猛夫	本州化学工業株式会社
6831501	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材の製造方法	上利泰幸、平野 寛、 門多丈治、岡田哲周	JNC 株式会社
6837628	環状ジペプチドを含む抗菌周病原細菌剤	井川 聡	株式会社エイ・エル・エ イ、学校法人総持学園鶴 見大学、国立大学法人大 阪大学
6840317	歪抵抗薄膜および当該歪抵抗薄膜を用いたセンサ	篁 芳治、佐藤和郎、 小栗素造	日本リニアックス株式会社
6845508	樹脂表面粗化用組成物	松川公洋、柏木行康、 斉藤大志	住友精化株式会社
6856213	紫外線硬化性樹脂組成物	松川公洋、渡辺 充	荒川化学工業株式会社

(ii)外国(90件)

国名	特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
AT/オースト リア	3093086	金属粉末、積層造形物の製造方法およ び積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
AT/オースト リア	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造 方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
AT/オースト リア	3401365	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、 松川公洋	住友精化株式会社

国名	特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
AU/オーストラリア	2006211677	耐亜鉛侵食性が改善された物品	中出卓男、西村 崇、森河 務	株式会社野村鍍金
AU/オーストラリア	2013272645	D-グルカル酸生産菌および D-グルカル酸の製造方法	村上 洋、木曾太郎、桐生高明	塩水港精糖株式会社
BE/ ベルギー	3093086	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
BE/ ベルギー	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、内田壮平、武村 守、四宮徳章	株式会社ダイヘン
CH/スイス	3093086	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
CH/スイス	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、内田壮平、武村 守、四宮徳章	株式会社ダイヘン
CN/中国	106661191B	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
CN/中国	201680077897.5	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、松川公洋	住友精化株式会社
CN/中国	ZL02818526.9	高熱伝導性樹脂組成物及びその製造方法	上利泰幸、島田雅之	NTN 株式会社
CN/中国	ZL200580001676.1	温風加熱器	広畑 健	株式会社万雄
CN/中国	ZL201080065569.6	熱伝導性エラストマー組成物	上利泰幸	アロン化成株式会社
CN/中国	ZL201280014092.8	金属ペースト組成物	中許昌美、大野敏信、山本真理、柏木行康	住友精化株式会社
CN/中国	ZL201380029481.2	D-グルカル酸生産菌および D-グルカル酸の製造方法	村上 洋、木曾太郎、桐生高明	塩水港精糖株式会社
CN/中国	ZL201480064306.1	新規なビス(ヒドロキシフェニル)ベンゾオキサゾール化合物	水野卓巳、伊藤貴敏、三原正稔、岩井利之、中井猛夫	本州化学工業株式会社
CN/中国	ZL201580024274.7	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器	岡田哲周、上利泰幸、平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
CN/中国	ZL201610319718.6	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
CN/中国	ZL201780075454.7	金属部品の製造方法および金属部品の製造装置	四宮徳章、白川信彦	石崎プレス工業株式会社
CZ/チェコ	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、内田壮平、武村 守、四宮徳章	株式会社ダイヘン
DE/ドイツ	602010039731.9	熱伝導性エラストマー組成物	上利泰幸	アロン化成株式会社
DE/ドイツ	602013023517.1	D-グルカル酸生産菌およびD-グルカル酸の製造方法	村上 洋、木曾太郎、桐生高明	塩水港精糖株式会社
DE/ドイツ	602013064381.4	金属酸化物分散体、金属酸化物分散体含有重合性組成物、およびその重合物	松川公洋、渡瀬星児	大八化学工業株式会社
DE/ドイツ	602014040842.7	高屈折率透明性薄膜の製造方法及びその方法により製造された薄膜	松川公洋、渡瀬星児、御田村紘志	大八化学工業株式会社
DE/ドイツ	602015055918.5	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社

国名	特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
DE/ドイツ	602016003911.7	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
DE/ドイツ	602016052876.2	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、 松川公洋	住友精化株式会社
DE/ドイツ	602017012515.6	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
DK/ デンマーク	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
EP/EP	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
ES/スペイン	3093086	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
ES/スペイン	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
ES/スペイン	3401365	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、 松川公洋	住友精化株式会社
FI/フィンランド	3093086	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
FI/フィンランド	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
FR/フランス	3093086	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
FR/フランス	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
FR/フランス	3401365	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、 松川公洋	住友精化株式会社
GB/イギリス	2842975	金属酸化物分散体、金属酸化物分散体含有重合性組成物、およびその重合物	松川公洋、渡瀬星児	大八化学工業株式会社
GB/イギリス	3040129	高屈折率透明性薄膜の製造方法及びその方法により製造された薄膜	松川公洋、渡瀬星児、 御田村紘志	大八化学工業株式会社
GB/イギリス	3093086	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
GB/イギリス	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
GB/イギリス	3401365	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、 松川公洋	住友精化株式会社
HU/ハンガリー	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
IT/イタリア	3093086	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、 武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン

国名	特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
IT/イタリア	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、内田壮平、武村 守、四宮徳章	株式会社ダイヘン
KR/韓国	10-1759129	熱伝導性エラストマー組成物	上利泰幸	アロン化成株式会社
KR/韓国	10-2011523	金属ペースト組成物	中許昌美、大野敏信、山本真理、柏木行康	住友精化株式会社
KR/韓国	10-2138638	金属酸化物分散体、金属酸化物分散体含有重合性組成物およびその重合物	松川公洋、渡瀬星児	大八化学工業株式会社
KR/韓国	10-2203423	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
KR/韓国	10-2233206	金属部品の製造方法および金属部品の製造装置	四宮徳章、白川信彦	石崎プレス工業株式会社
NL/オランダ	3093086	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
NL/オランダ	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、内田壮平、武村 守、四宮徳章	株式会社ダイヘン
NL/オランダ	500318553	樹脂表面粗化用組成物	柏木行康、斉藤大志、松川公洋	住友精化株式会社
NO/ノルウェー	3093086	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
NO/ノルウェー	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、内田壮平、武村 守、四宮徳章	株式会社ダイヘン
PL/ポーランド	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、内田壮平、武村 守、四宮徳章	株式会社ダイヘン
SE/スウェーデン	3093086	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
SE/スウェーデン	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、内田壮平、武村 守、四宮徳章	株式会社ダイヘン
SK/スロバキア	3315229	銅合金粉末の使用、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、内田壮平、武村 守、四宮徳章	株式会社ダイヘン
TW/台湾	I 276409	温風加熱器	広畑 健	株式会社万雄
TW/台湾	I 632136	新規なビス(ヒドロキシフェニル)ベンゾオキサゾール化合物	水野卓巳、伊藤貴敏、三原正稔、岩井利之、中井猛夫	本州化学工業株式会社
TW/台湾	I 633132	高屈折率透明性薄膜の製造方法及びその方法により製造された薄膜	松川公洋、渡瀬星児、御田村紘志	大八化学工業株式会社
TW/台湾	I624551	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
TW/台湾	I659116	銅合金粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、内田壮平、武村 守、四宮徳章	株式会社ダイヘン

国名	特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
TW/台湾	I702313	クロムめっき液、電気めっき方法及びクロムめっき液の製造方法	林 彰平、中出卓男、長瀧敬行、森河 務	帝国イオン株式会社
TW/台湾	I714694	樹脂表面粗化用組成物	松川公洋、斉藤大志、柏木行康	住友精化株式会社
US/アメリカ	10202530	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
US/アメリカ	10421122	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
US/アメリカ	10679922	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材用組成物の製造方法、放熱部材の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
US/アメリカ	10752755	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器、放熱部材の製造方法	岡田哲周、上利泰幸、平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社
US/アメリカ	10756383	全固体二次電池用の添加剤、全固体二次電池及びその製造方法	高橋雅也、山本真理、小林靖之、池田慎吾、柏木行康、斉藤大志	住友精化株式会社
US/アメリカ	10843260	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、菅原貴広、武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
US/アメリカ	6908589	球状バナジウム炭化物含有高マンガン鉄材料及びその製造方法	武村 守、松室光昭、橘堂 忠	株式会社岡本、株式会社三共合金製造所
US/アメリカ	6995205	高熱伝導性樹脂組成物及びその製造方法	上利泰幸、島田雅之	日本科学冶金株式会社
US/アメリカ	7648554	金属ナノ粒子及びその製造方法	中許昌美、山本真理	大研化学工業株式会社
US/アメリカ	7896061	耐亜鉛侵食性が改善された物品	中出卓男、西村 崇、森河 務	株式会社野村鍍金
US/アメリカ	8758010	歯科用診療装置及び歯科用プラズマジェット照射装置	井川 聡	国立大学法人大阪大学、株式会社吉田製作所
US/アメリカ	8784702	銅系ナノ粒子及びその製造方法	中許昌美、山本真理、柏木行康	大研化学工業株式会社
US/アメリカ	8822583	透明性放熱コーティング組成物	上利泰幸	合同インキ株式会社
US/アメリカ	8833633	回転ツール	森貞好昭	住友電気工業株式会社、国立大学法人大阪大学
US/アメリカ	8871835	熱伝導性エラストマー組成物	上利泰幸	アロン化成株式会社
US/アメリカ	8936186	回転ツール	森貞好昭	住友電気工業株式会社、国立大学法人大阪大学
US/アメリカ	8998062	回転ツール	森貞好昭	住友電気工業株式会社、国立大学法人大阪大学
US/アメリカ	8999206	複合ナノ粒子及びその製造方法	中許昌美、山本真理、柏木行康	大研化学工業株式会社
US/アメリカ	9414487	金属ペースト組成物	中許昌美、大野敏信、山本真理、柏木行康	住友精化株式会社
US/アメリカ	9845394	高屈折率透明性薄膜の製造方法及びその方法により製造された薄膜	松川公洋、渡瀬星児、御田村紘志	大八化学工業株式会社
US/アメリカ	9890264	金属酸化物分散体、金属酸化物分散体含有重合性組成物およびその重合物	松川公洋、渡瀬星児	大八化学工業株式会社

国名	特許番号	発明の名称	発明者 (大阪技術研)	共有権利者
US/アメリカ	9938371	放熱部材用組成物、放熱部材、電子機器	岡田哲周、上利泰幸、 平野 寛、門多丈治	JNC 株式会社

(C) 営業秘密 (16件)

営業秘密の名称	案出者 (大阪技術研)	共有権利者	承継日
撚糸製造に関するノウハウ	喜多幸司、西村正樹、 赤井智幸	(大阪技術研単独)	2011/12/7
刃物の分析・評価に関するノウハウ	館 秀樹、山元和彦、 出水 敬、道山泰宏、 井上陽太郎	(大阪技術研単独)	2013/10/4
ゲル微粒子、ゲル微粒子を用いた樹脂系複合材料およびこれらの製造方法	木本正樹、喜多幸司、 林 寛一	企業と共有	2017/10/25
高周波溶解用特殊石英ノズル	水内 潔	(大阪技術研単独)	2018/2/20
断熱金型用ジルコニア皮膜の低コスト形成法	千金正也	企業と共有	2018/2/20
熱硬化性樹脂組成物および熱硬化性樹脂	大塚恵子	企業と共有	2018/3/6
透明光学部品の検査方法	齋藤 守	(大阪技術研単独)	2018/3/6
ウレタンゴムローラーへの特殊形状工具による複数溝の高精度切削加工法	安木誠一、川村 誠、 渡邊幸司	(大阪技術研単独)	2018/5/29
酸化ニッケル膜の形成方法	品川 勉、千金正也、 高橋雅也	企業と共有	2019/1/22
超硬合金と炭素鋼の接合方法	長岡 亨	(大阪技術研単独)	2019/2/19
マラセチア菌の生育を抑制する脂肪酸	永尾寿浩	(大阪技術研単独)	2019/6/5
熱硬化性樹脂組成物および熱硬化性樹脂	大塚恵子、木村 肇、 米川盛生	(大阪技術研単独)	2019/6/17
微粒子計測方法および装置	齋藤 守、西崎陽平	(大阪技術研単独)	2019/9/5
フレキシブルフィルム表面への紫外線照射と無電解めっきを経る金属薄膜パターン形成	玉井聡行、渡辺 充	(大阪技術研単独)	2019/9/27
薄層クロマトグラムによる分析方法	村上 洋、桐生高明、 木曾太郎	(大阪技術研単独)	2019/10/8
高压ケーブル延線敷設時のケーブル側圧について	山田信司	企業と共有	2020/3/31

(D) 商標登録 (10件)

商標番号	商標	区分	共有権利者
5281039	OMTRI	第 42 類	(大阪技術研単独)
5739594	工研 EXPRESS	第 41 類 第 42 類	(大阪技術研単独)
5781112	TRI のマーク	第 42 類	(大阪技術研単独)

商標番号	商標	区分	共有権利者
5984113	大阪産業技術研究所のマーク	第 42 類	(大阪技術研単独)
5995069	ORIST	第 42 類	(大阪技術研単独)
6004388	大阪産業技術研究所	第 42 類	(大阪技術研単独)
6006194	大阪技術研	第 42 類	(大阪技術研単独)
6006195	Osaka Research Institute of Science and Technology	第 42 類	(大阪技術研単独)
6008196	阪技術研	第 42 類	(大阪技術研単独)
6014759	ORIST	第 41 類	(大阪技術研単独)

(E) プログラムの著作物 (20 件)

著作物の名称	著作者 (大阪技術研)	共有権利者	承継日
打球の軌道・飛距離推定プログラム及び抗力係数・揚力係数同定プログラム	中嶋隆勝	(大阪技術研単独)	2005/9/30
めっき加工業向 PostgreSQL データベース連携生産管理システム	新田 仁、竹田裕紀	(大阪技術研単独)	2005/11/30
農作物トレーサビリティ支援システム	新田 仁、竹田裕紀	(大阪技術研単独)	2006/2/13
タンク容量計算システム	藤原久一、宮内修平	(大阪技術研単独)	2006/5/1
格子投影画像から三次元情報を計算するコンピュータプログラム	森脇耕介	(大阪技術研単独)	2007/4/23
金属加工業に於ける汎用型生産管理システム	竹田裕紀、新田 仁	(大阪技術研単独)	2007/7/3
統合型農作物栽培管理システム	竹田裕紀、新田 仁	(大阪技術研単独)	2008/2/15
メタン発酵ガスのメタンガス濃縮システムの計算プログラム	大山将央	(大阪技術研単独)	2008/6/17
鑄造業における汎用型生産管理システム	竹田裕紀、新田 仁	(大阪技術研単独)	2009/10/2
計算機ホログラムの数値設計を行うコンピュータープログラム	森脇耕介、佐藤和郎	(大阪技術研単独)	2010/12/13
鍍金加工業向け生産管理システム	新田 仁、竹田裕紀	(大阪技術研単独)	2011/6/30
画像に基づき微細回折格子配列を設計するコンピュータプログラム	森脇耕介、佐藤和郎、村上修一	(大阪技術研単独)	2011/12/9
回折格子の光学設計を行うコンピュータプログラム	佐藤和郎、村上修一、金岡祐介、山東悠介	(大阪技術研単独)	2012/12/7
回折格子の光学設計を行うコンピュータプログラム	佐藤和郎、村上修一、金岡祐介、山東悠介	(大阪技術研単独)	2013/4/12
回折格子の光学設計を行うコンピュータプログラム	佐藤和郎、村上修一、金岡祐介、山東悠介	(大阪技術研単独)	2014/2/19
回折光学素子の設計を行うコンピュータプログラム	佐藤和郎、村上修一、金岡祐介、山東悠介	(大阪技術研単独)	2018/1/12
回折光学素子の設計を行うコンピュータプログラム	山東悠介、金岡祐介、佐藤和郎、村上修一	(大阪技術研単独)	2020/3/16
簡易ビームプロファイラ	山東悠介	(大阪技術研単独)	2020/5/11
異物検出ソフト Viewer	山東悠介	(大阪技術研単独)	2020/5/11
重心計算と無線通信システム	山東悠介、朴 忠植、金岡祐介	(大阪技術研単独)	2020/5/11

9. 業務運営

(1) 理事会

大阪技術研役員及び監事で構成する理事会を設置し、中期計画・年度計画その他の知事認可事項、予算・決算など、重要事項について審議し、決定した。

開催	年月日	議 題
第1回臨時	2. 5.25	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業等を対象とした利用料等の納付期限の延長 等
第16回	2. 7.30	令和元年度の決算、令和元事業年度業務実績に係る小項目自己評価(案)、令和2年度補正予算 等
第17回	2.10.30	第2四半期財務状況、令和2年度補正予算 等
第18回	3. 1.29	第3四半期事業収入状況、第3四半期財務状況、数値目標第3四半期実績 等
第19回	3. 3.26	令和3年度計画(案)、令和3年度重点事業(案)、令和3年度予算(案) 等

(2) 経営会議

大阪技術研幹部で構成し、理事会における審議事項や報告事項について審議し、決定した。

開催	年月日	議 題
第1回臨時	2. 4. 9	新型コロナウイルス感染症の対応
第2回臨時	2. 5.21	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業等を対象とした利用料等の納付期限の延長、緊急事態措置解除後の職員の服務、勤務体制 等
第3回臨時	2. 6.10	各種支援サービスの受付再開内容の変更 等
第4回臨時	2. 6.15	中止していたイベントの再開、業務の再開にあたっての基本スタンスの変更 等
第1回	2. 7.22	令和元年度の決算、令和元事業年度業務実績に係る小項目自己評価(案)、法人運営懸案事項の追加項目、第16回理事会議事内容 等
第2回	2.10.23	第2四半期財務状況、令和2年度補正予算、第17回理事会議事内容 等
第3回	3. 1.22	第3四半期事業収入状況、第3四半期財務状況、数値目標第3四半期実績 等
第4回	3. 3.19	令和3年度計画(案)、令和3年度重点事業(案)、令和3年度予算(案) 等

(3) 運営会議

大阪技術研幹部で構成する運営会議を設置し、研究・支援業務等のマネジメントや報告、理事会や経営会議等で決定した重要事項の各部・センターへの伝達等を実施した。

- ・開催：毎月1回（センターごとに開催）
- ・主な内容：研究・支援業務等の進捗に関する事項、業務課題に関する事項、その他大阪技術研の業務運営に関する事項

(4) 大阪府市地方独立行政法人評価委員会

地方独立行政法人法に基づき、令和2年8月5日に開催された大阪府市地方独立行政法人大阪産業技術研究所評価委員会(以下「評価委員会」)において、「令和元事業年度の業務実績に関する自己評価及び評価結果(案)について」等が審議された。

令和2年8月19日に開催された第2回評価委員会において、「全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している」との全体評価が決定された。

また、評価に当たっての意見、指摘等として、以下のような内容が示された。

- 産業技術総合研究所等と連携して提案した「海洋生分解性プラスチックの技術開発研究」がNEDO先導研究プログラム／エネルギー・環境新技術先導研究プログラム事業に採択されたことは高く評価する。
- 引き続き、法人経営や顧客サービスの向上のため、企業支援に関する顧客情報データベース登録内容の更なる充実を図ること。

(5) 経営諮問会議

大阪技術研の経営や研究内容等について、法人外部の有識者から、民間企業の視点や国等の施策の動向等に基づく意見を聴く経営諮問会議を設置し、法人の第二期中期計画策定に向けての意見を聴取した。

開催	年月日	議 題
第1回	2. 7.13	(地独)大阪産業技術研究所の現状について[第一期中期計画について、大阪の公設試として求められるもの、第二期中期計画で目指すべき取り組み～アフターコロナ、万博とその後に向けて～] 等
第2回	2. 8.27	(地独)大阪産業技術研究所の現状について(各論編)[技術支援サービス、取り組むべき研究の重点分野、知財戦略、他機関との連携、広報のあり方、人員の確保と育成、事業収入の確保、機器・施設の整備、数値目標] 等
第3回	2.12.10	(地独)大阪産業技術研究所第二期の経営に対する意見書(案)の確認、経営諮問会議意見の第一期中期計画との対比および第二期中期計画への反映について 等
第4回	3. 3.11	第二期中期目標・中期計画の骨子(案)について 等

(6) 安全衛生委員会

安全衛生委員会を設置し、職員の危険又は健康障害を防止するための対策、職員の健康保持増進のための対策等について調査審議を行うとともに、職場巡視、安全衛生研修等を実施した。

和泉センター

開催	年月日	議 題
第1回	2. 4. 8	R2年度安全衛生委員会の組織体制、定期健康診断の実施について 等
第2回	2. 5.14～19	第1回作業環境測定の測定箇所について 等 (メール審議)
第3回	2. 6. 3	第1回職場巡視の実施について 等
第4回	2. 7. 1	第1回職場巡視の実施結果について 等
第5回	2. 8. 6	ストレスチェックの実施について 等
第6回	2. 9. 2	第1回職場巡視の改善結果について 等
第7回	2.10. 7	薬品棚卸し結果について 等
第8回	2.11. 4	VDT作業調査について、ストレスチェックの結果について、等
第9回	2.12. 2	薬品の安全点検について、年末の整理整頓について 等
第10回	3. 1.13	第2回職場巡視の実施 等
第11回	3. 2. 3	第2回職場巡視の結果報告、薬品棚卸の結果について 等
第12回	3. 3. 3	職場巡視の改善結果について 等

森之宮センター

開催	年月日	議 題
第1回	2. 4.22	令和2年度作業環境測定実施案について 等
第2回	2. 5.27	年休等の取得状況、時間外労働実施状況について 等
第3回	2. 6.24	時間外労働実施状況、職場点検結果 等
第4回	2. 7.22	簡易ドラフト等の導入研究室の選定について 等
第5回	2. 8.26	年休等の取得状況、時間外労働実施状況について 等
第6回	2. 9.23	定期自主検査表(遠心機械)の改定について 等
第7回	2.10.28	第1回作業環境測定の結果について 等

開催	年月日	議題
第8回	2.11.25	時間外労働実施状況、職場点検結果 等
第9回	2.12.23	ドラフト制御風速測定結果について 等
第10回	3. 1.27	定期健康診断等の受診結果、ストレスチェックの受検結果について 等
第11回	3. 2.24	異常発生時報告マニュアル(案)について 等
第12回	3. 3.25	令和3年度森之宮センター安全衛生活動計画について 等

10. 中期目標・年度計画と業務実績の評価結果

(1) 第1期中期目標（概要）

前文

- 新法人の前身である旧産技研と旧市工研は、設立以来ともに一世紀前後にわたる長い歴史を有し、公設試として全国有数の実績をあげてきた。
- 大阪のものづくり中小企業が市場競争力を確保し持続的な発展を遂げていくためには、大阪技術研は、多様化・高度化する技術課題の解決をサポートしていくとともに、成長産業分野への参入や海外展開も見据えた研究開発に取り組むものづくり中小企業の“変革と挑戦”を強力にバックアップしていかなければならない。
- 新法人は、これまで産技研と市工研がそれぞれ培ってきた強みを損なうことなく、両研究所の得意な分野と得意な支援を合わせ、企業の開発ステージに応じた「研究開発から製造までの一気通貫の支援」や「利用サービスのワンストップ化」など、両研究所が統合することによって可能となる支援サービスの向上に着実に取り組んでいく。
- 新法人は、ワントップマネジメントのもと、産技研は和泉センターとして、市工研は森之宮センターとして、それぞれの特長を活かし支援機能を維持・向上させるとともに、両研究所の優れた技術力や強みを融合し、技術支援や研究開発のポテンシャルを高め、企業目線に立ったシナジー効果を発揮することで、大阪産業の成長を牽引する知と技術の支援拠点“スーパー公設試”を目指す。

第1 中期目標の期間

平成29年4月1日から令和4年3月31日までの5年間

第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

1 中小企業の成長を支えるための多様な技術分野における技術支援

ものづくり企業の多様な技術ニーズに柔軟かつ的確に対応し、質の高いきめ細やかなサービスを提供していくため、新法人が有する経営資源を活かして、技術相談をはじめ依頼試験、設備機器の開放、受託研究など、技術支援のフルメニューを提供するとともに、顧客の満足度の向上のため、支援サービスの改善等に不断に取り組む。

- (1) 多様なニーズに応える技術相談の充実
- (2) 多様な技術分野における高度な依頼試験と設備機器の開放
- (3) 国際競争力の強化に向けた中小企業の海外展開支援
- (4) 多様な企業ニーズに応える受託研究の推進
- (5) 高い知的財産力を活かした企業支援の実施
- (6) インキュベーション施設を活用した起業・第二創業の支援

2 高度化する企業の技術開発・製品開発に伴走する企業支援研究等の推進

企業の高度な技術的課題の解決や製品開発に貢献するため、企業と共に研究テーマを設定し、新法人が保有する知識や技術シーズを活かし、企業と一体となって様々な課題に応じた企業支援研究（高度受託研究、共同研究）等を推進する。

3 大阪産業の持続的発展のための研究開発の戦略的展開

ものづくり中小企業が付加価値の高い技術・製品を生み出すための技術開発はもとより、今後成長が見込まれる産業分野等の研究開発に取り組み、大阪産業の持続的発展に寄与していく。

- (1) 多様な企業の成長を支える基盤研究の推進
- (2) 実用化・技術移転を目指す発展研究の推進
- (3) 大阪発の新産業の創出を目指すプロジェクト研究の推進

4 大阪産業を支える技術人材の育成

ものづくり中小企業にとって、技術人材の育成は、技術力の維持・向上や円滑な事業承継の観点からも重要であることから、産業界や個々の企業ニーズを踏まえつつ、新法人が有する知見やノウハウ、施設等を一体的に活用して技術人材の育成を支援するとともに、関係機関と連携して次世代の技術人材の育成に取り組む。

- (1) 企業が求める技術人材の育成
- (2) 関係機関との連携による次世代の産業人材等の育成

5 顧客満足度を高める事業化までの一気通貫の企業支援

研究開発から製品開発、製造までの一気通貫の技術支援に取り組むとともに、企業や大学、研究機関等との豊富なネットワークを活かし、人材や知識、資金を結集した場を形成することなどによって、オープンイノベーションの取組を推進していく。また、様々な支援機関等と連携し取り組む。

- (1) 一気通貫支援の充実強化に向けた産学官連携の推進
- (2) ワンストップ化、スピード化による顧客サービスの向上
- (3) 企業支援のための情報収集・分析と積極的な情報発信
- (4) ネットワークの構築による企業支援の強化

第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項

1 自主的、自律的な組織運営

企業メリットを最大化するため、柔軟で機動性の高い組織体制を整備するとともに、効果的・効率的な利用者サービスが継続的に提供できるよう、自主的・自律的な組織運営を行う。

- (1) 企業の利用メリットを最大化するための機動性の高い組織体制
- (2) 適正な組織運営

2 業務運営の継続的向上のための取組

ものづくり中小企業に対し、技術面における効率的、効果的な支援を継続的・安定的に実施できるよう、研究開発の成果の適切な評価や機器・技術支援施設の効率的な整備など、業務内容等の改善に不断に取り組む。

- (1) 業務の効率化
- (2) 研究開発成果の評価と共有
- (3) 機器・技術支援施設の効率的な整備

3 優れた職員の確保と能力向上に向けた取組

研究所の最大のリソースは職員であることを基本に、優れた職員を確保し、継続的にレベルアップできる環境を整備していく。

- (1) 計画的・戦略的な職員の確保・育成
- (2) 職員の意欲の喚起

4 情報システム化の推進

事務処理の効率化だけでなく、利用者サービスの向上のため、顧客データベースなどの情報システムの整備を進め、支援情報の共有化や電子化を推進する。

第4 財務内容の改善に関する事項

1 事業収入の確保

満足度の向上により顧客を拡大し、それにより得た収益を、支援機能の強化に投資し、企業に還元するという、好循環の運営をめざす。

企業ニーズに対応した質の高いサービスを安定して継続的に提供できるよう、競争的外部資金等の外部資金を積極的に獲得することなどにより、事業収入を確保する。

2 財務基盤の強化と予算の効率的な執行

企業ニーズに柔軟に対応した支援業務を継続できる健全な財務運営を堅持するため、セグメントごとの収支バランスを考慮するなど、効果的な予算執行や契約の運用を行う。

剰余金については、企業サービスの向上を第一に、研究開発の推進、設備の充実、事業の拡充など、必要性和実効性を精査し、有効に活用する。

第5 その他業務運営に関する重要事項

1 施設の計画的な整備及び活用等

施設を良好かつ安全な状態に保持し、業務を円滑に実施するため、建物の改修計画を策定し、計画的な整備を行う。

2 利用者の安全確保と職員の安全衛生管理

顧客へ良好かつ安全な利用環境を提供できるよう、また、職員が快適かつ安全な労働環境で業務に従事できるよう、安全対策と事故防止、事故発生時の対応を徹底する。

3 危機管理対策の推進・BCPの策定

震災の発生や新興感染症の流行などによるリスクを最小限とするため、BCP（事業継続計画）を策定し、危機事象発生時の迅速な情報伝達・意思決定など適切な初動対応ができるよう、連絡体制や責任者を明確化するとともに、定期的に訓練を実施する。

4 社会的責任の遂行

(2) 令和2年度年度計画（概要）

第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

1 中小企業の成長を支えるための多様な技術分野における技術支援

(1) 多様なニーズに応える技術相談の充実

- 来所相談、電話相談、インターネット相談、現地相談、展示会ブース相談等多様な方法による技術相談の実施
- アンケート調査による技術相談満足度の把握

(2) 多様な技術分野における高度な依頼試験の提供と設備機器の開放

- 設備機器の性能維持により、客観的かつ信頼性の高い試験結果を提供
- 機器利用講習会、レディーメード研修、ラボツアーの開催による、設備機器の利用促進
- 規格外の試験や特殊性能評価にも対応するオーダーメード型依頼試験の実施
- 令和3年4月開設に向け、「3D造形技術研究開発センター（仮称）」を整備

(3) 国際競争力の強化に向けた中小企業の海外展開支援

- 国際規格（ISO/IEC17025）の認定を取得した電波暗室による技術支援を実施
- 中小企業の海外展開支援のためのセミナーの開催
- JNLA 試験認定事業者としてLED電球に関する試験体制の維持

(4) 多様な企業ニーズに応える受託研究の推進

- 企業ニーズに応じた幅広い受託研究を実施
- 受託研究における企業研究員の受け入れ
- 受託研究終了後も職員派遣等によりフォローアップ
- 手続が簡易な「簡易受託研究」の実施

(5) 高い知的財産力を活かした企業支援の実施

- 知的財産力の更なる高度化のため研修会等の開催
- 知財シーズ集を用いた広報により、企業の活用促進

(6) インキュベーション施設を活用した起業・第二創業の支援

- 研究開発支援に加え、外部機関と連携した経営支援等の実施
- 配置したインキュベーションコーディネーターによる入居企業の支援

2 高度化する企業の技術開発・製品開発に伴走する企業支援研究等の推進

(1) 企業支援研究（高度受託研究、共同研究）の実施

- 技術開発から製品開発に至るまでの企業伴走型研究の実施

(2) 公募型共同開発事業の実施

- 研究所が有する技術シーズを活用した「公募型共同開発事業」の実施

(3) プレ研究制度の運用

- 課題解決の可能性を本格的な研究開始以前に検証し、研究の有効性を確認する「プレ研究制度」の活用

3 大阪産業の持続的発展のための研究開発の戦略的展開

(1) 多様な企業成長を支える基盤研究の推進

- 地域産業界に貢献し得る12分野において「基盤研究」を実施

(2) 実用化・技術移転を目指す発展研究の推進

- 基盤研究で培った研究成果の実用化・技術移転を推進する「発展研究」を実施

(3) 大阪発の新産業の創出を目指すプロジェクト研究の推進

- ハイエンドなものづくりの推進および成長分野に挑戦する企業への支援、新産業の創出を促す「プロジェクト研究」の実施

【プロジェクト研究として取り組む研究開発分野】

革新的生産技術分野（AI関連技術、金属粉末積層造形（AM）技術高度化）

4 大阪産業を支える技術人材の育成

(1) 企業が求める技術人材の育成

- 企業ニーズに応じたレディメイド型研修、オーダーメイド型研修を実施
- 業界団体や組合と連携して資格試験に備える実習型研修の実施

(2) 関係機関との連携による次世代の産業人材等の育成

- 業界団体・学術団体、大学等と連携したセミナー開催
- 研究実施に際し、必要に応じて企業の研究員を受け入れる ORT (On the Research Training) 研修を実施
- 最新 3D ものづくり機器 (5 軸制御マシニングセンター等) の府内中小企業への普及を促進するため、業界団体と連携し、それらに対応できる人材を育成

5 顧客満足度を高める事業化までの一貫通貫の企業支援

(1) 一貫通貫支援の充実強化に向けた産学官連携の推進

- テクノイノベーションプラザの開設、ビジネスコーディネータの配置

(2) ワンストップ化、スピード化による顧客サービスの向上

- ワンストップ推進チームの設置による申請手続き等のワンストップ化推進

(3) 企業支援のための情報収集・分析と積極的な情報発信

- 最新の技術動向や研究成果をまとめた刊行物の発行
- 学会等での講演、論文発表、展示会への出展等による成果普及
- 産業技術総合研究所、関西広域連合等と共同で関西圏の公設試が一堂に会する「産業技術支援フェア in KANSAI」を開催

(4) ネットワークの構築による企業支援の強化

- 業界団体、行政機関、金融機関、商工会議所等と連携した企業支援の実施
- 金融機関と連携した先進技術スタートアップ事業の実施
- 和泉市、東大阪市と連携した医療分野への新規参入促進支援
- おおさかグリーンナノコンソーシアム事業による各種企画・運営・支援
- 産学官連携による自主企画研究会の開催

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

1 自主的、自律的な組織運営

- 企業が研究所を利用する際のメリットを最大化するために必要な組織体制のあり方を検討 他
- 次期中期計画策定に向け、外部有識者から助言を得るため経営諮問会議を開催

2 業務運営の継続的向上のための取組

- 総務・財務システムを活用した各種事務処理の業務効率の維持・改善 他

3 優れた職員の確保と能力向上に向けた取組

- 柔軟な採用形態により優秀な職員の確保・育成 他

4 情報システム化の推進

- 企業支援に関する顧客情報データベースの運用 他

第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

1 事業収入の確保

- 企業の声に応えるサービスの実現や利便性の向上等により、顧客を拡大し収入増加
- 企業ニーズ等を踏まえ受益者負担を前提に、中小企業に配慮した料金を設定

2 財務基盤の強化と効率的な予算執行

- 戦略的な研究資金投入や予算配分の重点化

第4 予算(人件費の見積りを含む。)、収支計画及び資金計画

第5 短期借入金の限度額

第6 出資等に係る不要財産となることが見込まれる財産の処分に関する計画

第7 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画

第8 剰余金の使途

第9 その他業務運営に関する重要事項の目標を達成するためとるべき措置

1 施設の計画的な整備及び活用等

2 利用者の安全確保と職員の安全衛生管理

3 危機管理対策の推進・BCPの策定

- 策定した各センター版BCP（事業継続計画）の検証作業と課題解決に向けた取組み

4 社会的責任の遂行

- (1) 情報公開の徹底
- (2) 個人情報の保護と情報セキュリティ
- (3) コンプライアンスの徹底
- (4) 適切なリスク管理

- 業務の遂行、顧客の安全、財産管理等多角的な視点でリスク管理

- (5) 環境に配慮した業務運営

第10 地方独立行政法人大阪産業技術研究所の業務運営並びに財務及び会計に関する大阪府市規約第4条で定める事項

1 施設及び設備機器に関する計画

2 人事に関する計画

3 中期目標期間を超える債務負担

4 積立金の処分に関する計画

(3) 令和2年度の主な取組

1) 主な取組

(1) 多様な技術支援

- ① 3D造形技術研究開発センター（仮称）の施設整備
- ② 国際規格（ISO/IEC17025）の認定を取得した電波暗室による技術支援の実施
- ③ 工業標準化法試験事業者登録制度（JNLA）に基づく試験の実施
- ④ 中小企業の海外展開支援

(2) 研究開発の戦略的展開

- ⑤ プロジェクト研究の推進

(3) 人材の育成

- ⑥ 地域を支える次世代加工技術者育成事業

(4) 一気通貫の企業支援

- ⑦ テクノイノベーションプラザの整備
- ⑧ 産業技術支援フェア in KANSAI の開催
- ⑨ 金融機関との連携による先進技術スタートアップ事業
- ⑩ 和泉市、東大阪市と連携した医療分野への新規参入促進事業
- ⑪ おおさかグリーンナノコンソーシアム事業の推進
- ⑫ 産学官連携による自主企画研究会の開催

(5) その他

- ⑬ 危機管理対策の推進・事業継続計画（BCP）の策定
- ⑭ 防犯カメラの設置
- ⑮ 経営諮問会議の開催

2) 中期計画に定める数値目標の年度目標と実績

	年度 目標値	R2 実績値		年度 目標値	R2 実績値
① 技術相談満足度	90%以上	98.2%	⑥ 人材育成・育成人数	430	297
② 受託研究及び簡易 受託研究実施件数	785	892	⑦ 製品化成果事例件数	29	33
③ 知的財産出願・保護 件数	35	42	⑧ 技術情報の発信件数	987	489
④ 企業支援研究実施 件数	52	59	⑨ 審査の上掲載された 研究成果発信件数	84	91
⑤ 競争的外部資金 研究実施件数	83	120	⑩ 事業収入額（百万円）	597.8	581

(4) 令和2年度の業務実績の評価結果

大阪技術研の令和2事業年度の業務実績については、地方独立行政法人法に基づき、大阪府市地方独立行政法人大阪産業技術研究所評価委員会（以下、「評価委員会」）による評価を受けることとなっており、令和3年8月18日に開催された令和3年度第2回評価委員会において、令和2事業年度の業務実績の評価結果が次のとおり決定された。

全体評価 「全体として年度計画及び中期計画のとおり進捗している」

○令和2事業年度の業務実績に関する評価について、「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」の1から3まで、「業務運営の改善及び効率化」及び「財務内容の改善及び効率化・その他業務運営に関する重要事項」の4つの大項目について、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

○委員会コメント

法人において、多様化・高度化する企業の技術課題やニーズに対応するため、技術支援、支援研究及び人材の育成等に積極的に取り組んで企業の課題を解決するとともに、「NEDO先進・革新蓄電池材料評価技術開発（第2期）事業」の推進や競争的外部資金の積極的な獲得の取組を高く評価した。引き続き、和泉及び森之宮センターの優れた技術力や強みを融合して技術支援や研究開発に取り組むとともに、コロナ禍においても顧客満足度の向上や新たなサービスの拡充に努め、オープンイノベーションの推進による一気通貫の企業支援など、ものづくり中小企業への支援サービスの向上に積極的に取り組んでいくことを期待する。

住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上	1	S 特筆すべき進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項あり
	2	S 特筆すべき進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項あり
	3	S 特筆すべき進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項あり
業務運営の改善及び効率化		S 特筆すべき進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項あり
財務内容の改善及び効率化その他業務運営に関する重要事項		S 特筆すべき進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項あり

○ 評価区分

S：特筆すべき進捗状況 A：計画どおり B：おおむね計画どおり
C：やや遅れている D：重大な改善事項あり

1 「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」に関する大項目 (中小企業の成長を支えるための多様な技術分野における技術支援)

(1) 評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果は、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。
- ① 来所、電話、インターネット等の多様な相談を通じて企業の課題解決に取り組み、数値目標に掲げた「技術相談満足度」が目標値を上回った。また、利用者アンケートの結果に基づく利用者サービスの質の向上に取り組んでおり、「多様なニーズに応える技術相談の充実」について年度計画を上回って実施していると判断した。
 - ② 基礎研究の成果と技術ノウハウを活用した様々な研究支援を組み合わせ、企業のニーズに応じた受託研究及び簡易受託研究を実施し、企業の製品開発や困難な技術的課題の解決等に取り組み、数値目標に掲げた「受託研究及び簡易受託研究の実施件数」が目標値を上回っており、「多様な企業ニーズに応える受託研究の推進」について年度計画を上回って実施していると判断した。
 - ③ 外部講師による特許制度に関するセミナー及び先行技術調査研修を開催して職員の知的財産マインドの向上や特許出願等における技術向上を図り、知的財産シーズ集を発行して法人保有の知財の活用を推進するとともに、新たに独立行政法人工業所有権情報・研修館（I N P I T）の開放特許情報データベースへの登録などに取り組み、数値目標に掲げた「知的財産の出願・保護件数」が目標値を上回っており、「高い知的財産力を活かした企業支援の実施」について年度計画を上回って実施していると判断した。

以上3項目が計画を上回り、他の3項目も計画を順調に実施しており、中期計画を着実に進捗していることから、大項目評価としては、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項あり
------	----------------	------------	----------------	--------------	----------------

2 「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」に関する大項目 (高度化する企業の技術・製品開発に伴走する企業支援研究の推進等)

(1) 評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果は、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。
- ① 技術開発から製品開発まで支援する高度受託研究と共同研究を着実に実施し、プレ研究制度の活用による利用者の利便向上を図るとともに、企業との契約交渉を粘り強く行って契約に結びつけるなどし、数値目標に掲げた「企業支援研究の実施件数」が目標値を上回っており、「企業支援研究（高度受託研究、共同研究）の実施、プレ研究制度の運用」等について年度計画を上回って実施していると判断した。
 - ② 研究所の有する人材、研究開発力等を最大限に活用して行う基盤研究、基盤研究で培った成果を展開して行う発展研究及び新産業の創出を目指すプロジェクト研究に取り組んだ。また、大学、研究機関等との共同研究を積極的に進め、「NEDO先進・革新蓄電池材料評価技術開発（第2期）事業」「NEDO先導研究プログラム/エネルギー・環境新技術先導研究プログラム事業」に加え、「NEDOMーンショット型研究開発事業」に「光スイッチ型海洋分解性の可食プラスチックの開発研究」が新たに採択されるなど、数値目標に掲げた「競争的外部資金研究の実施件数」が目標値を上回っており、「多様な企業成長を支える基盤研究の推進等」について年度計画を上回って実施していると判断した。

以上2項目全てが計画を上回って実施しており、中期計画を着実に進捗していることから、大項目評価としては、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
------	--------------------	------------	--------------------	------------------	--------------------

3 「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」に関する大項目 (大阪産業を支える技術人材の育成等)

(1) 評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果は、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。
- ① コロナ禍において活動が制限される中、感染防止対策を講じて企業への研修等を着実にを行い、(国研)産業技術総合研究所等と連携して「産業技術支援フェア in KANSAI」をオンライン形式で開催するなど、企業が求める技術人材の育成等に積極的に取り組んだ。また、最新3D機器（5軸制御マシニングセンター等）のWebサイトや紹介動画のYouTube公開による普及促進に取り組むなど、「Ⅲ」とすることが適当とした評価委員会の意見も踏まえ、「企業が求める技術人材の育成、関係機関との連携による次世代の産業人材等の育成」について年度計画を順調に実施していると判断した。
 - ② コロナ禍において活動が制限される中、大学、支援機関等と連携して伴走型支援を行う拠点となるテクノインベーションプラザを開設して取組を始め、両センター依頼試験等の申請
 手続のワンストップ化の取組や両センターの顧客情報データベースを共有化するなど、統合後の法人の基盤整備を着実に進めるとともに、Webセミナー開催に必要な機器等を導入してコロナ禍における積極的な情報発信を進めるなど、全体として計画どおり実施し、「Ⅲ」とすることが適当とした評価委員会の意見も踏まえ、「一気通貫支援の充実強化に向けた産学官連携の推進、ワンストップ化、スピード化による顧客サービスの向上」等について年度計画を順調に実施していると判断した。
 - ③ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、企業経営層との情報交流などは中止となったが、業界団体、行政機関、金融機関等との連携に取り組み、池田泉州銀行と連携した先進技術スタートアッププログラムを実施して新規研究開発プロジェクトを立ち上げた。また、国立大学法人大阪大学産業科学研究所と連携して「香り・におい・ガスセンサー研究会」を設立し、協力を進めるなどにより、「ネットワークの構築による企業支援の強化」について年度計画を順調に実施していると判断した。

以上3項目全てが計画を上回って実施しており、中期計画を着実に進捗していることから、大項目評価としては、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
------	--------------------	------------	--------------------	------------------	--------------------

4 「業務運営の改善及び効率化」に関する大項目評価

(1) 評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果は、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。

「自主的・自律的な組織運営」において、ワンストップ支援を実現するために利用者登録制度の安定的な運用に取り組み、「業務運営の継続的向上のための取組」において、技術サポートセンターによる業務の更なる効率化や学会発表、論文投稿等の研究開発成果の役職員間の情報共有を図り、「優れた職員の確保と能力向上に向けた取組」において、研究職7名と事務職3名の令和3年度の新規採用を決定し、「情報システム化の推進」に計画的に取り組むなどした。

以上4項目全てが計画を順調に実施しており、中期計画を着実に進捗していることから、大項目評価については、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
------	--------------------	------------	--------------------	------------------	--------------------

5 「財務内容の改善及び効率化」及び「その他業務運営に関する重要事項」に関する大項目評価

(1) 評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果は、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。

「事業収入の確保」、「財務基盤の強化と効率的な予算執行」、「施設の計画的な整備及び活用等」及び「利用者の安全確保と職員の安全衛生管理」に計画的に取り組む、「危機管理対策の推進・BCPの策定」において、両センター共通のパンデミック編に関するBCP策定に取り組み案を取りまとめ、「社会的責任の遂行」において、情報セキュリティ基本方針に基づく情報漏洩防止対策の徹底を図り、各種研修により職員のコンプライアンス意識の向上に取り組むなどした。

以上5項目全てが計画を順調に実施しており、中期計画を着実に進捗していることから、大項目評価については、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
------	--------------------	------------	--------------------	------------------	--------------------

11. 参 考

(1) 収入・支出

収 入

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
運営費交付金	3,641	3,640	▲1	
自己収入	780	774	▲7	
事業収入	568	516	▲52	
外部資金研究費等	147	157	11	
その他収入	66	100	34	
前中期目標期間繰越積立金 取崩	104	125	21	
目的積立金取崩	171	289	118	
計	4,697	4,828	132	

支 出

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
業務費	3,334	3,402	68	
試験研究経費	979	1,226	247	
外部資金研究費等	103	121	18	
職員人件費	2,252	2,055	▲197	
施設整備費	740	693	▲47	
一般管理費	622	526	▲96	
計	4,697	4,621	▲75	

(2) 設 備

(A) 主要新設機器

和泉センター

機器名称	メーカー名	型式
分析機能付き走査電子顕微鏡	日立ハイテク	SU3800
シャルピー衝撃強度測定システム	東洋精機製作所	型式IT
電子ビーム積層造形装置	三菱電機	EZ300(特)
全自動微小硬度試験機システム		FM-310ARS-F 型
FE-EPMA リモート対応システム	日本電子	制御用およびリモート用
可変周波数可変電圧電源	菊水電子工業	PCR12000WE2RS
EMI レシーバ	ローデ・シュワルツ	ESR7
イムニティ自動計測システム	AMETEK	CDNM132S CDNM232S CDNM332S
ハイブリッドアンテナセット	Schwarzbeck	VULB 9168
妨害電力測定用クランプ	TESEQ	Absorbing Clamp MDS 21B Comm Mode Absorbing Device CMAD 20B
アクティブループアンテナ	ETS	Active Loop H-Field 6502 Linen-Phenoloc Yripod 4-TR Swivel Head 102308
エネルギー分散型蛍光 X 線分析装置	島津製作所	EDX-8100 型

森之宮センター

機器名称	メーカー名	型式
キセノン光源	朝日分光	MAX-350
電位差自動滴定装置	京都電子工業	AT-710M
高速液体クロマトグラフ	島津製作所	SCL-40
マルチチャンネル電気化学測定装置	北斗電工	HJ1001SD8 (-2~10V/1A8ch)
真空加熱プレス機	井元製作所	IMC-4640
光触媒環境浄化装置	島津理化	SSC-01V
BELSORP-max II アップグレードキット	マイクロラック・ベル	334VP-UG
固体・液体試料測定用核磁気共鳴(NMR)システム	日本電子	JNM-ECZ400R
TD-NMRminispecmq20-OY2システム	ブルカー・ジャパン	NF4983
オスミウムコーター	フィルジェン	OPC80T-G
プラズマチャンバーユニット	電子技研	PC-S150RIE
小型引張試験システム	アクロエッジ	OZ918
簡易ドラフトシステム	多田製作所	スチール製卓上フード
リアルタイムPCRシステム	アジレント・テクノロジー	AriaMxリアルタイムPCRシステム
サイド実験台一式	ダルトン	WM1K-AB6M
熱重量示差熱分析装置	パーキンエルマー・ジャパン	STA6000
キャピラリー電気泳動質量分析システム	アジレント・テクノロジー	G6530A
摩擦摩耗試験機	新東科学	トライボギアTYPE:40
粘弾性測定装置	アントンパール・ジャパン	MCR702

機器名称	メーカー名	型式
トリプル四重極型ガスクロマトグラフ質量分析装置	島津製作所	GCMS-TQ8050NX
誘電特性測定システム	キーサイト・テクノロジー	N5290A
全有機炭素分析装置	アナリティクイエナジャパン	multi N/Cシリーズ
フーリエ変換赤外分光光度計	島津製作所	IRSpirit-T

(B) 主要設備機器

和泉センター

①分析機器

機器名称	メーカー名	型式
触媒・吸着剤評価装置	マイクロトラック・ベル	BELCATII-VP
細孔径分布・比表面積測定装置	マイクロトラック・ベル	BELSORP-max II
レーザ回折・粒子径分布測定装置	バックマン・コールター	LS13 320XR
広帯域粒子径分布測定装置	堀場製作所	LA-920, LB-550, 計測制御部
波長分散型蛍光 X 線分析装置	リガク	ZSX PrimusIV
電界放射型 X 線マイクロアナリシス	日本電子	JXA-8530F, IB-09010CP
X 線分析顕微鏡	堀場製作所	XGT-5200WR
X 線光電子分光分析装置	アルバックファイ	PHI Quantera CV
大気非曝露表面分析システム	日本電計	グロー放電発光分析装置用、イオンミリング装置用トランスファーベッセル
ICP発光分光分析装置	日立ハイテックサイエンス サーモフィッシャーサイエンティフィック	SPS3520UV, iCAP6300Duo
高精度型 ICP 発光分析装置	島津製作所	ICPV-8000
ICP 質量分析装置	サーモエレクトロン 他	X-7, 他
グロー放電発光分析装置	リガク	GDA750
光電測光式発光分析装置	島津製作所	PDA-7000 (鉄鋼系), PDA-7000 (非鉄系)
X 線回折装置	リガク	Smart Lab
熱分析システム	日立ハイテックサイエンス	DSC7000X, STA7300, TMA7100C
熱伝導率測定装置	アルバック理工	TC-7000H/SB-2
熱分解総合分析装置	アジレント・テクノロジー	5977A-MSD
全有機体炭素計	島津製作所	TOC-LCSH
イオンクロマトグラフ	サーモフィッシャーサイエンティフィック	ICS5000
液体クロマトグラフ質量分析システム	サーモサイエンティフィック	Q Exactive Orbitrap LC
高速液体クロマトグラフ	島津製作所	Nexera XR
ゲル浸透クロマトグラフ	旭テクネイオン	Tri SEC-Model302W 型
ニオイ分析総合システム	島津製作所	ガスクロマトグラフ質量分析計 GSMS QP2010Ultra におい識別装置 FF-2020
レオロジー特性評価装置	サーモサイエンティフィック	HAAKE MARSIII
顕微ラマン分光光度計	日本分光	NRS-3300
フーリエ変換赤外分光光度計	アジレント・テクノロジー	Agilent660/620 FastImage IR
テラヘルツ分光システム	日邦プレジジョン	Tera Prospector
遠赤・中赤外分光分析装置	ブルカー・ジャパン	VERTEX70FM

機器名称	メーカー名	型式
汎用型核磁気共鳴装置	ブルカー・ジャパン	AVANCEIIIHD400 型

②形状測定機器

機器名称	メーカー名	型式
白色干渉型三次元表面形状解析装置	ザイゴ	New View 100
触針式表面粗さ計	ランクテラー・ホブソン	S5 フォームタリサーフシリーズ
三次元形状測定装置	ミツトヨ	特 QV606-PRO
非接触3次元スキャナシステム	GOM	ATOS Core
非接触三次元変位・ひずみ測定器	丸紅情報システムズ	非接触 3D ひずみ測定システム(ARAMIS)・プレス成形測定システム(ARGUS)
2次元レーザ変位計	キーエンス	LJ-V7000
超精密自由曲面形状測定システム	松下電器産業	UA3P-5
非破壊検査用 X 線 CT システム	東芝ITコントロールシステム	TOSCANER-32300 μ FD
高分解能 X 線 CT 装置	ユニハイトシステム	XVA-160 α M (口 200 タイプ)
摩耗形態測定機	ミツトヨ	SV-3000S CNC/Y
非接触三次元摩耗形態測定機	ミツトヨ	SSV-9724.3D
薄膜表面スキャン・プロファイラー	ケーエルエー・テンコール	P-15 型
蛍光 X 線膜厚計	フィッシャー・インストルメンツ	XVD-SDD

③顕微鏡

機器名称	メーカー名	型式
電界放出型走査電子顕微鏡 (FE-SEM)	日立ハイテクフィールドイジング	Regulus8230
走査型電子顕微鏡(高分解能型)	日本電子	JSM-6301F
球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡システム	日立ハイテクノロジーズ	HD-2700, FB2200
電子線三次元表面形態解析装置	エリオニクス	フィールドエミッション電子線三次元粗さ解析装置 (ERA-8900FE) EDS/EBSD インテグレーションシステム
低真空走査電子顕微鏡	日立ハイテクノロジーズ	Miniscope TM3030Plus
元素分析付高分解能電界放出型走査電子顕微鏡	日立ハイテクノロジーズ、エダックスジャパン	S4800 システム、GenesisXM2 システム
走査型プローブ顕微鏡	セイコーインスツルメンツ	SPI3800N (表面物性評価機能付き)
共焦点顕微鏡	レーザーテック	HD100D-T

④材料強度試験機器

機器名称	メーカー名	型式
500kN 材料試験機計測制御装置	島津製作所	UH-500kN I 型用 TRAPEZIUMX
10トン材料試験機	米国インストロン	5583 型
インストロン万能材料試験機	米国インストロン	4206
材料強度試験機	島津製作所	UH-500kNX、500kNI、100kNXR
二軸引張試験機	島津製作所	2AT-5000 形
高速引張り試験機	島津製作所	HITS-T10-S

機器名称	メーカー名	型式
万能材料試験機	インストロン・ジャパン	5583
静的・動的圧力測定装置	スイス・キスラー	9265B 型、9443B 型、9255B 型、9272 型 他
大型貨物圧縮試験機	島津製作所	AG-250kNES 形
箱圧縮試験機	島津製作所	AG-100KNI MI 型
デジタル微小硬度計	山中化学	FM-310 型 荷重タイプ A
全自動マイクロビッカース硬さ試験機システム	ミツトヨ	HM-220D
X線応力測定装置	リガク	Auto MATE
微小部X線応力測定装置	理学電機	PSPC/RSF システム
ねじ締付け試験機	日本計測システム	NST-1000NM、NST-100NM
タッピンねじ等ねじ込み試験機	ベクトリックス	PCトルクアナライザーAC サーボ型 20Nm 型
精密ねじり試験機	島津製作所	TTM-3KN.mA 型
摩擦摩耗試験機(ピン・オン・ディスク型)	神鋼造機	SZ-FT-93B
2軸平面しゅう動式摩擦磨耗試験機	新東科学	トライボギア TYPE:3303
回転式摩擦摩耗試験機システム	新東科学	トライボギア TYPE:35 TYPE:FJ-3TLH
ジオシンセティックス摩擦特性評価装置	丸東製作所	SI-49S
シャルピー衝撃試験機	米倉製作所	50C(PU50)
緩衝材用落下衝撃試験機	Lansmont	クッションテスター Model23C
自動制御型衝撃試験装置	ボックス・ブラウン	Model-152
ナノインデント	ハイジロン	トラボインデント TI-950

⑤電気計測機器

機器名称	メーカー名	型式
静電気試験器	日本測器	ノイズ研究所 ESS-B3011A(本体)、GT-30RA(放電ガン)
電力周波数磁界イミュニティ試験装置	日本測器	マイクロウェーブ ファクトリーMMF-1.5-100 (磁界発生装置)、Narda S.T.S. ELT-400(磁界測定器)
高調波/フリッカ測定装置	国華電機	Newton4th PPA5531(パワーアナライザ)、NF回路 ES4153(50A仕様単相/三相リファレンスインピーダンスネットワーク)
部分放電測定装置	フジクラ・ダイヤケーブル	部分放電試験装置 B010
走査型振動電極システム	北斗電工	HV-301 型
ワイドダイナミックレンジ電気特性評価システム	東陽テクニカ	8310 型 他
マイクロ波ネットワーク・アナライザ・システム	アジレント・テクノロジー	E8361A、85070D
イミュニティ自動計測システム	AMETEK	CDNM132S CDNM232S CDNM332S
EMC (イミュニティ/エミッション)評価・解析装置	日本測器	放射イミュニティ試験装置 TS5000 他
可変周波数可変電圧電源	日本電計	PCR12000WE2RS
スペクトルネットワークアナライザ	ローデ・シュワルツ・ジャパン	ZNB8
シグナルスペクトラムアナライザ	ローデ・シュワルツ・ジャパン	FSV30
アンテナシステム	シュワルツベック	VULP9118A

機器名称	メーカー名	型式
AI用サーバーシステム	HPCシステムズ	NVIDIA DGX Station
ポータブル導電率計	フィッシャー	SIGMASCOPE SMP350
雷サージ試験装置	ノイズ研究所、NF 回路設計ブロック	LSS-F02C3, LSS-720B, ONS-40429-3W
EMI 総合測定システム	アドバンテスト	
電池サイクル(寿命)評価装置	エレクトロフィールド	
多チャンネル高分解能オシロスコープ	テレダイン・レクロイ・ジャパン	MDA810 電機

⑥環境試験機器

機器名称	メーカー名	型式
二酸化硫黄ガス腐食試験機(バッチ式)	スガ試験機	GS-DIN
二酸化硫黄ガス腐食試験機(連続フロー式)	ファクトケイ	KG200
恒温恒湿槽	エスペック	PL-3J
低温型恒温恒湿槽	エスペック	PSL-2J
小型塩水噴霧試験機	スガ試験機	STP-90V-5
大型塩水噴霧試験機	スガ試験機	STP160
小型キャス試験機	スガ試験機	CAP90V5
複合サイクル試験機	スガ試験機	CYP-90
メタルハライドウェザーメータ	岩崎電気	アイスパー UV テスター SUV-W161
高照度キセノン耐候性試験装置	スガ試験機	スーパーキセノンウェザーメーター SX2D-75
高照度キセノンウェザーメータ	スガ試験機	SX-75
紫外線蛍光ランプ耐候性試験機	Q- Panel	QUV-Spray-SP
大型貨物用振動試験機	振研	G-6230L-3LT-115 型
小型振動試験機	IMV	PET-05、PET-05A
蓄積疲労振動試験システム	IMV	K2 FATIGUE
包装貨物用振動試験装置	振研	G-5230NS 型
輸送環境用恒温恒湿槽	エスペック	TBE-3EW6PZT

⑦加工・製造機器

機器名称	メーカー名	型式
金属粉末積層造形装置	EOS	EOSINT M280
金属粉末積層造形物用弾性研磨材ブラスト装置	不二製作所	ニューマ・ブラスター・シリウスP SFCP-3 型 ニューマ・ブラスター・シリウスZ SFKSRZ-2 型
プラスチック粉末積層造形装置	EOS	FORMIGA-P110
微粉末積層造形装置	3D SYSTEMS	ProX DMP200
超精密曲面加工機	豊田工機	AHN60-3D
塑性加工再現試験機	アサイ産業	EFP130
熱間加工再現試験装置	富士電波工機株	THERMECMASTOR-Z FTZ-203A
ダイヤモンドワイヤーソー	ムサシノ電子	CS-203・

機器名称	メーカー名	型式
試料研磨機	リファインテック	APN-228K
乾式電解研磨装置	GPAINNOVA	DLyte 100 I
ACサーボ順送プレス装置	コマツ産機 ほか	ハイブリット AC サーボリングプレス H1F200 他
ワークショップ汎用工作機械(立型マシニングセンタ)	森精機	Dura Vertical 5060
5軸制御マシニングセンタ	オークマ	MU-4000V
タッピングマシン	ファナック	ROBODRILL α-T14iFa
スクリュ・プリプラ式射出圧縮成形機	ソディック	ツパール TR8052
二軸押出試験機	東洋精機製作所	2D25WH
多層膜製造装置	東洋精機製作所	三層フィルム製造装置
ファイバーレーザ微細加工装置	赤澤機械	AKZ2011221-1
微細複合加工装置	Smaltec	EM203-HS
多目的真空熱処理炉	日本テクノ	NVG-SE-302020S
高周波誘導溶解炉	富士電波工機	FTH-100-3M, FBT-100, FBT-10, FVPM-10
マグネトロンスパッタ装置	大阪真空機器製作所	MS-3C100L
アンバランスド・マグネトロンスパッタ装置	神戸製鋼所	UBMS202 型
イオンプレーティング装置	日新電機	MAV26S-3S 型
エアロプラスマ溶射装置	エアロプラスマ	APS7050
高速シリコンディープエッチング装置	住友精密工業	MUC21-ASE-SRE-v1602
高精度フォトマスク作製装置	HIMT	DWL-66FS レーザー直接描画装置
高密度プラズマアシスト薄膜作製装置	神港精機	ACV-1060
多機能真空蒸着装置	理研	RVC-2-ICP
高精度フォトリソグラフィ装置	カールズース	SUSS MA4IR(他 4)
リアクティブイオンエッチング装置	サムコインターナショナル研究 所	RIE-10N 型(他 2)
半導体熱処理装置	光洋リンドバーク	274A
電極薄膜作製装置	理研	RSC-3ERD
半導体デバイス製造用スパッタ装置	クライオバック	マグネトロンスパッタ装置CR-SP-3NN
イオンスパッタ装置	日立ハイテクフィールドイング	日立 MC1000 型
冷却イオンミリング装置	日立ハイテクノロジーズ	IM4000 Plus
雰囲気制御炉	富士電波工業	抵抗加熱式加圧焼成炉 FVPS-R-100/120 FRET-18
放電プラズマ焼結機	住友石炭鉱業	SPS-1020
有機物蒸着装置	サンバック	

⑧その他機器

機器名称	メーカー名	型式
ワークステーション HP Z840	日本 HP	Z840
はんだぬれ性試験機 5200TN	レスカ	5200TN
ヘリウムリークディテクタ	島津産機システムズ	MSE-2403
双腕ロボット	アールティ	RT-SCIURUS17

機器名称	メーカー名	型式
フォークリフト 8FB14	豊田自動織機	8FB14
大型配光特性測定装置	PIMACS	NeoLight 9500 OSP
分光エリプソメーター	ジェー・エー・ウーラム・ジャパン	M-2000UI
ガス循環精製機付パーシジ式グローブボックス	美和製作所	DBO-1.5KP-OFSGK4 型
循環精製装置付大気圧型グローブボックス	ユニコ	UL-800A
UV オゾンクリーナー	フィルジェン	UV253V8F
振動シミュレータ	IMV	K2-Sprint
分光放射照度計	オーシャンオプティクス	QE Pro HC-1
光学式モーションキャプチャーシステム	OptiTrack ほか	Prime 17W ほか
アンモニアガス検知器・圧力調整器	理研計器 ほか	GD-70D ほか

森之宮センター

① 試験機器・装置

機器名称	メーカー名	型式
キャピラリーレオメーター	東洋精機製作所	1-C
万能材料試験機	島津製作所	オートグラフ AGS-J 5KN
衝撃試験機	東洋精機製作所	シャルピー/アイゾット
洗浄力試験機	上島製作所	
台所用洗剤用洗浄力試験機	東京電通	リーナッツ改良型 TG71201S
耐折試験機	安田精機	MIT 型
ディスクキュアテスター	神藤金属工業所	
透気度試験機	安田精機	ガーレー型
引裂試験機	安田精機	エレメントルフ型
摩耗試験機	テーバー型	MODEL174
荷重たわみ温度試験機	マイズ試験機	No.520-PC
万能材料試験機	島津製作所	AGS-10kNX
万能材料試験機	ミネベア	TGI-50kN
表面性試験機	新東科学	HEIDON-14S/D

② 分析機器・装置

機器名称	メーカー名	型式
イアトロスキャン	三菱化学ヤトロン	MK-5
近赤外分光光度計	島津製作所	3100A
紫外可視近赤外分光光度計	日本分光	V-780
旋光度測定装置	日本分光	ポーラリメーター
微小部鏡面反射測定装置	大塚電子	FE-3000
分光色彩計	トプコン	SC-777
分光式色差計	日本電色工業	SE-2000
万能倒立顕微鏡	ニコン	DIAPHOT-TMD
パルスフィールド電気泳動装置	BIO-RAD	CHEF-DRII
FT-IR 用観察型ダイヤモンド ATR	センサーテクノロジー	DuraScope I

機器名称	メーカー名	型式
微生物群集解析システム	BIO-RAD	Dcode
二次元電気泳動システム	アマシャムバイオサイエンス	Multiphor II
赤外分光光度計	日本分光	FT/IR-4100
紫外可視分光光度計	島津製作所	UV-2550
瞬間マルチ測光システム	大塚電子	MCPD-7700
光沢度計	コニカミノルタ	GM-268PLUS
変角光度計	日本電色工業	GC-5000L
自動変角絶対反射率測定装置	日本分光	ARMN-920
プレートリーダー(吸光、蛍光、発光)	PerkinElmer	Nivo 3F
全有機炭素分析計(TOC分析計) (水系試料測定用)	アナリティク・イエナ	multiN/C3100
全有機炭素分析計(TOC分析計) (固体試料測定用)	アナリティク・イエナ	multiN/C3100, HT1300

③ 加工機器・装置

機器名称	メーカー名	型式
大型滑走式マイクローム	ライカポリカット	
高速振動試料粉碎機	シー・エム・ティ	TI-100
高周波予熱機	富士電波工機	FDP-323M
コンターマシン	ワイエス工機	VZ-400
真空圧縮成形機	神藤金属工業所	WFA型
コンタマシン(帯鋸盤)	SINDENKI	CUT-500
複合材料切断機	丸東三友製作所	AC-300CF
マイクロカッティングマシン	EXAKT	
超小型射出成形機	CSI	CS-183
トランスファ成形機	神藤金属工業所	HA-50
ニーダー	森山製作所	
圧縮成形プレス	神藤金属工業所	手動式(37t)
研磨機	リファインテック	APM-128
ボールミル回転架台	タナカテック	RBL-2DTU
ハンディラップ	日本電子データム	HLA-2
電気マッフル炉	アドミンテック東洋	KL-280
自動面積計	林電工	AAM-9
圧縮成形金型		50φ×2t
ポット型染色試験機	辻井染機工業	赤外線加熱染色機 MCD-306EPT

④ 環境試験器・装置

機器名称	メーカー名	型式
音響環境計測装置(無響室)	高山工業	
ギヤー老化試験機	スガ試験機	TG-100
恒温恒湿器	タバイエスペック	プラチナス Kシリーズ
恒温恒湿器	ナガノサイエンス	LH41-14P
恒温器	タバイエスペック	LH-113
ワークオペレーション型恒温器	タバイエスペック	WU-200S
風速計	カスタム	CW60
恒温恒湿器	アドバンテック	THE051FA
乾熱滅菌機	ヤマト科学	SG810
染色摩擦堅ろう度試験機	安田精機製作所	学振型
恒温恒湿器	ヤマト科学株	IG400

⑤ 計測機器・装置

機器名称	メーカー名、	型式
位相差顕微鏡	ニコン	XF-PH-2
カールフィッシャー水分測定装置	三菱化学	CA-200
起泡力測定装置	ロスマイルス法	
実体顕微鏡	ニコン	SMZ-10A (CCD カメラ付)
実体顕微鏡	オリンパス	SZX12
照度計	トプコンサービス	IM-5
静電気半減期測定装置	シント静電気	H-0110-C
接触角測定装置	協和界面科学	CAX-150
デュロメータ硬度計	高分子計器	A型、D型
電気抵抗測定装置	横河電機	HP4339A
バーコール硬度計	コールマン	GYZJ 934-1
万能工具顕微鏡	東京光学機械	T.U.M-150B
非接触ハンディ温度計	キーエンス	IT2-80
表面自由エネルギー測定装置	協和界面科学	CAX-150 (FAMAS)
表面張力計	協和界面科学	CBVP-A3(吊板式)
表面張力計	クルス	BP-2(最大泡圧法)
分子配向計	王子計測機器	MOA-6015
偏光ひずみ計	神港精機	ポーラリメータ
偏光顕微鏡	オリンパス	BHS-PC-B型
レーザー顕微鏡	オリンパス	LEXT OLS4100
ポータブルポテンシオガルバノスタット	北斗電工	HA-151
無抵抗電流計	北斗電工	HM-104
摩擦帯電圧測定装置	興亜商会	RST-201
BOD 測定装置	タイテック	200F

機器名称	メーカー名、	型式
化学発光撮影装置	東洋紡績	FAS-1000
双眼実体顕微鏡		単一倍率 40 倍
pH メーター	HORIBA	pH meter F-23
触針式段差・表面粗さ計	小坂研究所	ET3000i
FFT アナライザ	小野測器	DS-2000
ガウスメーター	レイクショア	475 型
テクスチュロメータ	全研	GTX-2-IN
精密騒音計	リオン	NL-52
電子天びん(国家検定付) 1g~6200g	島津製作所	UW6200HV
分析天びん、0.01g~320g	島津製作所	AUX320
多波長アッペ屈折計	アタゴ	DR-M4
ロックウェル硬さ試験機	ミットヨ	HR-522
実体顕微鏡	オリンパス	SZX16
自動融点測定器	メラートレド	MP80

⑥ その他の機器・装置

機器名称	メーカー名	型式
オートクレーブ	日東オートクレーブ	NU-5(200)
オートクレーブ	平山	HV-50
オートクレーブ	平山	HV-50LB
加熱ステージ (光学顕微鏡用)	メラー	FP-800
高速冷却遠心機	日立	CR22FM/CR26H
交流/直流整流装置	高砂製作所	GPO110-20
紫外線ハンドランプ	スペクトロライン	ENF-260C
真空熱処理炉	いすゞ製作所	DKRO-13K
真空乾燥機	EYELA	VOS-200SD
超音波発生装置	久保田製作所	201M
定電圧/定電流電源装置	高砂製作所	GPO50-2
凍結真空乾燥機	東京理化器械	FDU-2000
非接触三次元形状入力装置	コニカミノルタ	VIVID-910
有機溶媒蒸気吸着装置		流通式
スピコーター	ミカサ	1H-D7
電子冷却恒温槽	SAMOL	TB-1
恒温槽	アドバンテック	LS-30602A(スターラー付き)
ホモジナイザー	NISSEI	AM-3
コンパクトハンディクーラー	アズワン	200TN
ジャーファーマンター	三ツワ理化学	KMJ-30-2U
フレンチプレス	大岳製作所	本体 5615 セル 5501
超音波細胞破碎装置		UCD-200TM

機器名称	メーカー名	型式
ストマッカー(ブレンダミックス)	東京エムアイ商会	
温度傾斜培養機	サンキ精機	RLS-20K
フラクションコレクター	アドバンテック東洋	SF-2120
超音波洗浄器	アズワン	ASU-3D
多検体細胞破碎装置	バイオメディカルサイエンス	シェークマスター
三次元形状入出力装置	ローランドディージー	MODELA MDX-20
リアルタイム PCR 装置	Agilent Technologies	Mx3000P
熱風循環式乾燥機	松井製作所	PD-80
マグネトロン型イオンスパッタリング装置	日本電子	JFC-1600
電子回路プリンタ	Voltera	V-ONE

⑦ ライセンス装置

機器名称	メーカー名	型式
食品物性測定レオメーター	ユービーエム	Rheosol G-5000
メルトインデックステスト	安田精機製作所	No.120-SAS- 2000
グロー放電発光分析装置	リガク	GDA750
フーリエ変換赤外分光光度計	Thermo Scientific	Nicolet6700FTIR
レーザーラマン分析装置	日本分光	NRS-3100
濃厚系粒径アナライザー	大塚電子	FPAR-1000
ゼータ電位計 (標準セルのみライセンス対応)	大塚電子	ELSZ-2000Z
マトリクス支援レーザー脱離イオン化飛行時間型質量 分析装置(MALDI/TOFMS)	島津製作所	AXIMA Confidence
DART 質量分析装置(DART/MS)	エーエムアール 島津製作所	DART-SVP LCMS-2020
樹脂混練・成形評価装置		小型混練機 DSM Xplore MC15M 試験片作製用射出成形機 DSM Xplore IM12M
ソーラーシミュレーターシステム	分光計器	K-0208
分析型透過電子顕微鏡装置	日本電子	JEM-2100
分析型走査電子顕微鏡	日本電子	JSM-6610 LA
走査電子顕微鏡	日立ハイテクノロジーズ	SU1510
集束イオンビーム加工観察装置(FIB-SEM)	日本電子	JIB-450

⑧ 経済産業省関連事業による導入機器・装置

電池開発評価センター装置(蓄電デバイス作製・評価システム)

機器名称		メーカー名	型式など
電極液調整塗工装置	電極液調整装置	クラボウ	マゼルスター KK-250S
	電極塗工装置	テスター産業	PI-1210
	ロールプレス機	タクミ技研	SA-602
	定温乾燥機	アドシテック	DRD420DA
ラミネートセル作製装置	打ち抜き機	宝泉	PRESS CUTTER LL 型
	超音波接合機	BRANSON	40MA-XAE-50
	注液機	TOSEI	SV-150
	シール機	富士インパルス	T-130K、T-230K
コイン電池作製装置	打ち抜き機	宝泉	打ち抜き用金型:負極用 φ16.1mm、 正極用 φ15.9mm、 セパレータ用 φ17mm・φ24mm
	手動かしめ機	宝泉	CR2032 用
	分解機	宝泉	CR2032 用
充放電測定装置		Solartron analytical	1470E Cell test system
インピーダンス測定装置		Solartron analytical	1470E Cell test system
高温伝導度測定システム		東陽テクニカ	HT-Z-800
真空定温乾燥機		ヤマト科学	DP200
ドライチャンバー		ダイキン工業	HRW-60AR
グローブボックス		M.BRAUN	LABmaster PRO SP

傾斜切削装置付顕微 IR

機器名称	メーカー名	型式
赤外分光光度計部	ブルカー・オプティクス	VERTEX70
赤外顕微鏡部	ブルカー・オプティクス	HYPERION3000
試料作製用傾斜切削装置部	ダイブラ・ウィンテス	DN-GS

マイクロ波分解 ICP-AES

機器名称	メーカー名	型式
マイクロ波試料前処理装置	マイルストーン	ETHOS UP
マルチチャンネル型 ICP-AES (マルチチャンネル型高周波誘導結合 プラズマ発光分光分析装置)	サーモフィッシャーサイエンティフィック	iCAP7400 Duo

科学技術計算センター装置(設計支援・解析用シミュレーションシステム)

機器名称	メーカー名	型式
熱流体解析シミュレータ	ハード: 日本コンピューティングシステム ソフト: Mentor Graphics	SVC82697Av4-GXPHS FloTHERM V11.2
構造解析シミュレータ	ハード: 日本コンピューティングシステム ソフト: Dassault Systems Simulia	VC82697Av4-GXPHS SIMULIA Abaqus2017
分子設計支援シミュレータ	ハード: 日本コンピューティングシステム ソフト: Dassault Systems Biovia	VC82697Av4-GXH-U Material Studio2017R2
樹脂流動解析シミュレータ	ハード: 日本コンピューティングシステム ソフト: 東レエンジニアリング	VC82697Av4-GXPHS 3D-TIMON10

(3) 沿 革

旧大阪市立工業研究所は、大阪地域における工業の発展を図るため、化学を主とした工業技術に関する公設試験研究機関として、大正5年7月に北区牛丸町の大阪市立工業学校の構内に創立した。旧大阪府立産業技術総合研究所は、府内工業界特に中小企業の技術指導とそのレベルアップを目的として、昭和4年4月大阪市西区江之子島に創立した。両機関の新設合併により、平成29年4月1日に地方独立行政法人大阪産業技術研究所が設立した。

<旧大阪府立産業技術総合研究所>

昭和 4年 4月	大阪市西区江之子島の旧大阪府庁舎に大阪府工業奨励館を創設
同 7年 4月	大阪府金属材料研究所(所長:東北帝国大学総長理学博士本多光太郎)を併設 11月 天皇陛下が産業奨励のため来館される。
同 9年 9月	泉北郡大津町(現泉大津市)に織物試験部大津分館を新設
同 11年 4月	大阪府金属材料研究所を併。
同 13年 3月	附属工業会館を新設し、工業図書館を併設
同 14年 4月	堺市から市立工業研究所の寄付を受け、これを拡充し堺分館とする。
同 17年 4月	大津分館を独立させ、大阪繊維工業指導所を創設
同 20年 3月	戦災で、大阪府工業奨励館の本館、附属工場その他を焼失
同 23年 2月	工業奨励館復興促進委員会を設置し、復興に着手
同 27年 4月	大阪府工業奨励館に、大阪科学技術館を併合 7月 大阪府工業奨励館を、大阪府立工業奨励館に名称変更 8月 大阪繊維工業指導所を、大阪府立繊維工業指導所に名称変更
同 31年 3月	泉佐野市に、大阪府立繊維工業指導所の泉佐野分所を設置 10月 天皇、皇后両陛下が産業ご視察のため来館される。
同 35年 12月	堺市に、大阪府立繊維工業指導所の堺分所を設置
同 37年 6月	大阪市東淀川区に、大阪府立繊維工業指導所の大阪分所を設置

<旧大阪市立工業研究所>

大正 5年 7月	大阪市北区牛丸町大阪市立工業学校構内に創立
同 10年 3月	市立大阪工業研究所を大阪市立工業研究所と改称
同 12年 5月	大阪市北区扇町に新築移転
同 14年 5月	工業研究所所属の産業奨励館竣工
昭和 17年 9月	赤川分室を開設
同 21年 10月	今里分室を開設
同 22年 8月	赤川分室を廃止し、赤川総合実験場を開設
同 23年 4月	農産加工模範工場開設
同 25年 8月	赤川総合実験場を廃止
同 26年 8月	農産加工模範工場を市立大学に移管
同 27年 7月	そごう分室を開設
同 37年 12月	今里分室を東成区玉堀町に移転し玉造分室と改称

同 39年 4月	布施市(現東大阪市)から市立工芸指導所の移管を受け、大阪府立工業奨励館東大阪分館とする。		
同 41年 3月	大阪府立繊維工業指導所の泉大津本所を全面改築		
同 47年 5月	吹田市に、皮革試験所を設置	同 42年 5月	そごう分室を廃止
同 48年 4月	大阪府立工業奨励館を大阪府立工業技術研究所に、大阪府立繊維工業指導所を大阪府立繊維技術研究所に名称変更		
同 50年 12月	両研究所ともに、課制を廃止し、研究室制を敷く。	同 57年 4月	玉造分室を廃止 大阪市城東区森之宮(現在地)に新築移転 開放研究室を設置
同 58年 1月	大阪府立繊維技術研究所の泉佐野分所を全面改築		
同 62年 11月	両研究所を再編整備し、大阪府立産業技術総合研究所となる。 同時にデザイン関係部門は、大阪府立産業デザイン研究センターに移管	同 62年 10月	機能性複合材料開放試験室を設置
同 63年 4月	大阪分所を廃止し、その業務(ニット部門)を泉大津本所に移管		
平成 元年 4月	組織改正を行い、3本所7部、2技術センター、1試験所とする。		
同 4年 12月	大阪繊維リソースセンター内に府有施設を設置	平成 4年 12月	微量元素分析開放試験室を設置
同 8年 4月	大阪本所、泉大津本所、東大阪本所、堺技術センターを統合し、和泉市あゆみ野に新研究所を建設して移転。同時に組織改正を行い、研究室制を廃してグループ制を敷き、7部、1技術センター、1試験所とする。		
同 9年 10月	天皇、皇后両陛下がご視察のため来所される。	同 11年 2月	プロジェクト研究室を設置
		同 12年 1月	最先端材料評価センターを設置
		同 13年 1月	技術支援室を設置
		同 14年 10月	創業支援研究室を設置
同 16年 4月	専門部の組織改正を行い、グループを中規模組織の10専門系からなる3部1試験所とする。		
同 20年 3月	泉佐野技術センターを廃止し、その業務を本所に移管	同 20年 4月	地方独立行政法人に移行
同 24年 4月	地方独立行政法人に移行	同 23年 4月	次世代光デバイス評価支援センターを設置
同 28年 3月	皮革試験所を閉鎖し、その業務を本所に移管	同 26年 3月	電池開発評価センターを設置

■地方独立行政法人大阪産業技術研究所

平成 29年 4月	地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所と地方独立行政法人大阪市立工業研究所の新設合併により設立された地方独立行政法人大阪産業技術研究所に移行
同 29年 7月	本部・和泉センターにて、地方独立行政法人大阪産業技術研究所 設立記念式典を開催
同 29年 7月	森之宮センターにて、地方独立行政法人大阪産業技術研究所 設立記念講演会を開催
同 30年 3月	本部・和泉センターにて、新電波暗室竣工記念式典・講演会・見学会を開催
同 30年 4月	本部・和泉センターにおいて、EMC 技術開発支援センターの運用を開始

(4) 土地及び建物

所在地及び土地面積

総計：83,898.38m²

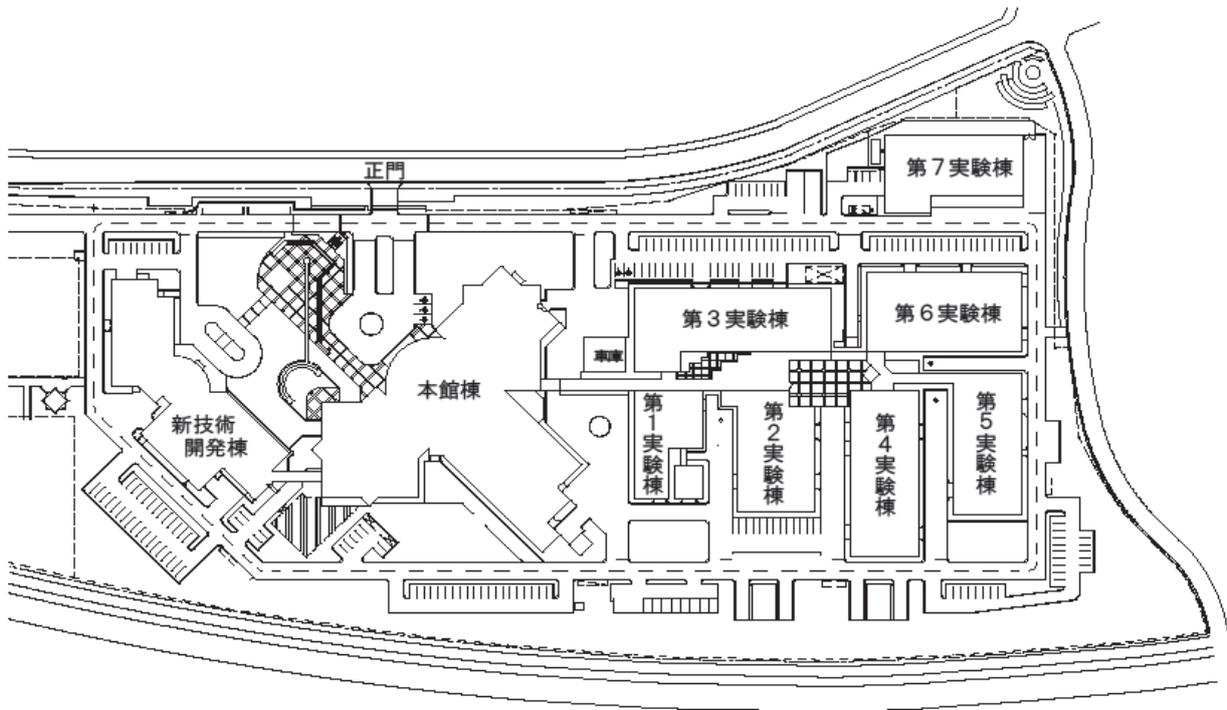
和泉センター	和泉市あゆみ野二丁目7番1号	72,600.18m ²
森之宮センター	大阪市城東区森之宮一丁目6番50号	11,298.20m ²

建物

総計：延 51,963.22m²

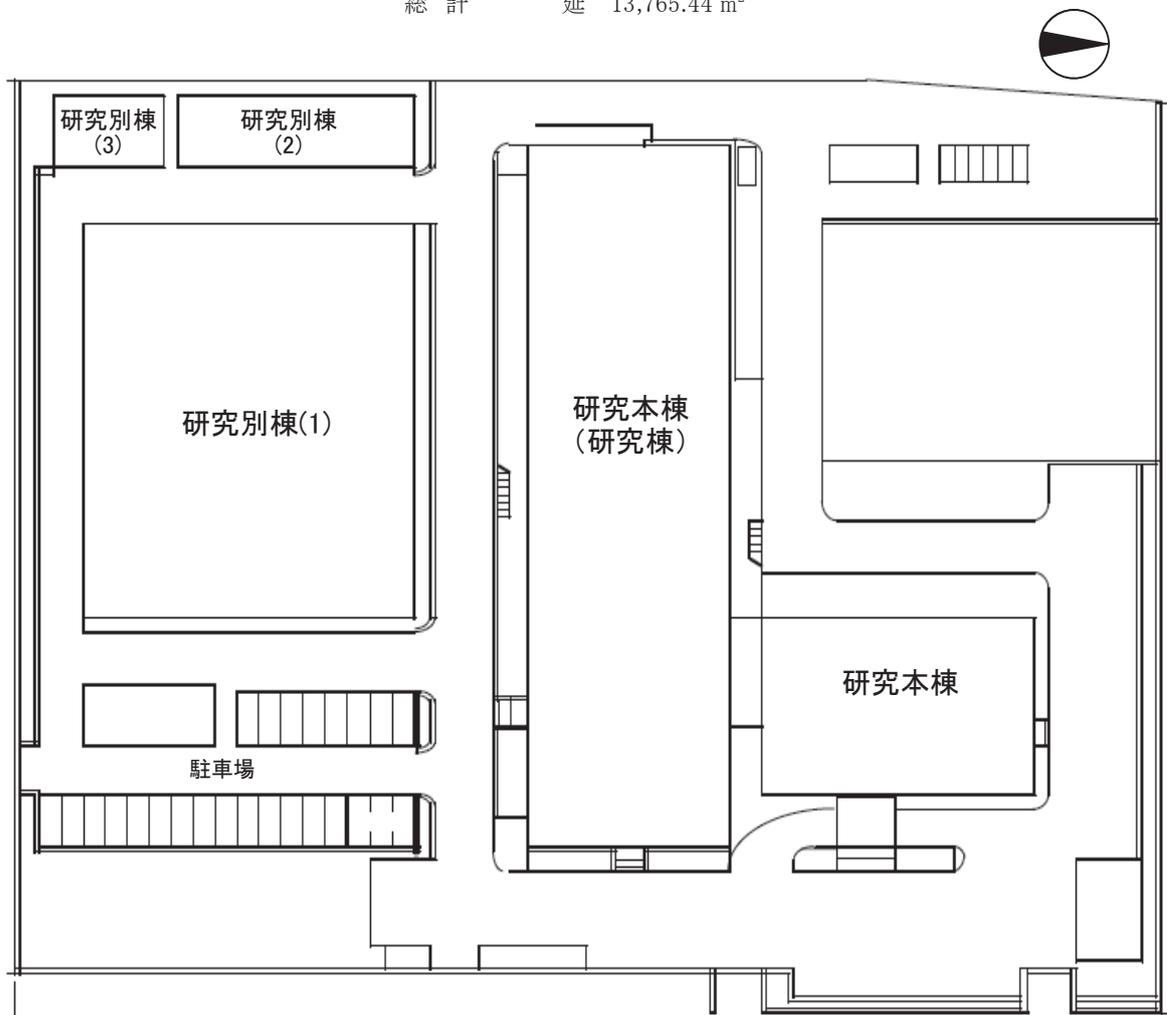
和泉センター

①	研究本館	延	21,448.01m ²	⑥	第4実験棟	延	1,440.00m ²
②	新技術開発棟	延	4,289.98m ²	⑦	第5実験棟	延	1,242.37m ²
③	第1実験棟	延	1,172.15m ²	⑧	第6実験棟	延	2,664.01m ²
④	第2実験棟	延	1,101.48m ²	⑨	第7実験棟	延	1,146.28m ²
⑤	第3実験棟	延	2,028.10m ²		その他		1,674.40m ²
					計		38,206.78m ²



森之宮センター

① 研究本棟	延	11,822.78 m ²
② 研究別棟(1)	延	1,294.46 m ²
③ 研究別棟(2)	延	240.00 m ²
④ 研究別棟(3)	延	140.00 m ²
⑤ その他	延	268.20 m ²
総計	延	13,765.44 m ²



地方独立行政法人大阪産業技術研究所
令和2年度業務年報

令和3年11月発行

発行所

地方独立行政法人大阪産業技術研究所
大阪府和泉市あゆみ野2丁目7番1号
